

太宰府まちづくり市民意識調査

報告書

平成 30 年 3 月

太 宰 府 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の性格	1
3. 調査項目	2
4. 調査結果利用上の注意	3
第2章 調査結果の分析	7
第1節 回答者の属性	7
1. 性別（問1）	7
2. 年齢（問2）	8
3. 世帯構成（問3）	9
4. 職業（問4）	10
5. 通勤・通学先（問4付問1）	11
6. 小学校区（問5）	12
7. 居住年数（問6）	13
8. 住居形態（問7）	14
第2節 住みやすさについて	15
1. 太宰府市の住みやすさ（問8）	15
2. 継続居住意向（問9）	16
3. 住み続けたい理由（問9付問1）	17
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）	19
第3節 日頃の暮らし、行動について	21
1. 子育て支援の推進（問10）	21
2. 高齢者福祉の推進	22
（1）生きがいの実感（問11）	22
（2）高齢者福祉サービスの充実度（問12）	23
（3）高齢者福祉サービスの充実度に対する理由（問12付問1）	24
3. 障がい福祉の推進	28
（1）障がい福祉サービスの充実度（問13）	28
（2）公共施設の弱者への配慮（問14）	29
（3）民間施設の弱者への配慮（問15）	30
（4）交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況（問16）	31
4. 地域福祉の推進（問17）	32
5. 生涯健康づくりの推進	33
（1）健康状態（問18）	33
（2）健康増進の取り組み状況（問19）	34
（3）健康診査の受診状況（問20）	35
（4）健康推進事業の認知度（問21）	36
（5）健康推進事業の参加率（問21付問1）	37
6. 防災・消防体制の整備充実（問22）	38

7. 防犯・暴力追放運動の推進	40
(1) 防犯面の安心度 (問 23)	40
(2) 防犯上危険と思う場所 (問 23 付問 1)	41
8. 安全な消費生活の推進	44
(1) 不当請求や不適正な取引行為の被害状況 (問 24)	44
(2) 被害や不安に感じた内容 (問 24 付問 1)	45
9. 人権を尊重するまちづくりの推進	46
(1) 人権侵害の経験の有無 (問 25)	46
(2) 人権侵害の内容 (問 25 付問 1)	47
(3) 太宰府市での人権の尊重 (問 26)	48
10. 男女共同参画の推進	49
(1) 固定的な役割分担に対する考え方 (問 27)	49
(2) DVを受けた経験がある場合の相談経験 (問 28)	50
11. 生涯学習の推進	51
(1) 生涯学習活動の取り組み状況 (問 29)	51
(2) 運動・スポーツの取り組み頻度 (問 30)	52
12. 文化芸術の振興 (問 31)	53
13. 生活環境の向上	54
(1) 自宅周辺の衛生環境 (問 32)	54
(2) 地域の環境マナーの順守状況 (問 33)	55
(3) 地域の美化運動への参加状況 (問 34)	56
14. 自然共生社会の構築	57
(1) 市内の自然の豊かさについて (問 35)	57
(2) 野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について (問 36)	58
15. 循環型社会の構築	59
(1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況 (問 37)	59
(2) 不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況 (問 38)	60
16. 低炭素社会の構築 (問 39)	61
17. 環境教育・学習の推進 (問 40)	62
18. 未来に伝える景観づくり	63
(1) 市内の自然の美しさに対する評価 (問 41)	63
(2) 市内の歴史的景観の美しさに対する評価 (問 42)	64
(3) 居住地区のまちなみに対する評価 (問 43)	65
19. 計画的なまちづくりの推進	66
(1) 住環境の快適さに対する評価 (問 44)	66
(2) 商業施設等の利便性に対する評価 (問 45)	67
(3) 近くにあると便利だと思う施設 (問 45 付問 1)	68
20. 地域交通体系の整備	72
(1) 市内のバスの利便性に対する評価 (問 46)	72
(2) コミュニティバスの利便性に対する評価 (問 46 付問 1)	73
(3) 市内の鉄道の利便性に対する評価 (問 47)	74
(4) 市内の道路の円滑性に対する評価 (問 48)	75
(5) 歩行者環境に対する評価 (問 48 付問 1)	76
(6) 自転車環境に対する評価 (問 48 付問 2)	77
(7) 外出時の移動手段 (問 49)	78
21. 産業の振興 (問 50)	79
22. 文化遺産の保存と活用	80
(1) 歴史文化遺産に対する評価 (問 51)	80
(2) 歴史文化遺産の日本遺産認定に対する認知度 (問 52)	81

23. 観光基盤の整備充実	82
(1) 観光客の来訪に対する評価 (問 53)	82
(2) 太宰府観光に必要なこと (問 54)	83
24. 国際交流・友好都市交流の推進	84
(1) 市内在住外国人との交流頻度 (問 55)	84
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度 (問 56)	85
25. コミュニティ活動等への参加	87
(1) 自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況 (問 57)	87
(2) ボランティア活動への参加状況 (問 58)	88
26. 情報の共有化と活用	89
(1) 市民と行政との情報共有 (問 59)	89
(2) 行政情報の接触状況 (問 60)	90
(3) 「広報だざいふ」の閲読内容 (問 60 付問 1)	93
(4) 「広報だざいふ」の閲読媒体 (問 60 付問 2)	95
(5) インターネットの利用状況 (問 61)	96
27. 市民のための行政運営	97
(1) 効果的な行政運営に対する評価 (問 62)	97
(2) 市職員の対応や行動に対する満足度 (問 63)	98
28. 太宰府市が行っている施策について	99
(1) 重要度 (33 施策) (問 64)	99
(2) 満足度 (33 施策) (問 64)	104
(3) 重要度と満足度の相関関係	109
(4) 重要度と満足度の領域別相関関係	110
(5) 平成 29 年度の重要度と満足度の相関関係との比較	111
第 4 節 まちづくりに対する自由意見	113
附属資料<使用した調査票>	127

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

市民の声を市政に活かし市民参画の行政を進めていくため、市民の生活実態や問題意識、現状の施策に対する評価、今後のまちづくりに対する期待などを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とする目的で実施した。

2. 調査の性格

(1)調査地域

太宰府市全域

(2)調査対象

太宰府市内に居住する 18 歳以上の市民

(3)調査対象者数

1,000 人

(4)抽出方法

住民基本台帳による無作為抽出法

(5)調査方法

郵送法（お礼兼督促状 1 回郵送）

(6)調査期間

配布：平成 30 年 2 月 10 日（土）

投函締切：平成 30 年 2 月 23 日（金）

（ただし、3 月 6 日到着分まで有効票とした）

(7)回収状況

有効回収数：507 件（回収率 50.7%）

3. 調査項目

回答者の属性	問1	性別	
	問2	年齢	
	問3	世帯構成	
	問4	職業	
	問4付問1	通勤・通学先	
	問5	小学校区	
	問6	居住年数	
	問7	住居形態	
住みやすさについて	問8	太宰府市の住みやすさ	
	問9	継続居住意向	
	問9付問1	住み続けたい理由	
	問9付問2	住み続けたくない理由	
日頃の暮らし、行動について	子育て支援の推進	問10	子育て支援の推進
	高齢者福祉の推進	問11	生きがいの実感
		問12	高齢者福祉サービスの充実度
		問12付問1	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
	障がい福祉の推進	問13	障がい福祉サービスの充実度
		問14	公共施設の弱者への配慮
		問15	民間施設の弱者への配慮
		問16	交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況
	地域福祉の推進	問17	地域福祉の推進
	生涯健康づくりの推進	問18	健康状態
		問19	健康増進の取り組み状況
		問20	健康診査の受診状況
		問21	健康推進事業の認知度
		問21付問1	健康推進事業の参加率
	防災・消防体制の整備充実	問22	防災・消防体制の整備充実
	防犯・暴力追放運動の推進	問23	防犯面の安心度
		問23付問1	防犯上危険と思う場所
	安全な消費生活の推進	問24	不当請求や不適正な取引行為の被害状況
		問24付問1	被害や不安に感じた内容
	人権を尊重する まちづくりの推進	問25	人権侵害の経験の有無
		問25付問1	人権侵害の内容
		問26	太宰府市での人権の尊重
	男女共同参画の推進	問27	固定的な役割分担に対する考え方
		問28	DVを受けた経験がある場合の相談経験
	生涯学習の推進	問29	生涯学習活動の取り組み状況
		問30	運動・スポーツの取り組み頻度
	文化芸術の振興	問31	文化芸術の振興
	生活環境の向上	問32	自宅周辺の衛生環境
		問33	地域の環境マナーの順守状況
		問34	地域の美化運動への参加状況
	自然共生社会の構築	問35	市内の自然の豊かさについて
		問36	野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について
	循環型社会の構築	問37	生ごみ堆肥化の取り組み状況
		問38	不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況
	低炭素社会の構築	問39	低炭素社会の構築
	環境教育・学習の推進	問40	環境教育・学習の推進
	未来に伝える景観づくり	問41	市内の自然の美しさに対する評価
		問42	市内の歴史的景観の美しさに対する評価
		問43	居住地区のまちなみに対する評価
	計画的なまちづくりの推進	問44	住環境の快適さに対する評価
		問45	商業施設等の利便性に対する評価
		問45付問1	近くにあると便利だと思う施設
	地域交通体系の整備	問46	市内のバスの利便性に対する評価
		問46付問1	コミュニティバスの利便性に対する評価
		問47	市内の鉄道の利便性に対する評価
		問48	市内の道路の円滑性に対する評価
		問48付問1	歩行者環境に対する評価
		問48付問2	自転車環境に対する評価
	問49	外出時の移動手段	
	産業の振興	問50	産業の振興
	文化遺産の保存と活用	問51	歴史文化遺産に対する評価
		問52	歴史文化遺産の日本遺産認定に対する認知度
	観光基盤の整備充実	問53	観光客の来訪に対する評価
		問54	太宰府観光に必要なこと
	国際交流・ 友好都市交流の推進	問55	市内在住外国人との交流頻度
		問56	姉妹都市・友好都市の認知度
	コミュニティ活動等への参加	問57	自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況
		問58	ボランティア活動への参加状況
	情報の共有化と活用	問59	市民と行政との情報共有
		問60	行政情報の接触状況
問60付問1		「広報だざいふ」の閲読内容	
問60付問2		「広報だざいふ」の閲読媒体	
問61	インターネットの利用状況		
市民のための行政運営	問62	効果的な行政運営に対する評価	
	問63	市職員への対応や行動に対する満足度	
太宰府市が行っている 施策について	問64(A)	重要度 (33施策)	
	問64(B)	満足度 (33施策)	
自由意見			

4. 調査結果利用上の注意

- (1) 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すN、nは、回答率算出上の基数（標本数）である。
N=標本全数
n=該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）
- (4) 付問は前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。この場合の回答者は設問回答の該当者のみである。
- (5) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- (6) 過去の調査結果と比較検討が可能な設問については、図中ではH25年度調査、H26年度調査、H27年度調査、H28年度調査の表記で掲載している。なお、一部の質問文や選択肢では、過去の調査とは文言が変更になっているものもある。
- (7) 表中「20歳代」は、18歳・19歳を含む。



第2章 調査結果の分析

第2章 調査結果の分析

第1節 回答者の属性

1. 性別(問1)

- 回答者の性別は「男性」が45.4%、「女性」が52.3%となっている。

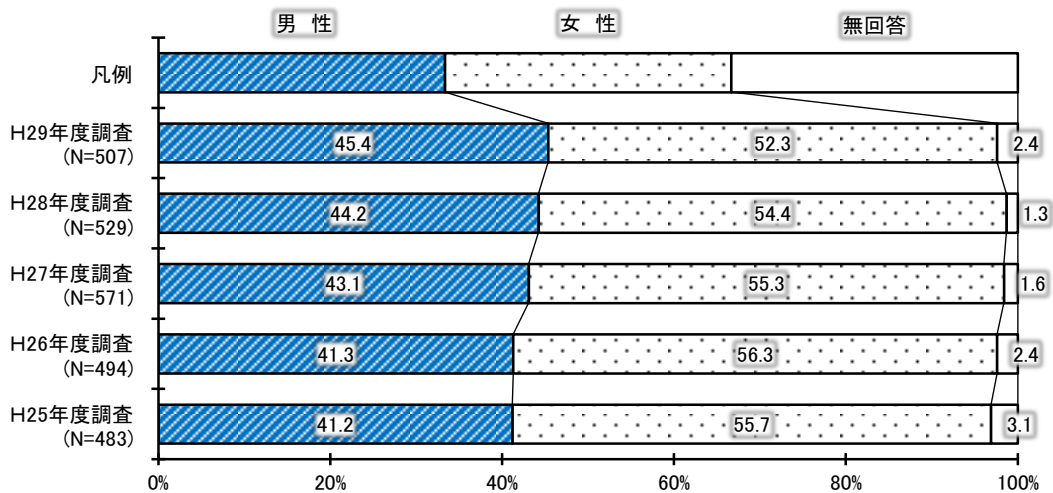
回答者の性別は、「男性」が45.4%、「女性」が52.3%で、女性の方が6.9ポイント高くなっている。

過去の調査結果と比べると、「女性」の方が高い傾向は変わらない。

年代別にみると、70歳代以上を除き、「女性」の方が「男性」より高くなっており、30歳代は「女性」が6割を超えている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区を除き、「女性」の方が高くなっている。一方、太宰府東小学校区は「男性」の割合が5割以上となっている。

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。



		標本数	男性 (%)	女性 (%)	無回答 (%)
全体		507	45.4	52.3	2.4
年代別	20歳代	30	43.3	56.7	-
	30歳代	58	34.5	63.8	1.7
	40歳代	102	47.1	52.9	-
	50歳代	70	40.0	57.1	2.9
	60歳代	118	48.3	51.7	-
	70歳代以上	127	50.4	44.1	5.5
	無回答	2	-	-	100.0
	小学校区別	太宰府小学校区	77	41.6	53.2
太宰府東小学校区		56	53.6	44.6	1.8
太宰府南小学校区		51	41.2	58.8	-
水城小学校区		67	49.3	50.7	-
水城西小学校区		57	40.4	59.6	-
太宰府西小学校区		90	46.7	51.1	2.2
国分小学校区		76	40.8	56.6	2.6
わからない		29	62.1	34.5	3.4
無回答		4	-	50.0	50.0

2. 年齢(問2)

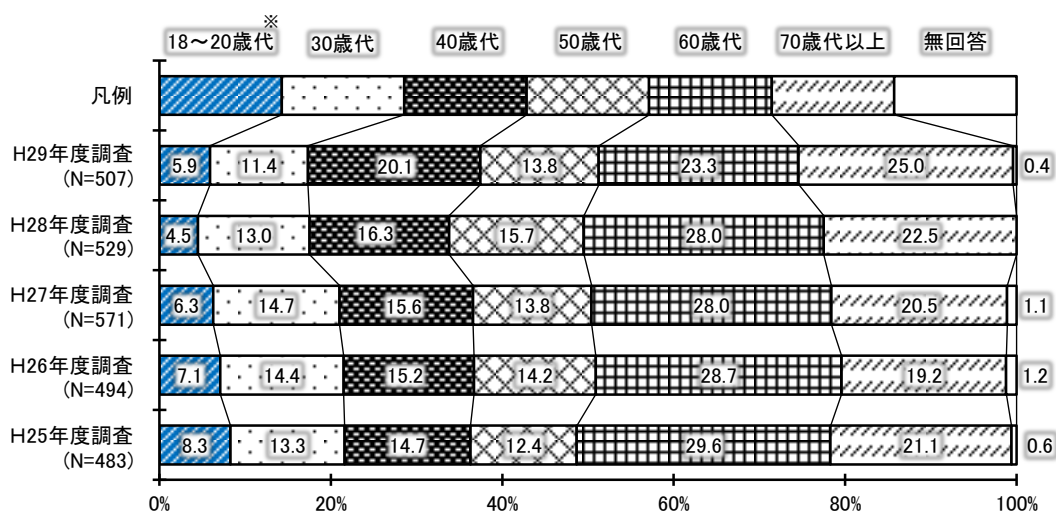
● 回答者の年齢は70歳代以上が最も多くなっている。

回答者の年齢は、「70歳代以上」(25.0%)が最も高く、次いで「60歳代」(23.3%)、「40歳代」(20.1%)、「50歳代」(13.8%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「60歳代以上」の割合は、平成28年度調査から4.7ポイント減少している。一方、「70歳代以上」の割合は2.5ポイント増加している。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府西小学校区を除き、「70歳代以上」が最も高くなっている。一方、太宰府小学校区、太宰府西小学校区では「60歳代」が最も高くなっている。

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(平成30年3月末時点で)



※H27年度調査までは20歳以上、H28年度調査以降は18歳以上が調査対象

		標本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答
全体		507	30	58	102	70	118	127	2
		100	5.9	11.4	20.1	13.8	23.3	25.0	0.4
小学校区別	太宰府小学校区	77	11.7	10.4	20.8	18.2	22.1	16.9	-
	太宰府東小学校区	56	7.1	5.4	16.1	8.9	26.8	35.7	-
	太宰府南小学校区	51	5.9	3.9	25.5	13.7	19.6	31.4	-
	水城小学校区	67	7.5	19.4	16.4	19.4	16.4	20.9	-
	水城西小学校区	57	-	21.1	17.5	14.0	17.5	29.8	-
	太宰府西小学校区	90	3.3	10.0	22.2	15.6	25.6	23.3	-
	国分小学校区	76	6.6	7.9	17.1	9.2	31.6	27.6	-
	わからない	29	3.4	17.2	34.5	6.9	24.1	13.8	-
無回答	4	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0	

3. 世帯構成(問3)

- 「2世代世帯」が5割以上、「夫婦のみ」の世帯が約3割となっている。
- 60歳代以上では「夫婦のみ」の世帯の割合が高く、特に70歳代以上で高い。

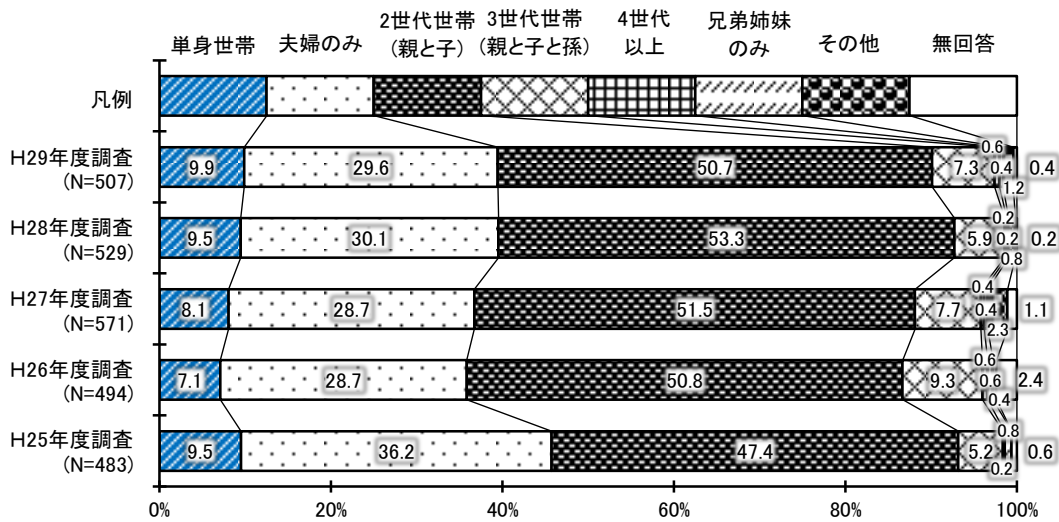
回答者の世帯構成は、「2世代世帯(親と子)」(50.7%)が最も高く、次いで「夫婦のみ」(29.6%)の順となっている。

性別にみると、男女とも「2世代世帯(親と子)」が最も高くなっている。

年代別にみると、50歳代以下では、「2世代世帯(親と子)」が6割以上と高くなっている。60歳代以上では「夫婦のみ」が最も高く、70歳代以上では51.2%と特に高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「2世代世帯(親と子)」が最も高くなっている。

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。



		標本数	単身世帯	夫婦のみ	(2世代世帯(親と子))	(3世代世帯(親と子と孫))	4世代以上	兄弟姉妹のみ	その他	無回答
全体		507	50	150	257	37	3	2	6	2
		100.0	9.9	29.6	50.7	7.3	0.6	0.4	1.2	0.4
性別	男性	230	7.4	36.1	47.0	7.4	0.9	-	1.3	-
	女性	265	10.9	23.4	55.8	7.5	0.4	0.8	1.1	-
	無回答	12	33.3	41.7	8.3	-	-	-	-	16.7
年代別	20歳代	30	3.3	-	76.7	20.0	-	-	-	-
	30歳代	58	6.9	8.6	74.1	6.9	1.7	-	1.7	-
	40歳代	102	8.8	7.8	79.4	3.9	-	-	-	-
	50歳代	70	4.3	24.3	62.9	7.1	-	1.4	-	-
	60歳代	118	11.9	46.6	30.5	9.3	0.8	-	0.8	-
	70歳代以上	127	15.0	51.2	23.6	5.5	0.8	0.8	3.1	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	11.7	14.3	58.4	11.7	-	-	3.9	-
	太宰府東小学校区	56	7.1	32.1	44.6	12.5	1.8	-	1.8	-
	太宰府南小学校区	51	11.8	21.6	58.8	7.8	-	-	-	-
	水城小学校区	67	4.5	34.3	58.2	3.0	-	-	-	-
	水城西小学校区	57	3.5	29.8	64.9	-	-	1.8	-	-
	太宰府西小学校区	90	3.3	38.9	48.9	7.8	1.1	-	-	-
	国分小学校区	76	13.2	32.9	39.5	10.5	1.3	1.3	1.3	-
	わからない	29	41.4	31.0	24.1	-	-	-	3.4	-
無回答	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	50.0	

4. 職業(問4)

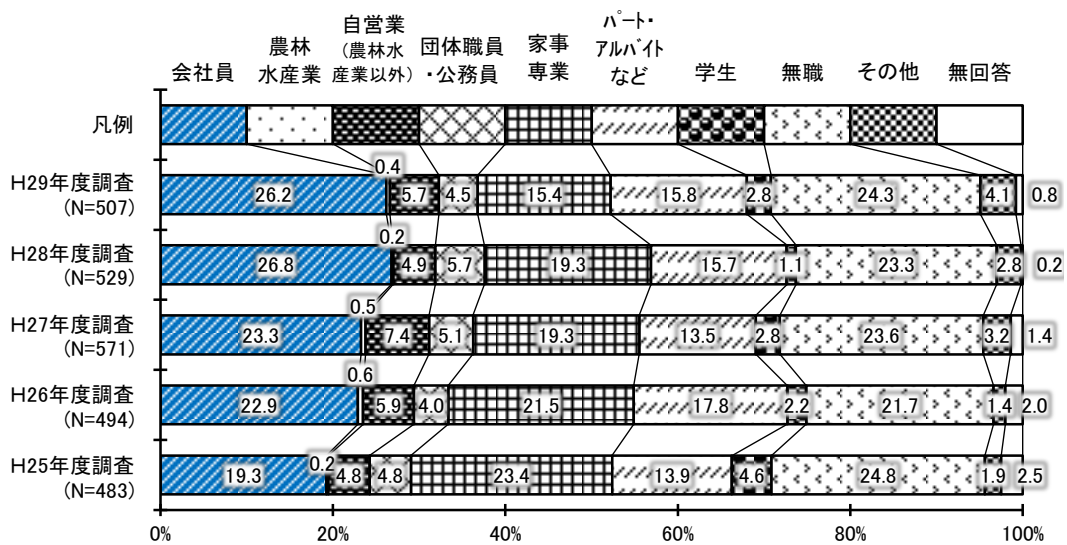
● 職業は「会社員」(26.2%)、「無職」(24.3%)、「パート・アルバイトなど」(15.8%)が主である。

回答者の職業は、「会社員」(26.2%)が最も高く、次いで「無職」(24.3%)、「パート・アルバイトなど」(15.8%)、の順となっている。

過去の調査結果と比べると、過去5年間の調査で「会社員」の割合が高い傾向は変わらない。性別・年代別にみると、男性は「会社員」(38.3%)が最も高くなっている。一方、女性は「家事専業」(28.7%)が最も高くなっている。また60歳代以上をみると、男性では「無職」が、女性では「家事専業」が高い傾向がみられる。

小学校区別にみると、「会社員」が最も高いのは、水城小学校区(31.3%)となっている。一方、「無職」が最も高いのは、太宰府西小学校区(27.8%)となっている。

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)



		標本数	会社員	農林水産業	自営業(農林水産業以外)	団体職員・公務員	家事専業	パート・アルバイトなど	学生	無職	その他	無回答
全体		507	133	2	29	23	78	80	14	123	21	4
性別	男性	230	38.3	-	10.4	5.2	-	5.2	1.3	34.8	4.3	0.4
	女性	265	16.2	0.8	1.5	4.2	28.7	25.7	3.8	14.7	4.2	0.4
	無回答	12	16.7	-	8.3	-	16.7	-	8.3	33.3	-	16.7
性別・年代別	男性:20歳代	13	38.5	-	-	15.4	-	7.7	23.1	15.4	-	-
	男性:30歳代	20	70.0	-	10.0	10.0	-	5.0	-	5.0	-	-
	男性:40歳代	48	68.8	-	8.3	6.3	-	2.1	-	2.1	10.4	2.1
	男性:50歳代	28	57.1	-	17.9	7.1	-	7.1	-	3.6	7.1	-
	男性:60歳代	57	24.6	-	12.3	3.5	-	10.5	-	45.6	3.5	-
	男性:70歳代以上	64	9.4	-	9.4	1.6	-	1.6	-	76.6	1.6	-
	女性:20歳代	17	11.8	-	-	11.8	-	-	58.8	5.9	11.8	-
	女性:30歳代	37	32.4	-	-	10.8	21.6	24.3	-	8.1	2.7	-
	女性:40歳代	54	31.5	-	3.7	3.7	13.0	42.6	-	3.7	1.9	-
	女性:50歳代	40	12.5	2.5	5.0	5.0	25.0	42.5	-	2.5	5.0	-
女性:60歳代	61	9.8	-	-	1.6	34.4	26.2	-	21.3	6.6	-	
女性:70歳代以上	56	1.8	1.8	-	-	53.6	5.4	-	33.9	1.8	1.8	
無回答	12	16.7	-	8.3	-	16.7	-	8.3	33.3	-	16.7	
小学校区別	太宰府小学校区	77	28.6	1.3	1.3	6.5	11.7	15.6	5.2	16.9	13.0	-
	太宰府東小学校区	56	30.4	-	3.6	5.4	10.7	16.1	3.6	26.8	3.6	-
	太宰府南小学校区	51	19.6	-	3.9	9.8	17.6	15.7	3.9	27.5	2.0	-
	水城小学校区	67	31.3	-	10.4	4.5	14.9	17.9	1.5	17.9	1.5	-
	水城西小学校区	57	26.3	-	5.3	3.5	19.3	17.5	-	24.6	3.5	-
	太宰府西小学校区	90	21.1	-	7.8	1.1	20.0	17.8	1.1	27.8	2.2	1.1
	国分小学校区	76	21.1	1.3	9.2	3.9	18.4	15.8	2.6	25.0	2.6	-
	わからない	29	44.8	-	-	3.4	3.4	3.4	6.9	31.0	3.4	3.4
無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	

5. 通勤・通学先(問4付問1)

● 通勤・通学先は「福岡市」が30.2%、「太宰府市」が27.0%となっている。

回答者の通勤・通学先は「福岡市」(30.2%)が最も高く、次いで「太宰府市」(27.0%)、「筑紫野市」(11.4%)となっている。

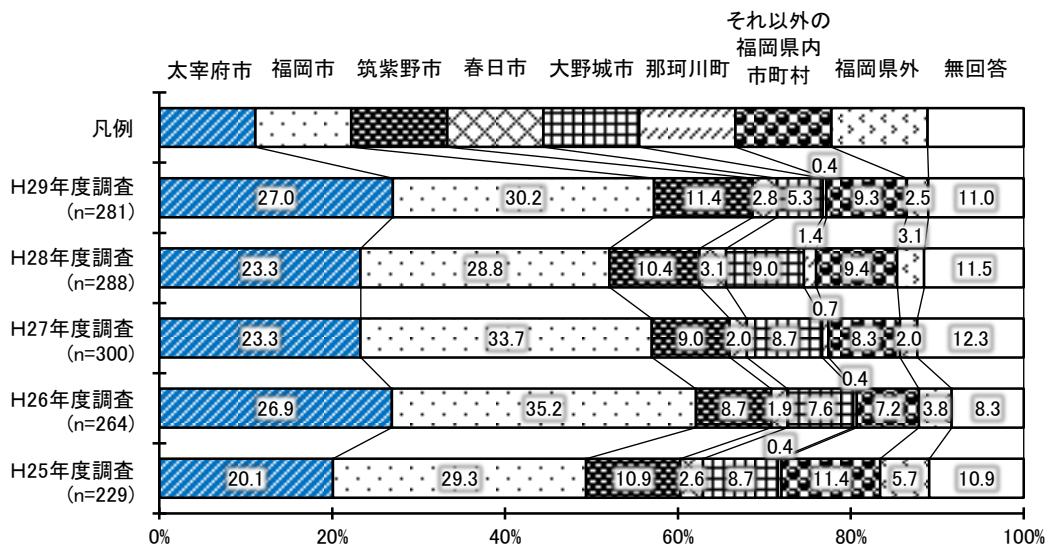
過去の調査結果と比べると、「太宰府市」の割合が増加し、過去5年間の調査で最も高くなっている。

性別にみると、男性は「福岡市」(36.0%)が、女性は「太宰府市」(31.9%)が、それぞれ最も高くなっている。

年代別にみると、50歳代以下は「福岡市」が、60歳代以上は「太宰府市」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、「福岡市」が最も高いのは、水城西小学校区(36.7%)となっている。一方、「太宰府市」が最も高いのは、国分小学校区(34.1%)となっている。

問4付問1.【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中から
お選びください。



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川町	内市福れ岡以村県外	福岡県外	無回答
全体		281	76	85	32	8	15	1	26	7	31
性別	男性	139	23.0	36.0	7.2	0.7	6.5	0.7	10.8	1.4	13.7
	女性	138	31.9	24.6	15.2	5.1	4.3	-	8.0	2.9	8.0
	無回答	4	-	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0
年代別	20歳代	25	16.0	28.0	4.0	-	8.0	-	28.0	4.0	12.0
	30歳代	45	26.7	40.0	15.6	-	2.2	-	8.9	4.4	2.2
	40歳代	85	24.7	25.9	14.1	3.5	5.9	-	5.9	2.4	17.6
	50歳代	54	22.2	31.5	13.0	3.7	3.7	1.9	11.1	1.9	11.1
	60歳代	52	34.6	30.8	9.6	5.8	7.7	-	3.8	-	7.7
	70歳代以上	20	45.0	25.0	-	-	5.0	-	10.0	5.0	10.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	45	24.4	26.7	8.9	6.7	8.9	2.2	8.9	2.2	11.1
	太宰府東小学校区	33	24.2	30.3	9.1	3.0	6.1	-	9.1	6.1	12.1
	太宰府南小学校区	27	25.9	22.2	25.9	3.7	3.7	-	7.4	-	11.1
	水城小学校区	44	29.5	29.5	11.4	2.3	4.5	-	15.9	2.3	4.5
	水城西小学校区	30	23.3	36.7	16.7	-	10.0	-	6.7	3.3	3.3
	太宰府西小学校区	44	25.0	27.3	6.8	4.5	2.3	-	6.8	2.3	25.0
	国分小学校区	41	34.1	31.7	7.3	-	4.9	-	9.8	-	12.2
	わからない	17	29.4	47.1	11.8	-	-	-	5.9	5.9	-

6. 小学校区(問5)

● 住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」(17.8%)と「太宰府小学校区」(15.2%)が多くなっている。

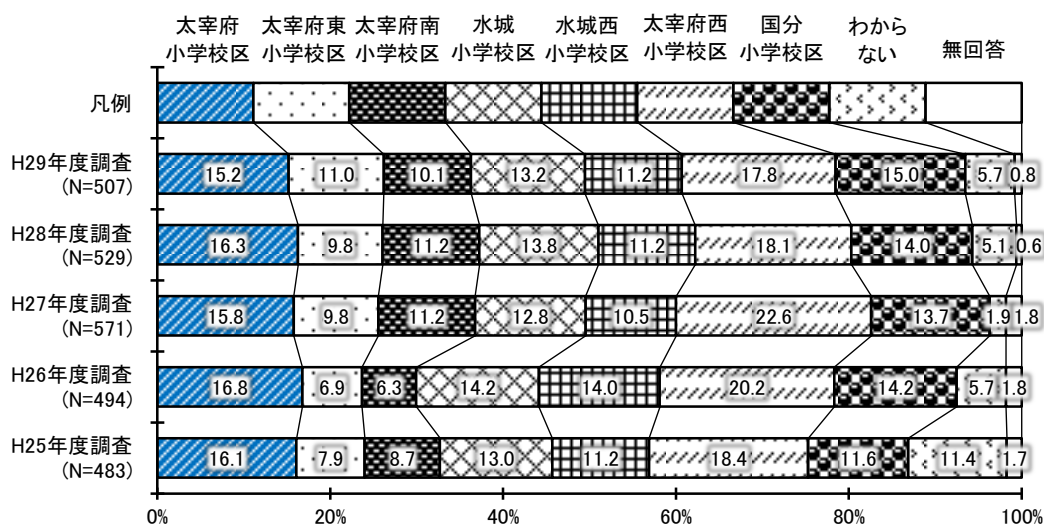
回答者の住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」(17.8%)が最も高く、次いで「太宰府小学校区」(15.2%)、「国分小学校区」(15.0%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「太宰府西小学校区」の割合は、平成28年度調査から0.3ポイント減少している。

性別にみると、男女とも「太宰府西小学校区」が最も高くなっている。

年代別にみると、「太宰府西小学校区」が最も高いのは、50歳代(20.0%)となっている。一方、「太宰府小学校区」が最も高いのは、20歳代(30.0%)となっている。

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。



		標本数	太宰府小学校区	太宰府東小学校区	太宰府南小学校区	水城小学校区	水城西小学校区	太宰府西小学校区	国分小学校区	わからない	無回答
全体		507	77	56	51	67	57	90	76	29	4
		100.0	15.2	11.0	10.1	13.2	11.2	17.8	15.0	5.7	0.8
性別	男性	230	13.9	13.0	9.1	14.3	10.0	18.3	13.5	7.8	-
	女性	265	15.5	9.4	11.3	12.8	12.8	17.4	16.2	3.8	0.8
	無回答	12	33.3	8.3	-	-	-	16.7	16.7	8.3	16.7
年代別	20歳代	30	30.0	13.3	10.0	16.7	-	10.0	16.7	3.3	-
	30歳代	58	13.8	5.2	3.4	22.4	20.7	15.5	10.3	8.6	-
	40歳代	102	15.7	8.8	12.7	10.8	9.8	19.6	12.7	9.8	-
	50歳代	70	20.0	7.1	10.0	18.6	11.4	20.0	10.0	2.9	-
	60歳代	118	14.4	12.7	8.5	9.3	8.5	19.5	20.3	5.9	0.8
	70歳代以上	127	10.2	15.7	12.6	11.0	13.4	16.5	16.5	3.1	0.8
無回答		2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

7. 居住年数(問6)

- 居住年数が「25年以上」が約4割を占めている。
- 平成28年度調査と比べ、「25年以上」が11.6ポイント減少している。

回答者の居住年数は「25年以上」(39.6%)が約4割と最も高く、次いで「15年以上～20年未満」(17.0%)、「20年以上～25年未満」(15.6%)の順となっている。

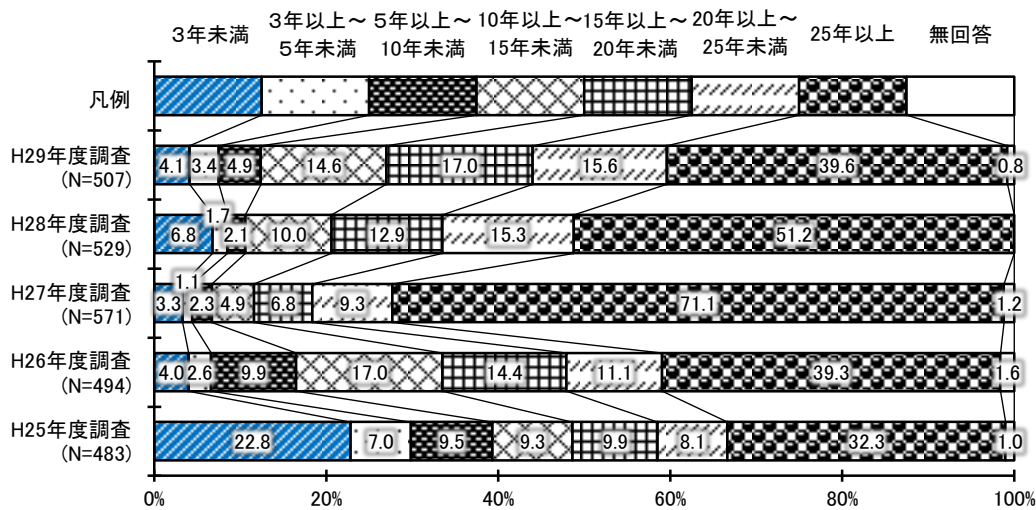
過去の調査結果と比べると、平成27年度調査から「25年以上」は大きく減少している傾向にあるが、(平成28年度調査より11.6ポイント減)『25年未満』の各区分は増加傾向にある。

性別にみると、『10年以上～25年未満』は男性の方が高くなっており、『10年未満』、「25年以上」は女性の方が高くなっている。

年代別にみると、50歳代は「15年以上～20年未満」(30.0%)が、20歳代は「20年以上～25年未満」(50.0%)が、その他の年代は「25年以上」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「25年以上」が最も高くなっている。

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。(平成30年3月末時点で)



		標本数	3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満	20年以上～25年未満	25年以上	無回答
全体		507	21	17	25	74	86	79	201	4
性別	男性	230	3.0	3.0	4.8	16.5	17.8	16.5	37.8	0.4
	女性	265	4.9	3.8	5.3	12.8	16.6	15.5	40.8	0.4
	無回答	12	8.3	-	-	16.7	8.3	-	50.0	16.7
年代別	20歳代	30	-	6.7	13.3	6.7	20.0	50.0	3.3	-
	30歳代	58	22.4	8.6	8.6	17.2	6.9	6.9	29.3	-
	40歳代	102	2.0	7.8	11.8	28.4	9.8	3.9	36.3	-
	50歳代	70	1.4	1.4	1.4	17.1	30.0	28.6	20.0	-
	60歳代	118	1.7	0.8	0.8	9.3	21.2	17.8	46.6	1.7
	70歳代以上	127	2.4	-	1.6	7.9	15.7	11.8	60.6	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	1.3	1.3	5.2	14.3	15.6	16.9	45.5	-
	太宰府東小学校区	56	-	3.6	5.4	5.4	25.0	12.5	48.2	-
	太宰府南小学校区	51	2.0	5.9	2.0	2.0	17.6	19.6	51.0	-
	水城小学校区	67	3.0	4.5	11.9	16.4	17.9	17.9	26.9	1.5
	水城西小学校区	57	7.0	3.5	5.3	21.1	10.5	17.5	35.1	-
	太宰府西小学校区	90	7.8	1.1	-	17.8	18.9	8.9	45.6	-
	国分小学校区	76	3.9	3.9	2.6	14.5	15.8	19.7	39.5	-
	わからない	29	10.3	6.9	13.8	31.0	13.8	10.3	10.3	3.4
	無回答	4	-	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0

8. 住居形態(問7)

●「持ち家・分譲マンション」が75.6%で、最も高くなっている。

回答者の住居形態は「持ち家・分譲マンション」（「一戸建て」と「集合住宅」の合計）（75.6%）が最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート」（「一戸建て」と「集合住宅」の合計）（21.7%）の順となっている。

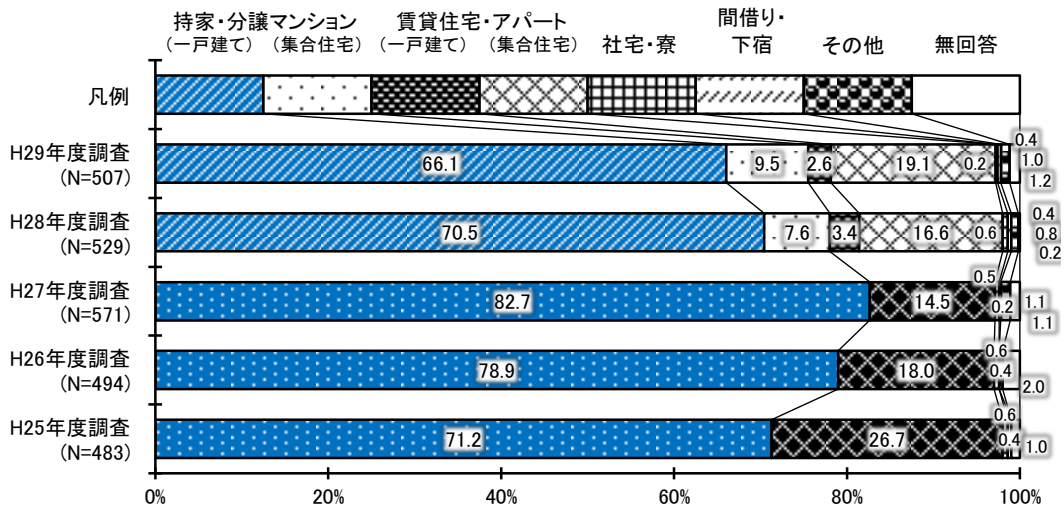
過去の調査結果と比べると、「持ち家・分譲マンション」は、平成28年度調査から2.5ポイント減少している。一方、「賃貸住宅・アパート」の割合は1.7ポイント増加している。

性別にみると、男女とも「持ち家・分譲マンション」が最も高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代も「持ち家・分譲マンション」の割合が最も高く、『60歳代以上』では、8割以上と特に高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「持ち家・分譲マンション」の割合は6割以上と高くなっている。

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。



※「持ち家(一戸建て)」「持ち家(集合住宅)」「賃貸住宅(一戸建て)」「賃貸住宅(集合住宅)」は、H28年度調査より追加された項目。H27年度までは「持ち家・分譲マンション」「賃貸住宅・アパート」

		標本数	(%)							
			持ち家(一戸建て)	持ち家(集合住宅)	賃貸住宅(一戸建て)	賃貸住宅(集合住宅)	社宅・寮	間借り・下宿	その他	無回答
全体		507	335	48	13	97	1	2	5	6
		100.0	66.1	9.5	2.6	19.1	0.2	0.4	1.0	1.2
性別	男性	230	67.4	7.8	4.3	17.0	0.4	0.4	1.7	0.9
	女性	265	65.7	10.9	1.1	20.8	-	0.4	0.4	0.8
	無回答	12	50.0	8.3	-	25.0	-	-	-	16.7
年代別	20歳代	30	56.7	20.0	-	23.3	-	-	-	-
	30歳代	58	43.1	10.3	1.7	39.7	-	1.7	1.7	1.7
	40歳代	102	63.7	2.0	1.0	28.4	1.0	1.0	2.0	1.0
	50歳代	70	57.1	17.1	2.9	21.4	-	-	-	1.4
	60歳代	118	72.0	14.4	3.4	8.5	-	-	1.7	-
	70歳代以上	127	81.1	3.9	3.9	10.2	-	-	-	0.8
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	64.9	15.6	1.3	14.3	1.3	-	2.6	-
	太宰府東小学校区	56	91.1	5.4	-	3.6	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	51	88.2	-	3.9	2.0	-	3.9	2.0	-
	水城小学校区	67	44.8	19.4	-	35.8	-	-	-	-
	水城西小学校区	57	43.9	19.3	5.3	29.8	-	-	-	1.8
	太宰府西小学校区	90	80.0	1.1	4.4	13.3	-	-	-	1.1
	国分小学校区	76	76.3	5.3	1.3	15.8	-	-	-	1.3
	わからない	29	13.8	13.8	6.9	55.2	-	-	6.9	3.4
	無回答	4	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0

第2節 住みやすさについて

1. 太宰府市の住みやすさ(問8)

● 太宰府市の住みやすさについて『満足派』は68.0%、『不満派』は13.8%となっている。

太宰府市の住みやすさについて、『満足派』(「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計)の割合は68.0%、一方、『不満派』(「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計)は13.8%で、『満足派』が7割近くと高くなっている。

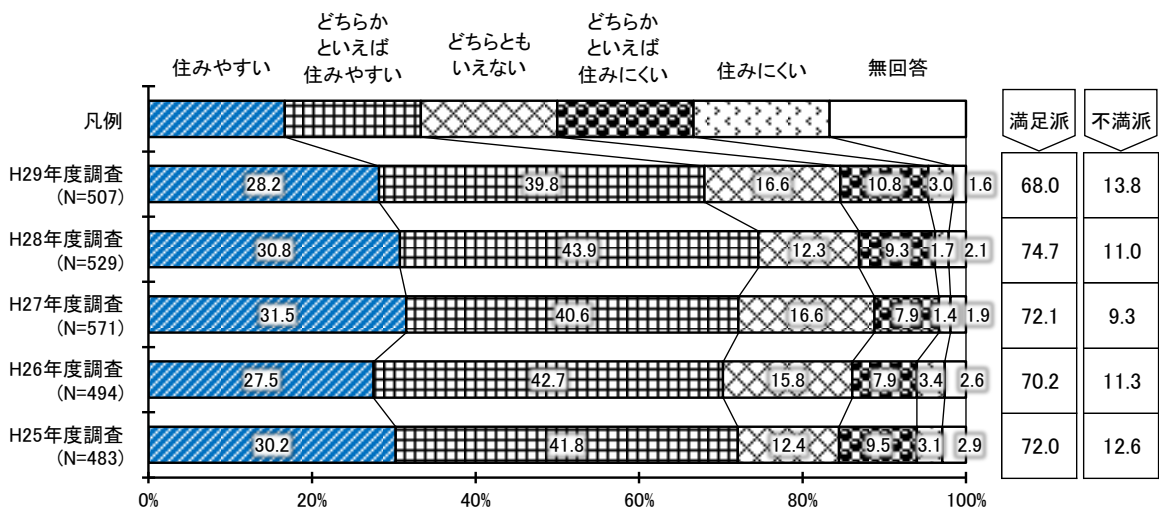
過去の調査結果と比べると、『満足派』は平成28年度調査から6.7ポイント減少している。

性別にみると、『満足派』は女性(71.3%)の方が男性(65.2%)よりも高くなっている。

年代別にみると、いずれも『満足派』が6割を超えている。なお、『満足派』が最も高いのは20歳代(76.7%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で『満足派』が6割を超えている。『満足派』の割合が最も高いのは水城西小学校区(82.4%)となっている。

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	住みやすい	ややいすえち すえち いばら いか みと	いど えち なら い とも	に いど く えち い ばら 住 か みと	住 み に く い	無 回 答	満 足 派	不 満 派
全体		507	143	202	84	55	15	8	345	70
		100.0	28.2	39.8	16.6	10.8	3.0	1.6	68.0	13.8
性別	男性	230	27.8	37.4	16.5	14.3	2.2	1.7	65.2	16.5
	女性	265	29.4	41.9	15.5	8.3	3.4	1.5	71.3	11.7
	無回答	12	8.3	41.7	41.7	-	8.3	-	50.0	8.3
年代別	20歳代	30	36.7	40.0	6.7	13.3	3.3	-	76.7	16.6
	30歳代	58	27.6	46.6	12.1	10.3	3.4	-	74.2	13.7
	40歳代	102	33.3	39.2	13.7	7.8	4.9	1.0	72.5	12.7
	50歳代	70	27.1	38.6	17.1	11.4	2.9	2.9	65.7	14.3
	60歳代	118	25.4	41.5	16.9	11.9	1.7	2.5	66.9	13.6
	70歳代以上	127	26.0	35.4	22.8	11.8	2.4	1.6	61.4	14.2
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	33.8	39.0	11.7	10.4	3.9	1.3	72.8	14.3
	太宰府東小学校区	56	19.6	41.1	21.4	14.3	3.6	-	60.7	17.9
	太宰府南小学校区	51	25.5	43.1	19.6	5.9	3.9	2.0	68.6	9.8
	水城小学校区	67	31.3	41.8	13.4	10.4	1.5	1.5	73.1	11.9
	水城西小学校区	57	29.8	52.6	12.3	3.5	1.8	-	82.4	5.3
	太宰府西小学校区	90	26.7	31.1	21.1	18.9	2.2	-	57.8	21.1
	国分小学校区	76	28.9	36.8	15.8	10.5	3.9	3.9	65.7	14.4
	わからない	29	31.0	34.5	20.7	6.9	-	6.9	65.5	6.9
	無回答	4	-	75.0	-	-	25.0	-	75.0	25.0

2. 継続居住意向(問9)

●「住み続けたい」は65.9%、「住み続けたくない」は12.2%となっている。

太宰府市への継続居住意向について、今後も「住み続けたい」と答えた人は65.9%で、「住み続けたくない」(12.2%)を大きく上回っている。

過去の調査結果と比べると、「住み続けたい」は平成28年度調査から2.9ポイント減少している。

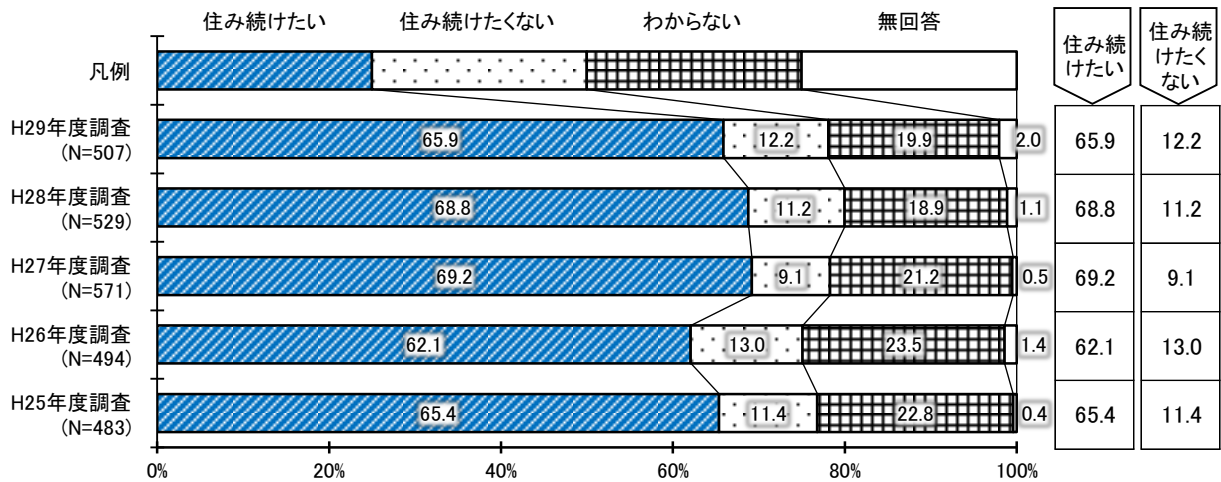
性別にみると、「住み続けたい」は女性(66.4%)の方が男性(64.8%)より高くなっている。

年代別にみると、「住み続けたい」が最も高いのは70歳以上(78.7%)となっている。一方、「住み続けたくない」の割合が最も高いのは20歳代(16.7%)となっている。

小学校区別にみると、「住み続けたい」の割合が最も高いのは太宰府南小学校区(76.5%)となっている。一方、「住み続けたくない」の割合が最も高いのは水城西小学校区(19.3%)となっている。

住みやすさ別にみると、住みやすいと感じている人の約8割が、「住み続けたい」意向を持っている。

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	た住い み続 け	た住 くみ な続 いけ	い わ か ら な	無 回 答
全体		529 507.0	364 65.9	59 12.2	100 19.9	6 2.0
性別	男性	230	64.8	13.9	18.7	2.6
	女性	265	66.4	10.9	21.5	1.1
	無回答	12	75.0	8.3	8.3	8.3
年代別	20歳代	30	56.7	16.7	26.7	-
	30歳代	58	56.9	15.5	27.6	-
	40歳代	102	64.7	12.7	21.6	1.0
	50歳代	70	58.6	10.0	28.6	2.9
	60歳代	118	63.6	14.4	18.6	3.4
	70歳代以上	127	78.7	8.7	10.2	2.4
	無回答	2	100.0	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	74.0	10.4	14.3	1.3
	太宰府東小学校区	56	58.9	14.3	25.0	1.8
	太宰府南小学校区	51	76.5	5.9	17.6	-
	水城小学校区	67	65.7	13.4	19.4	1.5
	水城西小学校区	57	68.4	19.3	8.8	3.5
	太宰府西小学校区	90	65.6	12.2	22.2	-
	国分小学校区	76	57.9	13.2	23.7	5.3
	わからない	29	55.2	3.4	37.9	3.4
	無回答	4	75.0	25.0	-	-
やす住 さ住 み別	住みやすい	345	80.6	3.8	14.5	1.2
	どちらともいえない	84	44.0	14.3	38.1	3.6
	住みにくい	70	25.7	52.9	21.4	-
	無回答	8	12.5	-	50.0	37.5

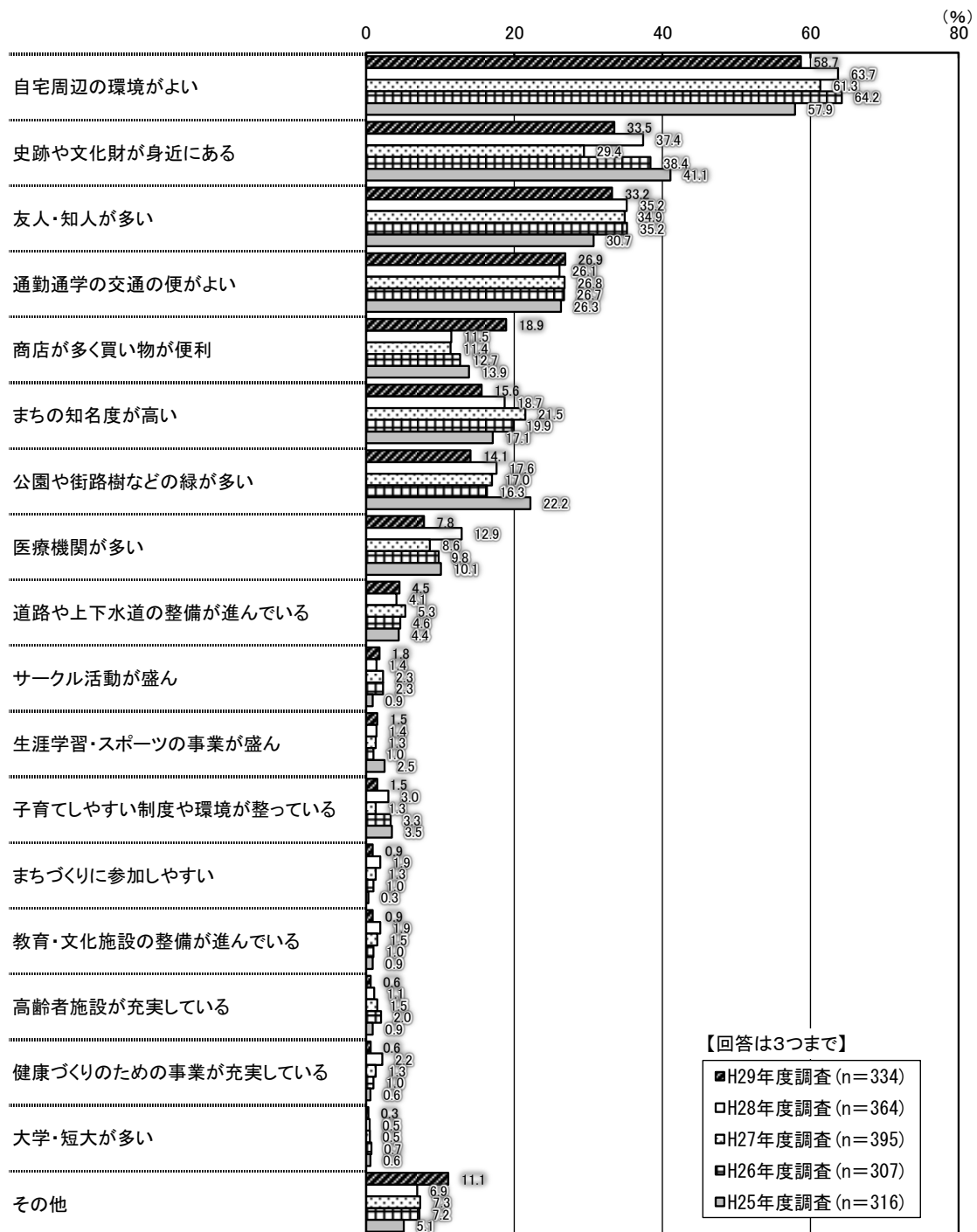
3. 住み続けたい理由(問9付問1)

● 住み続けたい理由は、「自宅周辺の環境がよい」(58.7%)が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」(33.5%)、「友人・知人が多い」(33.2%)などの順となっている。

太宰府市に住み続けたい理由について、「自宅周辺の環境がよい」(58.7%)が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」(33.5%)、「友人・知人が多い」(33.2%)となっている。

過去の調査結果と比べると、「自宅周辺の環境がよい」は、平成28年度調査から5.0ポイント減少しており、「史跡や文化財が身近にある」も平成28年度調査から3.9ポイント減少している。

問9付問1.【住み続けたいと答えた方】におたずねします。「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



性別にみると、男女ともに1位になっている「自宅周辺の環境がよい」は男性59.1%に対して女性58.5%で、男女ともほぼ同程度となっている。また、男性では2位以下が「史跡や文化財が身近にある」(32.9%)、「通勤通学の交通の便がよい」(29.5%)の順となっており、女性では「友人・知人が多い」(38.1%)、「史跡や文化財が身近にある」(33.0%)の順となっている。

年代別にみると、サンプル数が少ない20歳代を除き、30歳代は「通勤通学の交通の便がよい」(57.6%)が、40歳代以上はいずれの年代も「自宅周辺の環境がよい」が最も高くなっている。それぞれの年代の特色としては、30歳代は「友人・知人が多い」(45.5%)、「通勤通学の交通の便がよい」(57.6%)、「公園や街路樹などの緑が多い」(18.2%)、50歳代は「まちの知名度が高い」(19.5%)、60歳代は「史跡や文化財が身近にある」(50.7%) 70歳代以上は「商店が多く買い物便利」(23.0%)が、それぞれ他の年代に比べて高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「自宅周辺の環境がよい」が最も高くなっている。

		(%)																				
		標本数	自宅周辺の環境がよい	史跡や文化財が身近にある	友人・知人が多い	通勤通学の交通の便がよい	利便性が高い	商店が多く買い物便利	まちの知名度が高い	公園や街路樹などの緑が多い	医療機関が多い	道路や上下水道の整備が進んでいる	サークル活動が盛ん	生涯学習・スポーツの機会が豊富	子育てしやすい環境が整っている	まちづくりに参加しやすい	教育・文化施設の整備が進んでいる	高齢者施設が充実している	健康づくりのための事業が充実している	大学・短大が多い	その他	無回答
全体		334	196	112	111	90	63	52	47	26	15	6	5	5	3	3	2	2	1	37	3	
		100.0	58.7	33.5	33.2	26.9	18.9	15.6	14.1	7.8	4.5	1.8	1.5	1.5	0.9	0.9	0.6	0.6	0.3	11.1	0.9	
性別	男性	149	59.1	32.9	28.2	29.5	18.8	14.1	11.4	5.4	7.4	1.3	2.0	-	2.0	-	-	0.7	-	8.1	1.3	
	女性	176	58.5	33.0	38.1	25.6	19.3	16.5	14.8	9.7	2.3	2.3	1.1	2.3	-	1.7	1.1	0.6	0.6	13.6	0.6	
	無回答	9	55.6	55.6	22.2	11.1	11.1	22.2	44.4	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	
年代別	20歳代	17	52.9	35.3	47.1	29.4	11.8	23.5	5.9	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-
	30歳代	33	51.5	21.2	45.5	57.6	18.2	9.1	18.2	3.0	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	3.0	15.2	-
	40歳代	66	62.1	22.7	43.9	33.3	21.2	12.1	13.6	3.0	1.5	-	-	6.1	1.5	-	-	1.5	-	-	6.1	-
	50歳代	41	61.0	31.7	31.7	26.8	12.2	19.5	9.8	4.9	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26.8	-
	60歳代	75	57.3	50.7	30.7	25.3	17.3	18.7	13.3	9.3	2.7	1.3	4.0	-	-	1.3	1.3	1.3	-	-	9.3	-
	70歳代以上	100	60.0	32.0	23.0	14.0	23.0	14.0	16.0	14.0	10.0	10.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	9.0	3.0
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	57	56.1	31.6	40.4	26.3	12.3	10.5	14.0	8.8	-	-	-	-	1.8	-	-	-	-	-	19.3	-
	太宰府東小学校区	33	57.6	36.4	27.3	27.3	24.2	24.2	6.1	6.1	6.1	3.0	6.1	3.0	3.0	-	-	-	-	-	6.1	-
	太宰府南小学校区	39	48.7	20.5	35.9	23.1	7.7	17.9	10.3	-	2.6	5.1	2.6	2.6	-	2.6	2.6	2.6	-	-	15.4	5.1
	水城小学校区	44	56.8	47.7	36.4	36.4	29.5	9.1	13.6	9.1	6.8	-	-	-	-	2.3	-	-	-	-	4.5	-
	水城西小学校区	39	69.2	30.8	35.9	35.9	28.2	20.5	12.8	10.3	5.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.3	-
	太宰府西小学校区	59	64.4	27.1	37.3	11.9	27.1	18.6	20.3	10.2	6.8	-	3.4	1.7	3.4	-	-	-	1.7	1.7	8.5	-
	国分小学校区	44	63.6	36.4	25.0	29.5	6.8	11.4	13.6	9.1	6.8	-	-	-	-	2.3	2.3	-	-	-	11.4	2.3
	わからない	16	37.5	50.0	12.5	43.8	12.5	6.3	18.8	6.3	-	-	6.3	6.3	-	-	-	-	-	-	12.5	-
無回答	3	66.7	33.3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

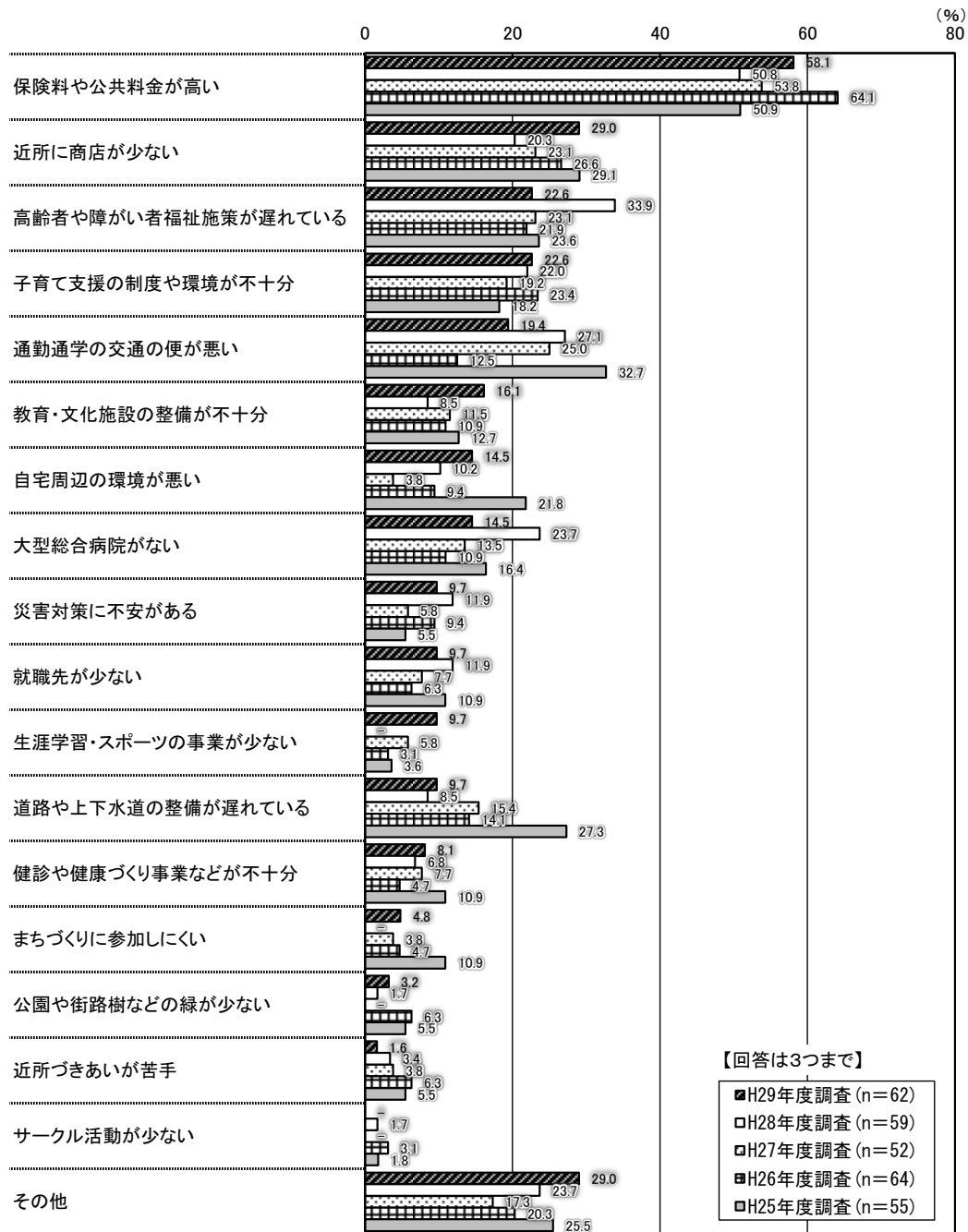
4. 住み続けたくない理由(問9付問2)

● 住み続けたくない理由は、「保険料や公共料金が高い」(58.1%) が最も高い。

太宰府市に住み続けたくない理由について、「保険料や公共料金が高い」(58.1%) が最も高く、次いで「近所に商店が少ない」(29.0%)、「高齢者や障がい者福祉施策が遅れている」、「子育て支援の制度や環境が不十分」(ともに22.6%) の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から「保険料や公共料金が高い」(7.3ポイント増)や「近所に商店が少ない」(8.7ポイント増)が大きく増加している。一方、「高齢者や障がい者福祉施策が遅れている」(11.3ポイント減)や「通勤通学の交通の便が悪い」(7.7ポイント減)が大きく減少している。

問9付問2. 【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



第3節 日頃の暮らし、行動について

1. 子育て支援の推進(問 10)

● 『子育てがしやすい派』は73.1%、『子育てがしにくい派』は26.9%となっている。

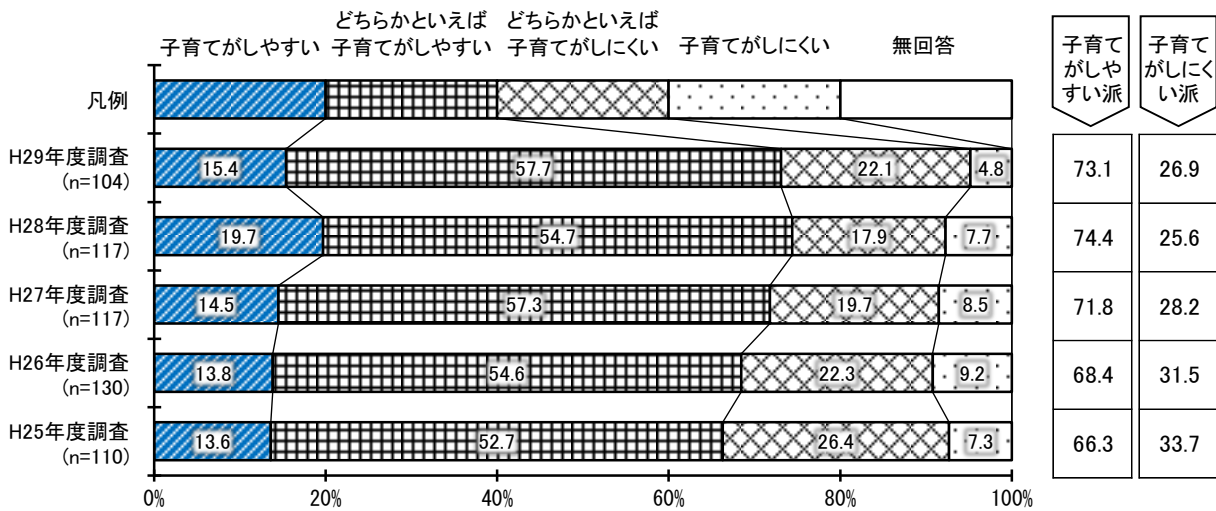
子育て支援の推進について、『子育てがしやすい派』（「子育てがしやすい」と「どちらかと言えば子育てがしやすい」の合計）は73.1%となっている。一方、『子育てがしにくい派』（「子育てがしにくい」と「どちらかと言えば子育てがしにくい」の合計）は26.9%で、『子育てがしやすい派』の方が『子育てがしにくい派』よりも46.2ポイント高くなっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から『子育てがしやすい派』は1.3ポイント減少している。

性別にみると、『子育てがしやすい派』は男性（73.4%）の方が女性（72.9%）より0.5ポイント高くなっている。

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。（○は1つ）



		標本数	子育てがしやすい	どちらかと言えば子育てがしやすい	どちらかと言えば子育てがしにくい	子育てがしにくい	子育てがしやすい派 (%)	子育てがしにくい派 (%)
全体		104	16	60	23	5	76	28
		100.0	15.4	57.7	22.1	4.8	73.1	26.9
性別	男性	45	17.8	55.6	22.2	4.4	73.4	26.6
	女性	59	13.6	59.3	22.0	5.1	72.9	27.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	2	-	100.0	-	-	100.0	-
	30歳代	34	14.7	55.9	26.5	2.9	70.6	29.4
	40歳代	54	13.0	59.3	20.4	7.4	72.3	27.8
	50歳代	9	33.3	33.3	33.3	-	66.6	33.3
	60歳代	4	-	100.0	-	-	100.0	-
	70歳代以上	1	100.0	-	-	-	100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	13	15.4	84.6	-	-	100.0	-
	太宰府東小学校区	9	22.2	77.8	-	-	100.0	-
	太宰府南小学校区	9	11.1	55.6	22.2	11.1	66.7	33.3
	水城小学校区	21	14.3	52.4	28.6	4.8	66.7	33.4
	水城西小学校区	18	5.6	66.7	27.8	-	72.3	27.8
	太宰府西小学校区	17	23.5	52.9	23.5	-	76.4	23.5
	国分小学校区	16	18.8	25.0	37.5	18.8	43.8	56.3
	わからない	1	-	100.0	-	-	100.0	-

2. 高齢者福祉の推進

(1) 生きがいの実感(問 11)

● 生きがいを感じている『充実派』は72.4%となっている。

生きがいの実感について、生きがいを感じている『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は72.4%で、約7割が『充実』と感じている。一方、『不満派』（「全く感じていない」と「どちらかといえば感じていない」の合計）は26.0%となっている。

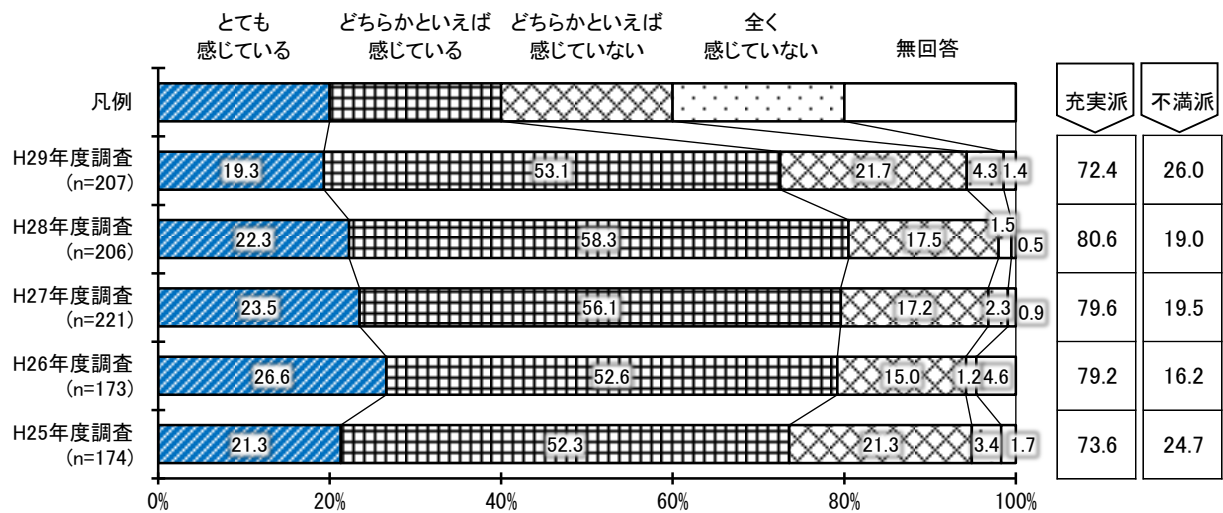
過去の調査結果と比べると、『不満派』（「全く感じていない」と「どちらかといえば感じていない」の合計）は平成28年度調査から7.0ポイント増加している。

性別にみると、『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は女性（75.3%）の方が、男性（71.8%）より3.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は、60歳以上（72.6%）、70歳以上（72.4%）と、ほぼ同程度となっている。

【65歳以上の方だけにおたずねします】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。（○は1つ）



		標本数	とても感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	全く感じていない	無回答	充実派	不満派
全体		207	40	110	45	9	3	150	54
		100.0	19.3	53.1	21.7	4.3	1.4	72.4	26.0
性別	男性	103	18.4	53.4	22.3	4.9	1.0	71.8	27.2
	女性	97	19.6	55.7	19.6	4.1	1.0	75.3	23.7
	無回答	7	28.6	14.3	42.9	-	14.3	42.9	42.9
年代別	60歳代	80	13.8	58.8	21.3	5.0	1.3	72.6	26.3
	70歳以上	127	22.8	49.6	22.0	3.9	1.6	72.4	25.9
小学校区別	太宰府小学校区	23	17.4	52.2	26.1	4.3	-	69.6	30.4
	太宰府東小学校区	31	6.5	64.5	25.8	3.2	-	71.0	29.0
	太宰府南小学校区	25	28.0	44.0	24.0	4.0	-	72.0	28.0
	水城小学校区	19	15.8	68.4	10.5	5.3	-	84.2	15.8
	水城西小学校区	21	23.8	47.6	28.6	-	-	71.4	28.6
	太宰府西小学校区	39	20.5	61.5	15.4	2.6	-	82.0	18.0
	国分小学校区	37	18.9	45.9	24.3	2.7	8.1	64.8	27.0
	わからない	10	40.0	20.0	10.0	30.0	-	60.0	40.0
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0

(2)高齢者福祉サービスの充実度(問 12)

● 高齢者福祉サービスについて『充実派』は 15.4%、『不足派』は 31.8%となっている。

高齢者福祉サービスの充実度について、『充実派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は 15.4%となっている。一方、『不足派』（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）は 31.8%で、『不足派』の方が『充実派』より高くなっている。

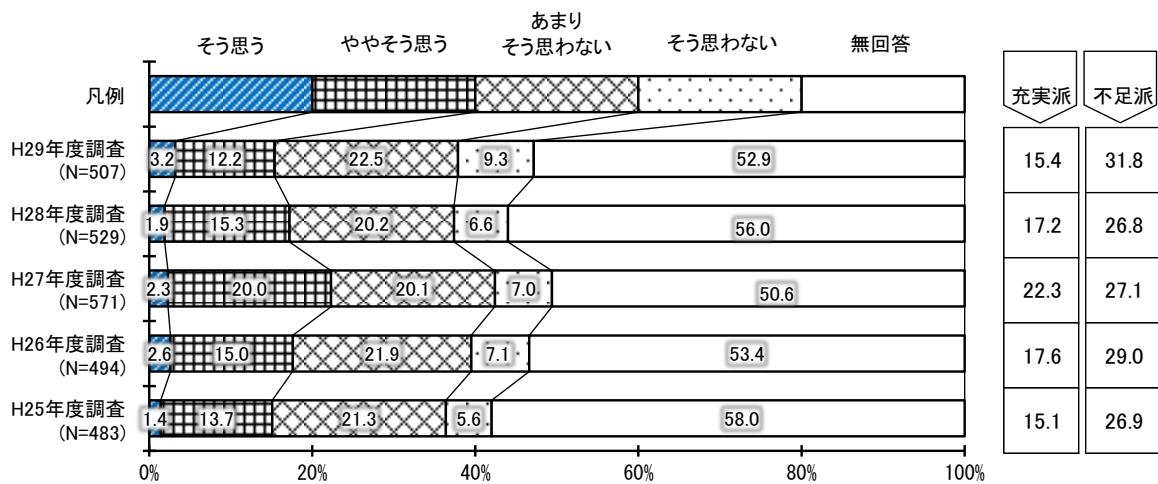
過去の調査結果と比べると、『充実派』は平成 28 年度調査から 1.8 ポイント減少している。一方、『不足派』は、平成 28 年度調査から 5.0 ポイント増加している。

性別にみると、『充実派』は男性（15.2%）、女性（15.5%）と、ほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『充実派』は 70 歳以上（30.7%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校で『不足派』の方が『充実派』よりも高く、特に太宰府東小学校区（48.2%）では『不足派』が 5 割近くになっている。

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	充実派 (%)	不足派 (%)
全体		507	16	62	114	47	268	78	161
		100.0	3.2	12.2	22.5	9.3	52.9	15.4	31.8
性別	男性	230	2.6	12.6	21.7	11.7	51.3	15.2	33.4
	女性	265	3.8	11.7	21.9	7.5	55.1	15.5	29.4
	無回答	12	-	16.7	50.0	-	33.3	16.7	50.0
年代別	20歳代	30	3.3	10.0	3.3	3.3	80.0	13.3	6.6
	30歳代	58	-	8.6	5.2	1.7	84.5	8.6	6.9
	40歳代	102	1.0	8.8	8.8	2.9	78.4	9.8	11.7
	50歳代	70	1.4	4.3	7.1	4.3	82.9	5.7	11.4
	60歳代	118	3.4	10.2	36.4	16.1	33.9	13.6	52.5
	70歳代以上	127	7.1	23.6	40.2	15.7	13.4	30.7	55.9
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	2.6	9.1	19.5	6.5	62.3	11.7	26.0
	太宰府東小学校区	56	1.8	19.6	35.7	12.5	30.4	21.4	48.2
	太宰府南小学校区	51	7.8	13.7	23.5	3.9	51.0	21.5	27.4
	水城小学校区	67	-	14.9	11.9	9.0	64.2	14.9	20.9
	水城西小学校区	57	7.0	10.5	19.3	3.5	59.6	17.5	22.8
	太宰府西小学校区	90	1.1	8.9	22.2	15.6	52.2	10.0	37.8
	国分小学校区	76	2.6	7.9	28.9	10.5	50.0	10.5	39.4
	わからない	29	6.9	20.7	13.8	10.3	48.3	27.6	24.1
無回答	4	-	25.0	50.0	-	25.0	25.0	50.0	

(3)高齢者福祉サービスの充実度に対する理由(問 12 付問 1)

問 12 付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していると思う理由(「そう思う」「ややそう思う」を選択した方の回答)			
太宰府	男性	60代	私ではないがデイサービスの数が多い。
太宰府	男性	70代以上	福祉施設が少ない。
太宰府	女性	18~20代	近所に老人ホームがあるから。ユニバーサルデザインの施設が多いから。
太宰府	女性	40代	詳しくは知りませんが、デイサービスの車多い。送迎をたくさん見かけるから。
太宰府	女性	70代以上	高齢者のサークルも多いし自宅から(白川)近い所にある為福祉施設も多い為。
太宰府	女性	70代以上	高齢者福祉サービスがあってもお金が高い。
太宰府東	男性	50代	高齢者安心ダイヤル、紙おむつ給付、住みよか事業、配食サービス、緊急通報システム、徘徊高齢者等家族支援サービス等割と充実している。
太宰府東	男性	50代	いきいき情報センター等で多くの催し事を行っているから。
太宰府東	男性	60代	親が福祉サービスを利用しているが、あまり楽しんでない。
太宰府東	男性	70代以上	現実には高齢者福祉サービスを受けていないので分からないのが実態です。しかし、コミュニティバスも通っているし今後とも不自由を感じる市はないと思う。
太宰府東	男性	70代以上	社協などがそれなりに機能している。
太宰府南	男性	70代以上	福祉サービスをまだ受けてないから。
太宰府南	女性	50代	高齢者施設が多いと思う。
太宰府南	女性	60代	今まで上記サービスについて利用したり考えたりしたことが無いのでわかりません。
太宰府南	女性	70代以上	お友達が散歩などに公園に来て。
太宰府南	女性	70代以上	デイケアサービスに行っていますけど、よくしてもらってありがたいと思います。
太宰府南	女性	70代以上	デイケアの送迎バスをよく見かける。
太宰府南	女性	70代以上	ほかの市町村に比べ福祉、サービスが劣っていると思う。
太宰府南	女性	70代以上	自治会活動を通じて市の福祉体育館系の方々と協力して、福祉、体育活動が行われている。
水城	男性	50代	近所にデイサービスの施設が充実している。
水城	男性	70代以上	夫婦共働きで、サービスを受けた事がない。
水城	女性	30代	よく分からないが、福祉車、建物が多い感じがする。
水城	女性	40代	地区の活動やサークルなどがあるようだが、詳しくは分からない。
水城	女性	70代以上	他の市がどんなサービスを行っているのか解からないので比べようがありません。
水城	女性	70代以上	敬老の日(プラム・カルコア)77歳以上欠席者は祝品不要・夫婦の場合はダブルになり経費無駄だと思う。
水城西	男性	40代	よく分からないが、施設はたくさんあるので充実しているのかと思う。
水城西	男性	70代以上	文化ふれあい館やいきいき情報センター等で、高齢者の方々の制作された作品等をみて、福祉サービスの場で頑張っている、又、その場があるから高齢者が生きがいを感じるのではと思う。
水城西	男性	70代以上	高齢者サービス現在受けてます。
水城西	女性	70代以上	市役所で介護保険利用(家族)の際、市役所の係の方の対応が親切で良かったからです。
水城西	女性	70代以上	区の高齢者参加行事が多い。
太宰府西	男性	60代	広報等で開示しているが、字が小さく読めないのが、高齢者という考えがあるなら、もう少し字を拡大した文書を発行してもらいたい。
太宰府西	男性	70代以上	健康診断の推進、毎年案内がくる。
太宰府西	男性	70代以上	健康診断等がある。
太宰府西	女性	40代	まだ分からない事ばかりなので。
太宰府西	女性	60代	健康作りの為の事業が年々充実してきている。
太宰府西	女性	70代以上	福祉バスや夕食宅配ヘルパー派遣が充実している。
太宰府西	女性	70代以上	高齢者で有りまだ福祉に対して接する事は今の時点では有りませんが、人から聞き良いと思います。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していると思う理由 （「そう思う」「ややそう思う」を選択した方の回答）			
国分	男性	60代	父が91歳で去年無くなりましたが、太宰府市の福祉（ケアマネージャー）介護センターの方々から良くして頂きました。より良い方法をみんなで考えて頂き大変助かりました。本人も満足しておりました。
国分	男性	60代	施設があると思う。
国分	男性	70代以上	高齢者支援課の対応が迅速で良い。
国分	女性	18～20代	祖父の介護サービスが充実していたと思う、デイサービス等。
わからない	男性	40代	サービスの内容をあまり知らないのです。
わからない	男性	60代	皆様がやさしい。
わからない	男性	60代	組長を体験した結果、そう思う。
わからない	女性	40代	なんとなく。
わからない	女性	60代	あまり詳しい事がわからないので・・・。
●充実していないと思う理由 （「そう思わない」「あまりそう思わない」を選択した方の回答）			
太宰府	男性	40代	なんとなく
太宰府	男性	60代	サービスの充実を知る機会が無い為。
太宰府	男性	60代	まだ利用していないから、正確にはわからない。
太宰府	男性	70代以上	置いたものに対する意識調査等が少ない。
太宰府	女性	30代	目に見えるものが無いように思えるから。
太宰府	女性	40代	充実していると聞かないから。
太宰府	女性	60代	サービスの内容がわからない。
太宰府	女性	60代	中々思う施設に入れないと聞くことがある。
太宰府	女性	60代	高齢者に対し税金を取りすぎ。
太宰府	女性	60代	福岡市のようなサービスがない。
太宰府	女性	60代	サービス受けた事ないのでわからない。
太宰府	女性	70代以上	利用していない（何があるかわからず、利用できていないかもしれない。）
太宰府	女性	70代以上	高齢者に対する福祉サービスの充実が他の市に比べ劣っている。
太宰府	無回答	70代以上	老人2人79歳、76歳姉妹で住んでいるが、民生員など尋ねてこない（別に困る事はないが）
太宰府東	男性	60代	太宰府市に特有のサービスを思いつかない。
太宰府東	男性	60代	十分に理解できていない為。
太宰府東	男性	60代	福祉施策、文化施設が少ない。
太宰府東	男性	70代以上	知識がない。あまり関心がなかった。
太宰府東	男性	70代以上	市の具体的内容や積極的なアピールが不足ではないか。国や他の市町村と比べて市としての充実は何か。
太宰府東	男性	70代以上	施設等が少ない。
太宰府東	女性	18～20代	3世代世帯だがサービスを実感する機会は全くないから。
太宰府東	女性	40代	目立って充実して高齢者の方が利用している所を見たことがない為。
太宰府東	女性	40代	高齢化が進み全ての方に平等なのかなと思う。
太宰府東	女性	60代	情報が少ないので判りにくい。
太宰府東	女性	60代	他市と比較すると高齢者が興味を持って気軽に参加できるイベントが少ないと思う。家から出て皆と触れ合える機会を作って欲しい。
太宰府東	女性	70代以上	他市と比べてサービスがない。
太宰府東	女性	70代以上	福祉サービスは使った事はないし、あまり勉強もしていない。
太宰府東	女性	70代以上	バス路線で不便。
太宰府東	女性	70代以上	まほろば号の乗り入れがないのに、全く交通量の補助がない。運転免許証を返納しても、何の見返りもない。（他市町村ではある所が多い。）高齢者が健康づくり事業に参加するための交通手段が、住む地域によって格差がある。
太宰府東	女性	70代以上	高齢者福祉サービスは、どの様なものがあるか知らない。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していないと思う理由 （「そう思わない」「あまりそう思わない」を選択した方の回答）			
太宰府南	男性	60代	従事する職員等の入れ替わりが多いと聞いているから。
太宰府南	男性	60代	仕事をしていてまだ実感していない。
太宰府南	男性	70代以上	福岡市の福祉サービスより充実していない。
太宰府南	男性	70代以上	個々で求めるものが違い、一つの枠の中に同化できない年齢だと思う。自分の身体に向き合い、食事・運動を学びたいと思っています。
太宰府南	女性	40代	独り住まいへの気配りが少なく不満がある。
太宰府南	女性	40代	判らない、知らない。
太宰府南	女性	70代以上	免許返納高齢者への配慮（支援）が無いので移動が不便コミュニティバスの時刻表を配布して欲しい。
水城	男性	70代以上	他市にあるバスパス等がない。住民税、健康保険料等が高いと思う。
水城	男性	70代以上	現在どういう高齢者サービスがあるかわからない。
水城	男性	70代以上	実状を知らない。
水城	女性	50代	利用した事が無いのでわからない。
水城	女性	50代	自分の年齢がまだそういうサービスを必要としない為、関心が低くいずれ必要とするときの為に知っておくべきと分かっているけど何ががあるのかすら知らない。
水城西	男性	30代	高齢化率が高いのに見える対応等があまり無い様な気がします。
水城西	男性	70代以上	施設が少ない。
水城西	男性	70代以上	福岡市は福祉サービスが多いので比べてしまう（私、福岡市内でタクシー乗務員です）。500円割引券発行等。
水城西	男性	70代以上	他の市町村よりサービスが遅れている。
水城西	女性	70代以上	今の所まだ福祉サービスを受けてないのでわからないけど施設が少ないのではないかなと思うから。
水城西	女性	70代以上	日頃より小グループによる連携が必要じゃないか、町のところどころにベンチを置いてもらったら助かる。足腰悪い人には休みが必要。
水城西	女性	70代以上	車がないと不便、まほろば号の便を、せめて30分に一回通して欲しい。
太宰府西	男性	40代	そもそも高齢者福祉については、市がいくら力を入れようが、家庭環境が変わらなければ、何も充実することはないと考えるから、意識を変えないと充実したと実感できないと思う。
太宰府西	男性	60代	周辺に高齢者福祉サービスの施設はないから。
太宰府西	男性	60代	他にも有るが一例として病院への通院や買い物は自動車しか手段がなく免許証を返納した後は行動の手段がない等である。
太宰府西	男性	60代	利用した事がない。
太宰府西	男性	60代	他市に比べると劣っている。
太宰府西	男性	60代	高齢者福祉サービスの内容を知らない。
太宰府西	男性	70代以上	何をしているかわからない。
太宰府西	男性	70代以上	各種サービスは民間企業に丸投げ状況。
太宰府西	男性	70代以上	今の所まだ元気で身体が動いているから。したがって高齢者のサービスは利用した事がない。これからの高齢者サービスは体力低下を予防する方向に持って行ってほしい（公園に膝、腰を鍛える遊具の設置等）
太宰府西	女性	30代	義父が何を利用できるのかよくわからないから。
太宰府西	女性	40代	年金が少ない割には利用料などが高いと思う。自分が高齢になった時色々利用できるのが不安。
太宰府西	女性	50代	要支援へサービスを受けられるか不安になった時、地域密着型事業所が少なく行き場がないと聞く。
太宰府西	女性	60代	まだそういうサービスを受けた事がないから。
太宰府西	女性	60代	福岡に比べて住宅（市営）バスパスポートの支給。住宅前バス道路が部分補修で太宰府周辺に比べ随分劣り観光（太宰府天満宮への）優先を痛感します。
太宰府西	女性	70代以上	バスの便利がよくない。
太宰府西	女性	70代以上	一人住まい高齢者の食事とか外に出かける時のサービスが少したりないような気がします。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していないと思う理由 （「そう思わない」「あまりそう思わない」を選択した方の回答）			
国分	男性	30代	よく理解していない。
国分	男性	60代	福祉サービスの内容がよくわからない。
国分	男性	60代	広報等のお知らせはあっているのかもしれないが全く知られていない。もっと気軽に参加しやすいように市役所やいきいき情報センター、文化ふれあい館など特定の場所に行けばすべての施策や事業内容がわかって理解できるように工夫、努力をしてもらいたい。多くの人にできる限り参加してもらえるようにして欲しい。
国分	男性	60代	サービスの内容が伝わってこない（知らない）。
国分	男性	70代以上	どのような福祉サービスがあるかわからない。
国分	男性	70代以上	スーパーが近くに無い。
国分	男性	70代以上	他市は電車やバスの補助がある。
国分	女性	18～20代	太宰府市の高齢者福祉サービスをあまり知らない。
国分	女性	50代	高齢者に対してサービスがない。福岡市では交通費チケットだったり施設利用は無料。太宰府市には何も無い。
国分	女性	60代	他の市と比べてまだ足りない様に思う。交通のチケットなど。
国分	女性	60代	施設に通おうにもコミュニティバスの本数がない。
国分	女性	60代	本当にサービスが必要な人に気付かれていない。
国分	女性	60代	よくわからない、情報がない。
国分	女性	70代以上	福祉サービスの実態がよく知られてないので時々どんな事があるのかわかるようにしてください。
国分	女性	70代以上	情報が少ない。
国分	女性	70代以上	福岡市・他市は75、76歳以上はバスフリーパス券有り。2回も選挙しておかしいです。お金の使い方考えて欲しい。
国分	女性	70代以上	他市では、食事サービス事業なども以前からあっていると聞いたりします。
国分	女性	70代以上	子育て年代に重点をおいて、今までの暮らしが手薄くなりつつある。（社会全体がその様になってきているからかも）
国分	女性	70代以上	買い物などに不便さを感じます。
わからない	男性	60代	何も恩恵を受けてない。
無回答	無回答	無回答	私自身（74歳）が今の所恩恵を受けておりませんので、具体的に言えば高齢者が運転免許証を返還するとタクシー代、バス代などの何らかの補助を市から受けられる等生活に密着して福祉サービスをして貰いたいです。
●充実度 無回答			
太宰府	男性	30代	よく分からない。
太宰府	男性	50代	他と比較していないのにこの質問はくだらん。みんなわかるのか？
太宰府東	女性	60代	受けたり利用した事が無いのでわからない。
水城西	女性	50代	直通してないのでよく分からない。
国分	男性	60代	まだ福祉サービスは受けていません。
国分	男性	70代以上	高齢者福祉サービス（太宰府市の）の内容を知りません。
国分	男性	70代以上	利用していないのでわからない。

3. 障がい福祉の推進

(1)障がい福祉サービスの充実度(問 13)

● 障がい福祉サービスについて『不足派』は 24.2%で、『充実派』(14.0%) よりも高い。

障がい福祉サービスの充実度について、『充実派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は 14.0%、『不足派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は 24.2%で、『不足派』の方が『充実派』より高くなっている。

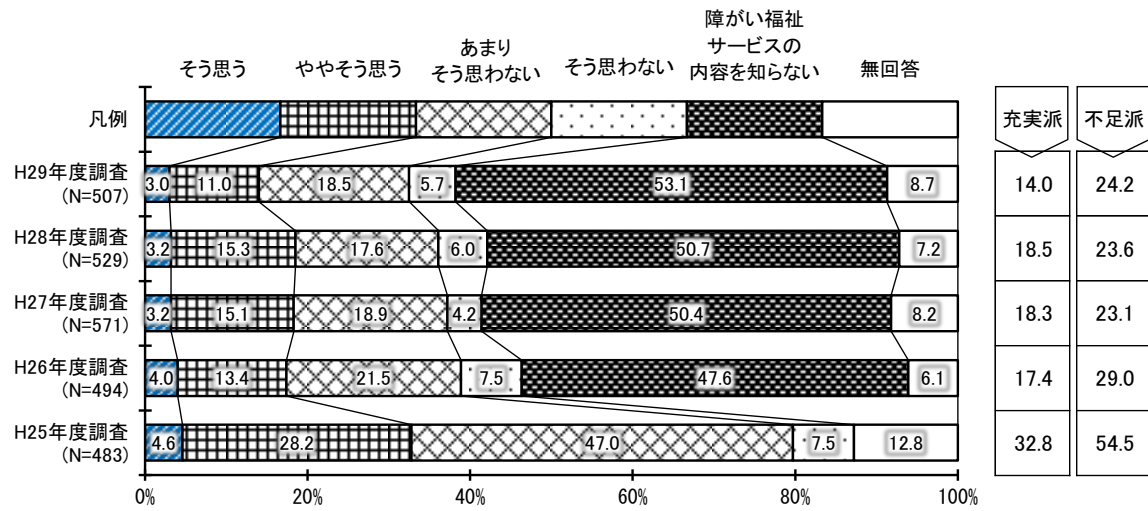
過去の調査結果と比べると、平成 28 年度調査から『充実派』は 4.5 ポイント減少しているが、『不足派』は 0.6 ポイント増加している。

性別にみると、『充実派』は男性 (15.2%) の方が女性 (13.2%) より高くなっているが、『不足派』は女性 (27.2%) の方が男性 (20.4%) より高くなっている。

年代別にみると、『不足派』は 20 歳代を除くすべての年代で、2 割以上となっている。なお、最も高いのは 60 歳代 (30.5%) となっている。

小学校区別にみると、『充実派』が最も高くなっているのは水城西小学校区 (22.8%) となっている。一方、『不足派』が最も高くなっているのは太宰府東小学校区 (33.9%) となっている。

問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



※「障がい福祉サービスの内容を知らない」は、H26年度調査より追加された項目

		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	障がい福祉サービスの内容を知らない	無回答	充実派	不足派
全体		507	15	56	94	29	269	44	71	123
		100.0	3.0	11.0	18.5	5.7	53.1	8.7	14.0	24.2
性別	男性	230	2.6	12.6	13.9	6.5	53.0	11.3	15.2	20.4
	女性	265	3.4	9.8	22.3	4.9	53.2	6.4	13.2	27.2
	無回答	12	-	8.3	25.0	8.3	50.0	8.3	8.3	33.3
年代別	20歳代	30	10.0	6.7	13.3	3.3	56.7	10.0	16.7	16.6
	30歳代	58	1.7	10.3	13.8	6.9	58.6	8.6	12.0	20.7
	40歳代	102	1.0	16.7	14.7	5.9	52.9	8.8	17.7	20.6
	50歳代	70	1.4	8.6	22.9	4.3	55.7	7.1	10.0	27.2
	60歳代	118	-	6.8	21.2	9.3	56.8	5.9	6.8	30.5
	70歳代以上	127	7.1	13.4	19.7	3.1	44.9	11.8	20.5	22.8
	無回答	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	3.9	10.4	23.4	5.2	51.9	5.2	14.3	28.6
	太宰府東小学校区	56	3.6	12.5	21.4	12.5	48.2	1.8	16.1	33.9
	太宰府南小学校区	51	3.9	5.9	23.5	-	60.8	5.9	9.8	23.5
	水城西小学校区	67	4.5	14.9	11.9	3.0	59.7	6.0	19.4	14.9
	水城西小学校区	57	3.5	19.3	10.5	5.3	50.9	10.5	22.8	15.8
	太宰府西小学校区	90	2.2	10.0	17.8	7.8	51.1	11.1	12.2	25.6
	国分小学校区	76	1.3	9.2	22.4	6.6	47.4	13.2	10.5	29.0
	わからない	29	-	3.4	13.8	3.4	62.1	17.2	3.4	17.2
	無回答	4	-	-	25.0	-	50.0	25.0	-	25.0

(2)公共施設の弱者への配慮(問 14)

● 公共施設の配慮について『否定派』は36.3%で、『肯定派』(26.6%)よりも高い。

公共施設の弱者への配慮について、配慮されているという『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は26.6%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は36.3%となっており、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

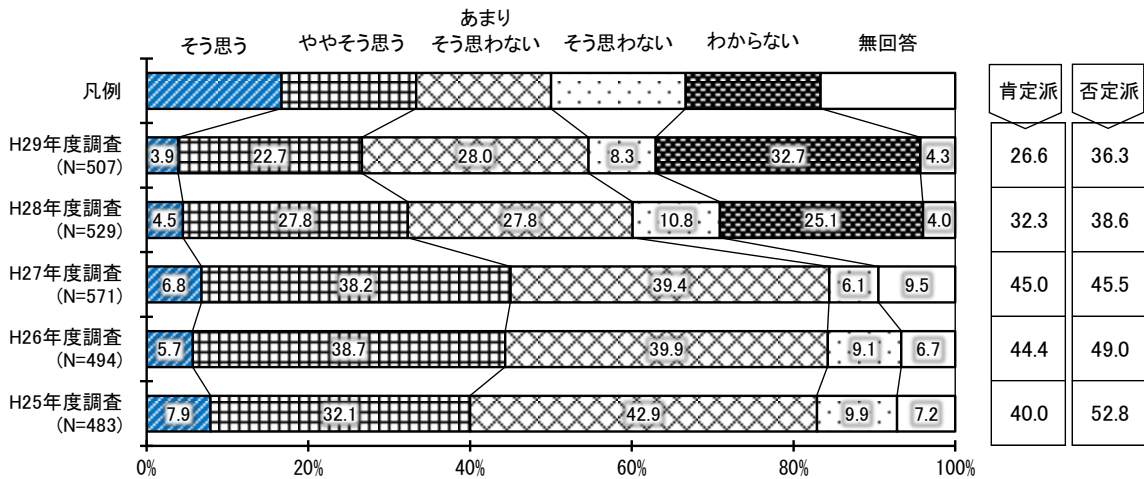
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成27年度調査から、『否定派』は平成25年度調査からそれぞれ減少傾向になっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(28.2%)の方が女性(25.7%)よりも高くなっている。

年代別にみると、20歳代と40歳代を除くすべての年代で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が『否定派』より高くなっているのは、水城小学校区、水城西小学校区の2小学校区となっている。

問 14. あなたは市内の公共施設(市役所など)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(〇は1つ)



※「わからない」は、H28年度調査より追加された項目

		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	20	115	142	42	166	22	135	184
		100.0	3.9	22.7	28.0	8.3	32.7	4.3	26.6	36.3
性別	男性	230	4.3	23.9	23.9	10.0	31.3	6.5	28.2	33.9
	女性	265	3.8	21.9	30.9	6.4	34.7	2.3	25.7	37.3
	無回答	12	-	16.7	41.7	16.7	16.7	8.3	16.7	58.4
年代別	20歳代	30	10.0	40.0	10.0	-	33.3	6.7	50.0	10.0
	30歳代	58	5.2	19.0	25.9	5.2	37.9	6.9	24.2	31.1
	40歳代	102	2.0	33.3	27.5	4.9	27.5	4.9	35.3	32.4
	50歳代	70	2.9	15.7	30.0	5.7	41.4	4.3	18.6	35.7
	60歳代	118	2.5	11.9	37.3	11.0	34.7	2.5	14.4	48.3
	70歳代以上	127	5.5	25.2	23.6	13.4	28.3	3.9	30.7	37.0
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	6.5	16.9	31.2	10.4	29.9	5.2	23.4	41.6
	太宰府東小学校区	56	-	23.2	41.1	10.7	23.2	1.8	23.2	51.8
	太宰府南小学校区	51	3.9	21.6	27.5	2.0	45.1	-	25.5	29.5
	水城小学校区	67	6.0	28.4	22.4	4.5	37.3	1.5	34.4	26.9
	水城西小学校区	57	7.0	29.8	22.8	7.0	29.8	3.5	36.8	29.8
	太宰府西小学校区	90	2.2	26.7	25.6	11.1	27.8	6.7	28.9	36.7
	国分小学校区	76	1.3	14.5	27.6	10.5	38.2	7.9	15.8	38.1
	わからない	29	6.9	20.7	27.6	3.4	34.5	6.9	27.6	31.0
	無回答	4	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0

(3)民間施設の弱者への配慮(問 15)

● 民間施設の配慮について『否定派』は44.0%で、『肯定派』(16.8%)よりも高い。

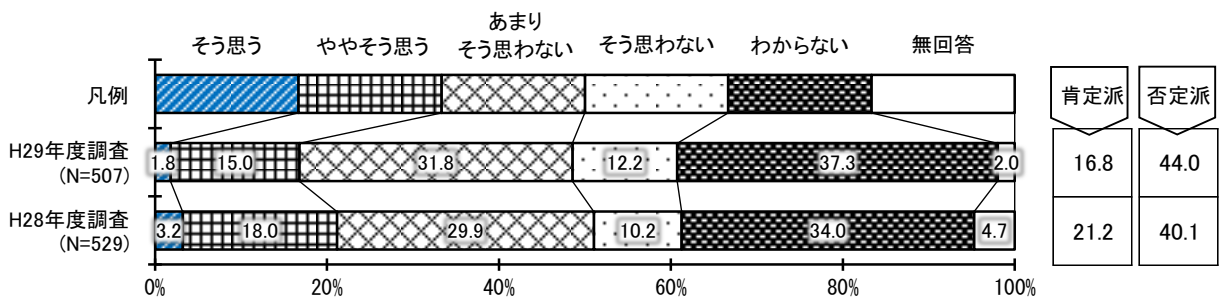
民間施設の弱者への配慮について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は16.8%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は44.0%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

性別にみると、『否定派』は男性(44.7%)の方が女性(42.7%)より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

小学校区別にみても、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。
(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	9	76	161	62	189	10	85	223
		100.0	1.8	15.0	31.8	12.2	37.3	2.0	16.8	44.0
性別	男性	230	2.6	13.5	31.7	13.0	36.1	3.0	16.1	44.7
	女性	265	1.1	16.2	32.5	10.2	39.2	0.8	17.3	42.7
	無回答	12	-	16.7	16.7	41.7	16.7	8.3	16.7	58.4
年代別	20歳代	30	6.7	16.7	26.7	6.7	40.0	3.3	23.4	33.4
	30歳代	58	1.7	15.5	27.6	12.1	39.7	3.4	17.2	39.7
	40歳代	102	2.0	21.6	32.4	6.9	36.3	1.0	23.6	39.3
	50歳代	70	1.4	11.4	40.0	7.1	38.6	1.4	12.8	47.1
	60歳代	118	1.7	5.1	33.9	17.8	39.0	2.5	6.8	51.7
	70歳代以上	127	0.8	19.7	28.3	15.0	34.6	1.6	20.5	43.3
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	5.2	14.3	33.8	14.3	29.9	2.6	19.5	48.1
	太宰府東小学校区	56	-	12.5	39.3	17.9	30.4	-	12.5	57.2
	太宰府南小学校区	51	-	9.8	33.3	5.9	51.0	-	9.8	39.2
	水城小学校区	67	-	20.9	35.8	4.5	38.8	-	20.9	40.3
	水城西小学校区	57	-	21.1	24.6	12.3	40.4	1.8	21.1	36.9
	太宰府西小学校区	90	1.1	15.6	36.7	13.3	30.0	3.3	16.7	50.0
	国分小学校区	76	3.9	11.8	26.3	14.5	40.8	2.6	15.7	40.8
	わからない	29	3.4	10.3	17.2	10.3	51.7	6.9	13.7	27.5
	無回答	4	-	25.0	-	50.0	25.0	-	25.0	50.0

(4)交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況(問 16)

● 移動手段の確保について『否定派』は56.4%で、『肯定派』(22.5%)よりも高い。

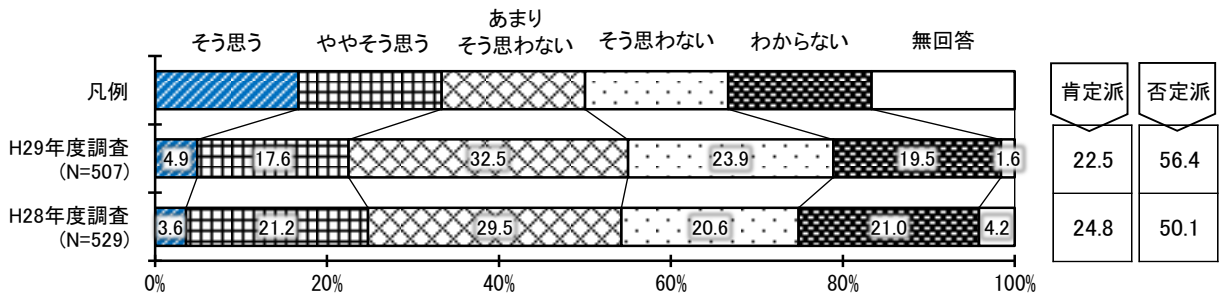
交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は22.5%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は56.4%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(23.5%)の方が女性(22.3%)より高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	25	89	165	121	99	8	114	286
		100.0	4.9	17.6	32.5	23.9	19.5	1.6	22.5	56.4
性別	男性	230	6.1	17.4	33.9	21.7	18.7	2.2	23.5	55.6
	女性	265	4.2	18.1	31.7	24.9	20.4	0.8	22.3	56.6
	無回答	12	-	8.3	25.0	41.7	16.7	8.3	8.3	66.7
年代別	20歳代	30	13.3	30.0	16.7	16.7	23.3	-	43.3	33.4
	30歳代	58	5.2	24.1	25.9	25.9	15.5	3.4	29.3	51.8
	40歳代	102	5.9	24.5	35.3	15.7	16.7	2.0	30.4	51.0
	50歳代	70	2.9	8.6	35.7	27.1	24.3	1.4	11.5	62.8
	60歳代	118	0.8	11.0	36.4	28.0	22.0	1.7	11.8	64.4
	70歳代以上	127	7.1	17.3	31.5	25.2	18.1	0.8	24.4	56.7
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	7.8	16.9	32.5	20.8	19.5	2.6	24.7	53.3
	太宰府東小学校区	56	1.8	17.9	30.4	37.5	12.5	-	19.7	67.9
	太宰府南小学校区	51	2.0	9.8	33.3	25.5	29.4	-	11.8	58.8
	水城小学校区	67	4.5	23.9	32.8	14.9	23.9	-	28.4	47.7
	水城西小学校区	57	5.3	24.6	38.6	15.8	14.0	1.8	29.9	54.4
	太宰府西小学校区	90	8.9	16.7	32.2	25.6	13.3	3.3	25.6	57.8
	国分小学校区	76	2.6	11.8	34.2	28.9	22.4	-	14.4	63.1
	わからない	29	3.4	24.1	20.7	17.2	27.6	6.9	27.5	37.9
	無回答	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0

4. 地域福祉の推進(問 17)

● 地域での福祉活動が活発に行われているかについて『否定派』が 61.9%で、『肯定派』(34.5%) よりも高い。

地域福祉の促進について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計) は 34.5%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計) は 61.9%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

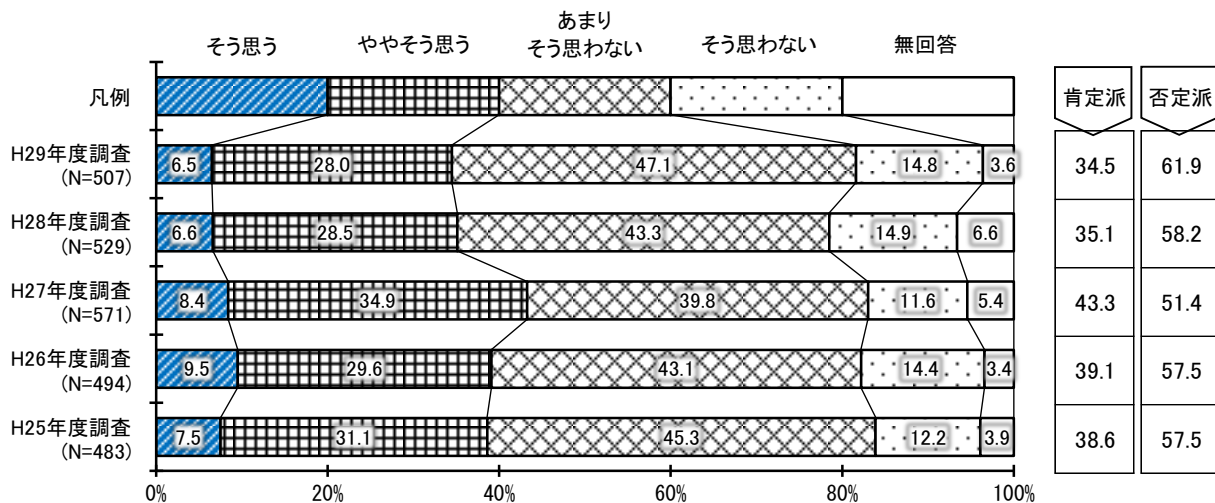
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成 28 年度調査から 0.6 ポイント減少している。一方、『否定派』は 3.7 ポイント増加している。

性別にみると、男女とも、『否定派』が『肯定派』よりも高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で、『否定派』が『肯定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』は 60 歳代 (23.7%) で最も低くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』が『肯定派』よりも高くなっている。

問 17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	33	142	239	75	18	175	314
		100.0	6.5	28.0	47.1	14.8	3.6	34.5	61.9
性別	男性	230	6.5	31.7	46.1	10.9	4.8	38.2	57.0
	女性	265	6.8	24.9	49.1	17.0	2.3	31.7	66.1
	無回答	12	-	25.0	25.0	41.7	8.3	25.0	66.7
年代別	20歳代	30	6.7	23.3	50.0	13.3	6.7	30.0	63.3
	30歳代	58	3.4	31.0	48.3	12.1	5.2	34.4	60.4
	40歳代	102	6.9	38.2	41.2	9.8	3.9	45.1	51.0
	50歳代	70	5.7	27.1	48.6	15.7	2.9	32.8	64.3
	60歳代	118	3.4	20.3	55.9	18.6	1.7	23.7	74.5
	70歳代以上	127	11.0	26.8	41.7	16.5	3.9	37.8	58.2
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
	小学校区別	太宰府小学校区	77	7.8	28.6	42.9	14.3	6.5	36.4
	太宰府東小学校区	56	5.4	41.1	46.4	5.4	1.8	46.5	51.8
	太宰府南小学校区	51	9.8	31.4	45.1	11.8	2.0	41.2	56.9
	水城小学校区	67	3.0	25.4	53.7	16.4	1.5	28.4	70.1
	水城西小学校区	57	10.5	24.6	47.4	14.0	3.5	35.1	61.4
	太宰府西小学校区	90	6.7	28.9	45.6	14.4	4.4	35.6	60.0
	国分小学校区	76	5.3	22.4	47.4	23.7	1.3	27.7	71.1
	わからない	29	3.4	20.7	51.7	13.8	10.3	24.1	65.5
	無回答	4	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	75.0

5. 生涯健康づくりの推進

(1)健康状態(問 18)

● ここ数週間の健康状態は『健康』は77.9%、『不調』は20.5%となっている。

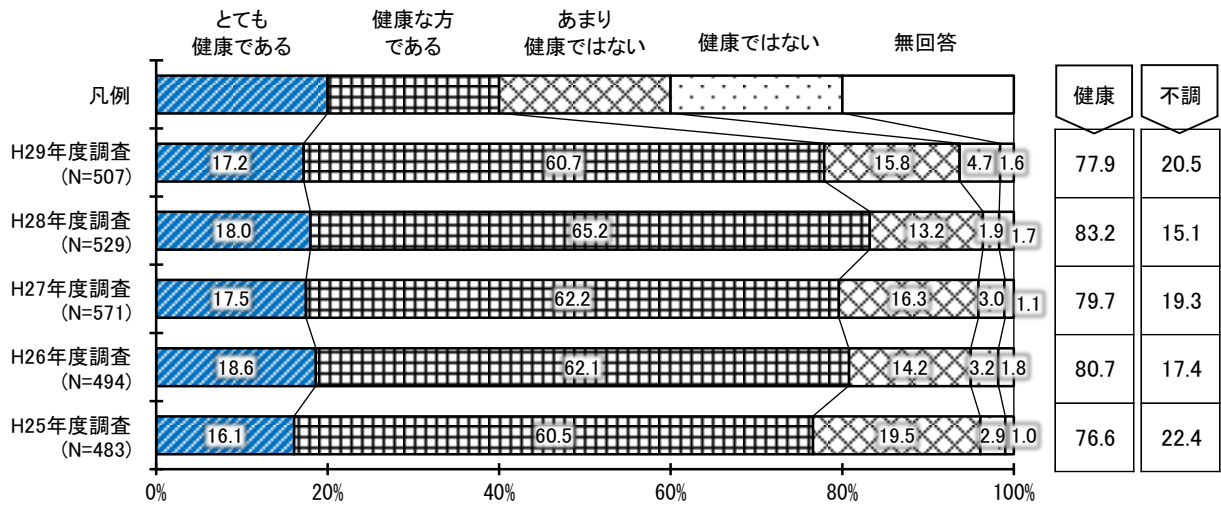
ここ数週間の健康状態について、『健康』（「とても健康である」と「健康な方である」の合計）は77.9%、一方、『不調』（「健康ではない」と「あまり健康ではない」の合計）は20.5%で、『健康』が8割近くと高くなっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から『健康』は5.3ポイント減少している。一方、『不調』は5.4ポイント増加している。

性別にみると、『健康』は女性（80.8%）の方が男性（76.1%）より高くなっている。

年代別にみると、『健康』は30歳代と70歳代以上を除くすべての年代で8割を超えている。

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)



(%)

		標本数	とても健康である	健康な方である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答	健康	不調
全体		507	87	308	80	24	8	395	104
		100.0	17.2	60.7	15.8	4.7	1.6	77.9	20.5
性別	男性	230	16.5	59.6	16.1	5.7	2.2	76.1	21.8
	女性	265	17.4	63.4	15.1	3.8	0.4	80.8	18.9
	無回答	12	25.0	25.0	25.0	8.3	16.7	50.0	33.3
年代別	20歳代	30	26.7	60.0	10.0	3.3	-	86.7	13.3
	30歳代	58	22.4	55.2	13.8	6.9	1.7	77.6	20.7
	40歳代	102	22.5	59.8	11.8	3.9	2.0	82.3	15.7
	50歳代	70	12.9	67.1	12.9	4.3	2.9	80.0	17.2
	60歳代	118	14.4	68.6	11.0	5.1	0.8	83.0	16.1
	70歳代以上	127	12.6	53.5	27.6	4.7	1.6	66.1	32.3
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	19.5	53.2	19.5	5.2	2.6	72.7	24.7
	太宰府東小学校区	56	23.2	57.1	14.3	5.4	-	80.3	19.7
	太宰府南小学校区	51	15.7	62.7	15.7	3.9	2.0	78.4	19.6
	水城小学校区	67	11.9	74.6	10.4	3.0	-	86.5	13.4
	水城西小学校区	57	17.5	57.9	24.6	-	-	75.4	24.6
	太宰府西小学校区	90	11.1	71.1	14.4	1.1	2.2	82.2	15.5
	国分小学校区	76	21.1	60.5	10.5	7.9	-	81.6	18.4
	わからない	29	20.7	27.6	20.7	20.7	10.3	48.3	41.4
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0

(2)健康増進の取り組み状況(問 19)

● 健康増進のために取り組んでいるものが「ある」は 52.3%で、毎年 5 割以上で推移している。

健康増進のために日頃から取り組んでいるものについて、取り組んでいるものが「ある」と答えた割合は 52.3%、「ない」と答えた割合は 45.6%となっている。

過去の調査結果と比べると、「ある」の割合は、毎年 5 割以上で推移している。

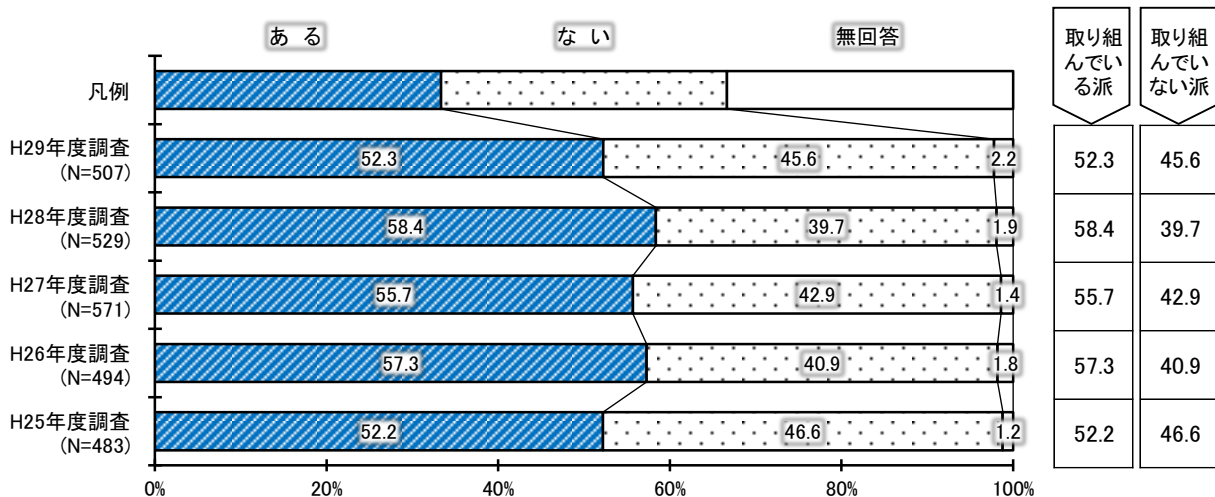
性別にみると、「ある」と答えた人の割合は男性 (54.8%) の方が女性 (50.9%) より高くなっている。

年代別にみると、50 歳代以上では、「ある」の方が「ない」より高くなっている。一方、40 歳代以下では「ない」の方が「ある」より高くなっている。

健康状態別にみると、健康な人ほど『取り組んでいる派』の割合が高く、健康状態と健康増進の取り組みで関連性がみられる。

小学校区別にみると、水城小学校区と水城西小学校区を除くすべての小学校区で「ある」の方が「ない」より高くなっている。

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(〇は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		507	265	231	11
		100.0	52.3	45.6	2.2
性別	男性	230	54.8	42.6	2.6
	女性	265	50.9	47.9	1.1
	無回答	12	33.3	50.0	16.7
年代別	20歳代	30	40.0	60.0	-
	30歳代	58	22.4	74.1	3.4
	40歳代	102	43.1	54.9	2.0
	50歳代	70	58.6	37.1	4.3
	60歳代	118	54.2	44.1	1.7
	70歳代以上	127	70.1	28.3	1.6
	無回答	2	100.0	-	-
健康状態別	とても健康である	87	58.6	40.2	1.1
	健康な方である	308	54.2	44.2	1.6
	あまり健康ではない	80	43.8	56.3	-
	健康ではない	24	45.8	54.2	-
	無回答	8	12.5	25.0	62.5
小学校区別	太宰府小学校区	77	55.8	41.6	2.6
	太宰府東小学校区	56	64.3	35.7	-
	太宰府南小学校区	51	56.9	43.1	-
	水城小学校区	67	46.3	53.7	-
	水城西小学校区	57	43.9	54.4	1.8
	太宰府西小学校区	90	53.3	42.2	4.4
	国分小学校区	76	55.3	42.1	2.6
	わからない	29	27.6	65.5	6.9
	無回答	4	75.0	25.0	-

(3)健康診査の受診状況(問 20)

● この一年間の健康診査の受診率は6割以上となっている。

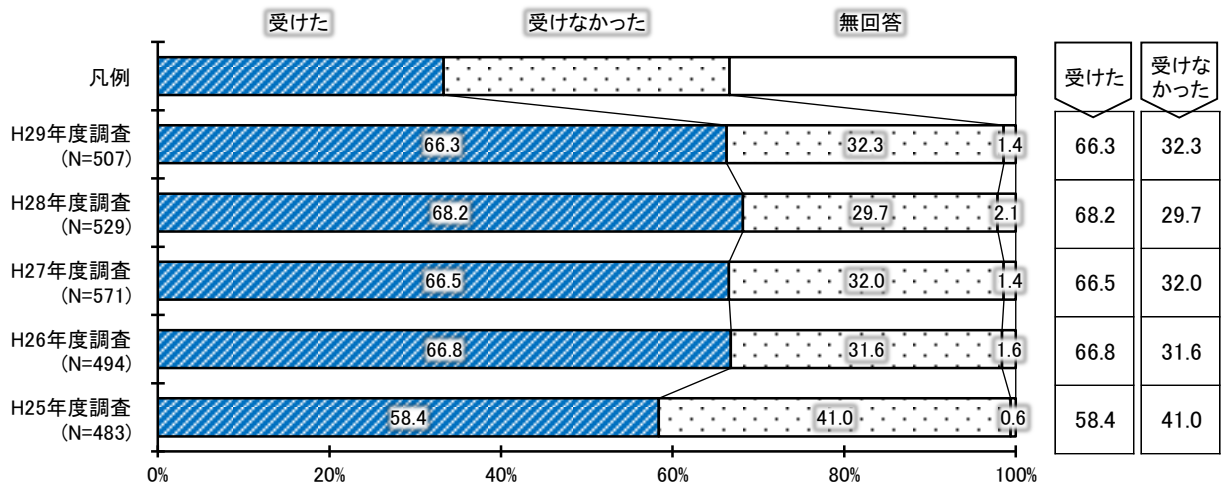
健康診査の受診状況について、一年間の健康診査の受診状況をみると、「受けた」が 66.3%、「受けなかった」は 32.3%となっている。

過去の調査結果と比べると、受診率は平成 28 年度調査から 1.9 ポイント減少している。

性別・年代別にみると、男女ともにサンプル数の少ない 20 歳代を除き、「受けた」の方が「受けなかった」より高くなっている。

健康状態別に受診率をみると、健康状態に関わらず、いずれも受診率は5割以上となっている。小学校区別にみると、すべての小学校区で、受診率は 6 割以上となっている。

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。(〇は1つ)



		標本数	受けた (%)	受けなかった (%)	無回答 (%)
全体		507	66.3	32.3	1.4
性別・年代別	男性:20歳代	13	46.2	53.8	-
	男性:30歳代	20	75.0	15.0	10.0
	男性:40歳代	48	66.7	29.2	4.2
	男性:50歳代	28	85.7	14.3	-
	男性:60歳代	57	71.9	26.3	1.8
	男性:70歳代以上	64	65.6	34.4	-
	女性:20歳代	17	41.2	58.8	-
	女性:30歳代	37	54.1	45.9	-
	女性:40歳代	54	74.1	25.9	-
	女性:50歳代	40	65.0	35.0	-
健康状態別	とても健康である	87	71.3	27.6	1.1
健康な方である	308	68.8	30.8	0.3	
あまり健康ではない	80	61.3	38.8	-	
健康ではない	24	50.0	50.0	-	
無回答	8	12.5	25.0	62.5	
小学校区別	太宰府小学校区	77	63.6	35.1	1.3
	太宰府東小学校区	56	78.6	21.4	-
	太宰府南小学校区	51	66.7	33.3	-
	水城小学校区	67	73.1	26.9	-
	水城西小学校区	57	66.7	31.6	1.8
	太宰府西小学校区	90	60.0	37.8	2.2
	国分小学校区	76	63.2	35.5	1.3
	わからない	29	62.1	31.0	6.9
無回答	4	50.0	50.0	-	

(4)健康推進事業の認知度(問 21)

- 健康推進事業の認知度は 43.6%となっている。

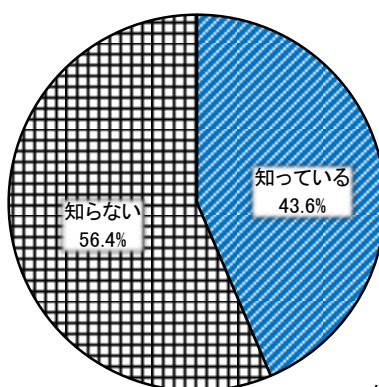
健康推進事業の認知度について、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していることを「知っている」と答えた割合は 43.6%、「知らない」と答えた割合は 56.4%となっている。

性別・年代別にみると、認知度が最も高いのは男女ともに 70 歳代以上となっている。

健康状態別に受診率をみると、「とても健康である」人を除いて、「知らない」の方が「知っている」より高くなっている。

小学校区別にみると、最も認知度が高いのは太宰府東小学校区 (60.7%) となっている。一方、最も認知度が低いのは水城西小学校区 (31.6%) となっている。

問 21. 市では、40 歳以上の市民を対象として、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していますが、ご存じですか。(〇は1つ)



H29年度調査全体(N=507)

		(%)		
		標本数	知っている	知らない
全体		507	221	286
		100.0	43.6	56.4
性別・年代別	男性:20歳代	13	23.1	76.9
	男性:30歳代	20	25.0	75.0
	男性:40歳代	48	27.1	72.9
	男性:50歳代	28	39.3	60.7
	男性:60歳代	57	38.6	61.4
	男性:70歳代以上	64	46.9	53.1
	女性:20歳代	17	5.9	94.1
	女性:30歳代	37	21.6	78.4
	女性:40歳代	54	66.7	33.3
	女性:50歳代	40	32.5	67.5
	女性:60歳代	61	54.1	45.9
	女性:70歳代以上	56	71.4	28.6
	無回答	12	50.0	50.0
	健康状態別	とても健康である	87	50.6
健康な方である		308	42.5	57.5
あまり健康ではない		80	42.5	57.5
健康ではない		24	29.2	70.8
無回答		8	62.5	37.5
小学校区別	太宰府小学校区	77	46.8	53.2
	太宰府東小学校区	56	60.7	39.3
	太宰府南小学校区	51	52.9	47.1
	水城西小学校区	67	35.8	64.2
	水城西小学校区	57	31.6	68.4
	太宰府西小学校区	90	45.6	54.4
	国分小学校区	76	40.8	59.2
	わからない	29	27.6	72.4
	無回答	4	50.0	50.0

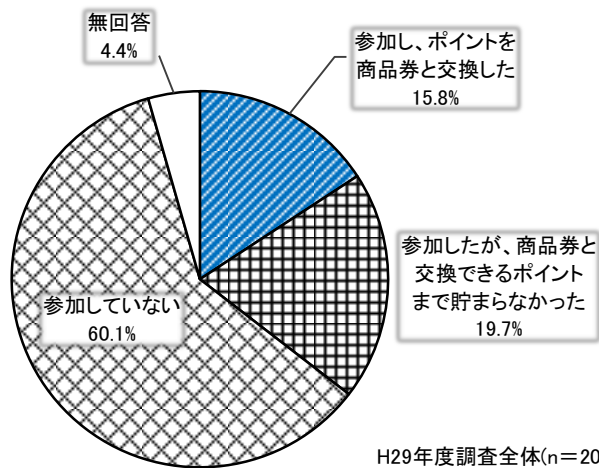
(5)健康推進事業の参加率(問 21 付問1)

● 健康推進事業の参加率は 35.5%となっている。

健康推進事業の参加率について、40 歳以上で元気づくりポイント事業の実施を知っている人のうち、『参加した』（「参加し、ポイントを商品券と交換した」と「参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった」の合計）と回答した人の割合は 35.5%となっている。

性別・年代別にみると、『参加した』は 70 歳代以上女性が最も高くなっている。

問 21 付問 1. 【知っているとお答えの方】で 40 歳以上の方におたずねします。あなたは、平成 29 年度に元気づくりポイント事業に参加しましたか。(○は 1 つ)



		標本数	参加し、商品券と交換した (%)	参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった (%)	参加していない (%)	無回答 (%)
全体		203	15.8	19.7	60.1	4.4
性別・年代別	男性:40歳代	13	7.7	15.4	69.2	7.7
	男性:50歳代	11	-	18.2	81.8	-
	男性:60歳代	22	22.7	36.4	36.4	4.5
	男性:70歳代以上	30	26.7	20.0	50.0	3.3
	女性:40歳代	36	8.3	19.4	72.2	-
	女性:50歳代	13	-	23.1	76.9	-
	女性:60歳代	33	12.1	18.2	66.7	3.0
	女性:70歳代以上	40	27.5	12.5	52.5	7.5
無回答	5	-	20.0	40.0	40.0	
健康状態別	とても健康である	40	25.0	20.0	55.0	-
	健康な方である	121	17.4	19.0	60.3	3.3
	あまり健康ではない	32	-	25.0	68.8	6.3
	健康ではない	6	16.7	-	83.3	-
無回答	4	-	25.0	-	75.0	
小学校区別	太宰府小学校区	34	2.9	26.5	64.7	5.9
	太宰府東小学校区	32	18.8	18.8	62.5	-
	太宰府南小学校区	26	26.9	26.9	46.2	-
	水城小学校区	19	15.8	10.5	68.4	5.3
	水城西小学校区	16	12.5	25.0	62.5	-
	太宰府西小学校区	38	15.8	18.4	57.9	7.9
	国分小学校区	29	24.1	13.8	55.2	6.9
	わからない	8	-	12.5	75.0	12.5
無回答	1	-	-	100.0	-	

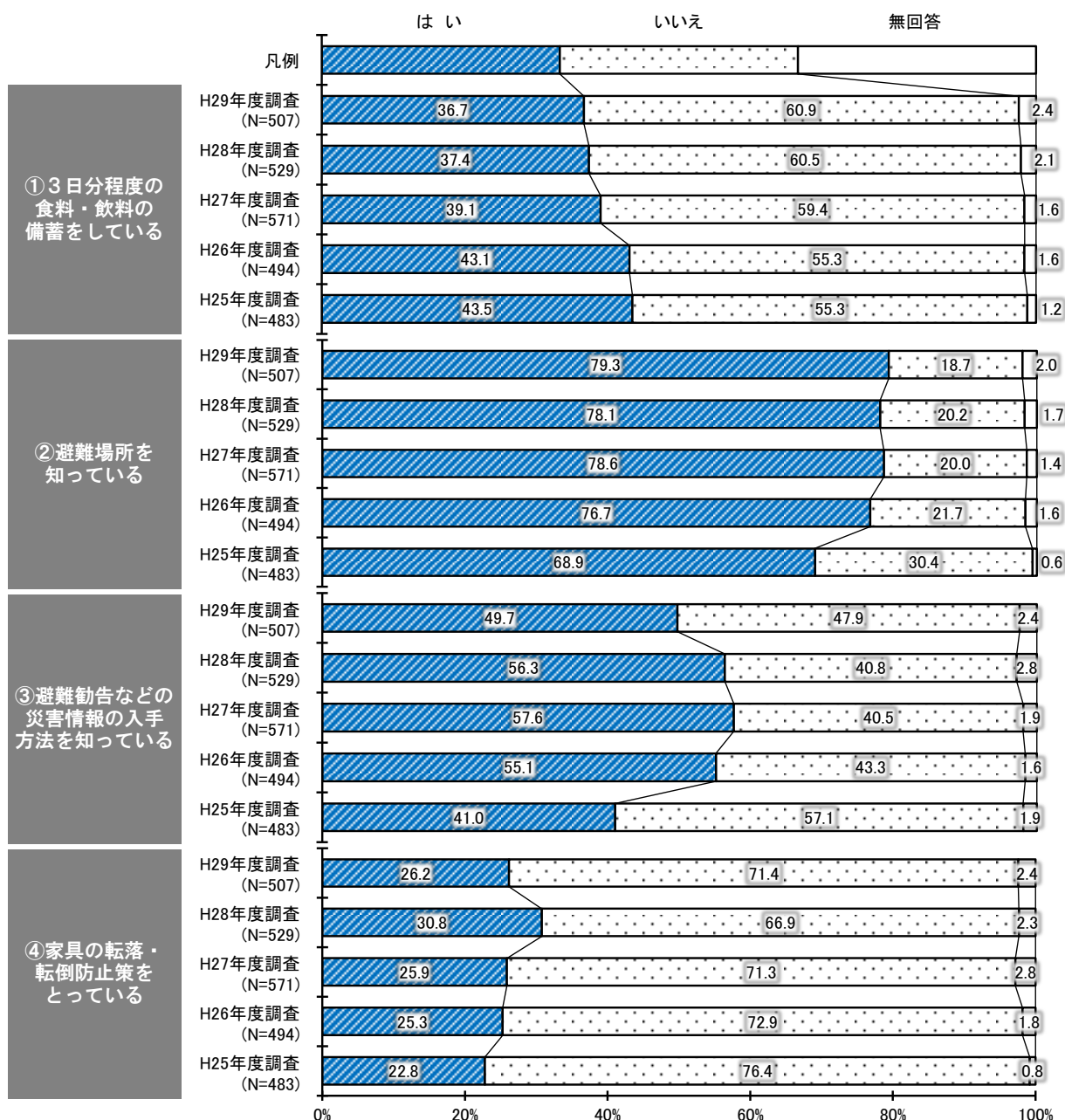
6. 防災・消防体制の整備充実(問 22)

- 日頃の災害に対する備えができていないのは「②避難場所を知っている」、「③災害情報源の認知」、「①食料の備蓄」、「④家具の転倒防止策」の順となっている。

防災・消防体制の整備充実について、実施率（「はい」の割合）をみると「②避難場所を知っている」（79.3%）が最も高く、次いで「③災害情報源の認知」（49.7%）、「①食料の備蓄」（36.7%）、「④家具の転倒防止策」（26.2%）の順となっている。なお、備えができていない人（「いいえ」と回答した人）ができていない人（「はい」）より高いのは、「①食料の備蓄」（60.9%）と「④家具の転倒防止策」（71.4%）の2項目である。

過去の調査結果と比べると、実施率は「①食料の備蓄」で減少傾向がみられ、過去5年間の調査で最も低くなっている。

問 22. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）



性別にみると、実施率（「はい」の割合）は、男性の方が「①食料の備蓄」（40.0%）、「④家具の転倒防止策」（28.7%）で女性より高くなっている。一方、女性は「②避難場所を知っている」（81.9%）、「③災害情報源の認知」（54.0%）が男性より高くなっている。

年代別にみると、実施率（「はい」の割合）は、すべての年代で「②避難場所を知っている」が最も高くなっており、60歳代（84.7%）では他の年代より高くなっている。

小学校区別にみると、「②避難場所を知っている」の実施率（「はい」の割合）は、太宰府東小学校区では9割以上と特に高くなっている。

(%)

	標本数	①3日分程度の食料・飲料の備蓄をしている			②避難場所を知っている			③避難勧告などの災害情報の入手方法を知っている			④家具の転落・転倒防止策をとっている			
		はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	
全体	507 100.0	186 36.7	309 60.9	12 2.4	402 79.3	95 18.7	10 2.0	252 49.7	243 47.9	12 2.4	133 26.2	362 71.4	12 2.4	
性別	男性	230	40.0	57.8	2.2	77.0	21.3	1.7	46.5	50.4	3.0	28.7	69.1	2.2
	女性	265	34.3	64.2	1.5	81.9	16.6	1.5	54.0	45.3	0.8	24.2	74.3	1.5
	無回答	12	25.0	50.0	25.0	66.7	16.7	16.7	16.7	58.3	25.0	25.0	50.0	25.0
年代別	20歳代	30	30.0	66.7	3.3	76.7	20.0	3.3	66.7	30.0	3.3	36.7	60.0	3.3
	30歳代	58	17.2	81.0	1.7	67.2	31.0	1.7	43.1	55.2	1.7	10.3	87.9	1.7
	40歳代	102	29.4	68.6	2.0	78.4	20.6	1.0	52.9	44.1	2.9	27.5	71.6	1.0
	50歳代	70	34.3	64.3	1.4	82.9	15.7	1.4	50.0	47.1	2.9	28.6	70.0	1.4
	60歳代	118	40.7	57.6	1.7	84.7	13.6	1.7	51.7	46.6	1.7	22.0	76.3	1.7
	70歳代以上	127	50.4	45.7	3.9	78.7	18.1	3.1	43.3	54.3	2.4	32.3	63.0	4.7
	無回答	2	50.0	50.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	50.0	50.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	35.1	61.0	3.9	81.8	16.9	1.3	48.1	49.4	2.6	23.4	74.0	2.6
	太宰府東小学校区	56	30.4	66.1	3.6	91.1	7.1	1.8	55.4	41.1	3.6	26.8	69.6	3.6
	太宰府南小学校区	51	39.2	58.8	2.0	82.4	17.6	-	56.9	43.1	-	29.4	70.6	-
	水城小学校区	67	40.3	59.7	-	76.1	22.4	1.5	47.8	52.2	-	29.9	70.1	-
	水城西小学校区	57	29.8	70.2	-	78.9	21.1	-	36.8	59.6	3.5	14.0	84.2	1.8
	太宰府西小学校区	90	42.2	53.3	4.4	81.1	15.6	3.3	50.0	46.7	3.3	28.9	67.8	3.3
	国分小学校区	76	39.5	59.2	1.3	81.6	14.5	3.9	60.5	38.2	1.3	31.6	64.5	3.9
	わからない	29	31.0	65.5	3.4	37.9	58.6	3.4	27.6	65.5	6.9	20.7	75.9	3.4
無回答	4	25.0	75.0	-	100.0	-	-	75.0	25.0	-	25.0	75.0	-	

7. 防犯・暴力追放運動の推進

(1)防犯面の安心度(問 23)

● 防犯面について『安心派』は66.4%、『不安派』は31.7%となっている。

防犯面の安心度について、『安心派』（「とても安心している」と「どちらかといえば安心している」の合計）は66.4%となっている。一方、『不安派』（「とても不安である」と「どちらかといえば不安である」の合計）は31.7%で、『安心派』の方が『不安派』よりも高くなっている。

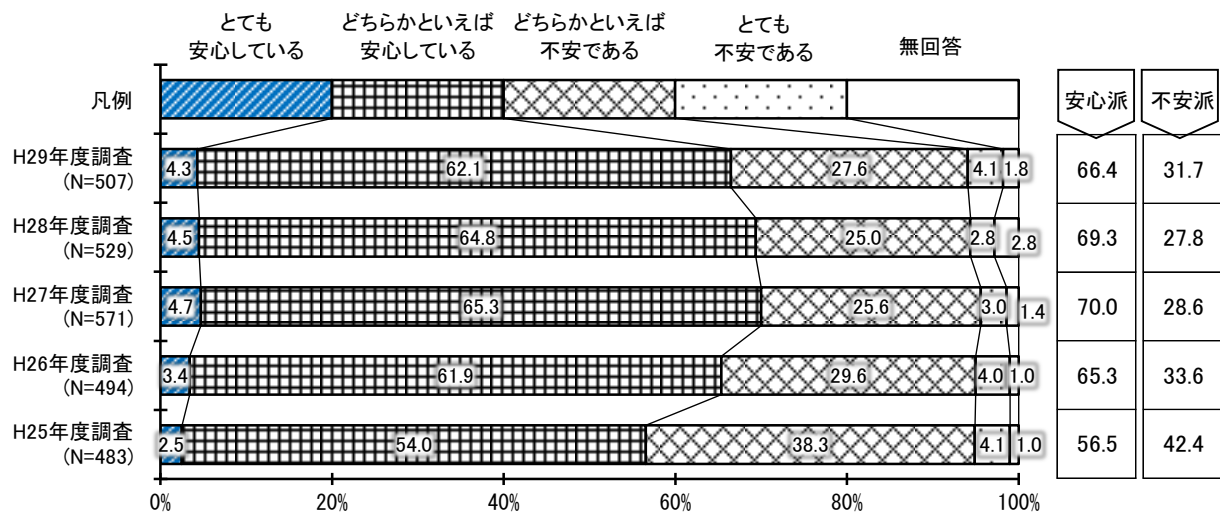
過去の調査結果と比べると、『安心派』は平成28年度調査から2.9ポイント減少しており、『不安派』は3.9ポイント増加している。

性別にみると、『安心派』は男女とも約6割以上となっており、大きな差はみられない。

年代別にみると、『安心派』はすべての年代で6割を超えており、40歳代では70.6%と特に高くなっている。

小学校区別にみると、『安心派』が7割未満となっているのは太宰府小学校区、太宰府東小学校区、太宰府南小学校区の3小学校区となっている。

問 23. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していますか。(○は1つ)



		標本数	とても安心している	どちらかといえば安心している	どちらかといえば不安である	とても不安である	無回答	安心派 (%)	不安派 (%)
全体		507	22	315	140	21	9	337	161
		100.0	4.3	62.1	27.6	4.1	1.8	66.4	31.7
性別	男性	230	6.5	61.3	25.7	4.3	2.2	67.8	30.0
	女性	265	2.6	63.8	29.4	3.4	0.8	66.4	32.8
	無回答	12	-	41.7	25.0	16.7	16.7	41.7	41.7
年代別	20歳代	30	6.7	60.0	26.7	3.3	3.3	66.7	30.0
	30歳代	58	8.6	60.3	29.3	1.7	-	68.9	31.0
	40歳代	102	6.9	63.7	22.5	5.9	1.0	70.6	28.4
	50歳代	70	1.4	58.6	31.4	7.1	1.4	60.0	38.5
	60歳代	118	5.1	59.3	28.0	3.4	4.2	64.4	31.4
	70歳代以上	127	0.8	67.7	27.6	3.1	0.8	68.5	30.7
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	3.9	50.6	36.4	3.9	5.2	54.5	40.3
	太宰府東小学校区	56	3.6	66.1	25.0	5.4	-	69.7	30.4
	太宰府南小学校区	51	3.9	58.8	27.5	7.8	2.0	62.7	35.3
	水城小学校区	67	4.5	65.7	23.9	6.0	-	70.2	29.9
	水城西小学校区	57	7.0	66.7	26.3	-	-	73.7	26.3
	太宰府西小学校区	90	4.4	65.6	24.4	4.4	1.1	70.0	28.8
	国分小学校区	76	2.6	69.7	26.3	-	1.3	72.3	26.3
	わからない	29	6.9	48.3	27.6	10.3	6.9	55.2	37.9
	無回答	4	-	25.0	75.0	-	-	25.0	75.0

(2)防犯上危険と思う場所(問 23 付問1)

問 23 付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

校区	性別	年齢	問23付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
太宰府	男性	18～20代	隣の家がゴミ屋敷みたいに汚い風などで物が飛んできそう。
太宰府	男性	40代	夜は少し薄暗い場所が多いように感じる。
太宰府	男性	50代	馬場公民館前辺り→湯の谷地区への道路上が暗い
太宰府	男性	60代	連歌屋区で入り組んだ場所は灯がない所がある。
太宰府	女性	18～20代	西鉄ストア近くのトンネル。南体育館沿いの通り
太宰府	女性	18～20代	五条駅まわり
太宰府	女性	30代	全体的に街灯が暗い。
太宰府	女性	40代	通学路であり、私用途の多い道であるにもかかわらず、暗い。養老ホーム葉裏～三条台への道
太宰府	女性	40代	大きな廃墟などはないが、空き家が多くなってきている。老人が病院に入院したりして、住民がいない家がある様で防犯上気になります。
太宰府	女性	40代	空家が気になります
太宰府	女性	50代	西鉄太宰府駅から石坂3丁目方面(馬場公民館)へ通じる道
太宰府	女性	50代	君畑の交差点から、3号線バイパスを通過してゆめタウン筑紫野へ向かう道は街灯が少なく自転車や徒歩では日没後1人では怖くて通れない。薄暗くて通れない道は他にも沢山あります。
太宰府	女性	60代	崇福寺の前の道路
太宰府	女性	60代	三条セブンイレブンから、双葉老人ホーム方向の大通りが夜は街灯少なく暗すぎる。
太宰府	女性	70代以上	白川にある体育館側の道路(川沿い)が夜遅くなると少し危険と思います。
太宰府	女性	70代以上	西鉄都府楼駅～(近隣公園を含む)五条迄の私道
太宰府	女性	70代以上	空家が近くに数軒あり手入れができなくて困っている。
太宰府	無回答	70代以上	近くの公園が草が生い茂り過ぎている時
太宰府東	男性	30代	太宰府中学校は、細く暗い道の奥にあるので不審者が出やすい。
太宰府東	男性	40代	太宰府東中学校区について夜間道路が暗く通学に不安を感じる
太宰府東	男性	50代	東小から石坂への山道、東小から東中への坂道と東中周辺、高雄公園。
太宰府東	男性	60代	石坂の学園通り。
太宰府東	男性	60代	中学校周囲の通学路は夜間照明が不十分ではないか。緊急時等の防犯システムが必要ではないか
太宰府東	男性	70代以上	車道と歩道の区分のない所があり歩行者は危険な箇所が多い。早く、段差をつけて危険箇所を少なくしてもらいたい。是非、急いで着手してもらいたい。
太宰府東	女性	40代	東ヶ丘から石穴神社に続く道、片側がやぶで片側が崖、実際に変質者に遭遇した事がある(1998年頃)
太宰府東	女性	40代	太宰府東小学校から太宰府東中学校へ下る坂道。
太宰府東	女性	60代	学園通りの外灯をもう少し明るくしてほしい。
太宰府東	女性	70代以上	夜間外灯がないところがある。
太宰府東	女性	70代以上	太宰府東小→中学校→高雄公園

第2章 調査結果の分析

校区	性別	年齢	問23付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
太宰府南	男性	18～20代	東中学校の裏（正門～太宰府高入口）生徒の8割が通る道とは思えない
太宰府南	男性	30代	夜間のバイクの騒音
太宰府南	男性	40代	街灯が暗い所がある
太宰府南	男性	70代以上	時々バイクの音量が大きい音がする。
太宰府南	男性	70代以上	街灯が不足
太宰府南	女性	40代	公園、夜、人気がないから、防犯カメラ
太宰府南	女性	40代	太宰府市議会議員の長谷川さんの家の南側通路、学校通学路が薄暗くて危ないと思う。
太宰府南	女性	40代	街灯が少なかったりなかったりする所が多い。
太宰府南	女性	40代	君畑から梅香苑入口までのバイパス沿いの歩道は夜になると危険だと思う
太宰府南	女性	40代	高雄郵便局付近のトンネル暗くて夜は通れない
太宰府南	女性	50代	街灯が少ないため、夜はとても暗く怖い。そして街灯が暗い。
太宰府南	女性	50代	江牟田池、江牟田公園。
太宰府南	女性	60代	家の周囲の外灯が少ない。
太宰府南	女性	70代以上	太宰府中学校周辺の山（公園までの道）
太宰府南	女性	70代以上	太宰府東中学校の通学路、中学校から太宰府高校への入口、中学校から太宰府東小への間
水城	男性	30代	街灯が少なく暗い。
水城	男性	40代	国道3号線の高架下
水城	男性	40代	通学路（水路で柵がない場所有）
水城	男性	40代	水城小前の歩道橋が老朽化して危険である。
水城	男性	40代	道路が狭いところが多く、街灯も暗い。
水城	男性	70代以上	古い市営住宅かわからないが放置されている。
水城	女性	30代	コスモス水城店の裏等、夜間は街灯がなく人とすれ違う時不安になる。
水城	女性	30代	大きめの通りからはずれると街灯が少なく暗い道が多い。何度かこわい思いをした事がある。
水城	女性	40代	住んでいる地区の街灯が少ないと思う。
水城	女性	40代	西鉄二日市駅から都府楼に向かう路線横（覆社付近）に古い無人住宅で倒壊しそうな建物があり、子どもたちの通学路にあたるため大変危険です。早急に対応してください。
水城	女性	50代	JR都府楼南駅は、学生はじめ女性や若い人、年寄りも多く利用しているのに周辺は街灯がほとんどなくて夜や早朝（冬）は暗すぎ、怖い。公園のライトもオレンジで良く見えず怖い。
水城	女性	50代	街灯を多くして欲しい
水城	女性	60代	川沿いの道が夜遅くなると暗い。
水城	女性	70代以上	五反田公園周辺灯りが足りなくて怖い。
水城西	男性	40代	川沿いの細い道を車が抜け道として使うので歩行者や自転車は本当に危ない
水城西	男性	70代以上	自転車、バイク置物いたずらされる時があります。
水城西	女性	30代	街灯が少ない
水城西	女性	30代	街灯を増やして欲しい
水城西	女性	30代	住宅街の街灯が少ない。
水城西	女性	40代	高速下のトンネルあたり・・・夜は少し怖いのもっと明るくてもいいと思います。
水城西	女性	40代	高速の下のトンネル、暗い、吉松
水城西	女性	40代	吉松1丁目にあるコーポ吉松の外階段の一番下にカギ穴が壊れたバイクや自転車（窃盗されたもの）が放置してあり防犯上望ましくない状態である。
水城西	女性	50代	危険と思われる場所はありますが、もっと街灯を増やして欲しい。
水城西	女性	50代	防犯カメラ等の設置。都府楼南駅周辺が暗い。
水城西	女性	70代以上	街灯の間隔が遠いところがある
水城西	女性	70代以上	JR都府楼南駅から太宰府シルバーセンターの間、又、食肉センターの横の都府楼五丁目の横の通りなどがあまり明るいとは思わないのもうすこし照明を考えて欲しい。
水城西	女性	70代以上	明治屋の前にある生長の家の川に沿った暗い道

校区	性別	年齢	問23付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
太宰府西	男性	30代	近所の公園、深夜に中高生がたむろしている
太宰府西	男性	40代	市と市の境。
太宰府西	男性	50代	夜中庭に侵入するものがある
太宰府西	男性	60代	つい最近この周辺で建設会社の社長宅の車庫が放火と言う事件が発生した。
太宰府西	男性	60代	自宅に空き巣が入ったこともあり、最近では放火事件もあり不安の一因街灯の設置の状態も見返す必要が有ると思われる。
太宰府西	男性	70代以上	周囲は住宅地で商業会社等の施設がなく、ほとんど防犯カメラの設置がなく不安。
太宰府西	男性	70代以上	長浦公園（夜）
太宰府西	男性	70代以上	1、とにかく街灯が少ない。2、防犯カメラの設置を大幅に増やして欲しい。
太宰府西	男性	70代以上	吉松から上大利に抜ける水城の細い道、西小と池の間の道
太宰府西	女性	18～20代	高架下など
太宰府西	女性	30代	住宅街のメイン道路以外の小道や歴史公園の人気のない所。
太宰府西	女性	40代	公園
太宰府西	女性	40代	向佐野3丁目のマンションに空地があり下からの入口の扉が壊れてあきっぱなしなので、子供が入ったりして遊んだら危ないのではないかと思う。
太宰府西	女性	50代	水城跡地の街灯が一つなので夜暗くて怖い。
太宰府西	女性	50代	道路の白線がいつもどこかしら消えかかっている。
太宰府西	女性	60代	防犯カメラを住宅等に可能な限り設置して欲しい。（子どもたちの通学路等に）
太宰府西	女性	60代	道路上に出ている垣根、駐車場より道路に出ている事
太宰府西	女性	60代	青葉台、歴史公園付近
太宰府西	女性	60代	大佐野1丁目の九州高速の高架下
太宰府西	女性	70代以上	近所に泥棒が入ったり、自宅に警察の者と言って来たこともある。
国分	男性	30代	水城1丁目、水城橋～三氣ラーメンまでの通り、暗い。
国分	男性	40代	地区の方が防犯パトロールをして下さっているので
国分	男性	40代	水城台地区は街灯が少ない。先ヶ浦池と水城台公園の場所は危険と思う。
国分	男性	50代	西の池（国分）東側の細道の街灯の少なさ。
国分	男性	50代	公園の夜間照明が少ない。
国分	男性	60代	JA水城支店から国分寺から国分台に通る道街灯が少ない。
国分	男性	70代以上	アンダーパス
国分	男性	70代以上	空家が数軒あり
国分	女性	18～20代	私の住む国分が丁目区域の道には街灯が少なく、小学生、中学生、高校生が暗い中帰っているので少し危ないなとも思っています。
国分	女性	30代	アンダーパス
国分	女性	40代	国分小学校そばの通学路。
国分	女性	60代	夜間の照明が少なくて暗くて怖い
国分	女性	60代	時折、家などを物色している。不審な男が見られる。パトカー（警察、青パトカー）の巡回を増やせないのでしょうか。この地区で巡回パトカーを見かけるのはあまり見かけられません。しかし少しでも自宅前に駐車すればすぐに見にパトカーが来て駐車違反の紙を貼っていく。これには少々文句が言いたくなりました。もちろん違反したのはこちらが悪いのですが…。高齢者にも事情と言うものがある若い者とは動きが違う。
国分	女性	70代以上	人通りが少なく、林が多い。
国分	女性	70代以上	挙げたらきりが無い
わからない	男性	30代	六反交差点付近。
わからない	男性	40代	街灯がなく暗い。
わからない	男性	40代	暗い
わからない	女性	40代	街灯が少ない。あっても暗い。裏道に入ると危ない。
無回答	無回答	無回答	通古賀の交差点から大佐野交差点までの道路の途中にある降下地点の歩道は少し怖いですが（特に暗くなると）
無回答	無回答	無回答	JR都府楼南駅から自宅まで（善光会館あたりまで）の街灯が少なく夜道等が防犯上危険と思います。特に女性は辛いですよ!!

8. 安全な消費生活の推進

(1) 不当請求や不適正な取引行為の被害状況(問 24)

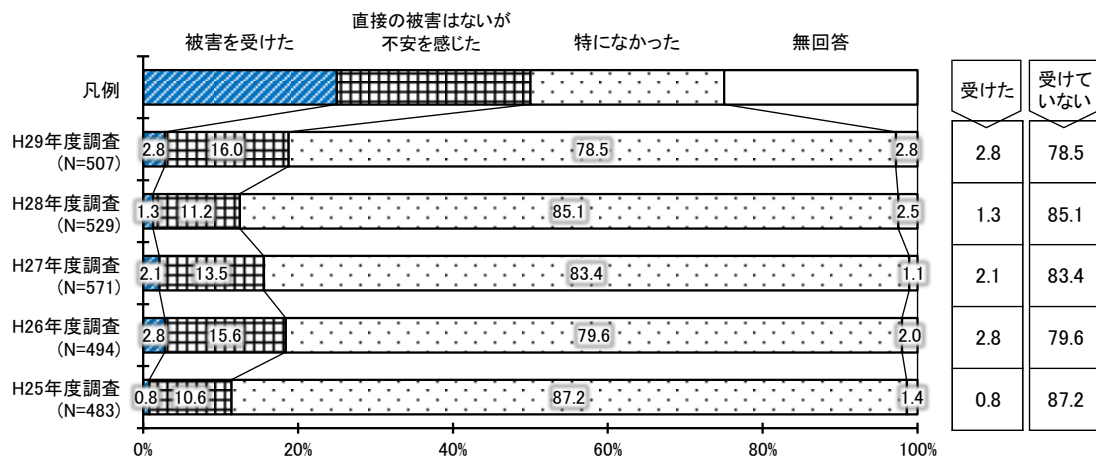
● 不当請求や不適正な取引行為の被害を受けたのは 2.8%、被害はないが不安を感じたのは 16.0%となっている。

不当請求や不適切な取引行為の被害状況について、この1年間に架空・不当請求や不適正な取引行為の「被害を受けた」は 2.8%、「直接の被害はないが不安を感じた」は 16.0%となっている。なお、「特になかった」は 78.5%であった。

過去の調査結果と比べると、平成 26 年度調査と並び「被害を受けた」は過去 5 年間の調査で最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区と水城西小学校区を除くすべての小学校区で被害を受けた人がみられる。

問 24. あなたやあなたの家族が、この1年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為(点検商法やキャッチセールス等)の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。(〇は1つ)



		標本数	被害を受けた	直接の被害はないが不安を感じた	特になかった	無回答
全体		507	14	81	398	14
		100.0	2.8	16.0	78.5	2.8
性別	男性	230	3.5	14.3	78.7	3.5
	女性	265	2.3	17.0	78.9	1.9
	無回答	12	-	25.0	66.7	8.3
性別・年代別	男性:20歳代	13	15.4	7.7	76.9	-
	男性:30歳代	20	5.0	20.0	75.0	-
	男性:40歳代	48	2.1	18.8	77.1	2.1
	男性:50歳代	28	7.1	7.1	85.7	-
	男性:60歳代	57	1.8	12.3	82.5	3.5
	男性:70歳代以上	64	1.6	15.6	75.0	7.8
	女性:20歳代	17	11.8	29.4	58.8	-
	女性:30歳代	37	-	13.5	83.8	2.7
	女性:40歳代	54	1.9	20.4	75.9	1.9
	女性:50歳代	40	2.5	20.0	77.5	-
女性:60歳代	61	-	11.5	86.9	1.6	
女性:70歳代以上	56	3.6	16.1	76.8	3.6	
無回答	12	-	25.0	66.7	8.3	
小学校区別	太宰府小学校区	77	6.5	23.4	68.8	1.3
	太宰府東小学校区	56	-	14.3	76.8	8.9
	太宰府南小学校区	51	3.9	17.6	76.5	2.0
	水城西小学校区	67	3.0	10.4	85.1	1.5
	水城西小学校区	57	-	14.0	86.0	-
	太宰府西小学校区	90	4.4	20.0	74.4	1.1
	国分小学校区	76	1.3	9.2	85.5	3.9
	わからない	29	-	20.7	72.4	6.9
無回答	4	-	-	100.0	-	

(2)被害や不安に感じた内容(問 24 付問1)

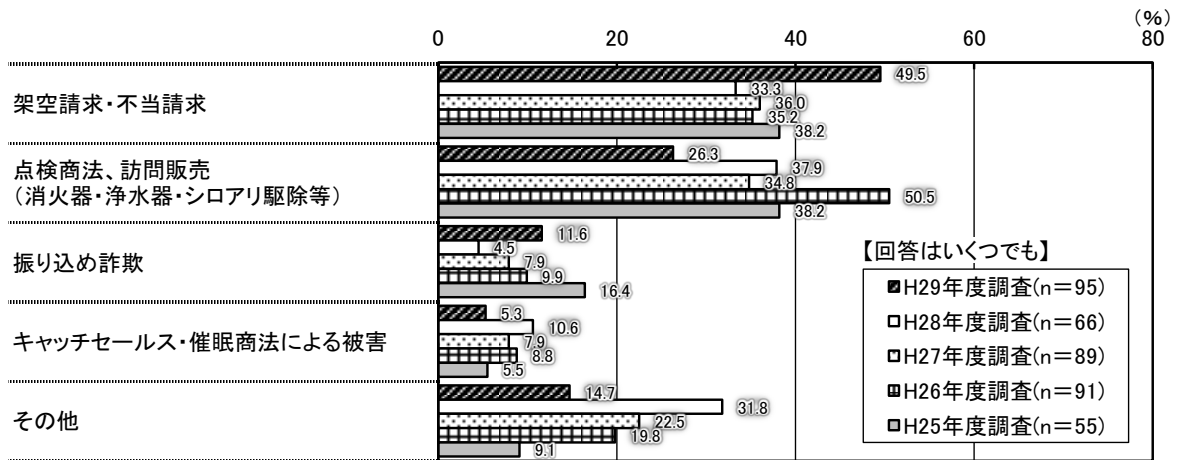
●「架空請求・不当請求」の被害や不安が最も多い。

被害や不安に感じた内容について、「架空請求・不当請求」(49.5%)が最も高く、次いで「点検商法、訪問販売(消火器・浄水器・シロアリ駆除等)」(26.3%)、「振り込め詐欺」(11.6%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から「架空請求・不当請求」が16.2ポイント、「振り込め詐欺」が7.1ポイント増加している。一方、「点検商法、訪問販売(消火器・浄水器・シロアリ駆除等)」は11.6ポイント減少している。

性別にみると、男女とも、「架空請求・不当請求」が最も高くなっている。

問 24 付問 1.【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。
具体的には、どのような被害や不安ですか。(〇はいくつでも)



		標本数	架空請求・不当請求	シロアリ駆除・浄水器・訪問販売	催眠商法による被害・キャッチセールス	振り込め詐欺	その他	無回答
全体		95	47	25	5	11	14	4
		100.0	49.5	26.3	5.3	11.6	14.7	4.2
性別	男性	41	53.7	26.8	4.9	9.8	14.6	-
	女性	51	49.0	27.5	5.9	11.8	11.8	7.8
	無回答	3	-	-	-	33.3	66.7	-
年代別	20歳代	10	60.0	20.0	10.0	10.0	20.0	-
	30歳代	11	54.5	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1
	40歳代	22	45.5	27.3	9.1	9.1	13.6	-
	50歳代	14	71.4	21.4	-	14.3	7.1	-
	60歳代	15	46.7	26.7	6.7	13.3	13.3	6.7
	70歳以上	23	34.8	34.8	-	13.0	21.7	8.7
小学校区別	太宰府小学校区	23	69.6	4.3	4.3	13.0	8.7	4.3
	太宰府東小学校区	8	25.0	37.5	25.0	-	25.0	12.5
	太宰府南小学校区	11	27.3	36.4	-	18.2	18.2	-
	水城小学校区	9	66.7	11.1	-	11.1	11.1	-
	水城西小学校区	8	50.0	37.5	-	-	12.5	-
	太宰府西小学校区	22	31.8	36.4	4.5	18.2	18.2	9.1
	国分小学校区	8	75.0	50.0	-	12.5	-	-
	わからない	6	50.0	16.7	16.7	-	33.3	-

9. 人権を尊重するまちづくりの推進

(1)人権侵害の経験の有無(問 25)

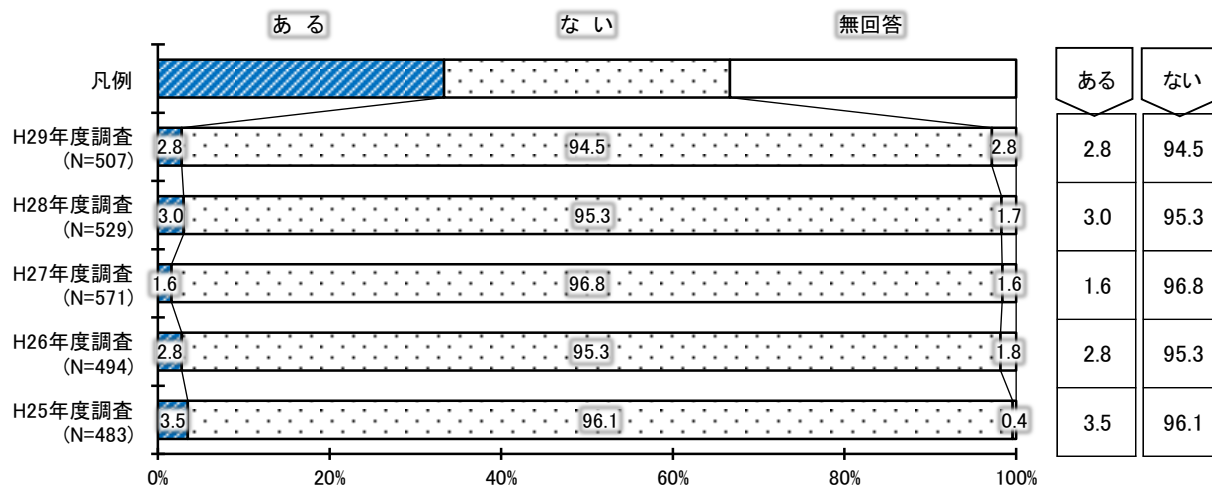
● 人権を侵害されたことが「ある」は2.8%となっている。

人権侵害の経験の有無について、この1年間に人権を侵害されたことについては、「ない」と答えた人が94.5%と大半を占めている。なお、「ある」と答えた人は2.8%となっている。

過去の調査結果と比べると、「ない」と答えた人が9割を超えている傾向は変わらない。

属性別にみると、すべての属性において、「ない」と答えた人が大半を占め、高くなっている。

問 25. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。(○は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		507	14	479	14
		100.0	2.8	94.5	2.8
性別	男性	230	0.9	95.7	3.5
	女性	265	3.8	94.3	1.9
	無回答	12	16.7	75.0	8.3
年代別	20歳代	30	3.3	96.7	-
	30歳代	58	3.4	94.8	1.7
	40歳代	102	2.9	93.1	3.9
	50歳代	70	7.1	92.9	-
	60歳代	118	0.8	95.8	3.4
	70歳代以上	127	1.6	94.5	3.9
	無回答	2	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	3.9	93.5	2.6
	太宰府東小学校区	56	-	92.9	7.1
	太宰府南小学校区	51	5.9	88.2	5.9
	水城小学校区	67	-	98.5	1.5
	水城西小学校区	57	1.8	98.2	-
	太宰府西小学校区	90	4.4	95.6	-
	国分小学校区	76	2.6	96.1	1.3
	わからない	29	3.4	86.2	10.3
	無回答	4	-	100.0	-

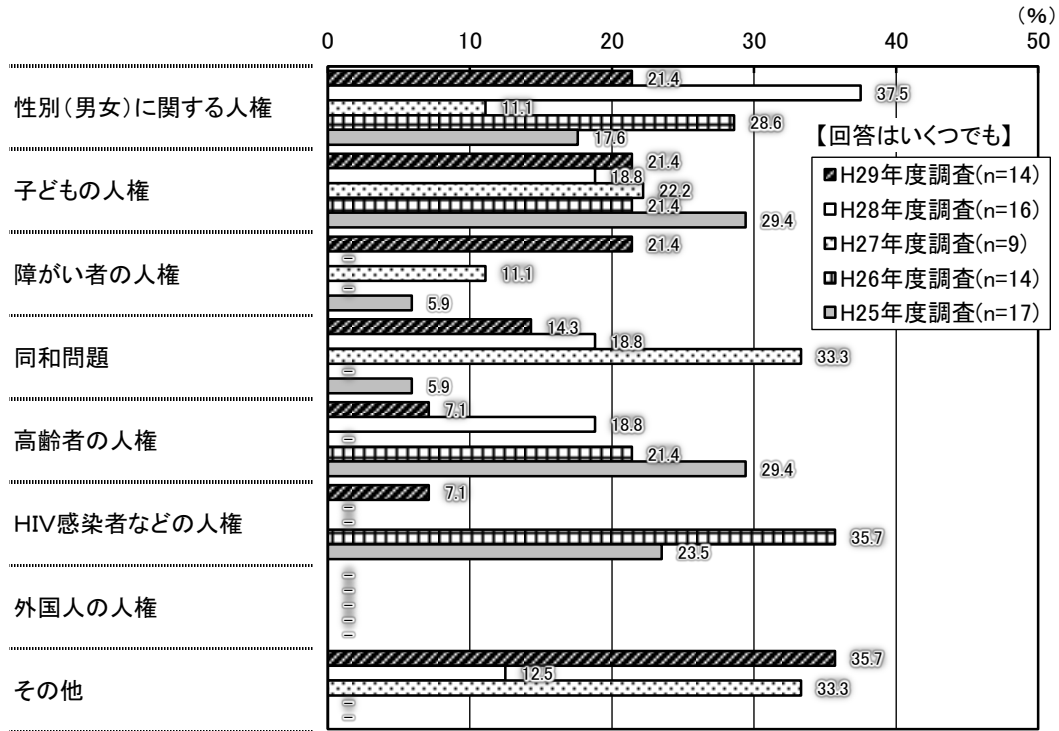
(2)人権侵害の内容(問 25 付問1)

●「性別（男女）に関する人権」、「子どもの人権」、「障がい者の人権」の人権侵害が最も高い。

人権侵害の内容について、「性別（男女）に関する人権」、「子どもの人権」、「障がい者の人権」（いずれも 21.4%）が最も高く、次いで「同和問題」（14.3%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成 28 年度調査から「性別（男女）に関する人権」は 16.1 ポイント減少している。また、「同和問題」も 4.5 ポイント減少している。

問 25 付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。
（○はいくつでも）



		標本数	性別(男女)に関する人権	子どもの人権	障がい者の人権	同和問題	高齢者の人権	HIV感染者などの人権	外国人の人権	その他	無回答
全体		14	3	3	3	2	1	1	-	5	1
		100.0	21.4	21.4	21.4	14.3	7.1	7.1	-	35.7	7.1
性別	男性	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	女性	10	30.0	30.0	20.0	10.0	10.0	10.0	-	20.0	10.0
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-
年代別	20歳代	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-
	40歳代	3	33.3	66.7	-	33.3	-	33.3	-	33.3	-
	50歳代	5	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	40.0	-
	60歳代	1	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-
	70歳以上	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	3	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-
	太宰府東小学校区	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
	水城小学校区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水城西小学校区	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	太宰府西小学校区	4	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-
	国分小学校区	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
	わからない	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-

(3)太宰府市での人権の尊重(問 26)

● 人権が『尊重されている派』は73.9%、『尊重されていない派』は14.6%となっている。

太宰府市での人権の尊重について、『尊重されている派』（「尊重されている」と「どちらかといえば尊重されている」の合計）は73.9%となっている。一方、『尊重されていない派』（「尊重されていない」と「どちらかといえば尊重されていない」の合計）は14.6%で、『尊重されている派』が7割以上と高くなっている。

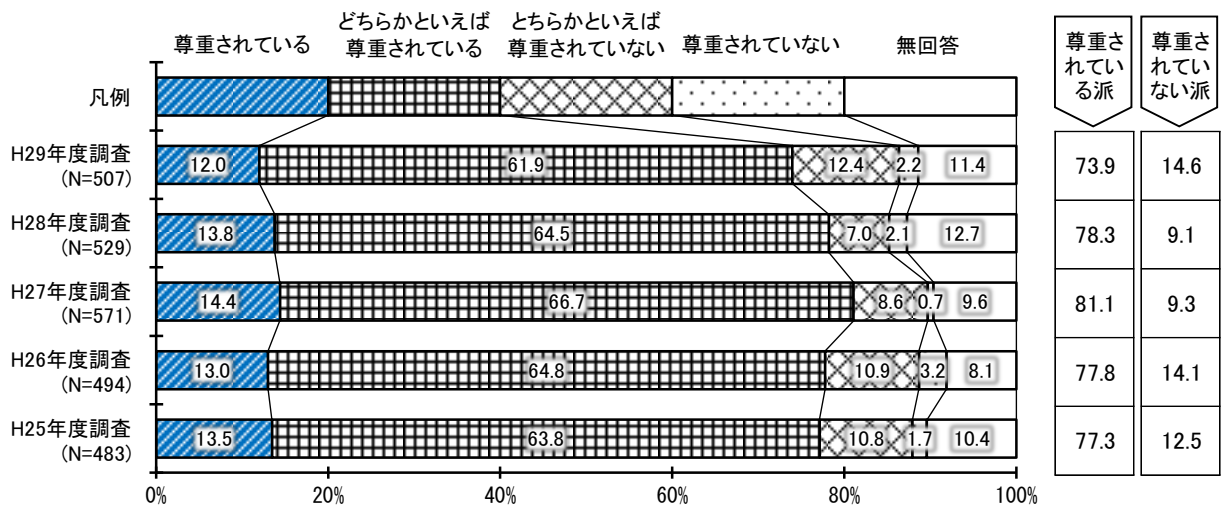
過去の調査結果と比べると、『尊重されている派』が7割を超えている傾向は変わらない。

性別にみると、『尊重されている派』は、男性（76.5%）の方が、女性（71.7%）より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『尊重されている派』は7割を超えており、50歳代（77.2%）は、他の年代に比べて最も高くなっている。

小学校区別にみると、『尊重されている派』が最も高いのは、水城小学校区（82.1%）となっている。一方、最も低いのは太宰府小学校区（68.8%）となっている。

問 26. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。（○は1つ）



		標本数	尊重されている (%)	どちらかといえば尊重されている (%)	どちらかといえば尊重されていない (%)	尊重されていない (%)	無回答 (%)	尊重されている派 (%)	尊重されていない派 (%)
全体		507	61	314	63	11	58	73.9	14.6
性別	男性	230	12.6	63.9	12.2	1.7	9.6	76.5	13.9
	女性	265	11.3	60.4	12.8	2.3	13.2	71.7	15.1
	無回答	12	16.7	58.3	8.3	8.3	8.3	75.0	16.6
年代別	20歳代	30	13.3	63.3	6.7	3.3	13.3	76.6	10.0
	30歳代	58	6.9	67.2	13.8	1.7	10.3	74.1	15.5
	40歳代	102	12.7	63.7	16.7	2.0	4.9	76.4	18.7
	50歳代	70	14.3	62.9	14.3	1.4	7.1	77.2	15.7
	60歳代	118	12.7	59.3	12.7	2.5	12.7	72.0	15.2
	70歳代以上	127	11.8	59.1	8.7	2.4	18.1	70.9	11.1
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	10.4	58.4	14.3	2.6	14.3	68.8	16.9
	太宰府東小学校区	56	10.7	62.5	10.7	1.8	14.3	73.2	12.5
	太宰府南小学校区	51	11.8	62.7	11.8	2.0	11.8	74.5	13.8
	水城小学校区	67	19.4	62.7	11.9	-	6.0	82.1	11.9
	水城西小学校区	57	15.8	57.9	10.5	3.5	12.3	73.7	14.0
	太宰府西小学校区	90	4.4	66.7	17.8	1.1	10.0	71.1	18.9
	国分小学校区	76	18.4	63.2	5.3	-	13.2	81.6	5.3
	わからない	29	3.4	55.2	20.7	13.8	6.9	58.6	34.5
	無回答	4	-	75.0	-	-	25.0	75.0	-

10. 男女共同参画の推進

(1) 固定的な役割分担に対する考え方(問 27)

● 固定的な役割分担に『非同感派』(67.2%)の方が、『同感派』(30.5%)よりも高い。

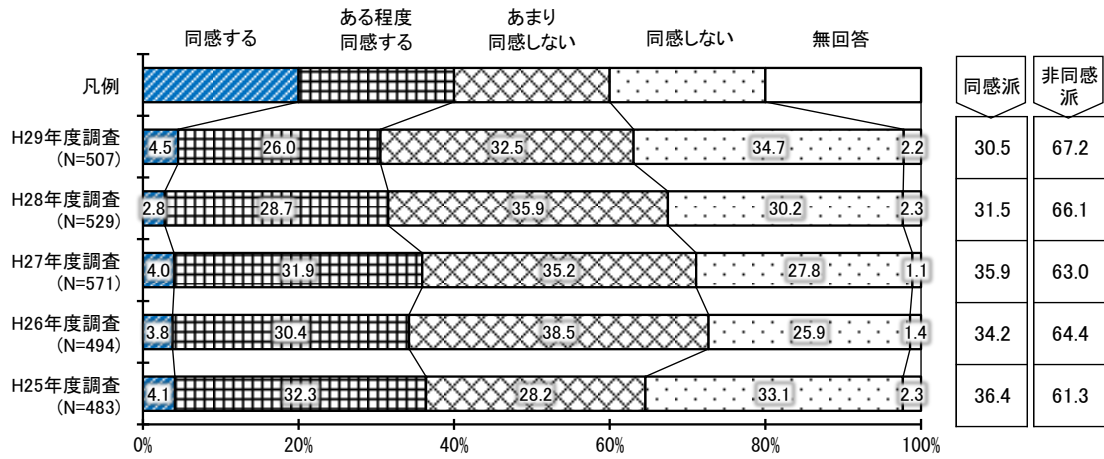
固定的な役割分担に対する考え方について、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識に、『同感派』(「同感する」と「ある程度同感する」の合計)は30.5%となっている。一方、『非同感派』(「同感しない」と「あまり同感しない」の合計)は67.2%で、『非同感派』の方が『同感派』より高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『同感派』は平成28年度調査から1.0ポイント減少している。

性別・年代別にみると、『非同感派』は、すべての年代で女性の方が男性より高い傾向がみられる。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『非同感派』の方が『同感派』より高くなっている。

問 27. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(〇は1つ)



		標本数	同感する (%)	同感する程度 (%)	あまり同感しない (%)	同感しない (%)	無回答 (%)	同感派 (%)	非同感派 (%)
全体		507	23	132	165	176	11	155	341
		100.0	4.5	26.0	32.5	34.7	2.2	30.5	67.2
性別	男性	230	5.7	32.2	29.6	29.6	3.0	37.9	59.2
	女性	265	3.0	20.4	36.6	38.9	1.1	23.4	75.5
	無回答	12	16.7	33.3	-	41.7	8.3	50.0	41.7
性別・年代別	男性：20歳代	13	-	53.8	23.1	23.1	-	53.8	46.2
	男性：30歳代	20	5.0	30.0	20.0	45.0	-	35.0	65.0
	男性：40歳代	48	8.3	25.0	33.3	29.2	4.2	33.3	62.5
	男性：50歳代	28	3.6	32.1	28.6	35.7	-	35.7	64.3
	男性：60歳代	57	3.5	29.8	31.6	31.6	3.5	33.3	63.2
	男性：70歳以上	64	7.8	35.9	29.7	21.9	4.7	43.7	51.6
	女性：20歳代	17	5.9	11.8	17.6	64.7	-	17.7	82.3
	女性：30歳代	37	-	18.9	27.0	51.4	2.7	18.9	78.4
	女性：40歳代	54	1.9	29.6	35.2	31.5	1.9	31.5	66.7
	女性：50歳代	40	2.5	7.5	52.5	37.5	-	10.0	90.0
	女性：60歳代	61	3.3	19.7	37.7	39.3	-	23.0	77.0
女性：70歳以上	56	5.4	25.0	37.5	30.4	1.8	30.4	67.9	
無回答	12	16.7	33.3	-	41.7	8.3	50.0	41.7	
小学校区別	太宰府小学校区	77	5.2	23.4	28.6	42.9	-	28.6	71.5
	太宰府東小学校区	56	5.4	30.4	25.0	33.9	5.4	35.8	58.9
	太宰府南小学校区	51	3.9	21.6	35.3	35.3	3.9	25.5	70.6
	水城小学校区	67	1.5	25.4	40.3	31.3	1.5	26.9	71.6
	水城西小学校区	57	8.8	26.3	31.6	31.6	1.8	35.1	63.2
	太宰府西小学校区	90	3.3	32.2	31.1	33.3	-	35.5	64.4
	国分小学校区	76	5.3	22.4	32.9	38.2	1.3	27.7	71.1
	わからない	29	3.4	20.7	41.4	24.1	10.3	24.1	65.5
	無回答	4	-	50.0	25.0	25.0	-	50.0	50.0

(2)DVを受けた経験がある場合の相談経験(問 28)

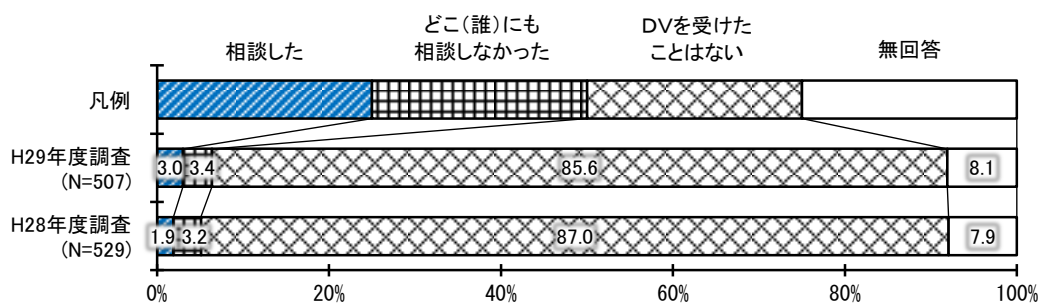
● DVの「相談をした」は3.0%、「DVを受けたことはない」は85.6%となっている。

DVを受けた経験がある場合の相談経験について、相談したかについてみると、「DVを受けたことはない」と答えた人が85.6%と大半を占めている。なお、「相談した」と答えた人は3.0%となっている。

性別・年代別にみると、女性では20歳代、70歳以上を除くすべての年代で「相談した」ことがある一方で、男性では50歳代、60歳代が「相談した」と回答している。

小学校区別にみると、水城小学校区を除くすべての小学校区で、「相談した」経験があると回答している。

問 28. 配偶者(元配偶者も含む)や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ(誰)かに相談をしましたか。[※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む](○は1つ)



		標本数	相談した (%)	なにもどこ(誰)にも相談しなかった (%)	いたDVを受けたことはない (%)	無回答 (%)
全体		507	3.0	3.4	85.6	8.1
性別・年代別	男性：20歳代	13	-	-	92.3	7.7
	男性：30歳代	20	-	-	90.0	10.0
	男性：40歳代	48	-	-	91.7	8.3
	男性：50歳代	28	3.6	-	92.9	3.6
	男性：60歳代	57	1.8	1.8	87.7	8.8
	男性：70歳以上	64	-	1.6	84.4	14.1
	女性：20歳代	17	-	-	100.0	-
女性：30歳代	37	13.5	-	81.1	5.4	
女性：40歳代	54	5.6	3.7	85.2	5.6	
女性：50歳代	40	5.0	12.5	77.5	5.0	
女性：60歳代	61	3.3	6.6	85.2	4.9	
女性：70歳以上	56	-	7.1	80.4	12.5	
無回答	12	8.3	-	75.0	16.7	
小学校区別	太宰府小学校区	77	3.9	1.3	89.6	5.2
	太宰府東小学校区	56	1.8	1.8	85.7	10.7
	太宰府南小学校区	51	5.9	3.9	78.4	11.8
	水城小学校区	67	-	3.0	89.6	7.5
	水城西小学校区	57	5.3	1.8	82.5	10.5
	太宰府西小学校区	90	2.2	4.4	90.0	3.3
	国分小学校区	76	2.6	5.3	82.9	9.2
	わからない	29	3.4	6.9	75.9	13.8
	無回答	4	-	-	100.0	-

11. 生涯学習の推進

(1)生涯学習活動の取り組み状況(問 29)

● 生涯学習の『週1回以上の実施率』は18.9%となっている。

生涯学習活動の取り組み状況について、『週1回以上の実施率』（「ほぼ毎日取り組んでいる」と「週に1回程度取り組んでいる」の合計）は18.9%となっている。一方、「ほとんど取り組んでいない」は55.4%で、5割以上を占めている。

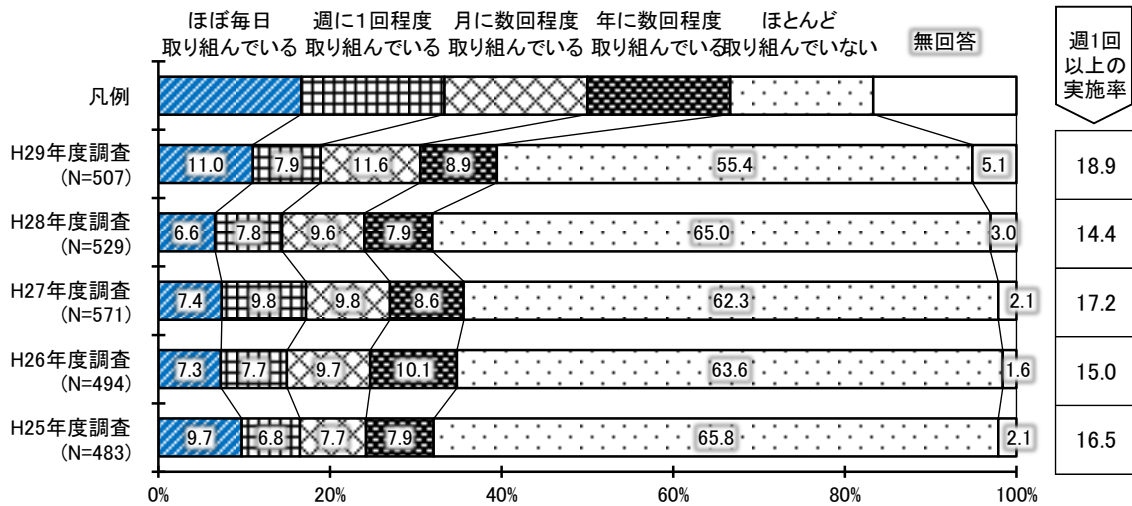
過去の調査結果と比べると、『週1回以上の実施率』は過去5年間の調査で最も高くなっている。

性別にみると、『週1回以上の実施率』は、女性（20.0%）の方が男性（17.8%）より高くなっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは、20歳代（36.7%）となっている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは、太宰府小学校区（27.3%）となっている。

問 29. あなたは日頃から自発的に学習に取り組んでいますか。(〇は1つ)



		標本数	ほぼ毎日取り組む	週1回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど	無回答	実週1回以上の実施率
全体		507	56	40	59	45	281	26	96
		100.0	11.0	7.9	11.6	8.9	55.4	5.1	18.9
性別	男性	230	8.7	9.1	10.9	8.7	57.0	5.7	17.8
	女性	265	13.2	6.8	12.1	9.1	54.3	4.5	20.0
	無回答	12	8.3	8.3	16.7	8.3	50.0	8.3	16.6
年代別	20歳代	30	30.0	6.7	13.3	23.3	20.0	6.7	36.7
	30歳代	58	15.5	6.9	5.2	5.2	63.8	3.4	22.4
	40歳代	102	5.9	6.9	13.7	10.8	58.8	3.9	12.8
	50歳代	70	10.0	8.6	14.3	12.9	54.3	-	18.6
	60歳代	118	9.3	11.0	6.8	7.6	60.2	5.1	20.3
	70歳代以上	127	11.0	5.5	15.7	4.7	53.5	9.4	16.5
	無回答	2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	15.6	11.7	15.6	1.3	49.4	6.5	27.3
	太宰府東小学校区	56	8.9	12.5	7.1	5.4	58.9	7.1	21.4
	太宰府南小学校区	51	13.7	7.8	15.7	11.8	43.1	7.8	21.5
	水城小学校区	67	9.0	9.0	9.0	10.4	59.7	3.0	18.0
	水城西小学校区	57	10.5	5.3	14.0	12.3	56.1	1.8	15.8
	太宰府西小学校区	90	6.7	3.3	12.2	10.0	64.4	3.3	10.0
	国分小学校区	76	14.5	7.9	13.2	14.5	43.4	6.6	22.4
	わからない	29	10.3	3.4	-	3.4	75.9	6.9	13.7
	無回答	4	-	25.0	-	-	75.0	-	25.0

(2)運動・スポーツの取り組み頻度(問 30)

● 運動・スポーツの『週1回以上の実施率』は41.1%となっている。

運動・スポーツの取り組み頻度について、『週に1回以上の実施率』（「ほぼ毎日行っている」と「週に3回程度行っている」、「週に1回程度行っている」の合計）は41.1%となっている。

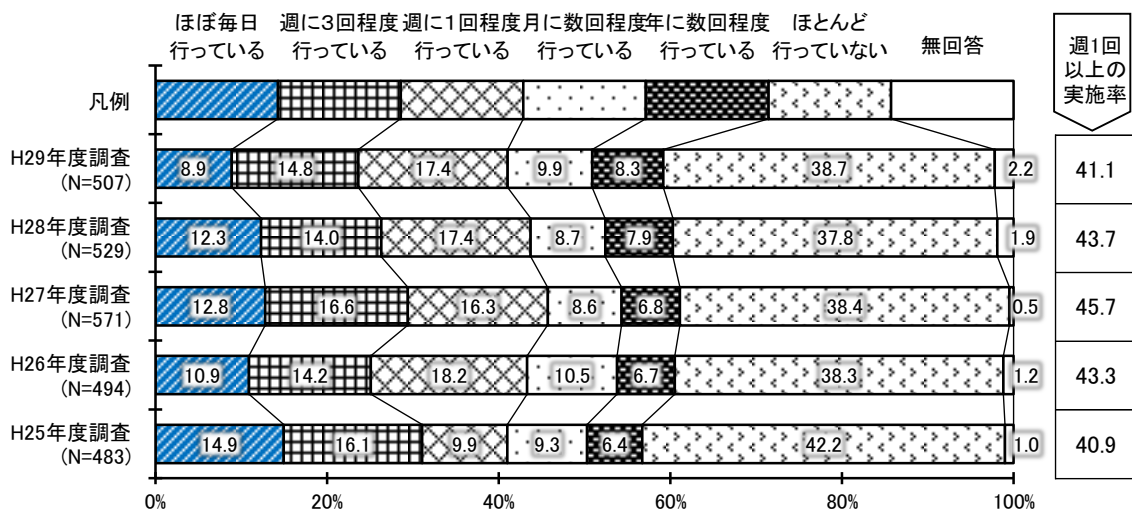
過去の調査結果と比べると、平成25年度の調査から『週1回以上の実施率』は4割以上で推移しており、特に変化はみられない。

性別にみると、『週1回以上の実施率』は男性では41.8%、女性では41.5%と、ほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』は70歳代以上（57.5%）が最も高く、次いで60歳代（44.0%）の順となっている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは太宰府東小学校区（51.8%）となっている。一方、最も低いのは水城小学校区（29.8%）となっている。

問 30. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(〇は1つ)



		標本数	行ほぼ毎日行っている	る度週行に3回程度	る度週行に1回程度	る度月行に1回程度	る度年行に1回程度	い行ほとんど行っていない	無回答	の週1回以上の実施率
全体		507	45	75	88	50	42	196	11	208
		100.0	8.9	14.8	17.4	9.9	8.3	38.7	2.2	41.1
性別	男性	230	12.6	12.2	17.0	12.2	11.7	32.2	2.2	41.8
	女性	265	5.7	17.7	18.1	7.5	5.3	43.8	1.9	41.5
	無回答	12	8.3	-	8.3	16.7	8.3	50.0	8.3	16.6
年代別	20歳代	30	6.7	16.7	20.0	13.3	16.7	26.7	-	43.4
	30歳代	58	-	6.9	10.3	12.1	19.0	48.3	3.4	17.2
	40歳代	102	5.9	9.8	17.6	5.9	13.7	45.1	2.0	33.3
	50歳代	70	4.3	7.1	24.3	11.4	5.7	47.1	-	35.7
	60歳代	118	9.3	16.1	18.6	8.5	3.4	40.7	3.4	44.0
	70歳代以上	127	18.1	25.2	14.2	11.8	2.4	26.0	2.4	57.5
	無回答	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	13.0	14.3	19.5	15.6	5.2	31.2	1.3	46.8
	太宰府東小学校区	56	10.7	12.5	28.6	8.9	3.6	28.6	7.1	51.8
	太宰府南小学校区	51	15.7	13.7	11.8	15.7	7.8	33.3	2.0	41.2
	水城小学校区	67	6.0	10.4	13.4	7.5	16.4	44.8	1.5	29.8
	水城西小学校区	57	8.8	14.0	14.0	8.8	10.5	40.4	3.5	36.8
	太宰府西小学校区	90	7.8	17.8	21.1	7.8	5.6	40.0	-	46.7
	国分小学校区	76	5.3	23.7	15.8	5.3	6.6	42.1	1.3	44.8
	わからない	29	3.4	-	6.9	13.8	13.8	58.6	3.4	10.3
	無回答	4	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	50.0

12. 文化芸術の振興(問 31)

- 文化芸術活動について「ほとんど行っていない」が約5割を占めており、実施していても「年に数回程度」が中心である。

文化芸術の振興について、日頃から文化芸術活動をしているかどうかをたずねたところ、『月数回以上の実施率』（「ほぼ毎日行っている」と「週に1回程度行っている」、「月に数回程度行っている」の合計）は15.7%となっている。なお、「年に数回程度行っている」は29.6%、「ほとんど行っていない」は52.1%となっている。

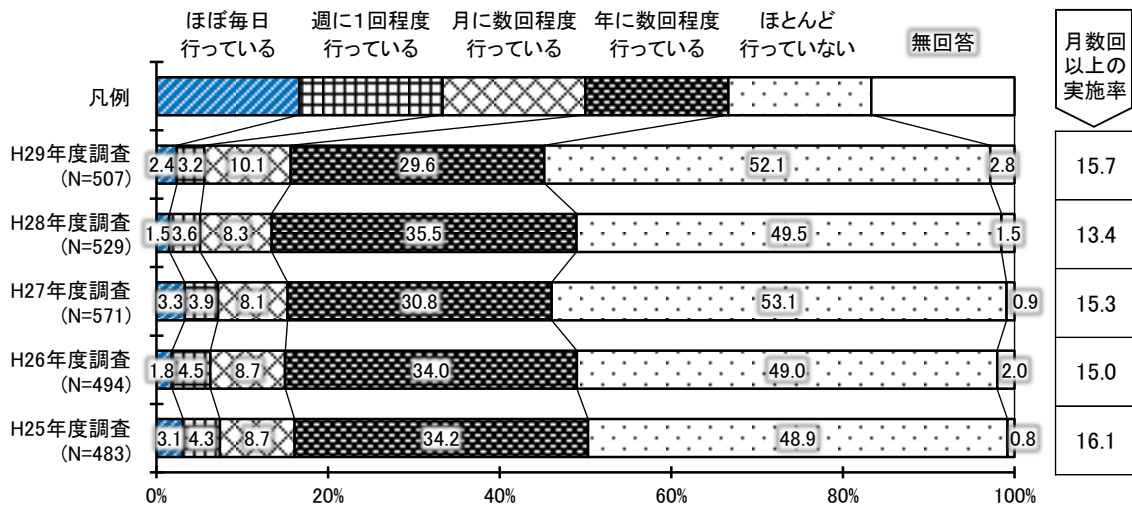
過去の調査結果と比べると、『月数回以上の実施率』は平成28年度調査から2.3ポイント増加している。

性別にみると、『月数回以上の実施率』は、女性（17.0%）の方が男性（13.5%）より高くなっている。

年代別にみると、『月数回以上の実施率』が最も高いのは、20歳代（30.0%）となっている。

小学校区別にみると、『月数回以上の実施率』が最も高いのは、太宰府東小学校区（21.5%）となっている。

問 31. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）



		標本数	ほぼ毎日行っている (%)	週に1回程度行っている (%)	月に数回程度行っている (%)	年に数回程度行っている (%)	ほとんど行っていない (%)	無回答 (%)	率上月の数実回施以 (%)
全体		507	2.4	3.2	10.1	29.6	52.1	2.8	15.7
性別	男性	230	3.5	2.2	7.8	25.2	57.8	3.5	13.5
	女性	265	1.1	4.2	11.7	33.6	47.5	1.9	17.0
	無回答	12	8.3	-	16.7	25.0	41.7	8.3	25.0
年代別	20歳代	30	3.3	10.0	16.7	20.0	46.7	3.3	30.0
	30歳代	58	6.9	-	1.7	25.9	62.1	3.4	8.6
	40歳代	102	-	1.0	7.8	32.4	54.9	3.9	8.8
	50歳代	70	1.4	7.1	10.0	34.3	47.1	-	18.5
	60歳代	118	2.5	-	11.9	29.7	55.1	0.8	14.4
	70歳代以上	127	2.4	5.5	11.8	28.3	47.2	4.7	19.7
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	2.6	-	10.4	32.5	51.9	2.6	13.0
	太宰府東小学校区	56	3.6	1.8	16.1	26.8	46.4	5.4	21.5
	太宰府南小学校区	51	2.0	5.9	9.8	41.2	37.3	3.9	17.7
	水城小学校区	67	-	3.0	7.5	23.9	64.2	1.5	10.5
	水城西小学校区	57	3.5	1.8	12.3	28.1	54.4	-	17.6
	太宰府西小学校区	90	1.1	4.4	7.8	31.1	52.2	3.3	13.3
	国分小学校区	76	2.6	5.3	10.5	27.6	51.3	2.6	18.4
	わからない	29	6.9	3.4	3.4	24.1	58.6	3.4	13.7
	無回答	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-	25.0

13. 生活環境の向上

(1) 自宅周辺の衛生環境(問 32)

● 自宅周辺の衛生環境について『肯定派』は81.1%、『否定派』は17.5%となっている。

自宅周辺の衛生環境について、『肯定派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は81.1%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は17.5%で、『肯定派』が8割を超えて高くなっている。

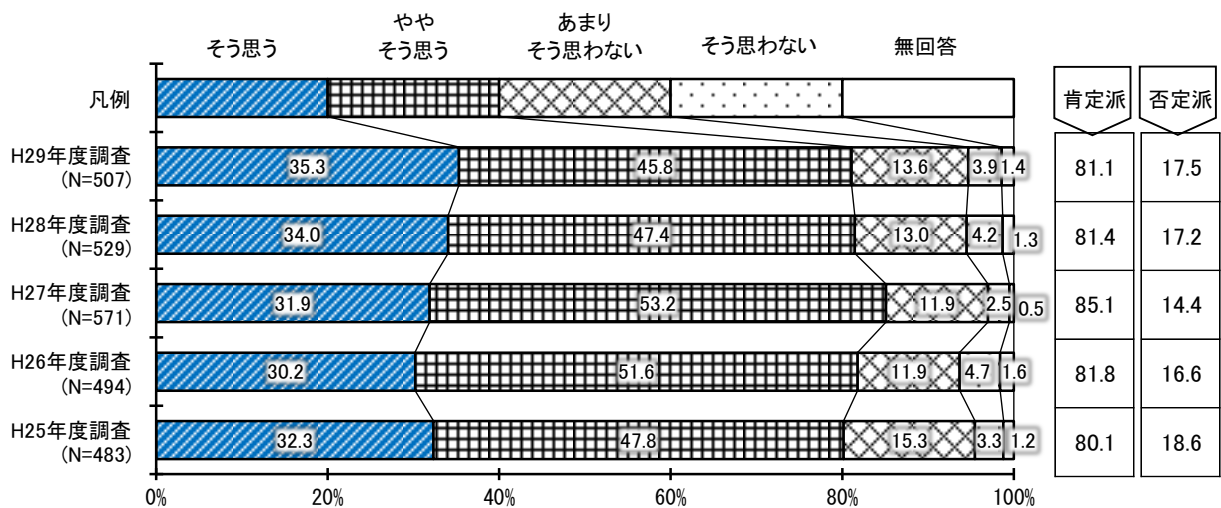
過去の調査結果と比べると、『肯定派』、『否定派』のいずれも平成28年度調査から大きな変化はみられない。

性別にみると、『肯定派』は女性（82.6%）の方が、男性（80.0%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは50歳代（85.7%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは20歳代（23.3%）となっている。

小学校区別にみると、全ての小学校区で『肯定派』が7割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは水城西小学校区（91.3%）となっており、最も低いのは水城小学校区（77.6%）となっている。

問 32. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	179	232	69	20	7	411	89
		100.0	35.3	45.8	13.6	3.9	1.4	81.1	17.5
性別	男性	230	33.5	46.5	14.3	4.3	1.3	80.0	18.6
	女性	265	36.6	46.0	12.8	3.4	1.1	82.6	16.2
	無回答	12	41.7	25.0	16.7	8.3	8.3	66.7	25.0
年代別	20歳代	30	30.0	46.7	13.3	10.0	-	76.7	23.3
	30歳代	58	36.2	44.8	12.1	5.2	1.7	81.0	17.3
	40歳代	102	37.3	45.1	10.8	4.9	2.0	82.4	15.7
	50歳代	70	40.0	45.7	11.4	2.9	-	85.7	14.3
	60歳代	118	33.9	44.9	17.8	2.5	0.8	78.8	20.3
	70歳代以上	127	33.1	48.0	13.4	3.1	2.4	81.1	16.5
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	31.2	46.8	15.6	6.5	-	78.0	22.1
	太宰府東小学校区	56	33.9	48.2	10.7	1.8	5.4	82.1	12.5
	太宰府南小学校区	51	43.1	43.1	7.8	3.9	2.0	86.2	11.7
	水城小学校区	67	26.9	50.7	17.9	3.0	1.5	77.6	20.9
	水城西小学校区	57	40.4	50.9	5.3	3.5	-	91.3	8.8
	太宰府西小学校区	90	43.3	38.9	14.4	3.3	-	82.2	17.7
	国分小学校区	76	31.6	47.4	18.4	1.3	1.3	79.0	19.7
	わからない	29	27.6	41.4	13.8	13.8	3.4	69.0	27.6
	無回答	4	50.0	25.0	25.0	-	-	75.0	25.0

(2)地域の環境マナーの順守状況(問 33)

● 地域の環境マナーについて『守られている』は74.9%、『守られていない』は23.7%となっている。

地域の環境マナーの順守状況について、『守られている』（「かなり守られている」と「ある程度守られている」の合計）は74.9%となっている。一方、『守られていない』（「ほとんど守られていない」と「あまり守られていない」の合計）は23.7%で、『守られている』が『守られていない』を51.2ポイント上回っている。

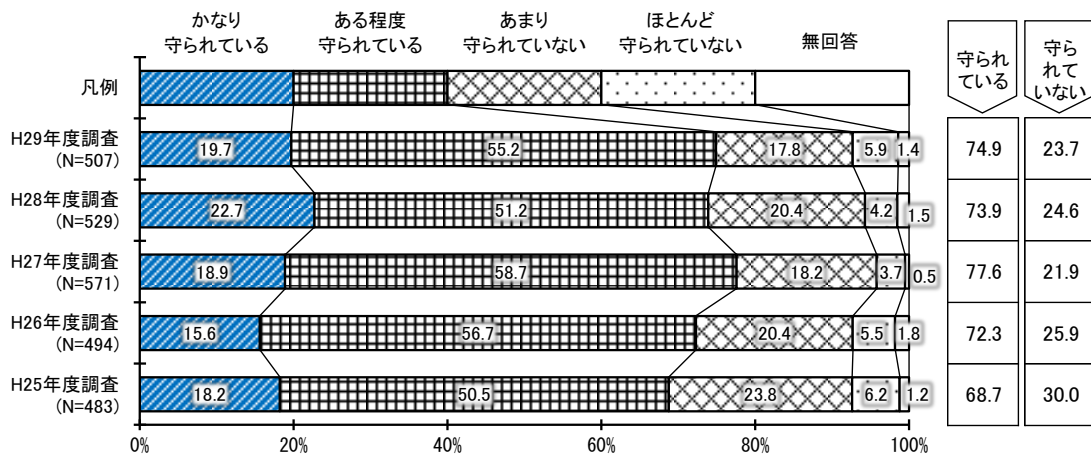
過去の調査結果と比べると、『守られている』は平成28年度調査から1.0ポイント増加している。一方、『守られていない』は0.9ポイント減少している。

性別にみると、『守られている』は、女性（77.7%）の方が男性（73.0%）より高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代においても『守られている』は7割以上と高くなっている。

小学校区別にみると、『守られている』は、太宰府東小学校区を除くすべての小学校区で7割を超えている。一方、『守られていない』は、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で2割を超えている。

問 33. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草などあき地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。（○は1つ）



		標本数	かなり守られている (%)	ある程度守られている (%)	あまり守られていない (%)	ほとんど守られていない (%)	無回答 (%)	守られている (%)	守られていない (%)
全体		507	19.7	55.2	17.8	5.9	1.4	74.9	23.7
性別	男性	230	17.8	55.2	19.6	6.1	1.3	73.0	25.7
	女性	265	21.5	56.2	15.8	5.3	1.1	77.7	21.1
	無回答	12	16.7	33.3	25.0	16.7	8.3	50.0	41.7
年代別	20歳代	30	20.0	63.3	10.0	6.7	-	83.3	16.7
	30歳代	58	10.3	63.8	20.7	3.4	1.7	74.1	24.1
	40歳代	102	15.7	58.8	17.6	5.9	2.0	74.5	23.5
	50歳代	70	20.0	57.1	17.1	5.7	-	77.1	22.8
	60歳代	118	22.0	50.8	19.5	6.8	0.8	72.8	26.3
	70歳代以上	127	25.2	49.6	16.5	6.3	2.4	74.8	22.8
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	22.1	61.0	10.4	6.5	-	83.1	16.9
	太宰府東小学校区	56	21.4	48.2	16.1	8.9	5.4	69.6	25.0
	太宰府南小学校区	51	13.7	58.8	15.7	9.8	2.0	72.5	25.5
	水城小学校区	67	11.9	64.2	17.9	4.5	1.5	76.1	22.4
	水城西小学校区	57	22.8	56.1	15.8	5.3	-	78.9	21.1
	太宰府西小学校区	90	22.2	50.0	23.3	4.4	-	72.2	27.7
	国分小学校区	76	23.7	53.9	18.4	2.6	1.3	77.6	21.0
	わからない	29	13.8	44.8	27.6	10.3	3.4	58.6	37.9
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0

(3)地域の美化運動への参加状況(問 34)

● 地域の清掃活動に『参加している派』は73.0%で、年齢が上がるほど参加率が高い。

地域の美化運動への参加状況について、『参加している派』（「いつも参加している」と「たまに参加している」の合計）は73.0%となっている。一方、「参加していない」は26.0%で、『参加している派』が『参加していない派』を47.0ポイントと大幅に上回っている。

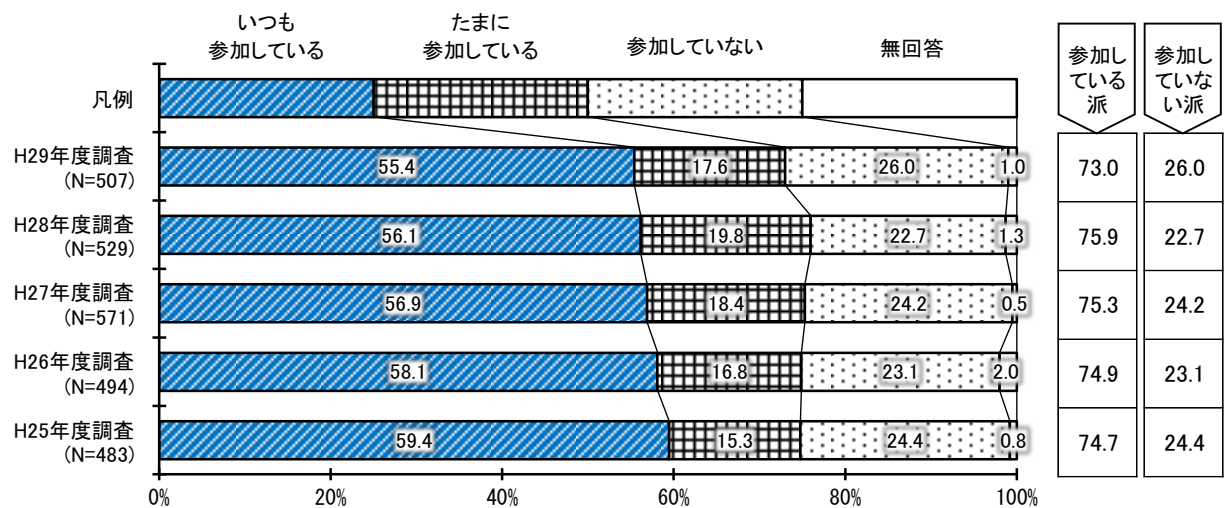
過去の調査結果と比べると、『参加している派』は、平成28年度調査から2.9ポイント減少している。

性別にみると、『参加している派』は、男性（75.2%）の方が、女性（71.3%）より高くなっている。

年代別にみると、年代が高くなるにつれ『参加している派』の割合が高くなる傾向がみられる。

小学校区別にみると、『参加している派』が最も高いのは、太宰府南小学校区（82.3%）となっている。一方、『参加していない派』が最も高いのは水城小学校区（35.8%）となっている。

問 34. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(〇は1つ)



		標本数	いつも参加している	たまに参加している	参加していない	無回答	いつも参加している派	たまに参加している派
全体		507	281	89	132	5	73.0	26.0
性別	男性	230	55.2	20.0	23.5	1.3	75.2	23.5
	女性	265	55.8	15.5	27.9	0.8	71.3	27.9
	無回答	12	50.0	16.7	33.3	-	66.7	33.3
年代別	20歳代	30	-	20.0	76.7	3.3	20.0	76.7
	30歳代	58	24.1	31.0	44.8	-	55.1	44.8
	40歳代	102	49.0	21.6	29.4	-	70.6	29.4
	50歳代	70	54.3	17.1	25.7	2.9	71.4	25.7
	60歳代	118	68.6	14.4	16.1	0.8	83.0	16.1
	70歳代以上	127	77.2	10.2	11.8	0.8	87.4	11.8
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	44.2	24.7	31.2	-	68.9	31.2
	太宰府東小学校区	56	73.2	8.9	16.1	1.8	82.1	16.1
	太宰府南小学校区	51	72.5	9.8	17.6	-	82.3	17.6
	水城小学校区	67	44.8	19.4	35.8	-	64.2	35.8
	水城西小学校区	57	49.1	24.6	24.6	1.8	73.7	24.6
	太宰府西小学校区	90	58.9	16.7	23.3	1.1	75.6	23.3
	国分小学校区	76	64.5	17.1	15.8	2.6	81.6	15.8
	わからない	29	27.6	13.8	58.6	-	41.4	58.6
	無回答	4	25.0	25.0	50.0	-	50.0	50.0

14. 自然共生社会の構築

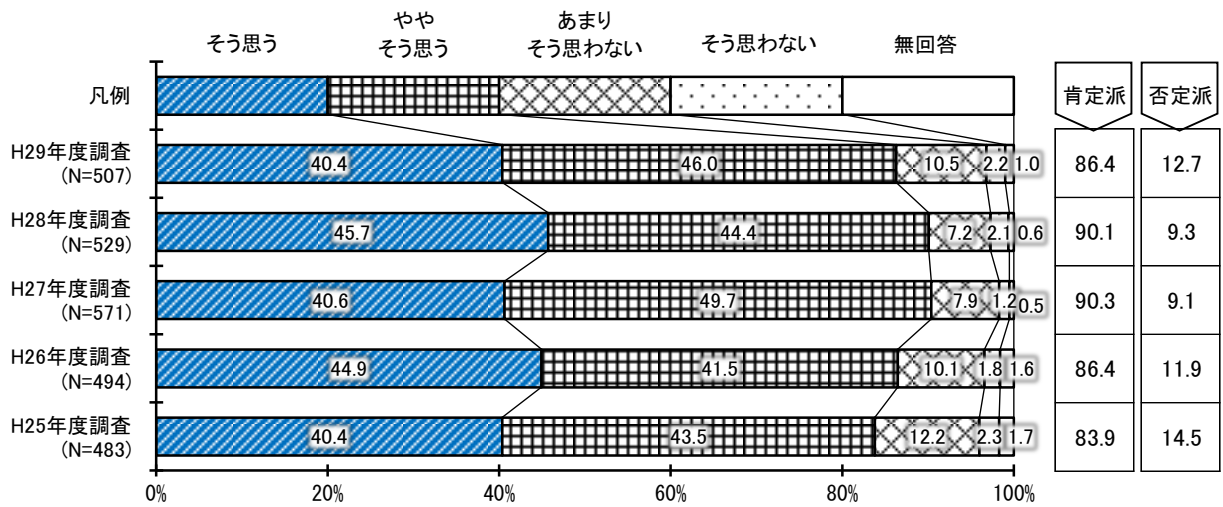
(1)市内の自然の豊かさについて(問 35)

● 自然の豊かさについて『肯定派』は86.4%、『否定派』は12.7%となっている。

市内の自然の豊かさについて、『肯定派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は86.4%、一方、『否定派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は12.7%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成28年度調査から3.7ポイント減少している。性別にみると、『肯定派』は女性（89.8%）の方が、男性（82.6%）より高くなっている。年代別にみると、いずれも『肯定派』は8割を超え、20歳代では9割を超えている。小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』が8割を超えている。

問 35. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		507	205	233	53	11	5	438	64
			40.4	46.0	10.5	2.2	1.0	86.4	12.7
性別	男性	230	40.9	41.7	13.5	2.6	1.3	82.6	16.1
	女性	265	40.0	49.8	7.9	1.5	0.8	89.8	9.4
	無回答	12	41.7	41.7	8.3	8.3	-	83.4	16.6
年代別	20歳代	30	30.0	63.3	3.3	3.3	-	93.3	6.6
	30歳代	58	39.7	43.1	12.1	5.2	-	82.8	17.3
	40歳代	102	40.2	49.0	8.8	2.0	-	89.2	10.8
	50歳代	70	45.7	40.0	11.4	-	2.9	85.7	11.4
	60歳代	118	39.8	44.9	11.9	1.7	1.7	84.7	13.6
	70歳代以上	127	41.7	44.1	11.0	2.4	0.8	85.8	13.4
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	45.5	46.8	6.5	1.3	-	92.3	7.8
	太宰府東小学校区	56	33.9	50.0	12.5	1.8	1.8	83.9	14.3
	太宰府南小学校区	51	39.2	49.0	7.8	3.9	-	88.2	11.7
	水城小学校区	67	41.8	41.8	16.4	-	-	83.6	16.4
	水城西小学校区	57	36.8	47.4	14.0	-	1.8	84.2	14.0
	太宰府西小学校区	90	34.4	47.8	14.4	2.2	1.1	82.2	16.6
	国分小学校区	76	53.9	38.2	3.9	2.6	1.3	92.1	6.5
	わからない	29	31.0	48.3	6.9	10.3	3.4	79.3	17.2
	無回答	4	25.0	75.0	-	-	-	100.0	-

(2)野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について(問 36)

● 市内で野鳥や昆虫などを「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」は 40.8%となっている。

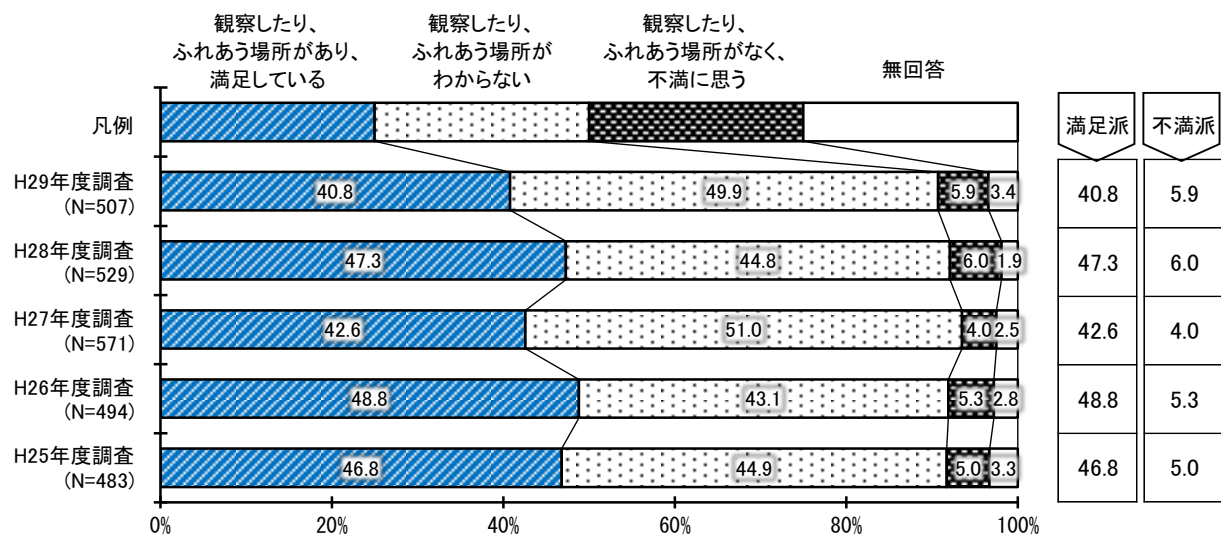
野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について、『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）は 40.8%となっている。なお、『不満派』（「観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う」）は 5.9%となっている。

性別にみると、『満足派』は、女性（43.4%）の方が男性（38.3%）より高くなっている。

年代別にみると、『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）は、20歳代（56.7%）で5割を超えて高くなっている。

小学校区別にみると、『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）が最も高いのは太宰府小学校区（51.9%）となっている。

問 36. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。
(○は1つ)



		標本数	観察したり、ふれあう場所があり、満足している (%)	観察したり、ふれあう場所がわからない (%)	観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う (%)	無回答 (%)	満足派 (%)	不満派 (%)
全体		507	40.8	49.9	5.9	3.4	40.8	5.9
性別	男性	230	38.3	50.4	8.3	3.0	38.3	8.3
	女性	265	43.4	49.8	3.4	3.4	43.4	3.4
	無回答	12	33.3	41.7	16.7	8.3	33.3	16.7
年代別	20歳代	30	56.7	36.7	3.3	3.3	56.7	3.3
	30歳代	58	34.5	56.9	8.6	-	34.5	8.6
	40歳代	102	46.1	47.1	5.9	1.0	46.1	5.9
	50歳代	70	47.1	45.7	2.9	4.3	47.1	2.9
	60歳代	118	36.4	54.2	5.9	3.4	36.4	5.9
	70歳代以上	127	36.2	50.4	7.1	6.3	36.2	7.1
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	50.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	51.9	39.0	3.9	5.2	51.9	3.9
	太宰府東小学校区	56	30.4	53.6	8.9	7.1	30.4	8.9
	太宰府南小学校区	51	39.2	56.9	3.9	-	39.2	3.9
	水城小学校区	67	47.8	46.3	6.0	-	47.8	6.0
	水城西小学校区	57	45.6	42.1	8.8	3.5	45.6	8.8
	太宰府西小学校区	90	33.3	58.9	6.7	1.1	33.3	6.7
	国分小学校区	76	48.7	40.8	2.6	7.9	48.7	2.6
	わからない	29	10.3	79.3	10.3	-	10.3	10.3
	無回答	4	50.0	50.0	-	-	50.0	-

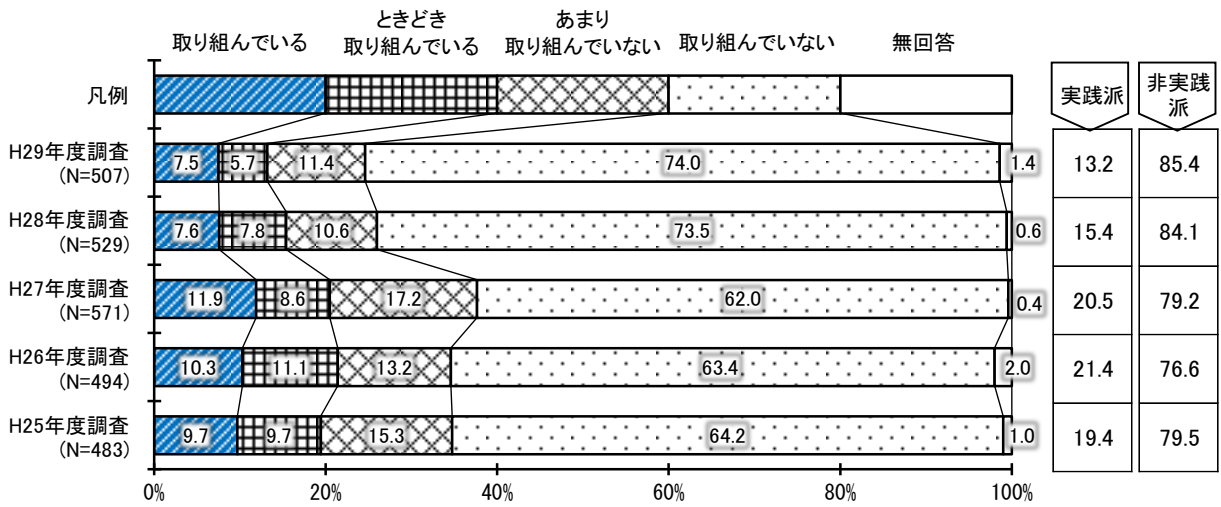
15. 循環型社会の構築

(1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況(問 37)

● 生ごみ堆肥化の取り組みについて『実践派』は 13.2%で、『非実践派』(85.4%)の方が多い。

生ごみ堆肥化の取り組み状況について、『実践派』(「取り組んでいる」と「ときどき取り組んでいる」の合計)は 13.2%となっている。一方、『非実践派』(「取り組んでいない」と「あまり取り組んでいない」の合計)は 85.4%で、『非実践派』が8割以上を占め、高くなっている。過去の調査結果と比べると、『実践派』は平成 28 年度調査から 2.2 ポイント減少している。性別にみると、『実践派』は女性 (14.0%) の方が男性 (11.3%) より高くなっている。年代別にみると、いずれも『非実践派』が7割を超えている。小学校区別にみると、『実践派』が最も高いのは国分小学校区 (21.0%) となっている。

問 37. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいますか。(〇は1つ)



		標本数	で取 いり る組 ん	で取 いり る組 ん と き ど き	いり あ な 組 ま い り な 組 み で 取	で取 いり な 組 み ん	無 回 答	実 践 派	非 実 践 派
全体		507	38	29	58	375	7	67	433
		100.0	7.5	5.7	11.4	74.0	1.4	13.2	85.4
性別	男性	230	7.0	4.3	11.7	76.1	0.9	11.3	87.8
	女性	265	7.2	6.8	11.7	72.5	1.9	14.0	84.2
	無回答	12	25.0	8.3	-	66.7	-	33.3	66.7
年代別	20歳代	30	3.3	-	6.7	90.0	-	3.3	96.7
	30歳代	58	-	3.4	13.8	81.0	1.7	3.4	94.8
	40歳代	102	3.9	4.9	6.9	83.3	1.0	8.8	90.2
	50歳代	70	8.6	2.9	11.4	74.3	2.9	11.5	85.7
	60歳代	118	6.8	6.8	10.2	75.4	0.8	13.6	85.6
	70歳代以上	127	14.2	9.4	16.5	58.3	1.6	23.6	74.8
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	6.5	5.2	11.7	76.6	-	11.7	88.3
	太宰府東小学校区	56	10.7	3.6	16.1	67.9	1.8	14.3	84.0
	太宰府南小学校区	51	7.8	2.0	7.8	82.4	-	9.8	90.2
	水城小学校区	67	1.5	3.0	6.0	86.6	3.0	4.5	92.6
	水城西小学校区	57	8.8	7.0	14.0	68.4	1.8	15.8	82.4
	太宰府西小学校区	90	6.7	10.0	11.1	71.1	1.1	16.7	82.2
	国分小学校区	76	11.8	9.2	14.5	61.8	2.6	21.0	76.3
	わからない	29	3.4	-	10.3	86.2	-	3.4	96.5
	無回答	4	25.0	-	-	75.0	-	25.0	75.0

(2)不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況(問 38)

● 地域の緑化活動の参加状況について『利用している派』は 87.4%、『利用していない派』は 11.2%となっている。

不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況について、『利用している派』（「いつも利用している」と「たまに利用している」の合計）は 87.4%となっている。一方、『利用していない派』は 11.2%で『利用している派』が9割近くを占め、高くなっている。

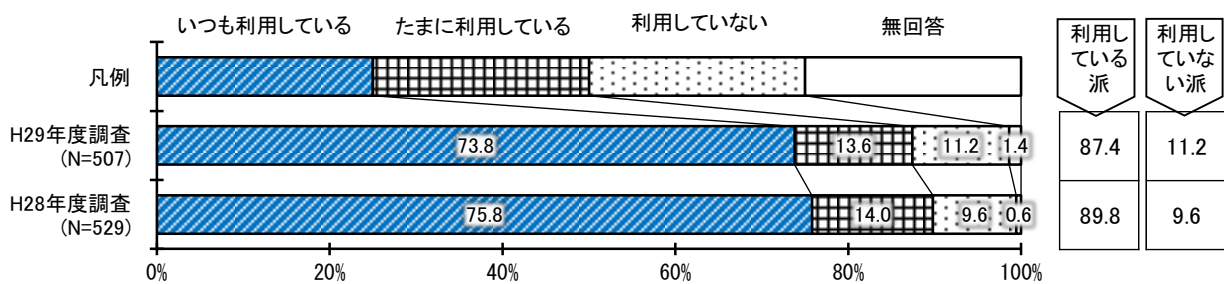
過去調査結果と比較すると、『利用派』は平成 28 年度調査から 2.4 ポイント減少している。

性別にみると、『利用している派』は、女性（89.4%）の方が男性（84.8%）より高くなっている。

年代別にみると、『利用している派』が最も高いのは、70 歳代以上（95.3%）となっている。

小学校区別にみると、『利用している派』は太宰府南小学校区（98.0%）が最も高く、次いで、太宰府西小学校区（92.2%）、太宰府東小学校区（91.1%）の順となっている。

問 38. あなたは、不要な紙類（新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール）及び古布の資源回収を利用していますか。（○は1つ）



		標本数	いつも利用している	たまに利用している	利用していない	無回答	いつも利用している派	利用していない派
全体		507	374	69	57	7	87.4	11.2
性別	男性	230	71.3	13.5	14.3	0.9	84.8	14.3
	女性	265	75.8	13.6	8.7	1.9	89.4	8.7
	無回答	12	75.0	16.7	8.3	-	91.7	8.3
年代別	20歳代	30	43.3	30.0	26.7	-	73.3	26.7
	30歳代	58	53.4	25.9	19.0	1.7	79.3	19.0
	40歳代	102	72.5	14.7	11.8	1.0	87.2	11.8
	50歳代	70	71.4	12.9	12.9	2.9	84.3	12.9
	60歳代	118	79.7	8.5	10.2	1.7	88.2	10.2
	70歳代以上	127	86.6	8.7	3.9	0.8	95.3	3.9
	無回答	2	100.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	74.0	11.7	13.0	1.3	85.7	13.0
	太宰府東小学校区	56	80.4	10.7	7.1	1.8	91.1	7.1
	太宰府南小学校区	51	90.2	7.8	2.0	-	98.0	2.0
	水城小学校区	67	71.6	11.9	13.4	3.0	83.5	13.4
	水城西小学校区	57	63.2	21.1	14.0	1.8	84.3	14.0
	太宰府西小学校区	90	78.9	13.3	6.7	1.1	92.2	6.7
	国分小学校区	76	69.7	19.7	9.2	1.3	89.4	9.2
	わからない	29	51.7	10.3	37.9	-	62.0	37.9
	無回答	4	75.0	-	25.0	-	75.0	25.0

16. 低炭素社会の構築(問 39)

● 省エネルギー・省資源の活動について『実践派』は 85.4%、『非実践派』は 13.9%となっている。

低炭素社会の構築について、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）の『実践派』（「行っている」と「ある程度行っている」）の合計は 85.4%となっている。一方、『非実践派』（「ほとんど行っていない」と「あまり行っていない」）の合計は 13.9%で、『実践派』が8割を超え、高くなっている。

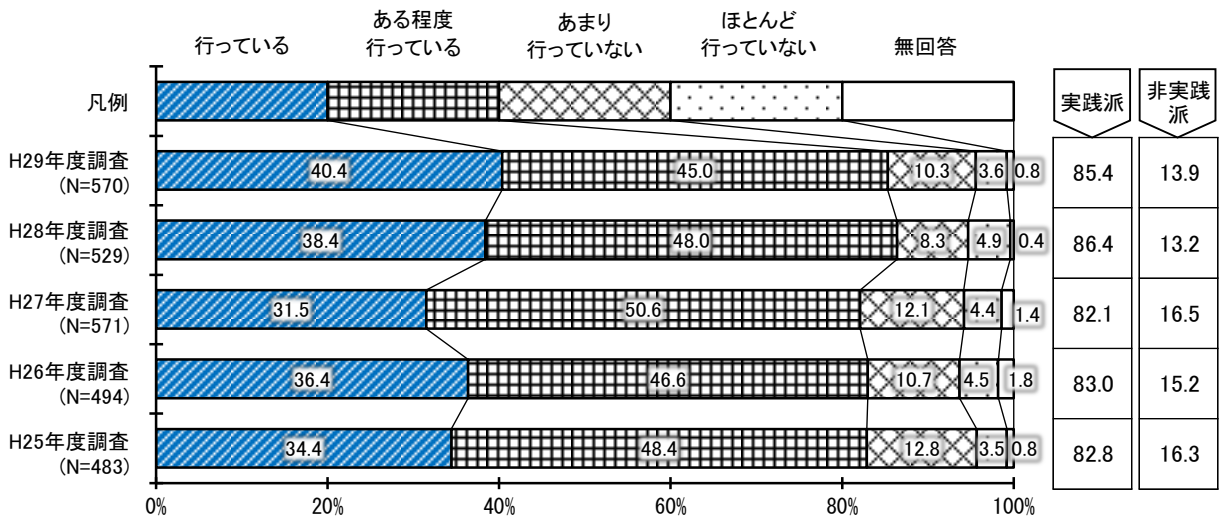
過去の調査結果と比べると、『実践派』が8割を超える傾向は変わらない。

性別にみると、『実践派』は、女性（88.7%）の方が男性（81.3%）より高くなっている。

年代別にみると、『実践派』が最も高いのは、60歳代（91.6%）となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『実践派』が8割を超えている。

問 39. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。（○は1つ）



		標本数	行っている	ある程度行っている	あまり行っていない	ほとんど行っていない	無回答	実践派	非実践派
全体		507	40.4	45.0	10.3	3.6	0.8	85.4	13.9
性別	男性	230	34.8	46.5	12.6	5.2	0.9	81.3	17.8
	女性	265	45.3	43.4	8.3	2.3	0.8	88.7	10.6
	無回答	12	41.7	50.0	8.3	-	-	91.7	8.3
年代別	20歳代	30	30.0	46.7	13.3	10.0	-	76.7	23.3
	30歳代	58	24.1	48.3	20.7	6.9	-	72.4	27.6
	40歳代	102	31.4	52.0	11.8	4.9	-	83.4	16.7
	50歳代	70	45.7	40.0	11.4	-	2.9	85.7	11.4
	60歳代	118	47.5	44.1	4.2	3.4	0.8	91.6	7.6
	70歳代以上	127	47.2	41.7	8.7	1.6	0.8	88.9	10.3
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	37.7	49.4	7.8	5.2	-	87.1	13.0
	太宰府東小学校区	56	42.9	46.4	8.9	-	1.8	89.3	8.9
	太宰府南小学校区	51	45.1	43.1	9.8	2.0	-	88.2	11.8
	水城小学校区	67	38.8	44.8	10.4	6.0	-	83.6	16.4
	水城西小学校区	57	40.4	50.9	7.0	-	1.8	91.3	7.0
	太宰府西小学校区	90	38.9	42.2	13.3	4.4	1.1	81.1	17.7
	国分小学校区	76	50.0	36.8	10.5	1.3	1.3	86.8	11.8
	わからない	29	13.8	55.2	17.2	13.8	-	69.0	31.0
無回答	4	75.0	25.0	-	-	-	100.0	-	

17. 環境教育・学習の推進(問 40)

● 環境に関する学習会や講習会に参加したことがある人は 17.5%となっている。

環境教育・学習の推進について、環境に関する学習会や講習会に参加したことがある、『参加率』（「年に2回以上参加した」と「年に1回程度は参加した」の合計）は 17.5%となっている。一方、「参加したことはない」は 81.5%で、8割を超え、高くなっている。

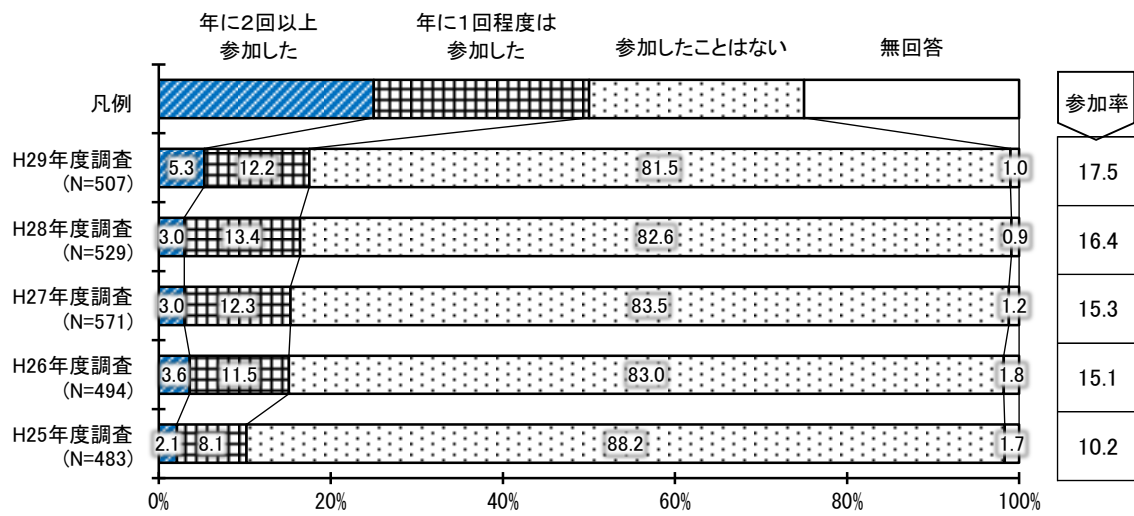
過去の調査結果と比べると、過去5年間の調査で『参加率』は1割台で推移している。

性別にみると、『参加率』は、女性（18.1%）の方が男性（16.1%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『参加率』が最も高いのは、40歳代（20.6%）となっている。

小学校区別にみると、『参加率』が最も高いのは、太宰府小学校区（27.3%）となっており、次いで水城西小学校区、国分小学校区（ともに21.1%）の順となっている。

問 40. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント(環境フェスタ等)に参加したことがありますか。(○は1つ)



		標本数	年に2回以上参加した	年に1回程度参加した	参加したことはない	無回答	参加率 (%)
全体		507	27	62	413	5	89
		100.0	5.3	12.2	81.5	1.0	17.5
性別	男性	230	3.5	12.6	83.0	0.9	16.1
	女性	265	6.4	11.7	80.8	1.1	18.1
	無回答	12	16.7	16.7	66.7	-	33.4
年代別	20歳代	30	6.7	6.7	86.7	-	13.4
	30歳代	58	5.2	6.9	86.2	1.7	12.1
	40歳代	102	4.9	15.7	79.4	-	20.6
	50歳代	70	4.3	11.4	82.9	1.4	15.7
	60歳代	118	5.1	11.0	83.1	0.8	16.1
	70歳代以上	127	6.3	15.0	77.2	1.6	21.3
	無回答	2	-	-	100.0	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	5.2	22.1	72.7	-	27.3
	太宰府東小学校区	56	5.4	8.9	83.9	1.8	14.3
	太宰府南小学校区	51	3.9	9.8	86.3	-	13.7
	水城西小学校区	67	4.5	13.4	82.1	-	17.9
	水城西小学校区	57	5.3	15.8	77.2	1.8	21.1
	太宰府西小学校区	90	7.8	5.6	85.6	1.1	13.4
	国分小学校区	76	5.3	15.8	77.6	1.3	21.1
	わからない	29	3.4	-	96.6	-	3.4
無回答	4	-	-	75.0	25.0	-	

18. 未来に伝える景観づくり

(1)市内の自然の美しさに対する評価(問 41)

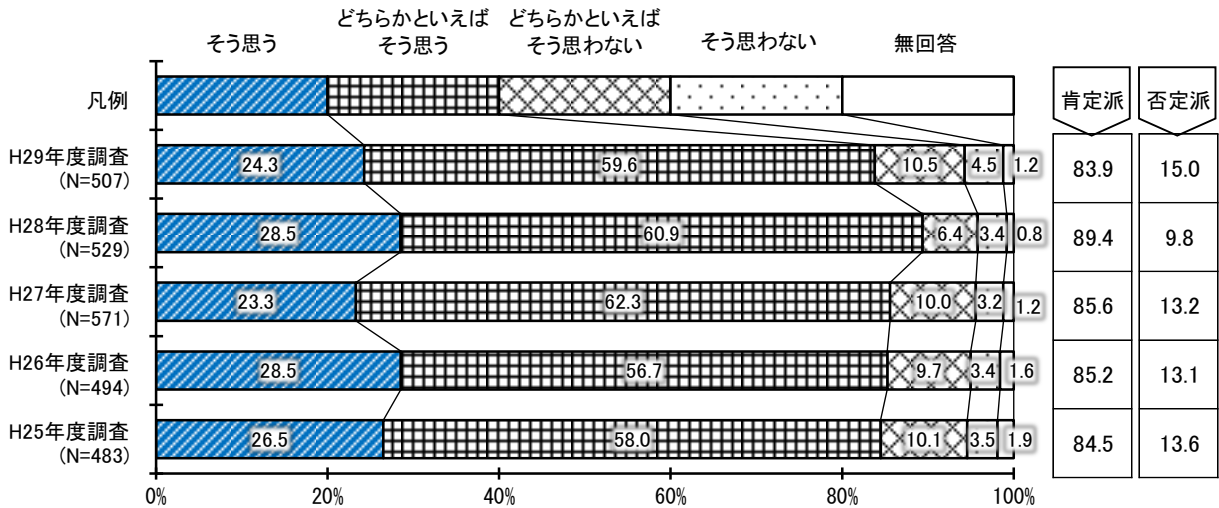
● 市内の自然が美しいと感じている人は83.9%となっている。

市内の自然の美しさに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は83.9%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は15.0%で、『肯定派』が8割以上を占め、高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『否定派』は、平成28年度調査から5.2ポイント増加している。性別にみると、『肯定派』は、女性（85.7%）の方が男性（81.3%）より高くなっている。年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、『肯定派』は太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で、8割を超えている。

問 41. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(〇は1つ)



(%)

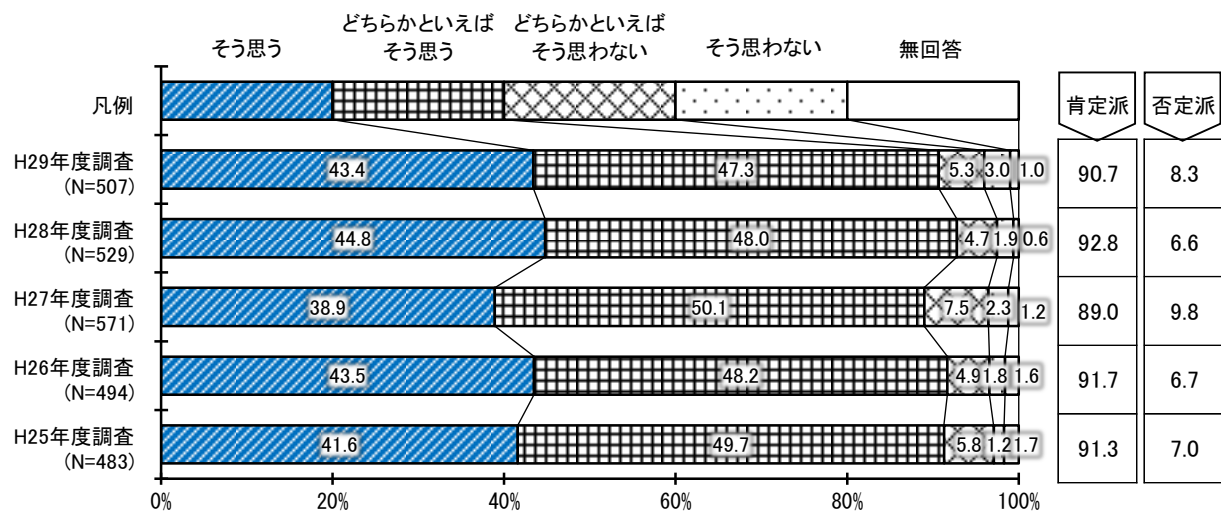
		標本数	そう思う	思いど うえち ばらそ うと	思いど わえち ばらそ うと	いそ う思 わな	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体		507	123	302	53	23	6	425	76
		100.0	24.3	59.6	10.5	4.5	1.2	83.9	15.0
性 別	男 性	230	22.6	58.7	11.7	5.7	1.3	81.3	17.4
	女 性	265	25.7	60.0	9.8	3.4	1.1	85.7	13.2
	無回答	12	25.0	66.7	-	8.3	-	91.7	8.3
年 代 別	20歳代	30	26.7	53.3	10.0	10.0	-	80.0	20.0
	30歳代	58	13.8	69.0	8.6	8.6	-	82.8	17.2
	40歳代	102	27.5	59.8	10.8	2.0	-	87.3	12.8
	50歳代	70	32.9	57.1	7.1	1.4	1.4	90.0	8.5
	60歳代	118	23.7	57.6	10.2	5.1	3.4	81.3	15.3
	70歳代以上	127	21.3	59.8	13.4	4.7	0.8	81.1	18.1
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	77	32.5	53.2	9.1	2.6	2.6	85.7	11.7
	太宰府東小学校区	56	12.5	73.2	12.5	-	1.8	85.7	12.5
	太宰府南小学校区	51	31.4	52.9	11.8	3.9	-	84.3	15.7
	水城小学校区	67	20.9	61.2	11.9	6.0	-	82.1	17.9
	水城西小学校区	57	29.8	56.1	5.3	7.0	1.8	85.9	12.3
	太宰府西小学校区	90	23.3	55.6	17.8	3.3	-	78.9	21.1
	国分小学校区	76	19.7	67.1	6.6	5.3	1.3	86.8	11.9
	わからない 無回答	29 4	20.7 50.0	58.6 50.0	3.4 -	13.8 -	3.4 -	79.3 100.0	17.2 -

(2)市内の歴史的景観の美しさに対する評価(問 42)

● 歴史的な景観が美しいと感じている人は90.7%となっている。

市内の歴史的な景観の美しさに対する評価について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は90.7%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計)は8.3%で、『肯定派』が9割を占め、高くなっている。
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約9割を占めている傾向は変わらない。
性別にみると、『肯定派』は、女性(93.2%)の方が男性(87.9%)よりも高くなっている。
年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が約9割を占めている。
小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』が約9割を占めている。

問 42. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえち ばら そう かと	思いど わえち なばら いそ かと	いそ う 思 わ な	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		507	220	240	27	15	5	460	42
		100.0	43.4	47.3	5.3	3.0	1.0	90.7	8.3
性別	男性	230	40.9	47.0	7.4	3.5	1.3	87.9	10.9
	女性	265	45.3	47.9	3.8	2.3	0.8	93.2	6.1
	無回答	12	50.0	41.7	-	8.3	-	91.7	8.3
年代別	20歳代	30	53.3	40.0	3.3	3.3	-	93.3	6.6
	30歳代	58	46.6	43.1	10.3	-	-	89.7	10.3
	40歳代	102	50.0	45.1	2.0	2.9	-	95.1	4.9
	50歳代	70	48.6	44.3	4.3	1.4	1.4	92.9	5.7
	60歳代	118	39.0	49.2	6.8	2.5	2.5	88.2	9.3
	70歳代以上	127	35.4	52.8	5.5	5.5	0.8	88.2	11.0
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	53.2	35.1	7.8	2.6	1.3	88.3	10.4
	太宰府東小学校区	56	28.6	62.5	7.1	-	1.8	91.1	7.1
	太宰府南小学校区	51	41.2	52.9	3.9	2.0	-	94.1	5.9
	水城小学校区	67	44.8	49.3	3.0	3.0	-	94.1	6.0
	水城西小学校区	57	50.9	38.6	7.0	1.8	1.8	89.5	8.8
	太宰府西小学校区	90	43.3	48.9	5.6	2.2	-	92.2	7.8
	国分小学校区	76	42.1	47.4	5.3	3.9	1.3	89.5	9.2
	わからない	29	34.5	48.3	-	13.8	3.4	82.8	13.8
	無回答	4	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-

(3)居住地区のまちなみに対する評価(問 43)

● 住んでいる地区のまちなみが良好だと思う人は82.8%となっている。

居住地区のまちなみに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は82.8%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は16.1%で、『肯定派』が8割以上を占め、高くなっている。

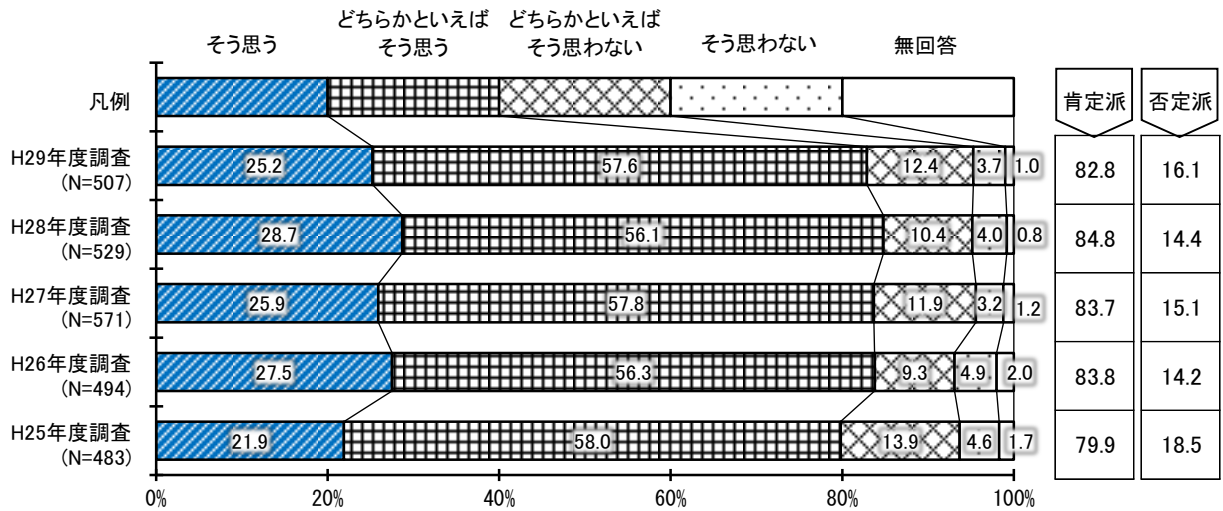
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約8割を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『肯定派』は女性（84.1%）の方が男性（81.7%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』は、40歳代（88.2%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、国分小学校区を除くすべての小学校区で、『肯定派』が8割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは、太宰府南小学校区（90.2%）となっている。

問 43. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえち ばら そか うと	思いど わえち ばら いそ か うと	いそ う 思 わ な	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		507	128	292	63	19	5	420	82
			25.2	57.6	12.4	3.7	1.0	82.8	16.1
性別	男性	230	21.7	60.0	13.0	3.9	1.3	81.7	16.9
	女性	265	28.3	55.8	12.1	3.0	0.8	84.1	15.1
	無回答	12	25.0	50.0	8.3	16.7	-	75.0	25.0
年代別	20歳代	30	20.0	63.3	13.3	3.3	-	83.3	16.6
	30歳代	58	19.0	56.9	19.0	5.2	-	75.9	24.2
	40歳代	102	25.5	62.7	10.8	1.0	-	88.2	11.8
	50歳代	70	27.1	51.4	14.3	5.7	1.4	78.5	20.0
	60歳代	118	24.6	56.8	13.6	2.5	2.5	81.4	16.1
	70歳代以上	127	29.1	56.7	7.9	5.5	0.8	85.8	13.4
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	26.0	54.5	14.3	3.9	1.3	80.5	18.2
	太宰府東小学校区	56	10.7	69.6	16.1	1.8	1.8	80.3	17.9
	太宰府南小学校区	51	29.4	60.8	7.8	2.0	-	90.2	9.8
	水城小学校区	67	23.9	58.2	14.9	3.0	-	82.1	17.9
	水城西小学校区	57	31.6	56.1	7.0	3.5	1.8	87.7	10.5
	太宰府西小学校区	90	32.2	54.4	11.1	2.2	-	86.6	13.3
	国分小学校区	76	25.0	51.3	14.5	7.9	1.3	76.3	22.4
	わからない	29	13.8	65.5	10.3	6.9	3.4	79.3	17.2
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0

19. 計画的なまちづくりの推進

(1)住環境の快適さに対する評価(問 44)

● 都市基盤が整備され快適な住環境であると思う人は 69.5%となっている。

住環境の快適さに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は 69.5%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は 29.4%で、『肯定派』が約 7 割を占め、高くなっている。

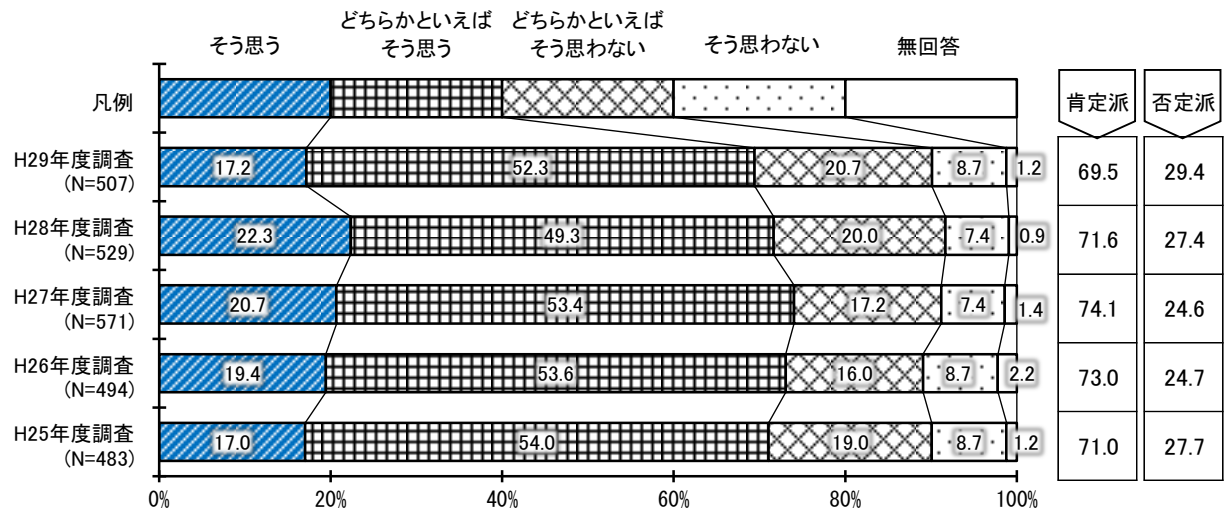
過去の調査結果と比べると、過去 5 年間の調査で『肯定派』は最も低くなっており、7 割を下回っている。

性別にみると、『肯定派』は、男性（70.5%）の方が女性（68.7%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは 70 歳代以上（74.8%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは 30 歳代（41.4%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府南小学校区（80.3%）、太宰府西小学校区（80.0%）で、8 割を超え高くなっている。

問 44. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえち ばら さか うと	思いど わえち なばら いそ か うと	い そ う 思 わ な	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		507	87	265	105	44	6	69.5	29.4
性別	男性	230	15.7	54.8	19.6	8.3	1.7	70.5	27.9
	女性	265	18.5	50.2	21.9	8.7	0.8	68.7	30.6
	無回答	12	16.7	50.0	16.7	16.7	-	66.7	33.4
年代別	20歳代	30	26.7	46.7	13.3	10.0	3.3	73.4	23.3
	30歳代	58	8.6	50.0	29.3	12.1	-	58.6	41.4
	40歳代	102	18.6	53.9	21.6	4.9	1.0	72.5	26.5
	50歳代	70	14.3	52.9	22.9	8.6	1.4	67.2	31.5
	60歳代	118	13.6	53.4	22.0	9.3	1.7	67.0	31.3
	70歳代以上	127	22.8	52.0	15.7	8.7	0.8	74.8	24.4
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	11.7	50.6	23.4	11.7	2.6	62.3	35.1
	太宰府東小学校区	56	5.4	62.5	25.0	5.4	1.8	67.9	30.4
	太宰府南小学校区	51	17.6	62.7	15.7	3.9	-	80.3	19.6
	水城小学校区	67	11.9	56.7	25.4	6.0	-	68.6	31.4
	水城西小学校区	57	26.3	42.1	24.6	5.3	1.8	68.4	29.9
	太宰府西小学校区	90	30.0	50.0	12.2	7.8	-	80.0	20.0
	国分小学校区	76	14.5	47.4	22.4	14.5	1.3	61.9	36.9
	わからない	29	13.8	51.7	17.2	13.8	3.4	65.5	31.0
	無回答	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	50.0	50.0

(2)商業施設等の利便性に対する評価(問 45)

● 商業施設等が周辺にあり、生活をするうえで便利と感じている人は71.2%となっている。

商業施設等の利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は71.2%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は27.4%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

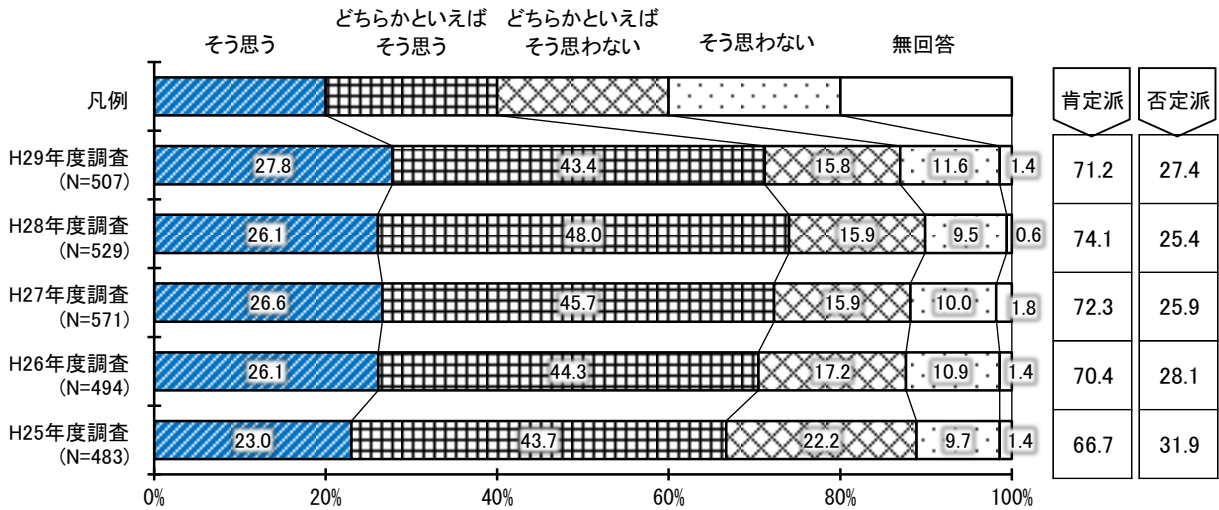
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成28年度調査から2.9ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は、男性（72.7%）の方が女性（70.9%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』は20歳代（76.7%）が最も高く、次いで40歳代（74.5%）の順となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府西小学校区（84.5%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは太宰府南小学校区（43.2%）となっている。

問 45. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。
(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		507	141	220	80	59	7	71.2	27.4
性別	男性	230	25.7	47.0	16.1	10.0	1.3	72.7	26.1
	女性	265	29.4	41.5	15.5	12.1	1.5	70.9	27.6
	無回答	12	33.3	16.7	16.7	33.3	-	50.0	50.0
年代別	20歳代	30	36.7	40.0	10.0	10.0	3.3	76.7	20.0
	30歳代	58	34.5	36.2	12.1	17.2	-	70.7	29.3
	40歳代	102	28.4	46.1	16.7	8.8	-	74.5	25.5
	50歳代	70	24.3	42.9	15.7	14.3	2.9	67.2	30.0
	60歳代	118	24.6	44.1	16.9	12.7	1.7	68.7	29.6
	70歳代以上	127	27.6	44.9	16.5	9.4	1.6	72.5	25.9
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	28.6	41.6	15.6	11.7	2.6	70.2	27.3
	太宰府東小学校区	56	12.5	48.2	16.1	21.4	1.8	60.7	37.5
	太宰府南小学校区	51	11.8	45.1	27.5	15.7	-	56.9	43.2
	水城小学校区	67	31.3	52.2	6.0	10.4	-	83.5	16.4
	水城西小学校区	57	31.6	42.1	17.5	5.3	3.5	73.7	22.8
	太宰府西小学校区	90	45.6	38.9	12.2	3.3	-	84.5	15.5
	国分小学校区	76	22.4	38.2	17.1	19.7	2.6	60.6	36.8
	わからない	29	31.0	44.8	17.2	6.9	-	75.8	24.1
	無回答	4	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0

(3)近くにありと便利だと思ふ施設(問 45 付問1)

問 45 付問 1. あなたの家の近くにありと便利だと思ふ施設がありましたら、具体的に記入してください。

家の近くにありと便利だと思ふ施設	計	男性計							女性計							無回答
		計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
商業施設	87	45	7	1	13	3	10	11	38	1	11	8	8	6	4	4
文化施設	38	17	2	1	2	2	4	6	20	3	1	2	7	3	4	1
行政・金融機関等	23	13	2			2	3	6	9		1	1	1	2	4	1
医療施設	22	11	1	1	3	2		4	11	1			3	4	3	
公園・スポーツ施設	18	9		1	1	2	1	4	9		2		1	4	2	
飲食関連	11	9	2		1	1	4	1	2		1			1		
公共交通関連	8	5		1	1	3			3	1	1		1			
教育機関	7	2			1			1	4		3				1	1
福祉関連施設	3	2	1				1		1					1		
その他	7	5	1	2	1		1		2			1		1		

家の近くにありと便利だと思ふ施設	計	男性計							女性計							無回答
		計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
商業施設	87	45	7	1	13	3	10	11	38	1	11	8	8	6	4	4
スーパー	29	13	3		4		3	3	13	1	2	2	2	4	2	3
コンビニ	15	7	1		3		1	2	8		1	2	3		2	
ドラッグストア	5	2			2				3		2		1			
商店	5	1			1				4		1		2	1		
大型商業施設・ショッピングモール	5	4	2			1	1		1		1					
イオン	3	3		1				2								
ディスカウントショップ	2	2	1		1											
西鉄ストア/レガネット	2	2						2								
セブンイレブン	2								2			1		1		
明治屋	2	2						1	1							
ホームセンター	1	1			1											
映画館	1	1			1											
商業施設	1	1				1										
商店街	1	1				1										
スーパーハローディ	1	1					1									
ローソン	1	1					1									
ドラッグストア(コスモス)	1								1		1					
西松屋	1								1		1					
文具店	1															1
歩いて行ける距離の商店	1								1			1				
本屋	1	1					1									
夜遅くまで開いている商店	1								1		1					
歩いて行ける場所に食材等の買物が出来る場所	1								1			1				
本、文具、飲食店など品ぞろえの豊富な店	1								1			1				
ある程度、生活に必要な商品がそろう店	1	1						1								
いきいき情報センターの1F空き店舗への新店の導入。道路からも見えやすいしさびれているように見える活気不足	1	1						1								
買い物している間に子供がとなりで安心して遊べるような両方が一緒にある所、手軽に短時間だけ(買い物の間だけ)子供を預けられる施設	1								1		1					

家の近くにあると便利だと思う施設	計	男性計							女性計							無回答
		計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	18~20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
文化施設	38	17	2	1	2	2	4	6	20	3	1	2	7	3	4	1
図書館	8	3		1		1	1		4	1			2	1		1
いきいき情報センター	5	3				1	1	1	2				1	1		
文化ふれあい館	3	3					1	2								
プラム・カルコア	2								2	1			1			
公民館	2								2		1					1
ルミナス	1								1				1			
コミュニティ(多目的ホール)の利用。体育館をもっと有効利用してほしい(多目的室→子供達の勉強室など)。運動も市内はもっと利用しやすいしてほしい。利用料金が高い	1								1			1				
九州国立博物館	1								1	1						
太宰府市民図書館	1	1	1													
いきいき情報センターのような施設が欲しい	1	1						1								
体育館	1	1						1								
図書館などにも学習室がないので、学習室が欲しいです。(子供達が試験勉強、大人も利用できるもの)	1								1			1				
誰もが気楽に立ち寄れる100円のお茶飲みどころ(屋内で寒くも暑くもない)	1								1							1
中央公民館	1	1						1								
誰でも行けるふれあいサロンなど	1								1							1
公民館が遠いので近くに人と触れ合う集合所	1								1					1		
筑紫野パープルプラザのような学習スペースの充実(太宰府いきいき情報センターはそれが不備がある)	1	1			1											
佐賀県武雄市にあるような図書館と喫茶店が併設された施設	1	1			1											
年寄りが遊べる場所	1								1							1
子ども、老若男女、青少年育成のみんなが集まりやすい文化的な場所(児童館や図書館分館など)	1								1			1				
文化施設	1	1					1									
子どもが遊べる室内施設	1	1	1													
小、中、高校生が自由に学習できる施設	1								1		1					
行政・金融機関等	23	13	2			2	3	6	9		1	1	1	2	4	1
銀行・ATM	8	5	2			2		1	3					1		2
郵便局・ポスト	5	2						2	3				1			2
市役所の支所等公的機関	4	2						2	2		1			1		
交番	3	3						2	1							
市役所	1															1
ハローワーク	1								1		1					
緊急通報(防災、防犯用)	1	1						1								
医療施設	22	11	1	1	3	2		4	11	1			3	4	3	
病院	16	8		1	2	2		3	8	1			3	2		2
総合病院	3	2	1		1				1					1		
市民病院	1								1					1		
歯科	1								1							1
総合病院。スポーツドクターのいる施設(腰痛体操、姿勢の矯正など教えて頂ける場所)	1	1						1								

第2章 調査結果の分析

家の近くにあると 便利だと思う施設	計	男性計						女性計						(件) 無回答		
		計	18~ 20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	計	18~ 20代	30代	40代	50代		60代	70代 以上
		公園・スポーツ施設	18	9		1	1	2	1	4	9		2			1
歴史スポーツ公園	2	2				1		1								
アスレチック施設	1	1				1										
きれいな公園	1	1					1									
運動公園、遊歩道	1	1						1								
公園	1								1		1					
公園（大きい公園）	1	1		1												
公園など子どもたちが遊べる 場所	1								1		1					
ジム	1								1				1			
パークゴルフ場	1								1					1		
プール	1	1			1											
市民プール	1								1					1		
寄り合い場所	1								1					1		
気軽に行けるスポーツジム	1								1					1		
ドッグラン	1	1														
国分瓦窯跡から山道に自然観 察の様な触れ合える施設	1								1						1	
太宰府南小学校内のコミュニ ティセンターにスポーツジム を作してほしい	1								1						1	
東中の奥のどん詰まりの公園 （東中から歩いてでも行けず 不便）	1	1														
飲食関連	11	9	2		1	1	4	1	2		1			1		
飲食店	2	2	1					1								
多種の飲食店街	1	1						1								
観光客向けではない食堂	1	1			1											
ファミレス等気軽に食事がで きる所	1	1					1									
モーニングサービスのあるカ フェ	1	1				1										
食堂	1	1						1								
レストラン	1	1	1													
夜遅くまで開いている飲食店	1								1		1					
おしゃれなカフェ	1	1														
外食店	1								1						1	
公共交通関連	8	5		1	1	3			3	1	1		1			
JR、西鉄、バス交通機関	1								1	1						
JRの駅	2	1				1			1				1			
駅	1	1				1										
鉄道駅、バス停	1	1		1												
バス停	1								1		1					
大野城と春日に続くバス	1	1			1											
まほろば号のバス停（東ヶ丘 住民は、すべての公共施設に 行く為の公共サービスを受け られない地域）	1	1				1										
教育機関	7	2			1			1	4		3				1	1
学校	3	1						1	1		1					1
小学校	2								2		1					1
小中学校	2	1			1				1		1					
福祉関連施設	3	2	1					1	1					1		
保育園	1	1	1													
老人福祉介護ホーム（孤独生 活を避け楽しく生きる場）	1	1					1									
高齢者福祉サービス施設	1								1						1	

家の近くにあると 便利だと思う施設	計	男性計						女性計						(件) 無回答		
		計	18~ 20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	計	18~ 20代	30代	40代	50代		60代	70代 以上
その他	7	5	1	2	1		1	2			1		1			
子を連れて行ける職場	1	1	1													
月極駐車場	1	1		1												
広くインターネットの無線 (無料Wi-Fi)スポットがあれば観光客も市民も便利だと思います。	1	1		1												
中学校の給食センター	1	1			1											
駐車場	1	1					1									
スーパー銭湯、24H営業の宿泊も出来れば尚よし	1							1			1					
公衆電話ボックス	1							1					1			

20. 地域交通体系の整備

(1)市内のバスの利便性に対する評価(問 46)

● バスの利便性について『肯定派』は40.5%、『否定派』は30.5%となっている。

市内のバスの利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は40.5%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は30.5%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。なお、「バスを利用しないのでわからない」は28.2%となっている。

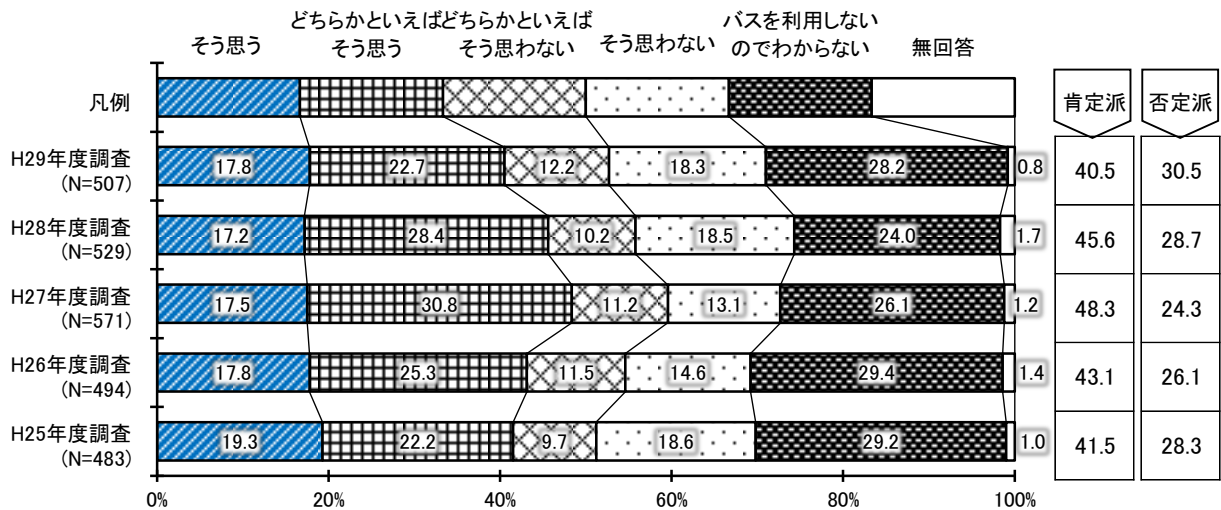
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成28年度調査から、5.1ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性が40.5%、女性が40.7%とほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは、70歳代以上（51.9%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府南小学校区（52.9%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは太宰府西小学校区（41.1%）となっている。

問 46. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)



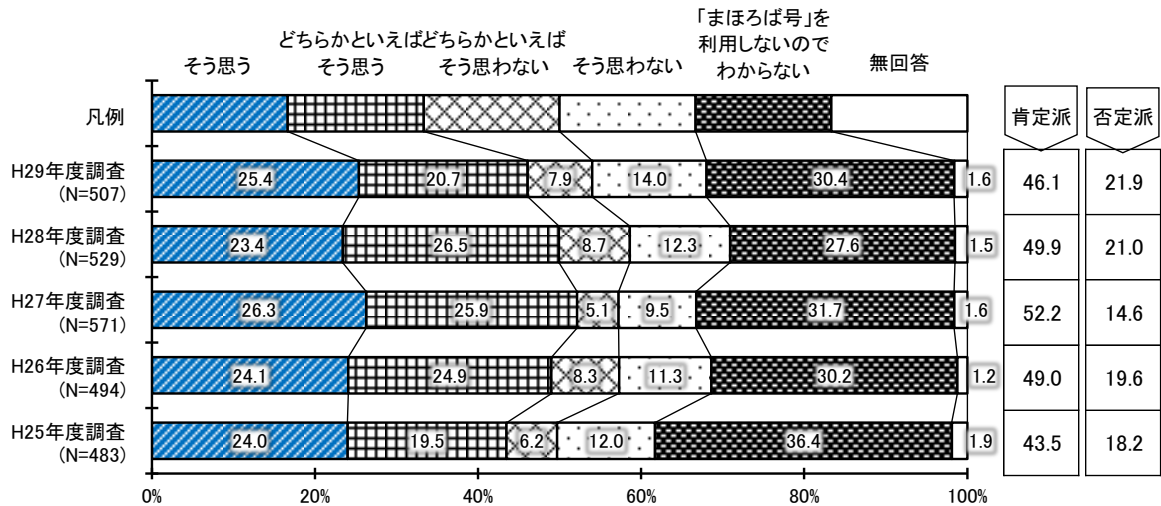
		標本数	そう思う	えどち ばち そら うか 思と うい	なえど いばち そら うか 思と わい	そう 思わ ない	らなバ ないス のを で利 わか かし	無 回 答	肯定 派	否定 派
全体		507	90	115	62	93	143	4	205	155
		100.0	17.8	22.7	12.2	18.3	28.2	0.8	40.5	30.5
性別	男性	230	15.7	24.8	12.6	17.0	29.1	0.9	40.5	29.6
	女性	265	19.6	21.1	12.1	19.2	27.9	-	40.7	31.3
	無回答	12	16.7	16.7	8.3	25.0	16.7	16.7	33.4	33.3
年代別	20歳代	30	36.7	10.0	10.0	13.3	30.0	-	46.7	23.3
	30歳代	58	17.2	17.2	12.1	13.8	39.7	-	34.4	25.9
	40歳代	102	14.7	24.5	19.6	16.7	24.5	-	39.2	36.3
	50歳代	70	11.4	21.4	11.4	27.1	25.7	2.9	32.8	38.5
	60歳代	118	14.4	21.2	11.9	19.5	32.2	0.8	35.6	31.4
	70歳代以上	127	22.8	29.1	7.1	16.5	23.6	0.8	51.9	23.6
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	20.8	24.7	10.4	9.1	33.8	1.3	45.5	19.5
	太宰府東小学校区	56	14.3	21.4	12.5	21.4	30.4	-	35.7	33.9
	太宰府南小学校区	51	19.6	33.3	13.7	11.8	21.6	-	52.9	25.5
	水城小学校区	67	17.9	20.9	7.5	13.4	38.8	1.5	38.8	20.9
	水城西小学校区	57	19.3	21.1	21.1	17.5	21.1	-	40.4	38.6
	太宰府西小学校区	90	21.1	24.4	14.4	26.7	13.3	-	45.5	41.1
	国分小学校区	76	14.5	14.5	11.8	28.9	28.9	1.3	29.0	40.7
	わからない	29	10.3	24.1	-	6.9	55.2	3.4	34.4	6.9
	無回答	4	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0

(2)コミュニティバスの利便性に対する評価(問 46 付問 1)

● コミュニティバスの利便性について『肯定派』は 46.1%、『否定派』は 21.9%となっている。

コミュニティバスの利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は 46.1%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は 21.9%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成 28 年度調査から 3.8 ポイント減少している。性別にみると、『肯定派』は男性が 46.5%、女性が 46.4%とほぼ同程度となっている。年代別にみると、50 歳代を除くすべての年代で『肯定派』が『否定派』より高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは 20 歳代（60.0%）となっている。小学校区別にみると、いずれも『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。『肯定派』が最も高いのは太宰府西小学校区（60.0%）である。

問 46 付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。まほろば号は便利だと思いますか。（〇は1つ）



		標本数	そう思う	えど ばち そう か 思 う い	な え ど い ば ち そ う か 思 わ い	そ う 思 わ な い	で を わ か ら な い の	「ま ほ ろ ば 号」 を 利 用 し な い の	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		507	129	105	40	71	154	8	234	111	
		100.0	25.4	20.7	7.9	14.0	30.4	1.6	46.1	21.9	
性別	男性	230	23.0	23.5	6.1	12.6	33.0	1.7	46.5	18.7	
	女性	265	27.5	18.9	9.4	15.1	28.3	0.8	46.4	24.5	
	無回答	12	25.0	8.3	8.3	16.7	25.0	16.7	33.3	25.0	
年代別	20歳代	30	36.7	23.3	3.3	6.7	30.0	-	60.0	10.0	
	30歳代	58	24.1	15.5	12.1	8.6	39.7	-	39.6	20.7	
	40歳代	102	21.6	21.6	9.8	15.7	31.4	-	43.2	25.5	
	50歳代	70	11.4	22.9	12.9	21.4	28.6	2.9	34.3	34.3	
	60歳代	118	23.7	22.9	3.4	14.4	33.9	1.7	46.6	17.8	
	70歳代以上	127	35.4	18.9	7.1	11.8	23.6	3.1	54.3	18.9	
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	50.0	
小学校区別	太宰府小学校区	77	31.2	26.0	5.2	3.9	32.5	1.3	57.2	9.1	
	太宰府東小学校区	56	16.1	23.2	7.1	14.3	35.7	3.6	39.3	21.4	
	太宰府南小学校区	51	17.6	5.9	9.8	11.8	54.9	-	23.5	21.6	
	水城小学校区	67	23.9	20.9	9.0	7.5	37.3	1.5	44.8	16.5	
	水城西小学校区	57	22.8	28.1	19.3	10.5	19.3	-	50.9	29.8	
	太宰府西小学校区	90	36.7	23.3	5.6	21.1	13.3	-	60.0	26.7	
	国分小学校区	76	19.7	19.7	6.6	26.3	23.7	3.9	39.4	32.9	
	わからない	29	27.6	10.3	-	10.3	48.3	3.4	37.9	10.3	
	無回答	4	50.0	-	-	25.0	25.0	-	50.0	25.0	

(3)市内の鉄道の利便性に対する評価(問 47)

● 鉄道の利便性について『肯定派』は 72.2%となっており、利便性はコミュニティバス(46.1%)より高い。

市内の鉄道に対する利便性について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は 72.2%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は 19.4%で、『肯定派』が7割を占め、高くなっている。

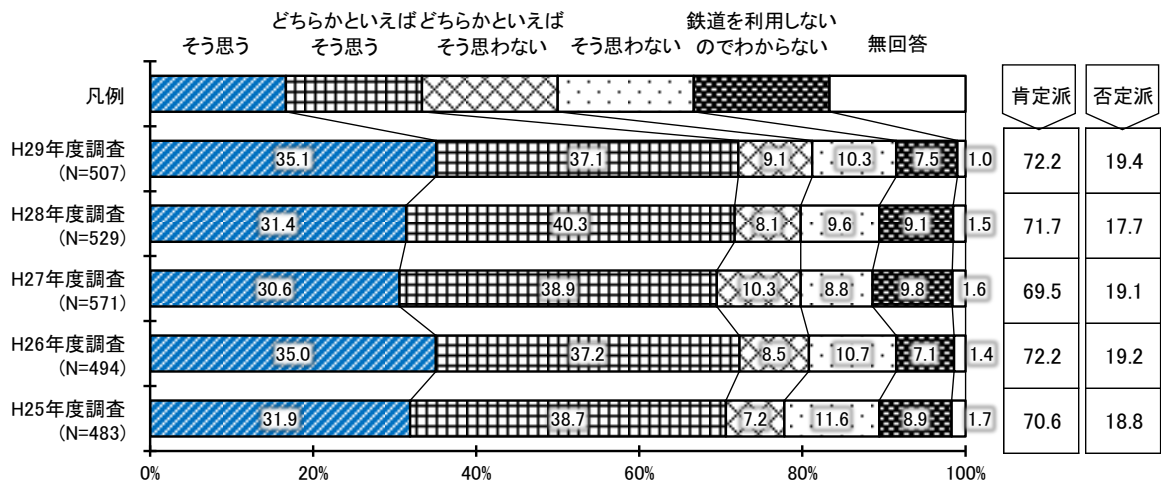
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成 28 年度調査から 0.5 ポイント増加している。一方、『否定派』は 1.7 ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は男性(73.0%)の方が女性(71.7%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』はいずれも6割を超えている。なお『肯定派』が最も高いのは、20歳代(83.3%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは、太宰府小学校区(84.5%)である。

問 47. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	無回答	肯定派	否定派
			そう思う	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか	ええどちらか			
全体		507	178	188	46	52	38	5			366	98
		100.0	35.1	37.1	9.1	10.3	7.5	1.0			72.2	19.4
性別	男性	230	32.6	40.4	8.3	10.4	7.4	0.9			73.0	18.7
	女性	265	36.6	35.1	9.8	10.2	7.5	0.8			71.7	20.0
	無回答	12	50.0	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3			66.7	16.6
年代別	20歳代	30	40.0	43.3	3.3	13.3	-	-			83.3	16.6
	30歳代	58	32.8	46.6	5.2	5.2	10.3	-			79.4	10.4
	40歳代	102	42.2	38.2	7.8	5.9	5.9	-			80.4	13.7
	50歳代	70	34.3	34.3	7.1	15.7	5.7	2.9			68.6	22.8
	60歳代	118	29.7	33.1	11.0	13.6	10.2	2.5			62.8	24.6
	70歳代以上	127	33.9	36.2	12.6	9.4	7.9	-			70.1	22.0
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-			100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	42.9	41.6	5.2	2.6	6.5	1.3			84.5	7.8
	太宰府東小学校区	56	28.6	53.6	8.9	5.4	1.8	1.8			82.2	14.3
	太宰府南小学校区	51	27.5	45.1	11.8	9.8	5.9	-			72.6	21.6
	水城小学校区	67	43.3	38.8	6.0	1.5	9.0	1.5			82.1	7.5
	水城西小学校区	57	49.1	33.3	5.3	7.0	5.3	-			82.4	12.3
	太宰府西小学校区	90	20.0	27.8	13.3	28.9	10.0	-			47.8	42.2
	国分小学校区	76	30.3	31.6	14.5	14.5	9.2	-			61.9	29.0
	わからない	29	48.3	31.0	3.4	-	10.3	6.9			79.3	3.4
	無回答	4	75.0	-	-	-	25.0	-			75.0	-

(4)市内の道路の円滑性に対する評価(問 48)

● 道路の円滑性について『肯定派』が51.5%で、『否定派』(42.2%)より高い。

市内の道路は渋滞もなく円滑に移動できるかについて、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は51.5%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は42.2%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

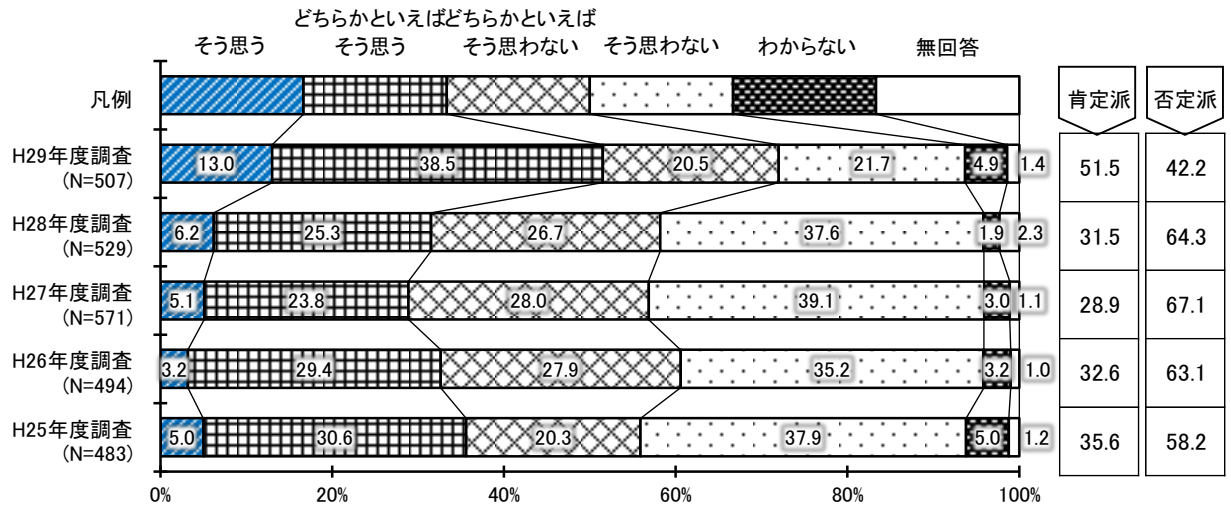
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は平成28年度調査から20.0ポイントと大幅に増加している。

性別にみると、『肯定派』は男性(52.6%)の方が女性(51.0%)より高くなっている。

年代別にみると、50歳代、60歳代を除くすべての年代で『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは20歳代(66.7%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府東小学校区を除くいずれの小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは、水城小学校区(65.6%)である。

問 48. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えどち ばそら か思 とうい	なえど ち ばそら か思 とわい	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		507	66	195	104	110	25	7	261	214
		100.0	13.0	38.5	20.5	21.7	4.9	1.4	51.5	42.2
性別	男性	230	12.2	40.4	21.3	20.9	4.3	0.9	52.6	42.2
	女性	265	14.0	37.0	20.4	21.9	5.7	1.1	51.0	42.3
	無回答	12	8.3	33.3	8.3	33.3	-	16.7	41.6	41.6
年代別	20歳代	30	36.7	30.0	13.3	20.0	-	-	66.7	33.3
	30歳代	58	5.2	48.3	17.2	20.7	6.9	1.7	53.5	37.9
	40歳代	102	8.8	47.1	22.5	18.6	2.9	-	55.9	41.1
	50歳代	70	7.1	38.6	27.1	20.0	4.3	2.9	45.7	47.1
	60歳代	118	10.2	32.2	21.2	26.3	8.5	1.7	42.4	47.5
	70歳代以上	127	20.5	33.9	18.1	22.0	3.9	1.6	54.4	40.1
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	10.4	27.3	19.5	39.0	1.3	2.6	37.7	58.5
	太宰府東小学校区	56	7.1	37.5	17.9	37.5	-	-	44.6	55.4
	太宰府南小学校区	51	17.6	35.3	21.6	17.6	7.8	-	52.9	39.2
	水城小学校区	67	11.9	53.7	16.4	9.0	7.5	1.5	65.6	25.4
	水城西小学校区	57	15.8	42.1	29.8	7.0	5.3	-	57.9	36.8
	太宰府西小学校区	90	16.7	34.4	23.3	20.0	3.3	2.2	51.1	43.3
	国分小学校区	76	13.2	36.8	17.1	25.0	6.6	1.3	50.0	42.1
	わからない	29	6.9	48.3	20.7	10.3	10.3	3.4	55.2	31.0
	無回答	4	25.0	50.0	-	-	25.0	-	75.0	-

(5)歩行者環境に対する評価(問 48 付問 1)

● 歩行者環境に対する評価について『肯定派』が48.7%で、『否定派』(46.0%)よりも高い。

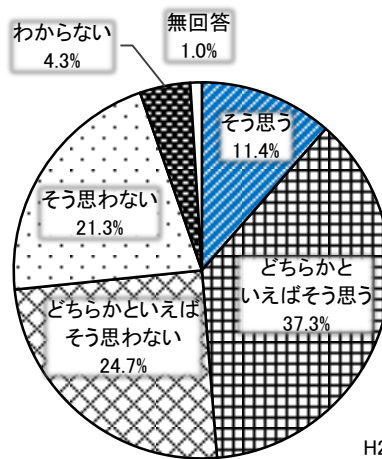
歩行者環境に対する評価について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は48.7%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は46.0%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(51.3%)の方が女性(47.2%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは20歳代(60.0%)となっている。一方、『否定派』が最も高いのは50歳代(51.5%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府東小学校区を除くすべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは水城西小学校区(57.9%)である。

問 48 付問 1. 歩行者環境についてお尋ねします。安全に歩ける環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)



H29年度調査全体(N=507)
【肯定派】 48.7%
【否定派】 46.0%

		標本数	そう思う	えど ばち そら か 思 う い	な えど ばち そら か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体		507 100.0	58 11.4	189 37.3	125 24.7	108 21.3	22 4.3	5 1.0	247 48.7	233 46.0
性別	男 性	230	11.7	39.6	20.0	23.0	3.9	1.7	51.3	43.0
	女 性	265	11.7	35.5	29.1	18.9	4.9	-	47.2	48.0
	無回答	12	-	33.3	16.7	41.7	-	8.3	33.3	58.4
年代別	20歳代	30	16.7	43.3	23.3	13.3	3.3	-	60.0	36.6
	30歳代	58	12.1	43.1	24.1	17.2	3.4	-	55.2	41.3
	40歳代	102	10.8	39.2	26.5	19.6	3.9	-	50.0	46.1
	50歳代	70	10.0	32.9	32.9	18.6	2.9	2.9	42.9	51.5
	60歳代	118	8.5	30.5	23.7	27.1	7.6	2.5	39.0	50.8
	70歳代以上	127	14.2	40.2	20.5	22.0	3.1	-	54.4	42.5
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	14.3	22.1	26.0	32.5	3.9	1.3	36.4	58.5
	太宰府東小学校区	56	7.1	35.7	32.1	21.4	3.6	-	42.8	53.5
	太宰府南小学校区	51	7.8	37.3	25.5	13.7	13.7	2.0	45.1	39.2
	水城西小学校区	67	14.9	38.8	25.4	13.4	6.0	1.5	53.7	38.8
	水城西小学校区	57	7.0	50.9	28.1	10.5	3.5	-	57.9	38.6
	太宰府西小学校区	90	14.4	38.9	21.1	24.4	1.1	-	53.3	45.5
	国分小学校区	76	7.9	40.8	21.1	25.0	3.9	1.3	48.7	46.1
	わからない	29	20.7	34.5	20.7	20.7	-	3.4	55.2	41.4
	無回答	4	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0

(6) 自転車環境に対する評価(問 48 付問 2)

● 自転車環境に対する評価について『否定派』が66.1%で、『肯定派』(20.2%)より高い。

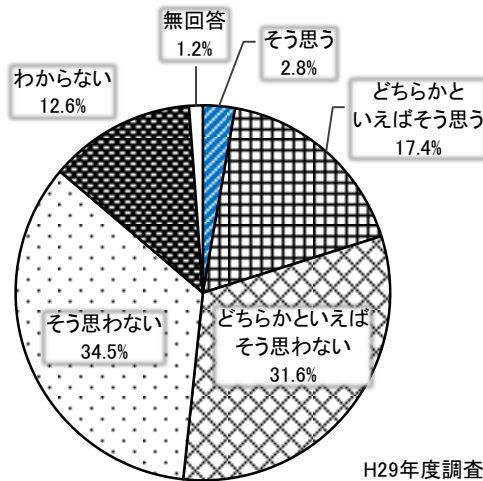
自転車環境に対する評価について『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は20.2%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は66.1%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は女性(20.7%)の方が男性(19.6%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは、70歳代以上(24.4%)となっている。一方、『否定派』が最も高いのは40歳代(71.6%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。なお、『否定派』が最も高いのは太宰府東小学校区(75.0%)である。

問 48 付問 2. 自転車環境についてお尋ねします。安全に自転車を運転できる環境が整備されていると思いますか。(〇は1つ)



H29年度調査全体(N=507)
【肯定派】20.2%
【否定派】66.1%

		標本数	そう思う	えど ばち そう か 思 う	な え ど ば ち そ う か 思 わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体		507	14	88	160	175	64	6	102	335
		100.0	2.8	17.4	31.6	34.5	12.6	1.2	20.2	66.1
性 別	男 性	230	2.6	17.0	30.4	35.7	12.2	2.2	19.6	66.1
	女 性	265	3.0	17.7	32.8	33.2	13.2	-	20.7	66.0
	無回答	12	-	16.7	25.0	41.7	8.3	8.3	16.7	66.7
年 代 別	20歳代	30	6.7	16.7	33.3	23.3	20.0	-	23.4	56.6
	30歳代	58	5.2	22.4	29.3	32.8	10.3	-	27.6	62.1
	40歳代	102	2.9	18.6	36.3	35.3	6.9	-	21.5	71.6
	50歳代	70	1.4	14.3	38.6	31.4	11.4	2.9	15.7	70.0
	60歳代	118	1.7	11.0	28.8	41.5	15.3	1.7	12.7	70.3
	70歳代以上	127	2.4	22.0	26.8	32.3	15.0	1.6	24.4	59.1
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	77	5.2	11.7	31.2	41.6	9.1	1.3	16.9	72.8
	太宰府東小学校区	56	1.8	16.1	30.4	44.6	7.1	-	17.9	75.0
	太宰府南小学校区	51	3.9	9.8	21.6	35.3	25.5	3.9	13.7	56.9
	水城小学校区	67	4.5	19.4	34.3	22.4	17.9	1.5	23.9	56.7
	水城西小学校区	57	1.8	31.6	38.6	21.1	7.0	-	33.4	59.7
	太宰府西小学校区	90	3.3	15.6	30.0	37.8	12.2	1.1	18.9	67.8
	国分小学校区	76	-	22.4	34.2	35.5	7.9	-	22.4	69.7
	わからない	29	-	10.3	27.6	34.5	24.1	3.4	10.3	62.1
	無回答	4	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0

(7)外出時の移動手段(問 49)

● 日頃の外出時の交通手段は「自家用車」(68.2%)が最も高い。

外出時の移動手段について、日頃の外出時における交通手段は、「自家用車」(68.2%)が最も高くなっている。次いで「徒歩」(13.2%)、「自転車」(6.1%)、「鉄道」(5.9%)、「路線バス」(2.8%)の順となっている。

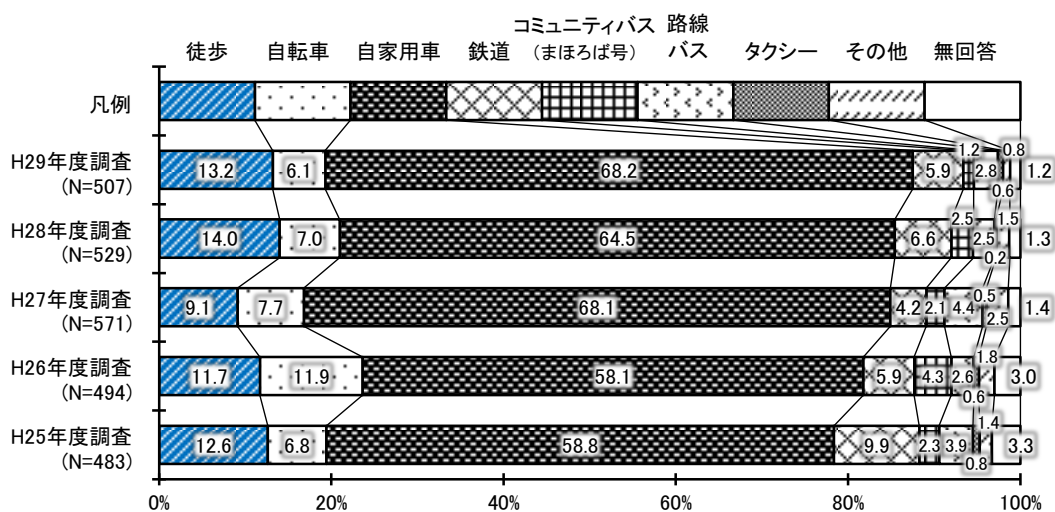
過去調査結果と比較すると、「自家用車」は過去5年間の調査で最も高くなっている。

性別にみると、男女とも「自家用車」が最も高くなっているが、男性は76.5%、女性は61.5%と男女に差がみられる。

年代別にみると、すべての年代で「自家用車」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「自家用車」が最も高くなっている。なお、「自家用車」が最も高いのは太宰府西小学校区(81.1%)である。

問 49. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)



		標本数	徒歩	自転車	自家用車	鉄道	バス (まほろば号)	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体		507	13.2	6.1	68.2	5.9	2.8	0.6	0.8	1.2	
性別	男性	230	12.2	3.0	76.5	2.6	0.9	1.3	0.4	1.3	1.7
	女性	265	14.0	9.1	61.5	8.7	1.1	4.2	0.8	0.4	0.4
	無回答	12	16.7	-	58.3	8.3	8.3	-	-	-	8.3
年代別	20歳代	30	13.3	16.7	36.7	26.7	-	-	-	3.3	3.3
	30歳代	58	13.8	3.4	72.4	8.6	-	1.7	-	-	-
	40歳代	102	14.7	5.9	70.6	2.0	1.0	2.9	-	2.0	1.0
	50歳代	70	11.4	8.6	68.6	7.1	-	1.4	-	-	2.9
	60歳代	118	9.3	2.5	78.0	5.9	0.8	1.7	0.8	-	0.8
	70歳代以上	127	16.5	7.1	62.2	2.4	3.1	5.5	1.6	0.8	0.8
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	15.6	11.7	59.7	5.2	2.6	-	-	2.6	2.6
	太宰府東小学校区	56	19.6	5.4	55.4	12.5	-	5.4	1.8	-	-
	太宰府南小学校区	51	2.0	3.9	76.5	2.0	-	15.7	-	-	-
	水城小学校区	67	14.9	11.9	64.2	7.5	-	-	-	-	1.5
	水城西小学校区	57	7.0	3.5	77.2	5.3	1.8	-	1.8	3.5	-
	太宰府西小学校区	90	8.9	1.1	81.1	2.2	3.3	3.3	-	-	-
	国分小学校区	76	14.5	2.6	72.4	7.9	-	-	-	-	2.6
	わからない	29	31.0	13.8	41.4	6.9	-	-	3.4	-	3.4
	無回答	4	25.0	-	75.0	-	-	-	-	-	-

21. 産業の振興(問 50)

● 日頃買い物する場所は「太宰府市」(67.9%)が最も高い。

日頃主に買い物する場所については、「太宰府市」(67.9%)が最も高く、全体の7割近くを占めている。次いで「筑紫野市」(18.7%)、「大野城市」(5.1%)、「福岡市」(4.1%)の順となっている。

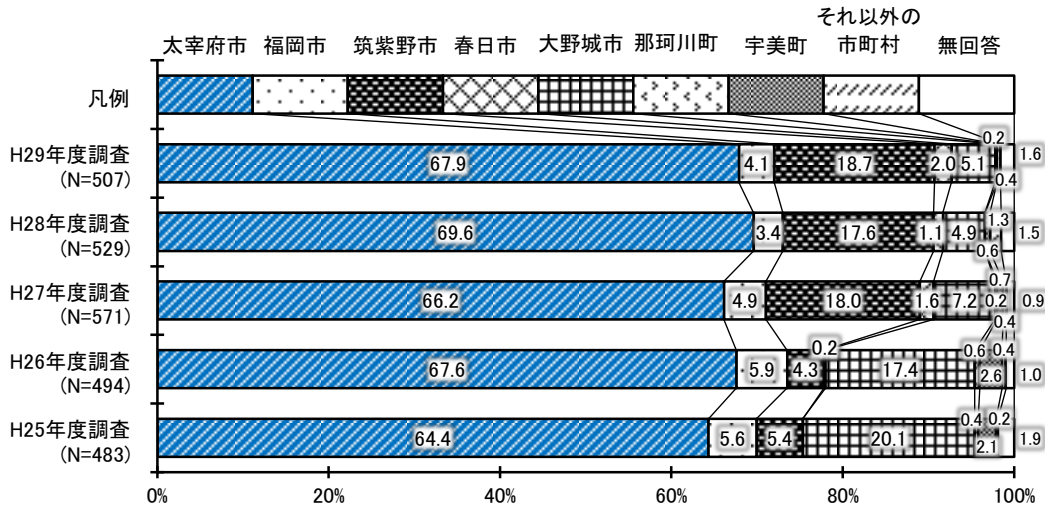
過去の調査結果と比べると、平成28年度から「太宰府市」が1.7ポイント減少している。

性別でみると、「太宰府市」は、女性(69.8%)の方が男性(65.7%)より高くなっている。一方、「筑紫野市」は男性(19.1%)の方が女性(18.5%)より高くなっている。

年代別でみると、すべての年代で「太宰府市」が最も高くなっている。また、20歳代を除くすべての年代で「筑紫野市」が2番目に高くなっている。なお、20歳代は「福岡市」が2番目に高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区を除くすべての小学校区で「太宰府市」が最も高くなっている。なお、太宰府南小学校区は「筑紫野市」(62.7%)が最も高くなっている。

問 50. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(〇は1つ)



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川町	宇美町	のそ市れ町以外	無回答
全体		507	67.9	4.1	18.7	2.0	5.1	0.2	-	0.4	1.6
性別	男性	230	65.7	3.0	19.1	1.3	7.8	0.4	-	0.4	2.2
	女性	265	69.8	4.9	18.5	2.6	3.0	-	-	0.4	0.8
	無回答	12	66.7	8.3	16.7	-	-	-	-	-	8.3
年代別	20歳代	30	43.3	30.0	20.0	3.3	3.3	-	-	-	-
	30歳代	58	60.3	10.3	22.4	1.7	5.2	-	-	-	-
	40歳代	102	67.6	2.0	20.6	2.0	4.9	1.0	-	1.0	1.0
	50歳代	70	57.1	1.4	25.7	4.3	7.1	-	-	-	4.3
	60歳代	118	71.2	0.8	17.8	1.7	5.9	-	-	0.8	1.7
	70歳代以上	127	79.5	1.6	12.6	0.8	3.9	-	-	-	1.6
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	74.0	7.8	14.3	1.3	-	-	-	-	2.6
	太宰府東小学校区	56	67.9	1.8	23.2	-	3.6	-	-	-	3.6
	太宰府南小学校区	51	35.3	2.0	62.7	-	-	-	-	-	-
	水城小学校区	67	68.7	4.5	19.4	-	6.0	-	-	-	1.5
	水城西小学校区	57	71.9	8.8	10.5	3.5	3.5	-	-	-	1.8
	太宰府西小学校区	90	72.2	1.1	10.0	6.7	6.7	1.1	-	2.2	-
	国分小学校区	76	73.7	5.3	6.6	1.3	11.8	-	-	-	1.3
	わからない	29	65.5	-	20.7	-	10.3	-	-	-	3.4
	無回答	4	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

22. 文化遺産の保存と活用

(1) 歴史文化遺産に対する評価(問 51)

● 市の歴史文化遺産を誇りに思っている人は91.3%となっている。

歴史文化遺産に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は91.3%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は7.3%となっており、『肯定派』が9割を占め、高くなっている。

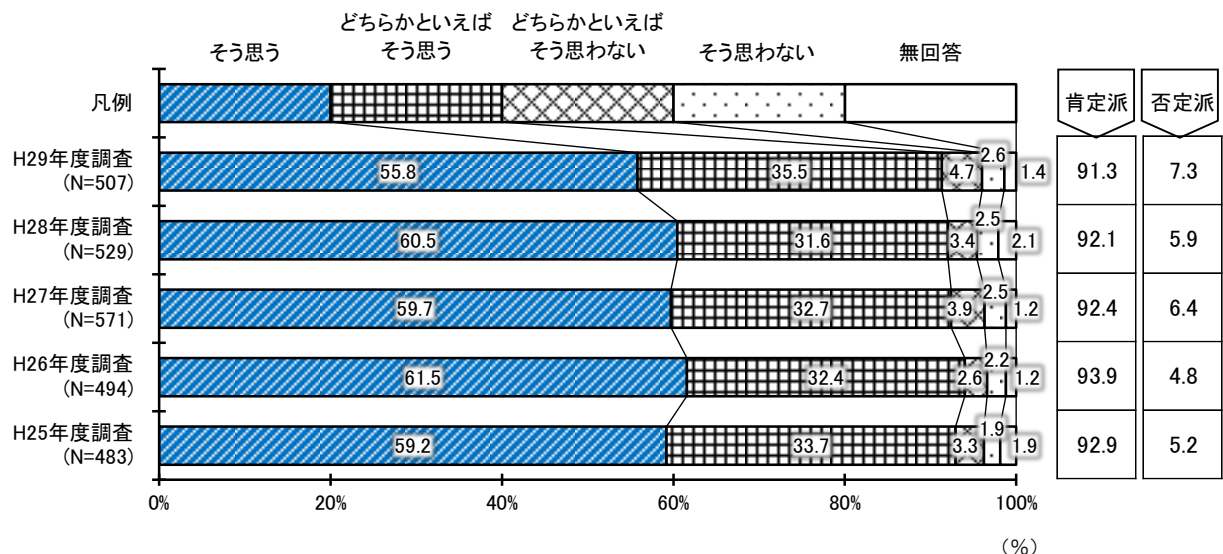
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が9割以上を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『肯定派』は、女性（94.7%）の方が男性（87.8%）より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、『肯定派』は太宰府南小学校区（98.0%）が最も高くなっている。一方、『肯定派』が最も低いのは太宰府小学校区（83.1%）となっている。

問 51. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		507	283	180	24	13	7	463	37
		100.0	55.8	35.5	4.7	2.6	1.4	91.3	7.3
性別	男性	230	50.0	37.8	7.8	2.2	2.2	87.8	10.0
	女性	265	61.1	33.6	2.3	2.6	0.4	94.7	4.9
	無回答	12	50.0	33.3	-	8.3	8.3	83.3	8.3
年代別	20歳代	30	56.7	30.0	6.7	6.7	-	86.7	13.4
	30歳代	58	39.7	50.0	5.2	5.2	-	89.7	10.4
	40歳代	102	60.8	33.3	2.9	1.0	2.0	94.1	3.9
	50歳代	70	57.1	34.3	5.7	-	2.9	91.4	5.7
	60歳代	118	61.0	31.4	3.4	2.5	1.7	92.4	5.9
	70歳代以上	127	52.8	37.0	6.3	3.1	0.8	89.8	9.4
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	58.4	24.7	9.1	3.9	3.9	83.1	13.0
	太宰府東小学校区	56	48.2	48.2	3.6	-	-	96.4	3.6
	太宰府南小学校区	51	64.7	33.3	2.0	-	-	98.0	2.0
	水城小学校区	67	55.2	37.3	1.5	3.0	3.0	92.5	4.5
	水城西小学校区	57	63.2	31.6	3.5	1.8	-	94.8	5.3
	太宰府西小学校区	90	55.6	35.6	6.7	2.2	-	91.2	8.9
	国分小学校区	76	50.0	42.1	2.6	5.3	-	92.1	7.9
	わからない	29	51.7	27.6	10.3	3.4	6.9	79.3	13.7
	無回答	4	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-

(2)歴史文化遺産の日本遺産認定に対する認知度(問 52)

● 太宰府地域の歴史文化が、日本遺産として文化庁に認定されていることを知っている人は53.3%となっている。

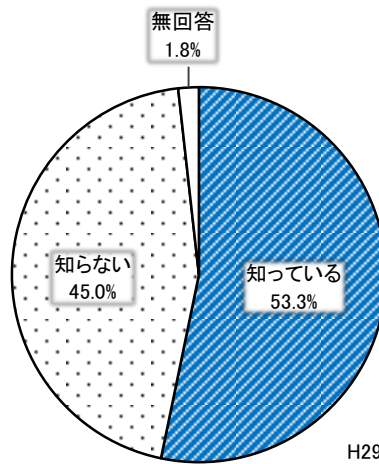
歴史文化遺産の日本遺産認定に対する認知度について、「知っている」(53.3%)の方が、「知らない」(45.0%)より高くなっている。

性別にみると、「知っている」は、男性(56.5%)の方が女性(50.6%)より高くなっている。

年代別にみると、50歳代以上は「知っている」の方が高くなっている。一方、40歳代以下は「知らない」の方が高くなっている。なお「知っている」が最も高いのは、70歳代以上(61.4%)となっている。

小学校区別にみると、水城西小学校区を除くすべての小学校区で「知っている」が高くなっている。

問 52. あなたは太宰府地域の歴史文化が、日本遺産として文化庁に認定されていることをご存じですか。(〇は1つ)



H29年度調査全体(N=507)

		標本数	知っている (%)	知らない (%)	無回答 (%)
全体		507	53.3	45.0	1.8
性別	男性	230	56.5	42.2	1.3
	女性	265	50.6	47.9	1.5
	無回答	12	50.0	33.3	16.7
年代別	20歳代	30	46.7	53.3	-
	30歳代	58	43.1	55.2	1.7
	40歳代	102	47.1	52.0	1.0
	50歳代	70	54.3	42.9	2.9
	60歳代	118	55.1	43.2	1.7
	70歳代以上	127	61.4	36.2	2.4
	無回答	2	100.0	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	55.8	40.3	3.9
	太宰府東小学校区	56	51.8	48.2	-
	太宰府南小学校区	51	51.0	49.0	-
	水城西小学校区	67	49.3	47.8	3.0
	水城西小学校区	57	49.1	49.1	1.8
	太宰府西小学校区	90	60.0	40.0	-
	国分小学校区	76	53.9	44.7	1.3
	わからない	29	48.3	48.3	3.4
無回答	4	50.0	25.0	25.0	

23. 観光基盤の整備充実

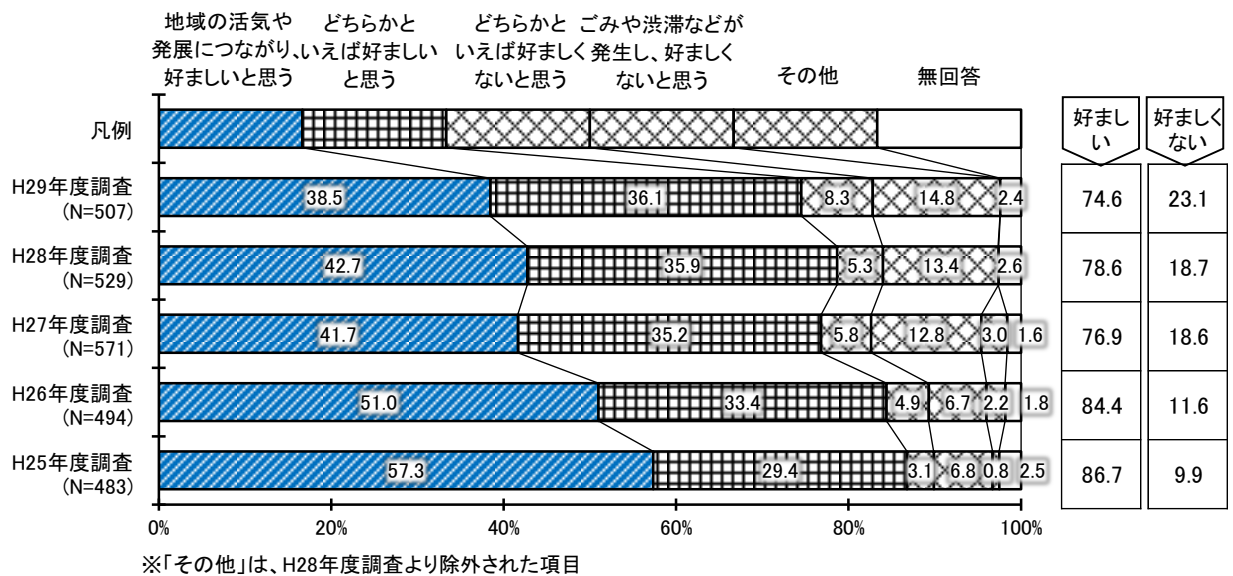
(1) 観光客の来訪に対する評価(問 53)

● 観光客の来訪について好ましいと思っている人は74.6%となっている。

観光客の来訪について、『好ましい』(「地域の活気や発展につながり、好ましいと思う」と「どちらかといえば好ましいと思う」の合計)は74.6%で7割以上を占めている。一方、『好ましくない』(「ごみや渋滞などが発生し、好ましくない」と「どちらかといえば好ましくない」の合計)は23.1%となっている。

過去の調査結果と比べると、『好ましくない』は過去5年間の調査で増加傾向がみられる。性別にみると、『好ましい』は、女性(77.4%)の方が男性(71.3%)より高くなっている。年代別にみると、60歳代を除くすべての年代で『好ましい』が7割を超えている。小学校区別にみると、『好ましい』が最も高いのは、水城小学校区(82.1%)となっている。

問 53. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)



	標本数	(%)					(%)	
		とり発地 思展域 う好にの まつ活 しな気 いがや	とえど 思ばち う好ら まか しと いい	なえど いばち と好ら 思まか うし うくい	と好ど 思まが うがみ うし発 く生 な渋 ない滞	無 回 答	好 ま し い	い 好 ま し く な い
全体	507	195	183	42	75	12	378	117
	100.0	38.5	36.1	8.3	14.8	2.4	74.6	23.1
性別								
男性	230	34.3	37.0	8.7	18.3	1.7	71.3	27.0
女性	265	42.3	35.1	7.9	12.5	2.3	77.4	20.4
無回答	12	33.3	41.7	8.3	-	16.7	75.0	8.3
年代別								
20歳代	30	36.7	40.0	3.3	20.0	-	76.7	23.3
30歳代	58	51.7	27.6	6.9	13.8	-	79.3	20.7
40歳代	102	40.2	38.2	2.0	18.6	1.0	78.4	20.6
50歳代	70	40.0	40.0	7.1	8.6	4.3	80.0	15.7
60歳代	118	30.5	33.9	13.6	17.8	4.2	64.4	31.4
70歳代以上	127	37.8	37.8	10.2	11.8	2.4	75.6	22.0
無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0
小学校区別								
太宰府小学校区	77	33.8	23.4	11.7	28.6	2.6	57.2	40.3
太宰府東小学校区	56	32.1	37.5	10.7	17.9	1.8	69.6	28.6
太宰府南小学校区	51	43.1	35.3	11.8	7.8	2.0	78.4	19.6
水城小学校区	67	37.3	44.8	3.0	11.9	3.0	82.1	14.9
水城西小学校区	57	40.4	36.8	7.0	14.0	1.8	77.2	21.0
太宰府西小学校区	90	43.3	33.3	10.0	12.2	1.1	76.6	22.2
国分小学校区	76	42.1	39.5	6.6	9.2	2.6	81.6	15.8
わからない	29	31.0	48.3	-	13.8	6.9	79.3	13.8
無回答	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	50.0	50.0

(2)太宰府観光に必要なこと(問 54)

● 太宰府観光に必要なことは、「道路整備」(46.2%)が最も高い

太宰府観光に必要なことについて、「道路整備」(46.2%)が最も高くなっている。次いで、「宿泊施設」(44.4%)、「駐車場整備」(32.1%)、「市内交通機関」(31.2%)の順となっている。

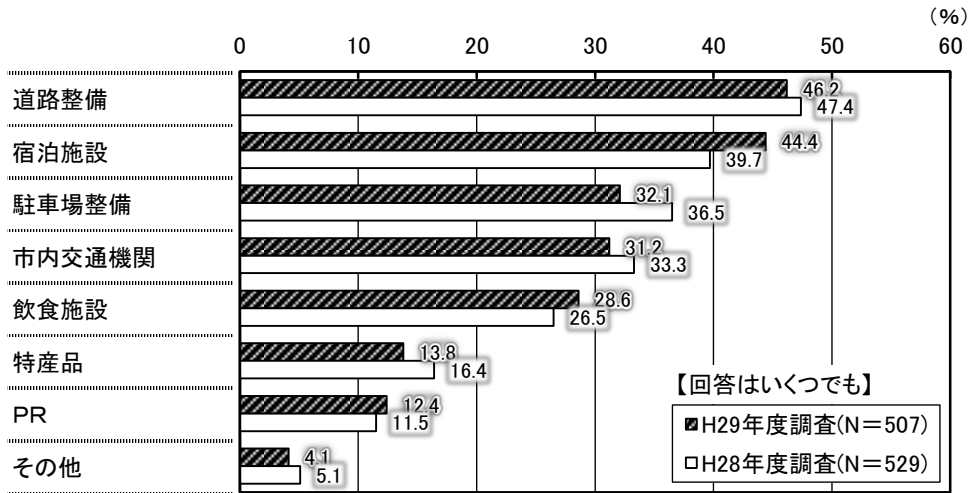
過去調査結果と比較すると、「道路整備」は、平成28年度から1.2ポイント減少している。一方、「宿泊施設」は4.7ポイント増加している。

性別にみると、「市内交通機関」を除き、すべて男性の方が女性の方より高くなっている。

年代別にみると、それぞれの年代で最も高くなっているのは、20歳代は「宿泊施設」、「駐車場整備」、30歳代と70歳代以上では「宿泊施設」、40歳代～60歳代は「道路整備」がそれぞれ最も高くなっている。

小学校区別にみると、「道路整備」は太宰府東小学校区(58.9%)が最も高くなっている。一方、「宿泊施設」が最も高くなっているのは太宰府南小学校区(52.9%)となっている。

問 54. 今後の太宰府観光に何が重要だと思いますか(〇はいくつでも)



		標本数	道路整備	宿泊施設	駐車場整備	市内交通機関	飲食施設	特産品	PR	その他	無回答
全体		507	234	225	163	158	145	70	63	21	18
		100.0	46.2	44.4	32.1	31.2	28.6	13.8	12.4	4.1	3.6
性別	男性	230	49.6	45.2	32.6	28.7	30.4	14.8	14.8	4.8	3.9
	女性	265	43.8	43.8	31.3	33.6	28.3	13.6	10.9	3.8	2.6
	無回答	12	33.3	41.7	41.7	25.0	-	-	-	-	16.7
年代別	20歳代	30	43.3	46.7	46.7	30.0	43.3	23.3	10.0	3.3	3.3
	30歳代	58	43.1	48.3	32.8	34.5	36.2	13.8	10.3	8.6	1.7
	40歳代	102	46.1	38.2	23.5	36.3	39.2	18.6	14.7	2.9	2.0
	50歳代	70	47.1	42.9	35.7	28.6	27.1	12.9	15.7	2.9	2.9
	60歳代	118	52.5	40.7	39.8	39.0	25.4	11.9	10.2	3.4	4.2
	70歳代以上	127	41.7	51.2	26.0	19.7	17.3	10.2	12.6	4.7	5.5
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	57.1	45.5	39.0	24.7	35.1	15.6	6.5	2.6	3.9
	太宰府東小学校区	56	58.9	46.4	32.1	32.1	23.2	7.1	14.3	5.4	1.8
	太宰府南小学校区	51	49.0	52.9	35.3	33.3	25.5	11.8	5.9	2.0	-
	水城小学校区	67	31.3	41.8	28.4	19.4	37.3	16.4	14.9	3.0	4.5
	水城西小学校区	57	38.6	47.4	22.8	33.3	29.8	19.3	17.5	3.5	5.3
	太宰府西小学校区	90	44.4	48.9	37.8	40.0	20.0	15.6	14.4	7.8	1.1
	国分小学校区	76	50.0	35.5	28.9	36.8	38.2	10.5	14.5	3.9	2.6
	わからない	29	34.5	31.0	27.6	24.1	10.3	13.8	10.3	3.4	13.8
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0

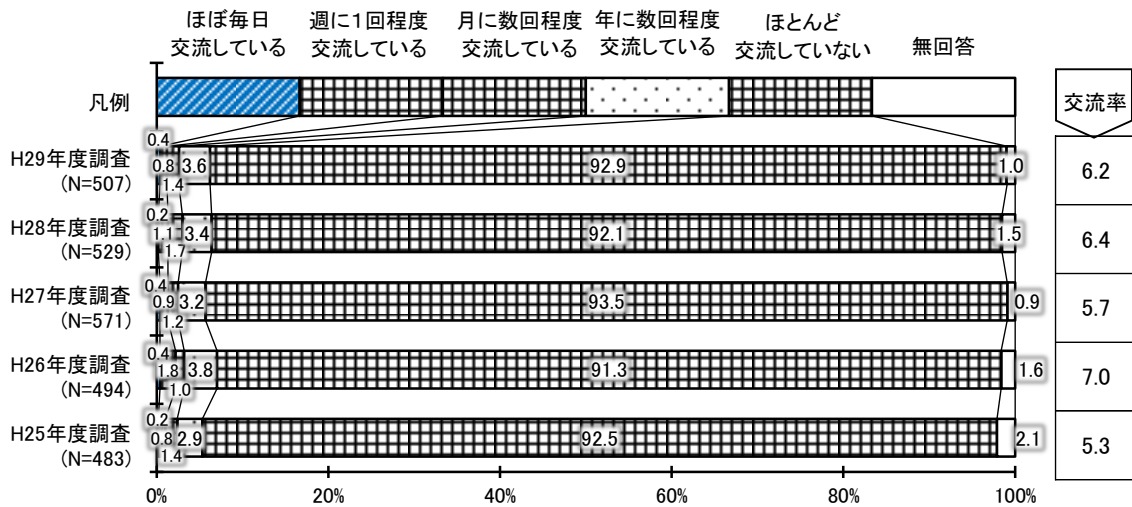
24. 国際交流・友好都市交流の推進

(1)市内在住外国人との交流頻度(問 55)

● 市内在住の外国人との交流は、9割以上が「ほとんど交流していない」。

市内在住の外国人との交流頻度について、『交流率』（「年に数回程度交流している」以上の交流頻度の合計）は6.2%と低く、「ほとんど交流していない」が92.9%と高くなっている。
過去の調査結果と比べると、『交流率』は5～7%で推移しており、特に変化はみられない。
性別にみると、『交流率』は男性6.4%、女性5.3%で、ともに1割未満となっている。
年代別にみると、『交流率』が最も高いのは、50歳代（9.9%）となっている。
小学校区別にみると、『交流率』が最も高いのは、水城西小学校区（8.8%）となっている。

問 55. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(○は1つ)



		標本数	ほぼ毎日交流している	週に1回程度交流している	月に数回程度交流している	年に数回程度交流している	ほとんど交流していない	無回答	交流率
全体		507	2	4	7	18	471	5	31
		100.0	0.4	0.8	1.4	3.6	92.9	1.0	6.2
性別	男性	230	0.4	1.3	1.7	3.0	91.7	1.7	6.4
	女性	265	-	0.4	1.1	3.8	94.7	-	5.3
	無回答	12	8.3	-	-	8.3	75.0	8.3	16.6
年代別	20歳代	30	-	-	3.3	3.3	93.3	-	6.6
	30歳代	58	-	1.7	3.4	3.4	91.4	-	8.5
	40歳代	102	1.0	1.0	1.0	3.9	92.2	1.0	6.9
	50歳代	70	1.4	-	1.4	7.1	87.1	2.9	9.9
	60歳代	118	-	0.8	0.8	0.8	95.8	1.7	2.4
	70歳代以上	127	-	0.8	0.8	3.1	95.3	-	4.7
	無回答	2	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	1.3	-	1.3	2.6	92.2	2.6	5.2
	太宰府東小学校区	56	-	-	1.8	5.4	91.1	1.8	7.2
	太宰府南小学校区	51	-	-	-	2.0	98.0	-	2.0
	水城小学校区	67	-	3.0	1.5	3.0	91.0	1.5	7.5
	水城西小学校区	57	1.8	3.5	-	3.5	91.2	-	8.8
	太宰府西小学校区	90	-	-	4.4	3.3	92.2	-	7.7
	国分小学校区	76	-	-	-	5.3	94.7	-	5.3
	わからない	29	-	-	-	-	96.6	3.4	-
	無回答	4	-	-	-	25.0	75.0	-	25.0

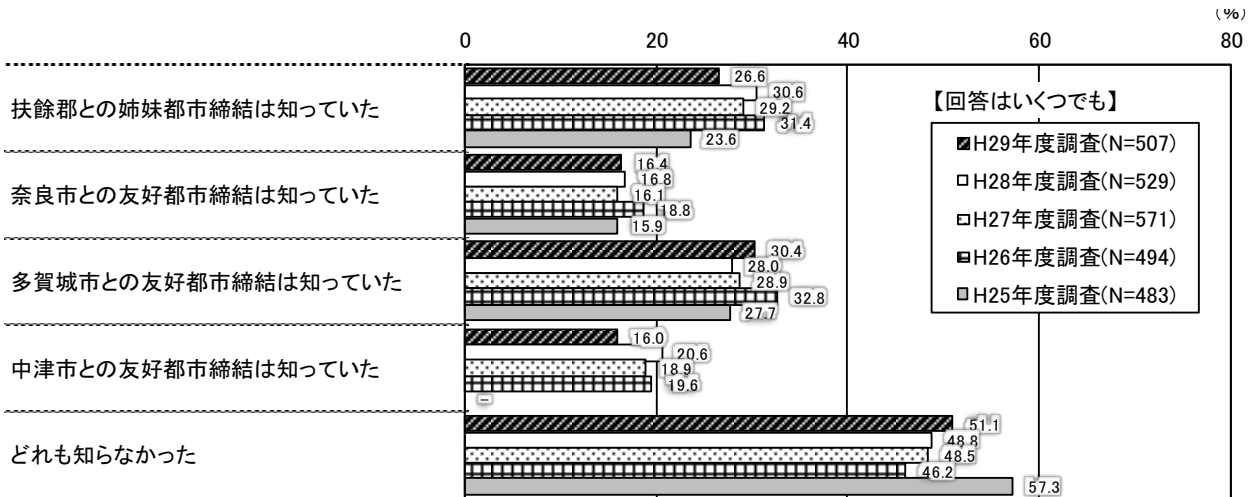
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度(問 56)

● 太宰府市の姉妹都市・友好都市締結については約5割が「どれも知らなかった」と回答している。

太宰府市の姉妹都市・友好都市締結の認知度について、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」(30.4%)が最も高く、次いで「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」(26.6%)、「奈良市との友好都市締結は知っていた」(16.4%)、「中津市との友好都市締結は知っていた」(16.0%)の順となっている。なお、「どれも知らなかった」は51.1%となっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は4.0ポイント減少している。また、「奈良市との友好都市締結は知っていた」(0.4ポイント減)「中津市との友好都市締結は知っていた」(4.6ポイント減)もそれぞれ減少している。

問 56. あなたは太宰府市が大韓民国^{フョクセン}扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(〇はいくつでも)



※「中津市との友好都市締結は知っていた」は、H28年度調査より追加された項目

性別にみると、男女とも「多賀城市との友好都市締結は知っていた」が最も高くなっている。
 年代別にみると、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は、50歳代（32.9%）で最も高くなっている。また「奈良市との友好都市締結は知っていた」は40歳代（22.5%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、太宰府西小学校区は「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」が最も高く、その他の小学校区は「多賀城市との友好都市締結は知っていた」が最も高くなっている。

(%)

		標本数	知妹扶 つ都餘 て市郡 い締と た結の は姉	知好奈 つ都良 て市市 い締と た結の は友	は友多 知好賀 つ都城 て市市 い締と た結の	知好中 つ都津 て市市 い締と た結の は友	かど つれ たも 知ら な	無 回 答
全 体		507 100.0	135 26.6	83 16.4	154 30.4	81 16.0	259 51.1	6 1.2
性 別	男 性	230	23.9	15.7	27.0	11.7	55.7	0.9
	女 性	265	28.7	17.0	33.2	19.6	47.2	1.1
	無回答	12	33.3	16.7	33.3	16.7	50.0	8.3
年 代 別	20歳代	30	10.0	16.7	20.0	6.7	66.7	-
	30歳代	58	22.4	6.9	20.7	17.2	60.3	1.7
	40歳代	102	27.5	22.5	34.3	15.7	51.0	-
	50歳代	70	32.9	17.1	34.3	17.1	51.4	-
	60歳代	118	27.1	14.4	24.6	16.1	51.7	0.8
	70歳代以上	127	27.6	17.3	37.0	17.3	42.5	3.1
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	50.0	-
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	77	23.4	16.9	39.0	15.6	48.1	-
	太宰府東小学校区	56	35.7	14.3	32.1	12.5	46.4	1.8
	太宰府南小学校区	51	11.8	7.8	29.4	13.7	60.8	2.0
	水城小学校区	67	25.4	16.4	26.9	22.4	53.7	-
	水城西小学校区	57	33.3	24.6	35.1	17.5	45.6	1.8
	太宰府西小学校区	90	40.0	20.0	28.9	18.9	43.3	2.2
	国分小学校区	76	23.7	18.4	31.6	15.8	47.4	1.3
	わからない	29	-	3.4	6.9	-	89.7	-
	無回答	4	25.0	-	25.0	25.0	50.0	-

25. コミュニティ活動等への参加

(1)自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況(問 57)

- 自治会活動に参加しているのは32.8%となっている。
- 20歳代は他の年代に比べて参加率が極めて低い。

自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況について、『参加派』（「積極的に参加している」と「どちらかといえば参加している」の合計）は32.8%となっている。一方、『不参加派』（「参加していない」と「どちらかといえば参加していない」の合計）は65.3%で、『不参加派』の方が『参加派』より高くなっている。

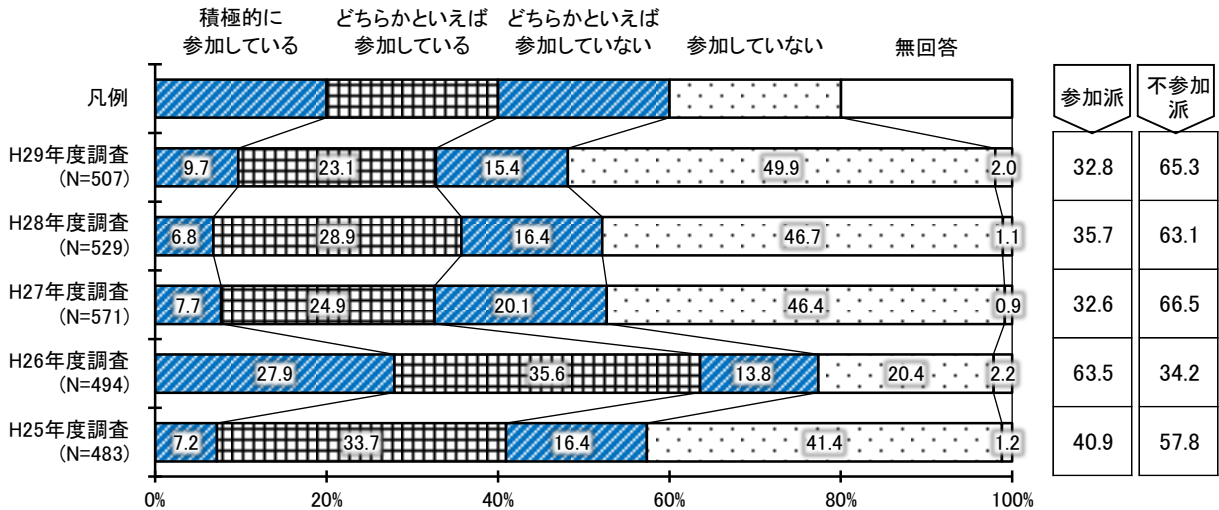
過去の調査結果と比べると、『参加派』は平成28年度調査から2.9ポイント減少している。

性別にみると、男女とも『参加派』は3割程度となっている。

年代別にみると、『参加派』は、40歳代（44.2%）が最も高くなっている。また、20歳代は『参加派』（3.3%）が極めて低くなっている。

小学校区別にみると、『参加派』は、太宰府東小学校区（42.9%）が最も高くなっている。一方、『参加派』が最も低くなっているのは、水城小学校区（20.8%）となっている。

問 56. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか（○は1つ）



	標本数	参加状況 (%)					参加派 (%)	不参加派 (%)
		積極的に参加している	いどちらかといえば参加している	いどちらかといえば参加していない	い参加していない	無回答		
全体	507	49	117	78	253	10	166	331
	100.0	9.7	23.1	15.4	49.9	2.0	32.8	65.3
性別								
男性	230	10.4	22.6	12.6	52.2	2.2	33.0	64.8
女性	265	9.1	23.4	18.5	47.5	1.5	32.5	66.0
無回答	12	8.3	25.0	-	58.3	8.3	33.3	58.3
年代別								
20歳代	30	-	3.3	10.0	86.7	-	3.3	96.7
30歳代	58	6.9	12.1	10.3	67.2	3.4	19.0	77.5
40歳代	102	16.7	27.5	13.7	41.2	1.0	44.2	54.9
50歳代	70	4.3	30.0	14.3	51.4	-	34.3	65.7
60歳代	118	7.6	23.7	18.6	48.3	1.7	31.3	66.9
70歳代以上	127	12.6	23.6	18.1	41.7	3.9	36.2	59.8
無回答	2	-	100.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別								
太宰府小学校区	77	6.5	22.1	20.8	49.4	1.3	28.6	70.2
太宰府東小学校区	56	14.3	28.6	12.5	42.9	1.8	42.9	55.4
太宰府南小学校区	51	11.8	25.5	9.8	51.0	2.0	37.3	60.8
水城小学校区	67	10.4	10.4	11.9	67.2	-	20.8	79.1
水城西小学校区	57	8.8	22.8	21.1	42.1	5.3	31.6	63.2
太宰府西小学校区	90	12.2	26.7	20.0	37.8	3.3	38.9	57.8
国分小学校区	76	9.2	30.3	14.5	44.7	1.3	39.5	59.2
わからない	29	-	6.9	3.4	89.7	-	6.9	93.1
無回答	4	-	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0

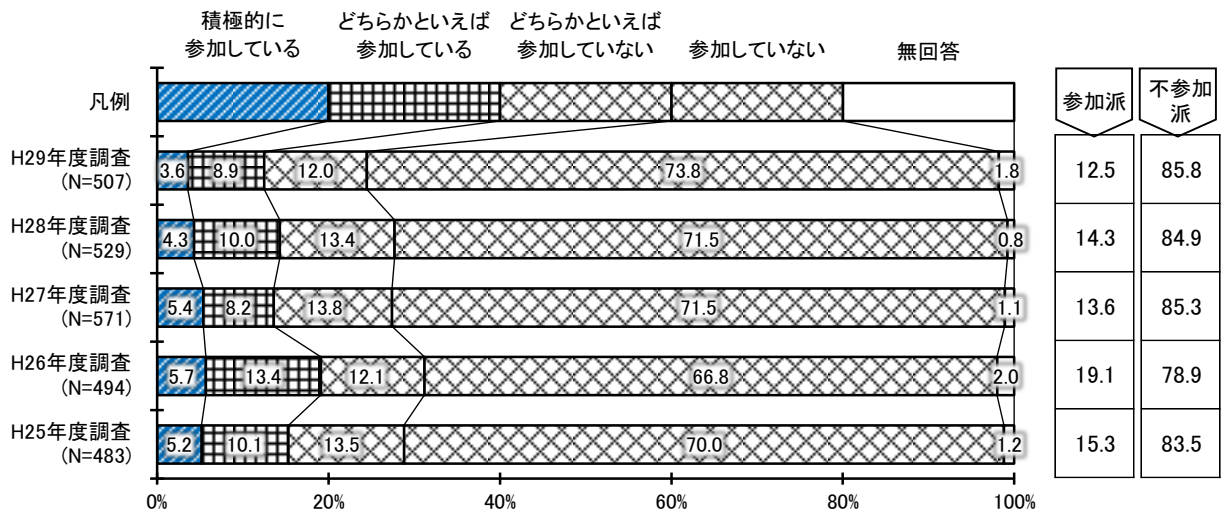
(2) ボランティア活動への参加状況(問 58)

- ボランティア活動に参加しているのは 12.5% となっている。
- 70 歳代以上は 2 割以上がボランティア活動に参加している。

ボランティア活動への参加状況について、『参加派』（「積極的に参加している」と「どちらかと言えば参加している」の合計）は 12.5% となっている。一方、『不参加派』（「参加していない」と「どちらかと言えば参加していない」の合計）は 85.8% で、『不参加派』が 8 割以上となっている。

過去の調査結果と比べると、『参加派』は、平成 28 年度調査から 1.8 ポイント減少している。性別にみると、『参加派』は、女性（12.8%）の方が男性（11.8%）より、高くなっている。年代別にみると、『参加派』は 70 歳代以上（17.3%）で最も高くなっている。小学校区別にみると、『参加派』が最も高いのは太宰府東小学校区（25.0%）となっている。

問 58. あなたは自治会活動以外(問 57 以外)のボランティア活動に参加していますか。
(○は 1 つ)



		標本数	積極的に参加している	どちらかと言えば参加している	どちらかと言えば参加していない	参加していない	無回答	参加派	不参加派
全体		507	18	45	61	374	9	63	435
性別	男性	230	3.6	8.9	12.0	73.8	1.8	12.5	85.8
	女性	265	4.8	7.0	12.2	73.9	2.2	11.8	86.1
	無回答	12	2.6	10.2	11.3	74.7	1.1	12.8	86.0
年代別	20歳代	30	-	16.7	25.0	50.0	8.3	16.7	75.0
	30歳代	58	3.3	6.7	10.0	80.0	-	10.0	90.0
	40歳代	102	-	6.9	10.3	79.3	3.4	6.9	89.6
	50歳代	70	2.9	8.8	13.7	72.5	2.0	11.7	86.2
	60歳代	70	4.3	5.7	8.6	81.4	-	10.0	90.0
	70歳代以上	118	4.2	8.5	10.2	76.3	0.8	12.7	86.5
	無回答	2	12.6	15.0	64.6	3.1	17.3	79.6	-
小学校区別	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0
	太宰府小学校区	77	2.6	9.1	15.6	71.4	1.3	11.7	87.0
	太宰府東小学校区	56	7.1	17.9	8.9	64.3	1.8	25.0	73.2
	太宰府南小学校区	51	2.0	7.8	13.7	74.5	2.0	9.8	88.2
	水城小学校区	67	1.5	7.5	11.9	79.1	-	9.0	91.0
	水城西小学校区	57	3.5	7.0	5.3	80.7	3.5	10.5	86.0
	太宰府西小学校区	90	6.7	11.1	13.3	66.7	2.2	17.8	80.0
	国分小学校区	76	2.6	5.3	17.1	72.4	2.6	7.9	89.5
	わからない	29	-	3.4	-	96.6	-	3.4	96.6
無回答	4	-	-	25.0	75.0	-	-	100.0	

26. 情報の共有化と活用

(1) 市民と行政との情報共有(問 59)

- 市民と行政の情報の共有ができていないかについて『否定派』が74.0%で、『肯定派』(22.4%)より多い。

市民と行政の情報共有について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は22.4%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は74.0%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

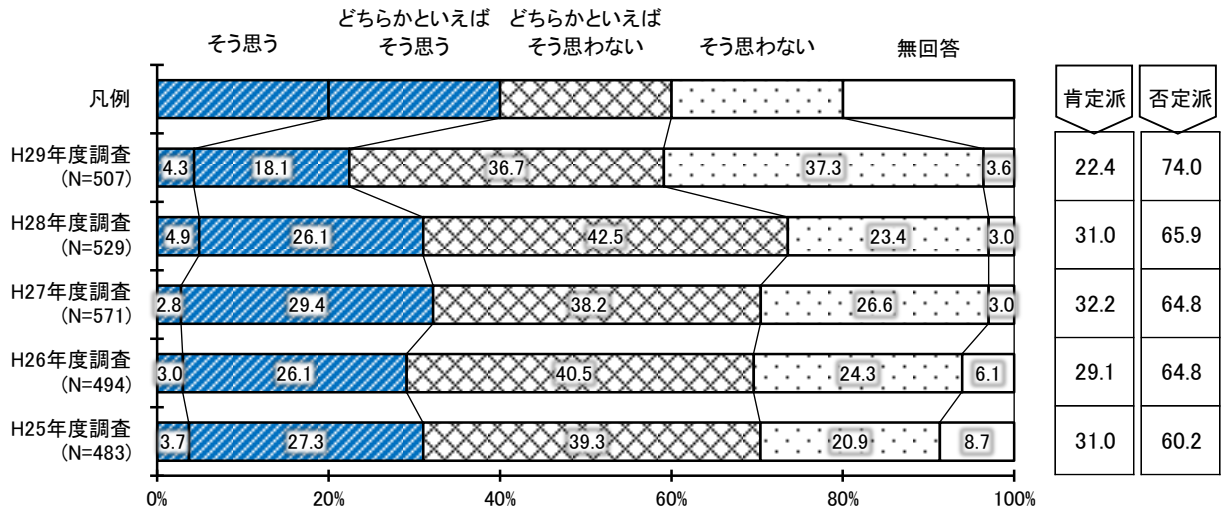
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は過去5年間の調査で最も低くなっている。

性別にみると、男女とも『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。なお、『否定派』は男性(75.3%)の方が女性(73.2%)より高くなっている。

年代別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』より高くなっており、最も高いのは30歳代(81.0%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっており、最も高いのは太宰府東小学校区(82.2%)となっている。

問 59. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えどちらか ばそうか 思とうい	なえど いばち らそうか 思とわい	そう 思わ ない	無 回 答	肯定 派	否定 派
全体		507	22	92	186	189	18	114	375
		100.0	4.3	18.1	36.7	37.3	3.6	22.4	74.0
性別	男性	230	4.3	17.0	35.7	39.6	3.5	21.3	75.3
	女性	265	4.5	18.9	38.1	35.1	3.4	23.4	73.2
	無回答	12	-	25.0	25.0	41.7	8.3	25.0	66.7
年代別	20歳代	30	3.3	23.3	36.7	33.3	3.3	26.6	70.0
	30歳代	58	-	12.1	31.0	50.0	6.9	12.1	81.0
	40歳代	102	4.9	23.5	38.2	29.4	3.9	28.4	67.6
	50歳代	70	1.4	17.1	41.4	38.6	1.4	18.5	80.0
	60歳代	118	5.1	11.9	37.3	43.2	2.5	17.0	80.5
	70歳代以上	127	7.1	22.0	35.4	31.5	3.9	29.1	66.9
	無回答	2	-	-	-	100.0	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	5.2	15.6	35.1	40.3	3.9	20.8	75.4
	太宰府東小学校区	56	-	14.3	30.4	51.8	3.6	14.3	82.2
	太宰府南小学校区	51	7.8	23.5	35.3	27.5	5.9	31.3	62.8
	水城小学校区	67	4.5	23.9	44.8	25.4	1.5	28.4	70.2
	水城西小学校区	57	5.3	26.3	38.6	26.3	3.5	31.6	64.9
	太宰府西小学校区	90	5.6	16.7	36.7	37.8	3.3	22.3	74.5
	国分小学校区	76	2.6	13.2	32.9	46.1	5.3	15.8	79.0
	わからない	29	3.4	13.8	41.4	41.4	-	17.2	82.8
	無回答	4	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0

(2)行政情報の接触状況(問 60)

①「広報だざいふ」

●「広報だざいふ」の閲読率は76.7%となっている。

「広報だざいふ」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」と「たまに読んでいる」の合計）は76.7%となっている。一方、『非閲読率』（「読まない」と「ほとんど読まない」の合計）は20.3%となっている。

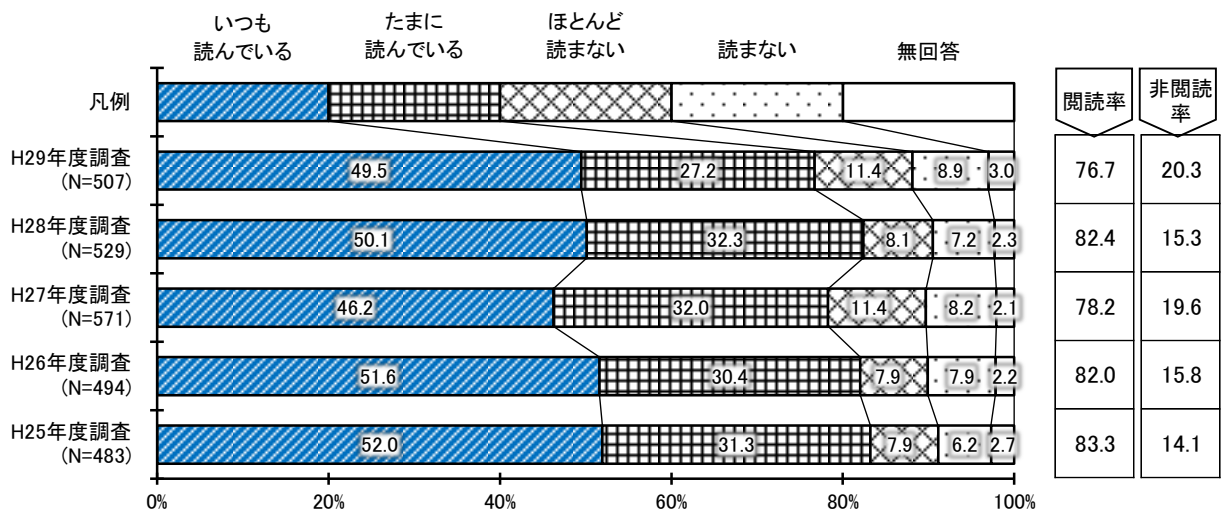
過去の調査結果と比べると、『閲読率』は平成28年度調査から5.7ポイント減少しており、過去5年間の調査で最も低くなっている。

性別にみると、『閲読率』は、女性（81.2%）の方が男性（72.6%）より高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で『閲読率』は7割を超えている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『閲読率』は7割を超えている。

問 60. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。
 (○はそれぞれ1つ)



		標本数	いつも読んでいる	たまに読んでいる	ほとんど読まない	読まない	無回答	閲読率	非閲読率
全体		507	251	138	58	45	15	389	103
		100.0	49.5	27.2	11.4	8.9	3.0	76.7	20.3
性別	男性	230	41.3	31.3	13.0	12.2	2.2	72.6	25.2
	女性	265	57.0	24.2	10.2	5.7	3.0	81.2	15.9
	無回答	12	41.7	16.7	8.3	16.7	16.7	58.4	25.0
年代別	20歳代	30	10.0	30.0	16.7	43.3	-	40.0	60.0
	30歳代	58	34.5	41.4	12.1	10.3	1.7	75.9	22.4
	40歳代	102	49.0	29.4	8.8	11.8	1.0	78.4	20.6
	50歳代	70	51.4	25.7	12.9	8.6	1.4	77.1	21.5
	60歳代	118	54.2	27.1	10.2	4.2	4.2	81.3	14.4
	70歳代以上	127	60.6	19.7	12.6	2.4	4.7	80.3	15.0
	無回答	2	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	55.8	23.4	7.8	10.4	2.6	79.2	18.2
	太宰府東小学校区	56	44.6	32.1	12.5	8.9	1.8	76.7	21.4
	太宰府南小学校区	51	49.0	21.6	19.6	5.9	3.9	70.6	25.5
	水城小学校区	67	47.8	34.3	11.9	6.0	-	82.1	17.9
	水城西小学校区	57	54.4	24.6	7.0	10.5	3.5	79.0	17.5
	太宰府西小学校区	90	53.3	27.8	6.7	7.8	4.4	81.1	14.5
	国分小学校区	76	51.3	22.4	14.5	9.2	2.6	73.7	23.7
	わからない	29	20.7	37.9	20.7	17.2	3.4	58.6	37.9
	無回答	4	50.0	25.0	-	-	25.0	75.0	-

②「議会だより」

●「議会だより」の閲読率は53.5%となっている。

「議会だより」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」と「たまに読んでいる」の合計）は53.5%となっている。一方、『非閲読率』（「読まない」と「ほとんど読まない」の合計）は37.5%となっている。

過去の調査結果と比べると、『閲読率』は平成28年度調査から5.5ポイント減少しており、過去5年間の調査で最も低くなっている。

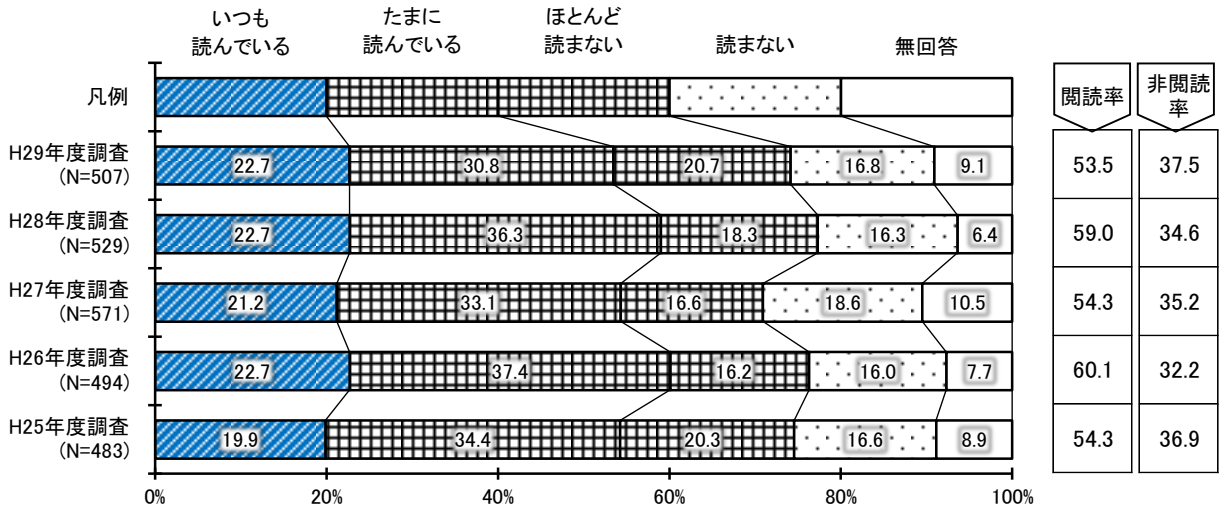
性別にみると、『閲読率』は女性（56.6%）の方が男性（51.4%）より高くなっている。

年代別にみると、『閲読率』が最も高くなっているのは、70歳代以上（62.2%）となっている。

小学校区別にみると、『閲読率』が最も高いのは、太宰府西小学校区（63.3%）となっている。

一方、『非閲読率』が最も高いのは、国分小学校区（43.4%）となっている。

問60. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。
（○はそれぞれ1つ）



		標本数	い で つ い も る 読	た ま に ま い に る 読	ほ と ん ど ま な い ど	ま な い	無 回 答	閲 読 率	非 閲 読 率
全体		507	115	156	105	85	46	271	190
		100.0	22.7	30.8	20.7	16.8	9.1	53.5	37.5
性別	男性	230	25.7	25.7	21.7	19.6	7.4	51.4	41.3
	女性	265	20.8	35.8	19.6	14.3	9.4	56.6	33.9
	無回答	12	8.3	16.7	25.0	16.7	33.3	25.0	41.7
年代別	20歳代	30	-	10.0	30.0	53.3	6.7	10.0	83.3
	30歳代	58	6.9	34.5	29.3	24.1	5.2	41.4	53.4
	40歳代	102	23.5	33.3	22.5	16.7	3.9	56.8	39.2
	50歳代	70	27.1	27.1	22.9	14.3	8.6	54.2	37.2
	60歳代	118	25.4	32.2	16.9	15.3	10.2	57.6	32.2
	70歳代以上	127	29.9	32.3	15.7	7.9	14.2	62.2	23.6
	無回答	2	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	23.4	32.5	16.9	18.2	9.1	55.9	35.1
	太宰府東小学校区	56	21.4	30.4	25.0	10.7	12.5	51.8	35.7
	太宰府南小学校区	51	23.5	21.6	31.4	11.8	11.8	45.1	43.2
	水城小学校区	67	14.9	41.8	23.9	19.4	-	56.7	43.3
	水城西小学校区	57	24.6	28.1	10.5	17.5	19.3	52.7	28.0
	太宰府西小学校区	90	30.0	33.3	12.2	15.6	8.9	63.3	27.8
	国分小学校区	76	23.7	26.3	26.3	17.1	6.6	50.0	43.4
	わからない	29	10.3	27.6	27.6	31.0	3.4	37.9	58.6
無回答	4	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	25.0	

③「太宰府市ホームページ」

●「太宰府市ホームページ」の閲覧率は27.2%となっている。

「太宰府市ホームページ」について、『閲覧率』（「いつも見ている」と「たまに見ている」の合計）は27.2%となっている。一方、『非閲覧率』（「見ていない」と「ほとんど見ていない」、「見ることができない」の合計）は62.7%となっている。

過去の調査結果と比べると、『閲覧率』は平成28年度調査から1.4ポイント減少している。

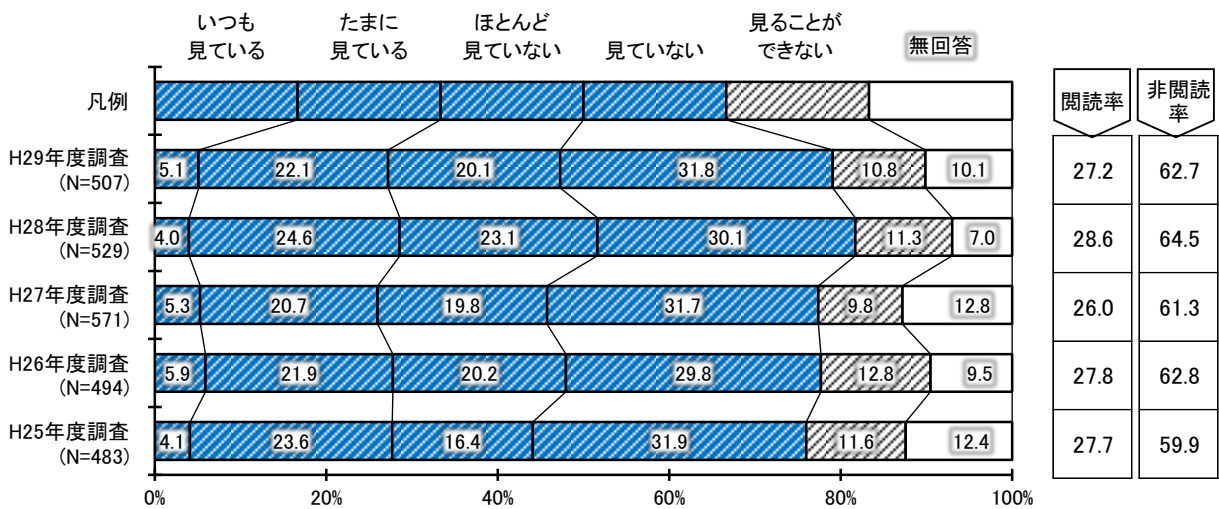
性別にみると、『閲覧率』は、男性（29.1%）の方が女性（26.0%）より高くなっている。

年代別にみると、『閲覧率』は30歳代（31.0%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『閲覧率』が最も高いのは、太宰府西小学校区（35.6%）となっている。

一方、『非閲覧率』が最も高いのは、太宰府小学校区（68.9%）となっている。

問60. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。
（○はそれぞれ1つ）



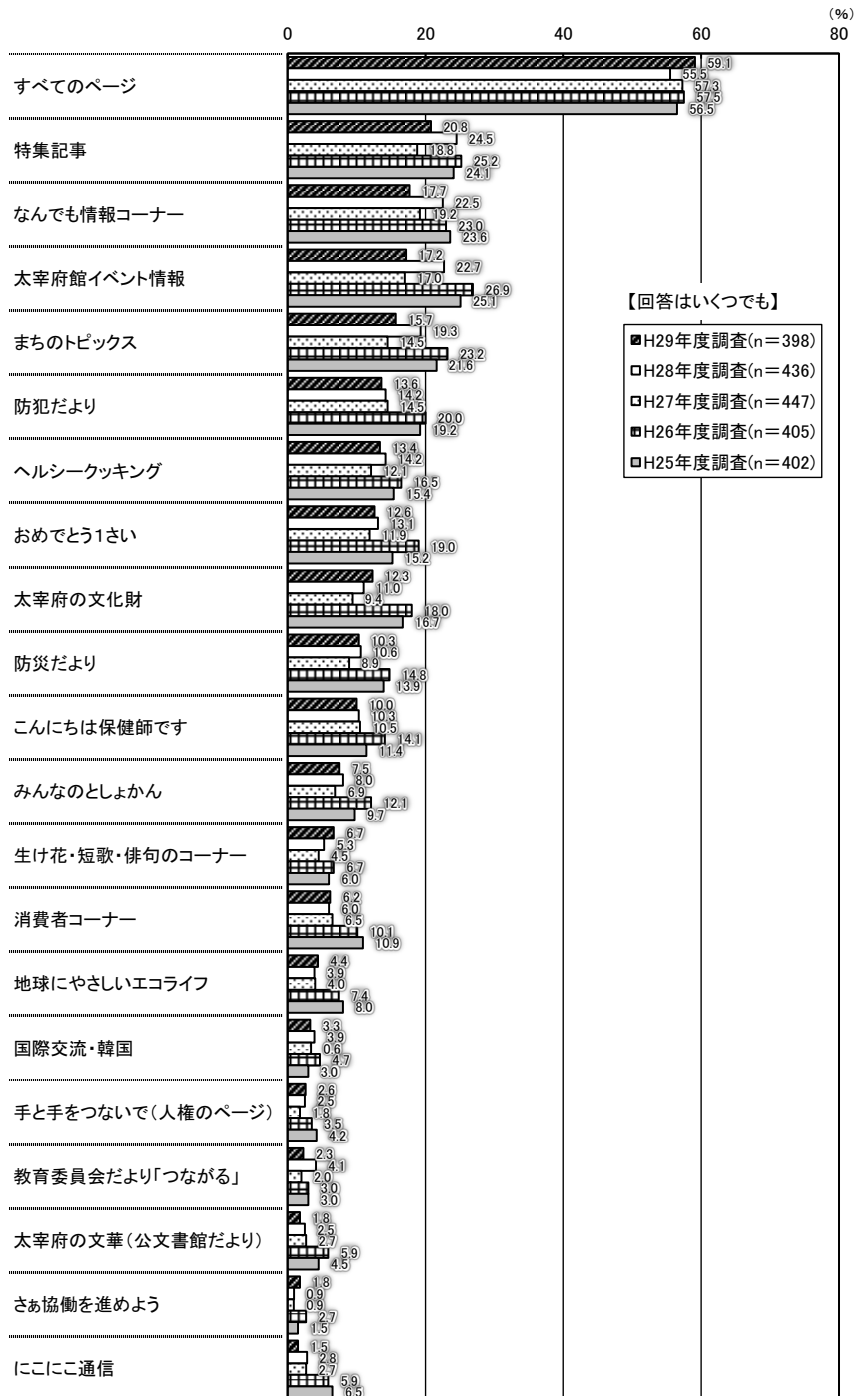
		標本数	いつも見ている	たまに見ている	ほとんど見ていない	見ていない	見ることができない	無回答	閲覧率	非閲覧率
全体		507	26	112	102	161	55	51	138	318
性別	男性	230	7.8	21.3	18.3	34.3	10.0	8.3	29.1	62.6
	女性	265	3.0	23.0	21.9	30.2	10.9	10.9	26.0	63.0
	無回答	12	-	16.7	16.7	16.7	25.0	25.0	16.7	58.4
年代別	20歳代	30	-	20.0	13.3	46.7	13.3	6.7	20.0	73.3
	30歳代	58	-	31.0	20.7	41.4	1.7	5.2	31.0	63.8
	40歳代	102	3.9	26.5	28.4	28.4	9.8	2.9	30.4	66.6
	50歳代	70	1.4	22.9	35.7	31.4	1.4	7.1	24.3	68.5
	60歳代	118	5.1	23.7	13.6	35.6	11.9	10.2	28.8	61.1
	70歳代以上	127	11.8	12.6	12.6	23.6	19.7	19.7	24.4	55.9
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	3.9	16.9	20.8	35.1	13.0	10.4	20.8	68.9
	太宰府東小学校区	56	3.6	8.9	28.6	28.6	14.3	16.1	12.5	71.5
	太宰府南小学校区	51	5.9	21.6	23.5	27.5	11.8	9.8	27.5	62.8
	水城小学校区	67	4.5	26.9	26.9	32.8	6.0	3.0	31.4	65.7
	水城西小学校区	57	7.0	21.1	22.8	22.8	7.0	19.3	28.1	52.6
	太宰府西小学校区	90	5.6	30.0	10.0	37.8	7.8	8.9	35.6	55.6
	国分小学校区	76	5.3	27.6	13.2	31.6	14.5	7.9	32.9	59.3
	わからない	29	6.9	13.8	27.6	34.5	17.2	-	20.7	79.3
	無回答	4	-	25.0	-	25.0	-	50.0	25.0	25.0

(3)「広報だざいふ」の閲読内容(問 60 付問 1)

- 「広報だざいふ」のすべてのページを閲読している人は59.1%となっている。
- 「特集記事」、「なんでも情報コーナー」、「太宰府館イベント情報」、「まちのトピックス」などの内容が多く読まれている。

「広報だざいふ」の閲読内容について、最も高いものは、「すべてのページ」(59.1%)となっている。内容別では「特集記事」(20.8%)、「なんでも情報コーナー」(17.7%)、「太宰府館イベント情報」(17.2%)、「まちのトピックス」(15.7%)の順となっている。

問 60 付問 1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいます】と答えた方にお尋ねします。どのページを読みますか。(〇はいくつでも)



第2章 調査結果の分析

性別にみると、「すべてのページ」は男女とも約6割となっている。なお、男性は「特集記事」(22.2%)や「防犯だより」(18.0%)など、女性は「特集記事」、「なんでも情報コーナー」「ヘルシークッキング」(いずれも20.0%)などの割合がそれぞれ高くなっている。

年代別にみると、30歳代を除くすべての年代で「すべてのページ」が5割を超えている。

小学校区別にみると、「すべてのページ」は、水城小学校区を除くすべての小学校区で5割を超えて高くなっている。

		標本数	すべてのページ	特集記事	なんでも情報コーナー	太宰府館イベント情報	まちのトピックス	防犯だより	ヘルシークッキング	おめでとうーさい	太宰府の文化財	防犯だより	こんにちは保健師です	みんなのとしよかん	俳句のコーナー	生け花・短歌・消費	消費者コーナー	地球にやさしいエコライフ	国際交流・韓国	おまほるば号で	まぼろば号で	手と手をつないで(人権のページ)	「つながる」	教育委員会だより	太宰府の文華(公文書館だより)	さあ協働を進めよう	にここ通信	その他	無回答
全体		389 100.0	230 59.1	81 20.8	69 17.7	67 17.2	61 15.7	53 13.6	52 13.4	49 12.6	48 12.3	40 10.3	39 10.0	29 7.5	26 6.7	24 6.2	17 4.4	13 3.3	12 3.1	10 2.6	9 2.3	7 1.8	7 1.8	6 1.5	4 1.0	17 4.4			
性別	男性	167	61.1	22.2	14.4	16.2	14.4	18.0	5.4	7.8	15.0	12.6	6.6	3.6	4.8	3.6	2.4	2.4	2.4	3.0	2.4	3.0	2.3	3.0	1.2	1.8	1.2	4.8	
	女性	215	58.1	20.0	20.0	18.6	17.2	10.2	20.0	16.3	10.2	8.8	13.0	10.7	7.9	7.4	6.0	4.2	3.7	2.3	2.3	0.9	2.3	2.3	1.4	0.9	3.7		
	無回答	7	42.9	14.3	28.6	-	-	14.3	-	14.3	-	-	-	-	14.3	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3		
年代別	20歳代	12	50.0	16.7	16.7	33.3	16.7	8.3	16.7	25.0	16.7	8.3	8.3	25.0	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3
	30歳代	44	47.7	18.2	9.1	9.1	9.1	4.5	9.1	20.5	9.1	6.8	18.2	4.5	-	4.5	4.5	-	-	-	-	2.3	2.3	-	2.3	-	2.3	2.3	
	40歳代	80	61.3	20.0	16.3	13.8	13.8	12.5	7.5	17.5	12.5	7.5	8.8	8.8	1.3	3.8	2.5	5.0	1.3	5.0	-	-	-	1.3	2.5	-	-	1.3	
	50歳代	54	61.1	20.4	20.4	16.7	20.4	7.4	11.1	5.6	13.0	7.4	5.6	11.1	1.9	1.9	5.6	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	-	-	1.9	-	3.7	
	60歳代	96	62.5	18.8	13.5	14.6	14.6	12.5	12.5	5.2	7.3	10.4	7.3	4.2	4.2	6.3	4.2	3.1	6.3	-	-	1.0	1.0	1.0	-	-	-	7.3	
	70歳代以上	102	58.8	25.5	25.5	24.5	18.6	23.5	21.6	14.7	17.6	15.7	12.7	6.9	18.6	10.8	4.9	2.9	2.9	3.9	3.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.0	4.9
無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
小学校区別	太宰府小学校区	61	60.7	18.0	13.1	18.0	11.5	13.1	6.6	14.8	16.4	8.2	3.3	8.2	3.3	8.2	-	3.3	-	1.6	1.6	3.3	3.3	-	-	-	-	-	
	太宰府東小学校区	43	65.1	9.3	16.3	9.3	7.0	4.7	11.6	4.7	9.3	2.3	11.6	7.0	9.3	7.0	-	2.3	-	-	-	4.7	2.3	2.3	-	-	-	9.3	
	太宰府南小学校区	36	58.3	19.4	27.8	16.7	19.4	25.0	25.0	19.4	11.1	16.7	22.2	11.1	11.1	8.3	8.3	5.6	-	2.8	5.6	-	5.6	-	5.6	5.6	-	-	
	水城小学校区	55	47.3	34.5	25.5	20.0	20.0	12.7	18.2	21.8	10.9	10.9	12.7	14.5	7.3	5.5	9.1	3.6	7.3	5.5	5.5	3.6	1.8	1.8	5.5	3.6	1.8	1.8	
	水城西小学校区	45	64.4	15.6	6.7	13.3	15.6	11.1	8.9	8.9	13.3	11.1	11.1	-	6.7	2.2	2.2	4.4	2.2	2.2	-	-	-	4.4	-	2.2	6.7		
	太宰府西小学校区	73	58.9	26.0	16.4	17.8	16.4	19.2	13.7	9.6	13.7	16.4	12.3	9.6	2.7	5.5	6.8	1.4	6.8	4.1	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	-	9.6	
	国分小学校区	56	64.3	21.4	21.4	19.6	21.4	10.7	14.3	10.7	8.9	7.1	3.6	3.6	10.7	8.9	5.4	5.4	3.6	1.8	-	-	-	-	-	-	1.8	1.8	
	わからない	17	52.9	11.8	17.6	23.5	5.9	11.8	5.9	11.8	17.6	5.9	5.9	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-	-	-	
無回答	3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3		

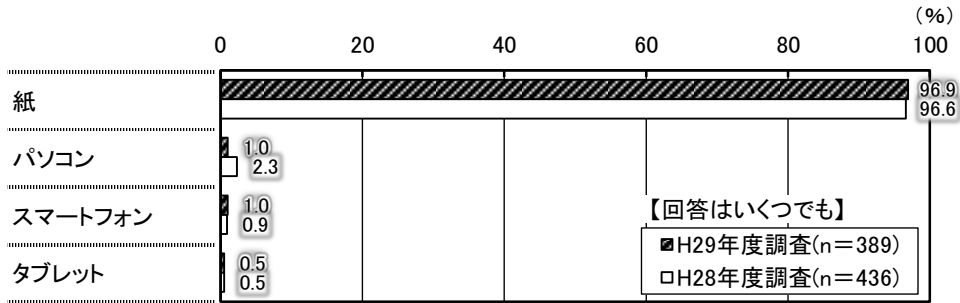
(4)「広報だざいふ」の閲読媒体(問 60 付問 2)

●「広報だざいふ」を閲読している媒体は「紙」が96.9%となっている

「広報だざいふ」を閲読している媒体について、「紙」(96.9%)が最も高く、次いで「パソコン」、「スマートフォン」(ともに1.0%)、「タブレット」(0.5%)の順となっている。ほとんどの回答者が「紙」で閲読している。

属性別にみると、「紙」はすべての属性で、9割を超えている。

問 64 付問 2. 「広報だざいふ」はどの媒体で読みますか。(〇はいくつでも)



		標本数	紙	パソコン	スマートフォン	タブレット	無回答
全体		389	377	4	4	2	10
		100.0	96.9	1.0	1.0	0.5	2.6
性別	男性	167	97.0	1.8	0.6	-	3.0
	女性	215	97.2	0.5	1.4	0.9	1.9
	無回答	7	85.7	-	-	-	14.3
年代別	20歳代	12	100.0	-	-	-	-
	30歳代	44	97.7	-	-	-	2.3
	40歳代	80	97.5	2.5	1.3	-	2.5
	50歳代	54	100.0	-	1.9	-	-
	60歳代	96	99.0	1.0	1.0	2.1	-
	70歳代以上	102	92.2	1.0	1.0	-	6.9
	無回答	1	100.0	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	61	95.1	1.6	-	-	4.9
	太宰府東小学校区	43	100.0	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	36	100.0	-	2.8	-	-
	水城小学校区	55	98.2	-	1.8	-	1.8
	水城西小学校区	45	100.0	-	-	-	-
	太宰府西小学校区	73	94.5	-	1.4	2.7	4.1
	国分小学校区	56	96.4	5.4	-	-	3.6
	わからない	17	100.0	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	-	33.3	-	33.3

(5)インターネットの利用状況(問 61)

● インターネットの利用率は 68.0%となっている。

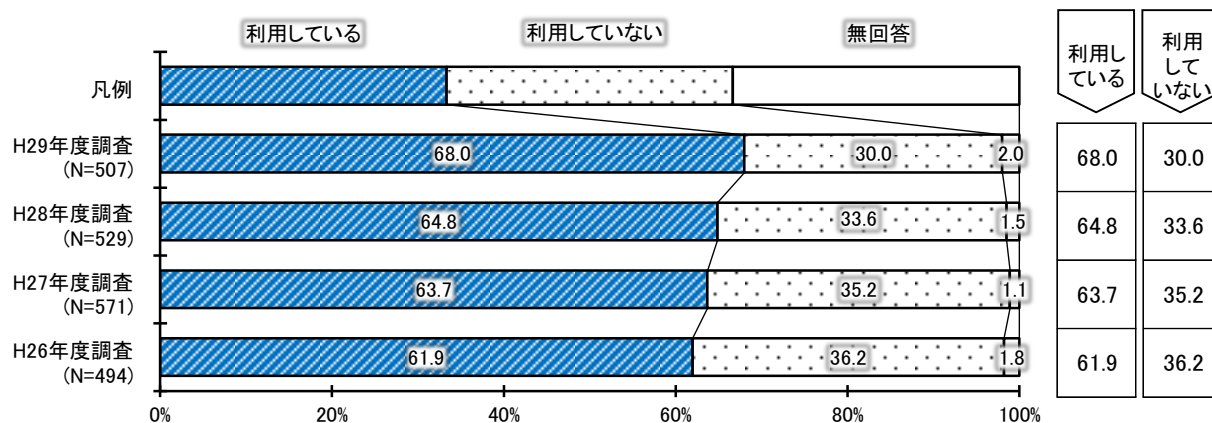
インターネットの利用について、「利用している」は 68.0%となっている。一方、「利用していない」は 30.0%となっている。

性別にみると、利用率は男性 (72.2%) の方が女性 (66.0%) より高くなっている。

年代別にみると、利用率が最も高いのは 20 歳代 (93.3%) となっている。一方、最も低いのは 70 歳代以上 (33.1%) となっている。

小学校区別にみると、利用率はすべての小学校区で 6 割以上となっている。

問 61. あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ)



		標本数	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体		507	68.0	30.0	2.0
性別	男性	230	72.2	26.1	1.7
	女性	265	66.0	32.1	1.9
	無回答	12	33.3	58.3	8.3
年代別	20歳代	30	93.3	6.7	-
	30歳代	58	93.1	5.2	1.7
	40歳代	102	87.3	10.8	2.0
	50歳代	70	91.4	8.6	-
	60歳代	118	57.6	41.5	0.8
	70歳代以上	127	33.1	62.2	4.7
	無回答	2	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	77	64.9	31.2	3.9
	太宰府東小学校区	56	67.9	30.4	1.8
	太宰府南小学校区	51	64.7	33.3	2.0
	水城小学校区	67	74.6	25.4	-
	水城西小学校区	57	66.7	31.6	1.8
	太宰府西小学校区	90	75.6	22.2	2.2
	国分小学校区	76	64.5	32.9	2.6
	わからない	29	62.1	37.9	-
	無回答	4	25.0	75.0	-

27. 市民のための行政運営

(1)効果的な行政運営に対する評価(問 62)

● 効果的な行政運営について『肯定派』は26.1%、『否定派』は68.6%となっている。

太宰府市の効果的な行政運営について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は26.1%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は68.6%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

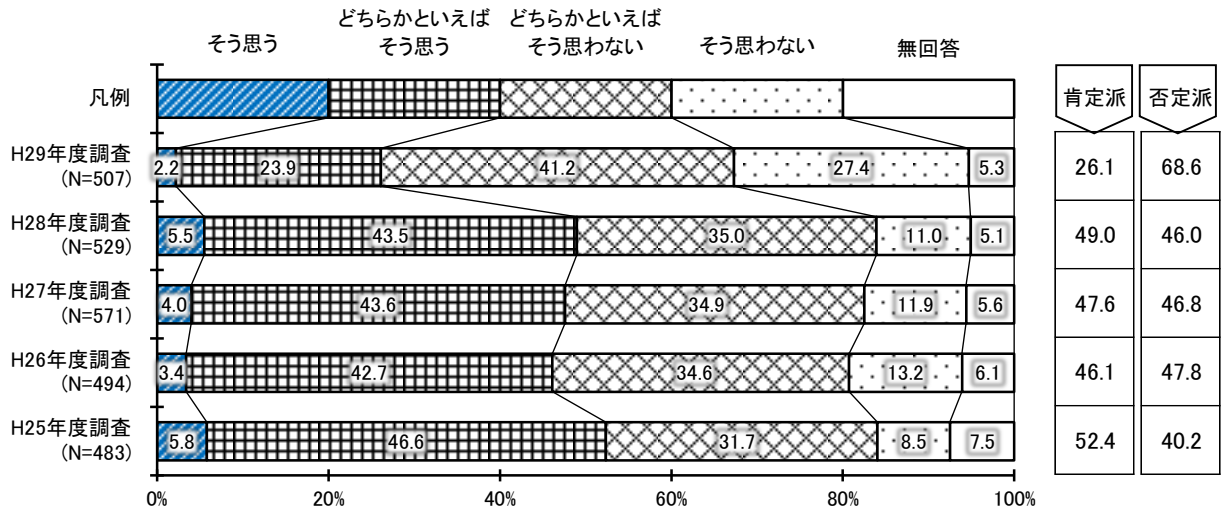
過去の調査結果と比べると、平成28年度調査から『肯定派』は22.9ポイントと大きく減少している。

性別にみると、『肯定派』は男女とも26.1%と同程度になっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは40歳代（35.3%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは太宰府南小学校区（33.4%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは、太宰府東小学校区、国分小学校区（ともに75.0%）となっている。

問 62. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えど ば そ ら か 思 う い	な え ど い ば そ ら か 思 わ い	そ う 思 わ な い	無 回 答	肯定派	否定派
全体		507	11.2	23.9	41.2	27.4	5.3	132	348
性別	男性	230	2.2	23.9	39.1	30.9	3.9	26.1	70.0
	女性	265	2.3	23.8	43.8	24.2	6.0	26.1	68.0
	無回答	12	-	25.0	25.0	33.3	16.7	25.0	58.3
年代別	20歳代	30	6.7	23.3	43.3	23.3	3.3	30.0	66.6
	30歳代	58	-	20.7	48.3	24.1	6.9	20.7	72.4
	40歳代	102	3.9	31.4	43.1	18.6	2.9	35.3	61.7
	50歳代	70	2.9	24.3	44.3	24.3	4.3	27.2	68.6
	60歳代	118	0.8	19.5	34.7	39.0	5.9	20.3	73.7
	70歳代以上	127	1.6	23.6	40.2	27.6	7.1	25.2	67.8
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	77	5.2	22.1	46.8	24.7	1.3	27.3	71.5
	太宰府東小学校区	56	-	21.4	35.7	39.3	3.6	21.4	75.0
	太宰府南小学校区	51	2.0	31.4	37.3	25.5	3.9	33.4	62.8
	水城小学校区	67	-	22.4	47.8	25.4	4.5	22.4	73.2
	水城西小学校区	57	1.8	29.8	40.4	17.5	10.5	31.6	57.9
	太宰府西小学校区	90	4.4	23.3	36.7	30.0	5.6	27.7	66.7
	国分小学校区	76	1.3	17.1	42.1	32.9	6.6	18.4	75.0
	わからない	29	-	34.5	37.9	17.2	10.3	34.5	55.1
	無回答	4	-	-	75.0	25.0	-	-	100.0

(2)市職員の対応や行動に対する満足度(問 63)

● 市職員の対応や行動などの仕事への取り組みについて『満足派』は 57.4%、『不満派』は 37.9%となっている。

市職員の対応や行動に対する満足度について、『満足派』（「満足している」と「ある程度満足している」の合計）は 57.4%となっている。一方、『不満派』（「満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は 37.9%で、『満足派』の方が『不満派』より高くなっている。

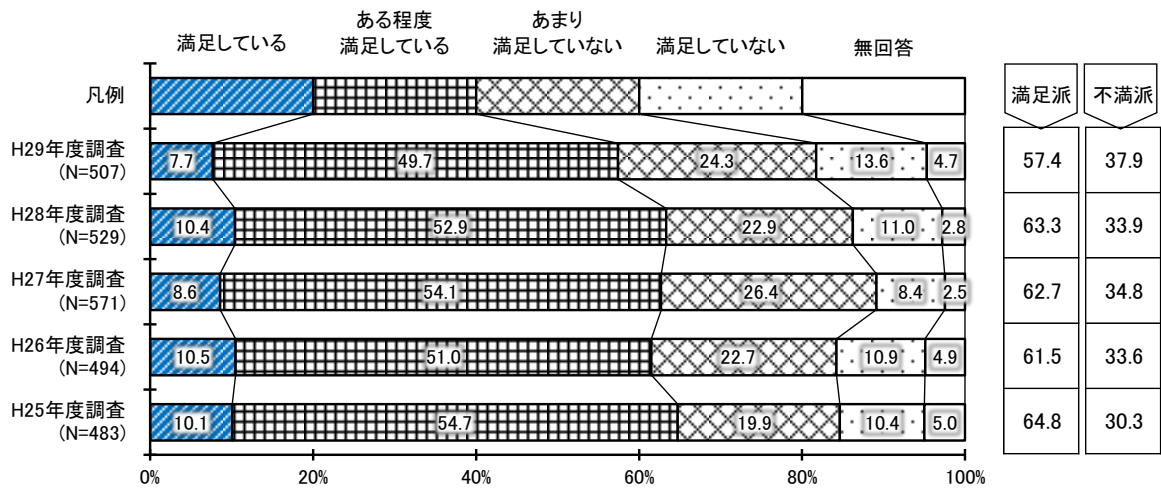
過去の調査結果を比べると、『満足派』は平成 28 年度調査から 5.9 ポイント減少している。

性別にみると、『満足派』は男性（60.0%）の方が女性（55.1%）より高くなっている

年代別にみると、いずれも『満足派』が 5 割を超えて、『不満派』より高くなっている。

小学校区別にみると、『満足派』が最も高いのは太宰府西小学校区（64.5%）となっている。一方、『不満派』が最も高いのは太宰府東小学校区（50.0%）となっている。

問 63. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。
(○は 1 つ)



		標本数	満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答	満足派	不満派
全体		507	39	252	123	69	24	291	192
		100.0	7.7	49.7	24.3	13.6	4.7	57.4	37.9
性別	男性	230	7.4	52.6	22.2	13.0	4.8	60.0	35.2
	女性	265	8.3	46.8	26.8	13.6	4.5	55.1	40.4
	無回答	12	-	58.3	8.3	25.0	8.3	58.3	33.3
年代別	20歳代	30	10.0	40.0	33.3	13.3	3.3	50.0	46.6
	30歳代	58	5.2	50.0	20.7	20.7	3.4	55.2	41.4
	40歳代	102	6.9	53.9	23.5	12.7	2.9	60.8	36.2
	50歳代	70	10.0	42.9	30.0	14.3	2.9	52.9	44.3
	60歳代	118	6.8	50.8	20.3	17.8	4.2	57.6	38.1
	70歳代以上	127	8.7	50.4	25.2	7.1	8.7	59.1	32.3
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	100.0	-
	小学校区別	太宰府小学校区	77	10.4	48.1	22.1	16.9	2.6	58.5
	太宰府東小学校区	56	5.4	44.6	28.6	21.4	-	50.0	50.0
	太宰府南小学校区	51	5.9	54.9	23.5	9.8	5.9	60.8	33.3
	水城小学校区	67	4.5	50.7	31.3	10.4	3.0	55.2	41.7
	水城西小学校区	57	12.3	49.1	24.6	7.0	7.0	61.4	31.6
	太宰府西小学校区	90	7.8	56.7	18.9	11.1	5.6	64.5	30.0
	国分小学校区	76	7.9	43.4	23.7	17.1	7.9	51.3	40.8
	わからない	29	6.9	44.8	24.1	17.2	6.9	51.7	41.3
	無回答	4	-	75.0	25.0	-	-	75.0	25.0

28. 太宰府市が行っている施策について

(1)重要度(33 施策)(問 64)

- 「施策 06 社会保障の適正な運営」「施策 07 防災・消防体制の整備充実」「施策 08 防犯・暴力追放運動の推進」などで「重要」の割合が高い。

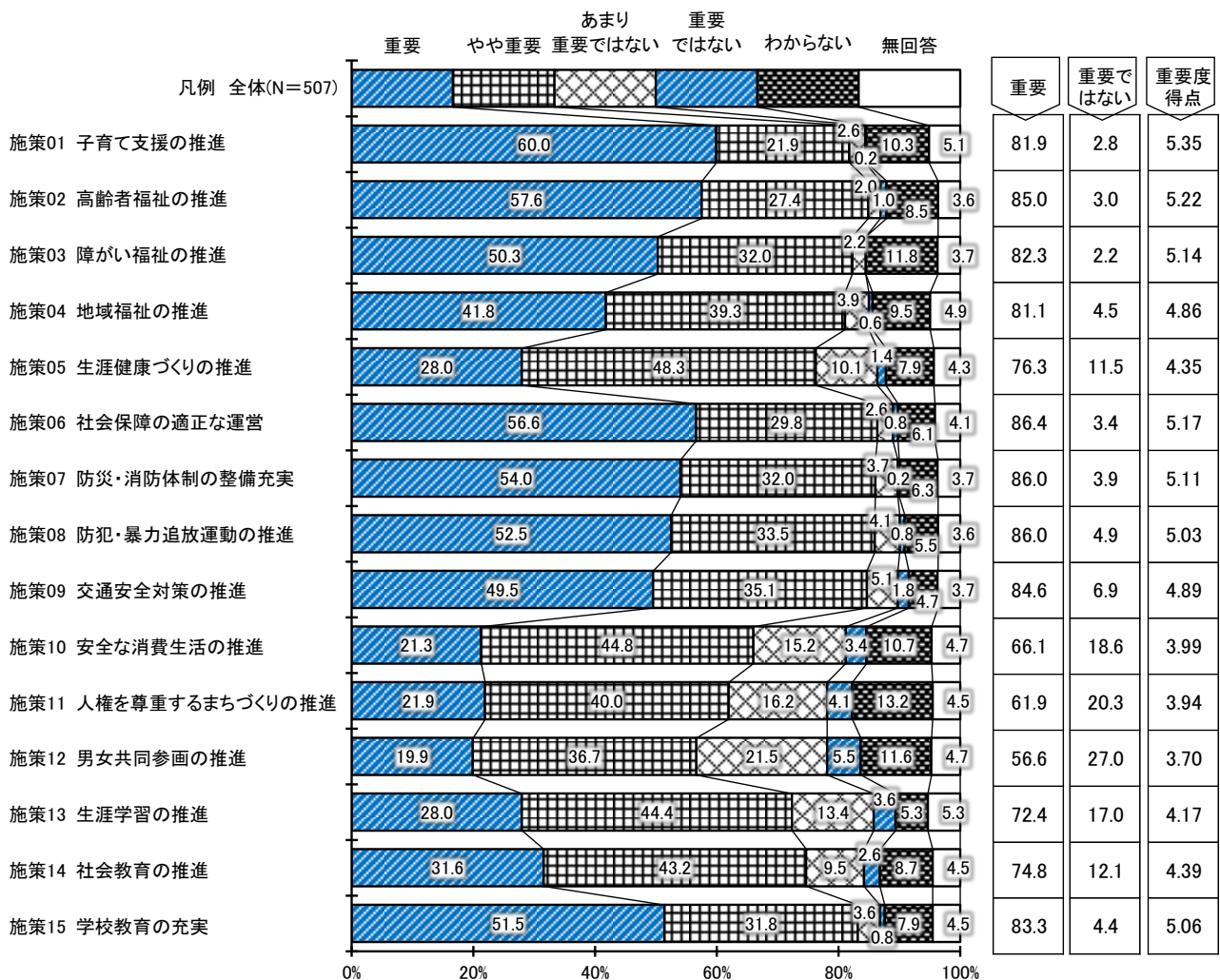
第五次太宰府市総合計画後期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）と考えている割合が高いのは「06. 社会保障の適正な運営」（86.4%）、「07. 防災・消防体制の整備充実」、「08. 防犯・暴力追放運動の推進」（ともに 86.0%）、「25. 良質な水道水の安定供給」（85.6%）、「02. 高齢者福祉の推進」（85.0%）、「09. 交通安全対策の推進」（84.6%）などがある。

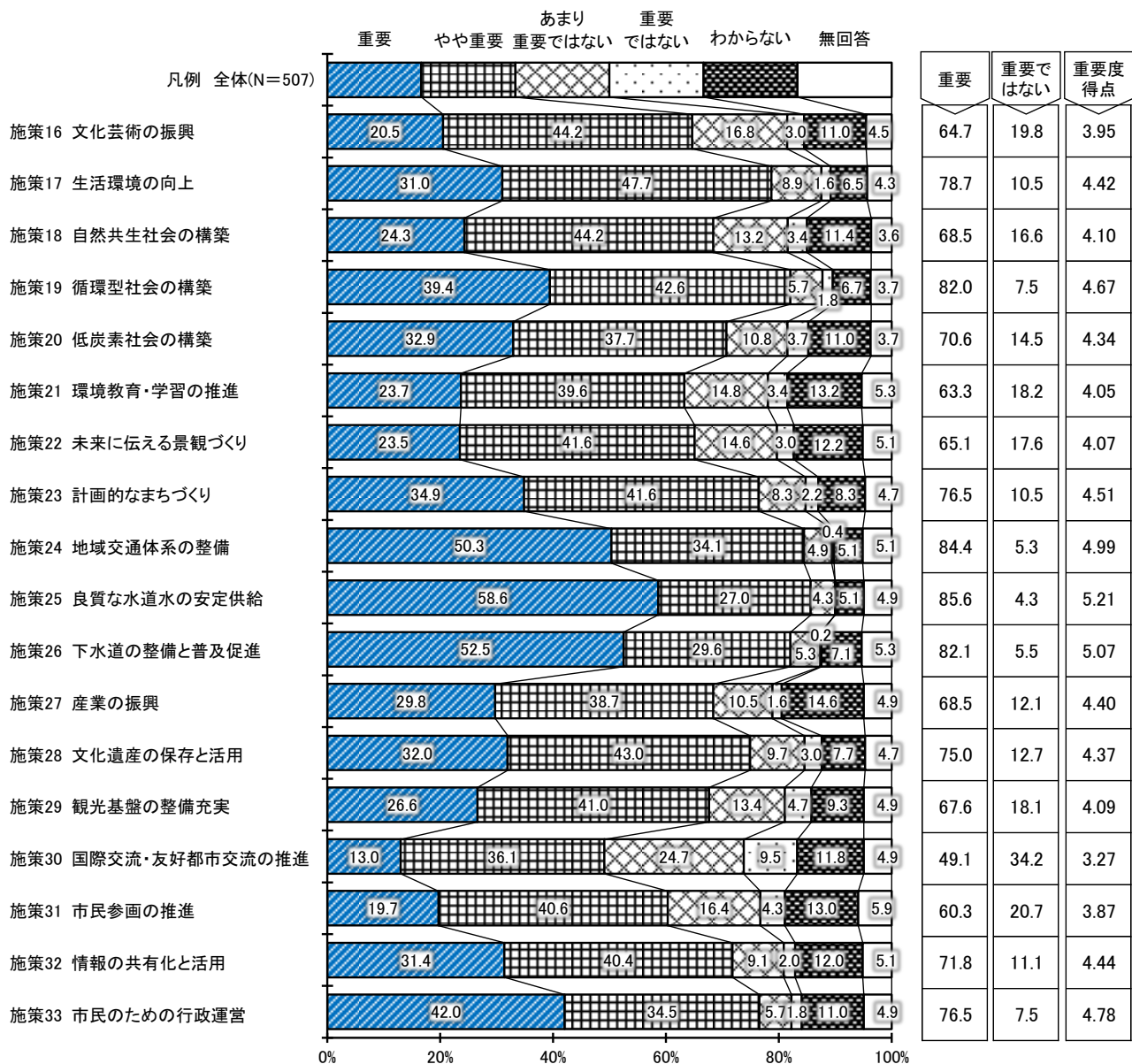
一方、『重要度』が低い施策としては、「30. 国際交流・友好都市交流の推進」（49.1%）や「12. 男女共同参画の推進」（56.6%）などがあげられる。

問 64. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の 1～33 の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ 1 つ選んで、数字に○印をお付けください。





重要度の得点化の手順

重要度	得点
1. 重要	→ 6点
2. やや重要	→ 4点
3. あまり重要ではない	→ 2点
4. 重要ではない	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

$$\text{重要度得点} = \frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$$

	回答者の割合(%)			重要度	
	『重要』	『重要ではない』	わからない	重要度 得点	順位
施策01 子育て支援の推進	81.9	2.8	10.3	5.35	1
施策02 高齢者福祉の推進	85.0	3.0	8.5	5.22	2
施策25 良質な水道水の安定供給	85.6	4.3	5.1	5.21	3
施策06 社会保障の適正な運営	86.4	3.4	6.1	5.17	4
施策03 障がい福祉の推進	82.3	2.2	11.8	5.14	5
施策07 防災・消防体制の整備充実	86.0	3.9	6.3	5.11	6
施策26 下水道の整備と普及促進	82.1	5.5	7.1	5.07	7
施策15 学校教育の充実	83.3	4.4	7.9	5.06	8
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	86.0	4.9	5.5	5.03	9
施策24 地域交通体系の整備	84.4	5.3	5.1	4.99	10
施策09 交通安全対策の推進	84.6	6.9	4.7	4.89	11
施策04 地域福祉の推進	81.1	4.5	9.5	4.86	12
施策33 市民のための行政運営	76.5	7.5	11.0	4.78	13
施策19 循環型社会の構築	82.0	7.5	6.7	4.67	14
施策23 計画的なまちづくり	76.5	10.5	8.3	4.51	15
施策32 情報の共有化と活用	71.8	11.1	12.0	4.44	16
施策17 生活環境の向上	78.7	10.5	6.5	4.42	17
施策27 産業の振興	68.5	12.1	14.6	4.40	18
施策14 社会教育の推進	74.8	12.1	8.7	4.39	19
施策28 文化遺産の保存と活用	75.0	12.7	7.7	4.37	20
施策05 生涯健康づくりの推進	76.3	11.5	7.9	4.35	21
施策20 低炭素社会の構築	70.6	14.5	11.0	4.34	22
施策13 生涯学習の推進	72.4	17.0	5.3	4.17	23
施策18 自然共生社会の構築	68.5	16.6	11.4	4.10	24
施策29 観光基盤の整備充実	67.6	18.1	9.3	4.09	25
施策22 未来に伝える景観づくり	65.1	17.6	12.2	4.07	26
施策21 環境教育・学習の推進	63.3	18.2	13.2	4.05	27
施策10 安全な消費生活の推進	66.1	18.6	10.7	3.99	28
施策16 文化芸術の振興	64.7	19.8	11.0	3.95	29
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	61.9	20.3	13.2	3.94	30
施策31 市民参画の推進	60.3	20.7	13.0	3.87	31
施策12 男女共同参画の推進	56.6	27.0	11.6	3.70	32
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	49.1	34.2	11.8	3.27	33

重要度
【平均値】
4.51

『重要』 = 「重要」 + 「やや重要」

『重要ではない』 = 「あまり重要ではない」 + 「重要ではない」

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による重要度評価を整理する。

①性別

男性は、「01. 子育て支援の推進」「33. 市民のための行政運営」「23. 計画的なまちづくり」「17. 生活環境の向上」「22. 未来に伝える景観づくり」「21. 環境・学習の推進」の計5項目で女性より重要度得点が高い。

重要度の平均値は4.51となり、その内訳をみると男性が4.43に対し女性は4.59で、大きな差はみられない。男女差で0.3以上ある項目には「02. 高齢者福祉の推進」「04. 地域福祉の推進」「05. 生涯健康づくりの推進」「20. 低炭素社会の構築」「13. 生涯学習の推進」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」がある。

②年齢別

第1位をみると、20歳代と30歳代と50歳代と60歳代は「01. 子育て支援の推進」、40歳代は「02. 高齢者福祉の推進」、70歳代以上は「25. 良質な水道水の安定供給」、となっている。

③地域別

第1位をみると、太宰府南小学校区を除き、すべての小学校区で「01. 子育て支援の推進」となっている。なお、太宰府南小学校区は「25. 良質な水道水の安定供給」が第1位の得点となっている。

第2章 調査結果の分析

(左列:重要度得点/右列:順位)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代以上	
施策01 子育て支援の推進	5.35	1	5.41	1	5.32	2	5.43	1	5.66	1	5.39	2	5.38	1	5.37	1	5.07	5
施策02 高齢者福祉の推進	5.22	2	4.93	8	5.43	1	5.15	6	4.98	7	5.47	1	5.14	2	5.29	4	5.10	4
施策25 良質な水道水の安定供給	5.21	3	5.16	2	5.26	3	5.14	7	5.02	6	5.21	6	5.10	3	5.26	5	5.33	1
施策06 社会保障の適正な運営	5.17	4	5.05	3	5.26	3	5.19	4	4.72	11	5.26	5	5.04	4	5.33	2	5.21	3
施策03 障がい福祉の推進	5.14	5	5.00	5	5.24	5	5.11	9	5.27	2	5.29	4	4.97	8	5.12	7	5.07	5
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.11	6	5.00	5	5.20	6	5.11	9	4.90	8	5.16	7	5.01	5	5.30	3	5.02	9
施策26 下水道の整備と普及促進	5.07	7	5.05	3	5.09	8	5.07	12	5.06	4	5.03	10	4.78	10	5.13	6	5.22	2
施策15 学校教育の充実	5.06	8	4.96	7	5.15	7	5.33	2	4.76	10	5.31	3	4.99	7	4.92	10	5.07	5
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.03	9	4.93	8	5.09	8	5.19	4	5.04	5	4.99	11	4.93	9	5.05	8	5.05	8
施策24 地域交通体系の整備	4.99	10	4.88	10	5.06	10	5.14	7	5.12	3	5.05	9	5.01	5	4.79	13	5.02	9
施策09 交通安全対策の推進	4.89	11	4.77	12	4.98	12	5.21	3	4.81	9	4.95	12	4.75	11	4.88	12	4.90	12
施策04 地域福祉の推進	4.86	12	4.67	13	4.99	11	5.08	11	4.47	15	5.06	8	4.74	12	4.92	10	4.81	14
施策33 市民のための行政運営	4.78	13	4.80	11	4.77	13	4.74	14	4.41	16	4.63	13	4.63	13	4.98	9	4.99	11
施策19 循環型社会の構築	4.67	14	4.62	14	4.75	14	4.79	13	4.64	12	4.54	14	4.47	16	4.71	14	4.86	13
施策23 計画的なまちづくり	4.51	15	4.60	15	4.44	19	4.50	23	4.55	14	4.47	15	4.57	15	4.46	16	4.55	17
施策32 情報の共有化と活用	4.44	16	4.41	17	4.48	17	4.37	26	4.21	18	4.41	17	4.44	18	4.65	15	4.38	21
施策17 生活環境の向上	4.42	17	4.43	16	4.39	22	4.64	16	4.61	13	4.36	18	4.42	19	4.23	22	4.55	17
施策27 産業の振興	4.40	18	4.38	18	4.42	21	4.64	16	4.35	17	4.32	19	4.58	14	4.24	21	4.48	20
施策14 社会教育の推進	4.39	19	4.28	20	4.50	16	4.52	22	4.04	23	4.31	20	4.47	16	4.37	18	4.61	16
施策28 文化遺産の保存と活用	4.37	20	4.31	19	4.43	20	4.43	25	4.20	19	4.43	16	4.42	19	4.42	17	4.30	22
施策05 生涯健康づくりの推進	4.35	21	4.16	21	4.48	17	4.54	21	4.00	24	4.30	21	4.24	22	4.36	19	4.53	19
施策20 低炭素社会の構築	4.34	22	4.15	22	4.51	15	4.64	16	3.84	27	4.16	23	4.27	21	4.35	20	4.68	15
施策13 生涯学習の推進	4.17	23	3.98	27	4.34	23	4.64	16	4.00	24	4.20	22	4.24	22	3.98	26	4.25	24
施策18 自然共生社会の構築	4.10	24	4.03	25	4.15	24	4.22	30	4.12	21	4.00	26	4.12	26	4.00	24	4.24	25
施策29 観光基盤の整備充実	4.09	25	4.03	25	4.15	24	4.29	29	4.08	22	3.93	27	4.24	22	4.06	23	4.12	29
施策22 未来に伝える景観づくり	4.07	26	4.09	23	4.08	26	4.62	20	3.96	26	3.93	27	4.15	25	4.00	24	4.14	28
施策21 環境教育・学習の推進	4.05	27	4.06	24	4.03	28	4.74	14	3.84	27	4.07	24	3.97	29	3.90	28	4.20	26
施策10 安全な消費生活の推進	3.99	28	3.94	28	4.03	28	4.44	24	3.76	30	3.76	31	3.82	31	3.96	27	4.28	23
施策16 文化芸術の振興	3.95	29	3.86	29	4.02	30	4.22	30	4.17	20	3.93	27	4.06	27	3.71	31	3.94	30
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94	30	3.78	30	4.05	27	4.37	26	3.84	27	4.05	25	4.00	28	3.86	30	3.81	31
施策31 市民参画の推進	3.87	31	3.74	31	3.99	31	4.00	32	3.62	31	3.82	30	3.63	32	3.89	29	4.15	27
施策12 男女共同参画の推進	3.70	32	3.56	32	3.82	32	4.32	28	3.36	32	3.60	32	3.87	30	3.63	32	3.77	32
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.27	33	3.09	33	3.41	33	3.41	33	3.16	33	3.24	33	3.19	33	3.15	33	3.45	33
平均	4.51		4.43		4.59		4.70		4.38		4.50		4.47		4.49		4.58	

第3節 日頃の暮らし、行動について

(左列:重要度得点/右列:順位)

	全体	太宰府 小学校区	太宰府東 小学校区	太宰府南 小学校区	水城 小学校区	水城西 小学校区	太宰府西 小学校区	国分 小学校区	わか らな い
施策01 子育て支援の推進	5.35 1	5.29 1	5.52 1	5.38 2	5.30 1	5.58 1	5.41 1	5.36 1	4.32 22
施策02 高齢者福祉の推進	5.22 2	5.29 1	5.40 2	4.97 10	5.10 2	5.37 4	5.08 6	5.26 4	5.27 2
施策25 良質な水道水の安定供給	5.21 3	4.94 12	5.28 4	5.51 1	4.95 4	5.20 7	5.35 2	5.35 2	5.00 7
施策06 社会保障の適正な運営	5.17 4	5.00 8	5.36 3	5.35 3	4.86 6	5.45 3	5.15 4	5.17 7	5.08 4
施策03 障がい福祉の推進	5.14 5	5.19 5	5.02 10	5.26 4	4.92 5	5.50 2	5.12 5	5.16 8	4.87 11
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.11 6	5.23 4	5.18 6	4.98 9	4.74 7	5.23 6	5.06 8	5.14 9	5.50 1
施策26 下水道の整備と普及促進	5.07 7	5.08 6	4.98 11	5.10 7	4.68 9	5.06 10	5.20 3	5.33 3	5.00 7
施策15 学校教育の充実	5.06 8	4.99 11	5.18 6	5.17 6	5.07 3	5.10 9	5.07 7	5.13 10	4.48 18
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.03 9	5.00 8	5.15 8	5.10 7	4.64 10	5.15 8	4.99 10	5.20 6	5.17 3
施策24 地域交通体系の整備	4.99 10	5.26 3	5.23 5	4.95 11	4.55 11	4.78 12	4.91 12	5.21 5	5.04 5
施策09 交通安全対策の推進	4.89 11	5.00 8	5.04 9	5.23 5	4.73 8	4.59 17	4.71 13	5.07 11	4.92 10
施策04 地域福祉の推進	4.86 12	5.01 7	4.67 15	4.59 15	4.33 13	5.25 5	5.06 8	4.83 14	5.04 5
施策33 市民のための行政運営	4.78 13	4.64 15	4.88 12	4.77 12	4.39 12	4.61 15	4.94 11	5.06 12	4.87 11
施策19 循環型社会の構築	4.67 14	4.51 19	4.71 14	4.70 13	4.32 14	4.81 11	4.66 14	4.88 13	5.00 7
施策23 計画的なまちづくり	4.51 15	4.70 14	4.77 13	4.25 23	4.28 16	4.76 13	4.55 15	4.38 18	4.17 25
施策32 情報の共有化と活用	4.44 16	4.48 20	4.60 17	4.38 19	4.29 15	4.26 22	4.55 15	4.42 17	4.52 16
施策17 生活環境の向上	4.42 17	4.40 22	4.67 15	4.57 16	4.20 18	4.39 20	4.48 18	4.30 20	4.58 15
施策27 産業の振興	4.40 18	4.78 13	4.49 20	4.29 20	4.23 17	4.60 16	4.30 21	4.35 19	3.83 30
施策14 社会教育の推進	4.39 19	4.54 17	4.38 22	4.55 17	4.07 20	4.35 21	4.45 19	4.52 15	4.16 26
施策28 文化遺産の保存と活用	4.37 20	4.57 16	4.54 19	4.70 13	3.90 25	4.50 18	4.26 22	4.28 22	4.43 19
施策05 生涯健康づくりの推進	4.35 21	4.54 17	4.35 23	4.26 22	3.94 24	4.64 14	4.23 23	4.30 20	4.67 14
施策20 低炭素社会の構築	4.34 22	4.22 24	4.58 18	4.54 18	3.81 28	4.20 24	4.49 17	4.43 16	4.50 17
施策13 生涯学習の推進	4.17 23	4.09 29	4.27 25	4.05 25	4.03 21	3.96 30	4.38 20	4.21 23	4.42 20
施策18 自然共生社会の構築	4.10 24	4.11 27	4.12 27	4.05 25	3.83 27	4.21 23	4.03 25	4.10 24	4.83 13
施策29 観光基盤の整備充実	4.09 25	4.22 24	4.43 21	4.00 28	3.97 22	4.42 19	3.90 26	3.88 29	4.00 29
施策22 未来に伝える景観づくり	4.07 26	4.42 21	4.16 26	4.00 28	4.08 19	4.13 25	3.88 28	3.93 28	4.09 28
施策21 環境教育・学習の推進	4.05 27	4.10 28	4.29 24	4.00 28	3.97 22	4.09 26	3.89 27	4.06 25	4.25 24
施策10 安全な消費生活の推進	3.99 28	4.00 30	4.12 27	4.05 25	3.54 31	4.04 27	4.08 24	3.94 27	4.27 23
施策16 文化芸術の振興	3.95 29	3.94 31	4.04 29	4.22 24	3.86 26	4.00 29	3.82 30	3.73 32	4.42 20
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94 30	4.24 23	3.71 32	4.29 20	3.60 30	4.04 27	3.84 29	3.88 29	4.10 27
施策31 市民参画の推進	3.87 31	4.19 26	3.76 31	3.89 31	3.70 29	3.87 31	3.73 32	3.97 26	3.80 31
施策12 男女共同参画の推進	3.70 32	3.65 32	3.92 30	3.89 31	3.49 32	3.64 32	3.74 31	3.75 31	3.57 32
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.27 33	3.06 33	3.41 33	3.46 33	2.91 33	3.49 33	3.33 33	3.27 33	3.24 33
平均	4.51	4.57	4.61	4.56	4.25	4.58	4.50	4.54	4.53

(2)満足度(33 施策)(問 64)

●「施策 28 文化遺産の保存と活用」「施策 19 循環型社会の構築」「施策 26 下水道の整備と普及促進」「施策 13 生涯学習の推進」などで『満足派』の割合が高い。

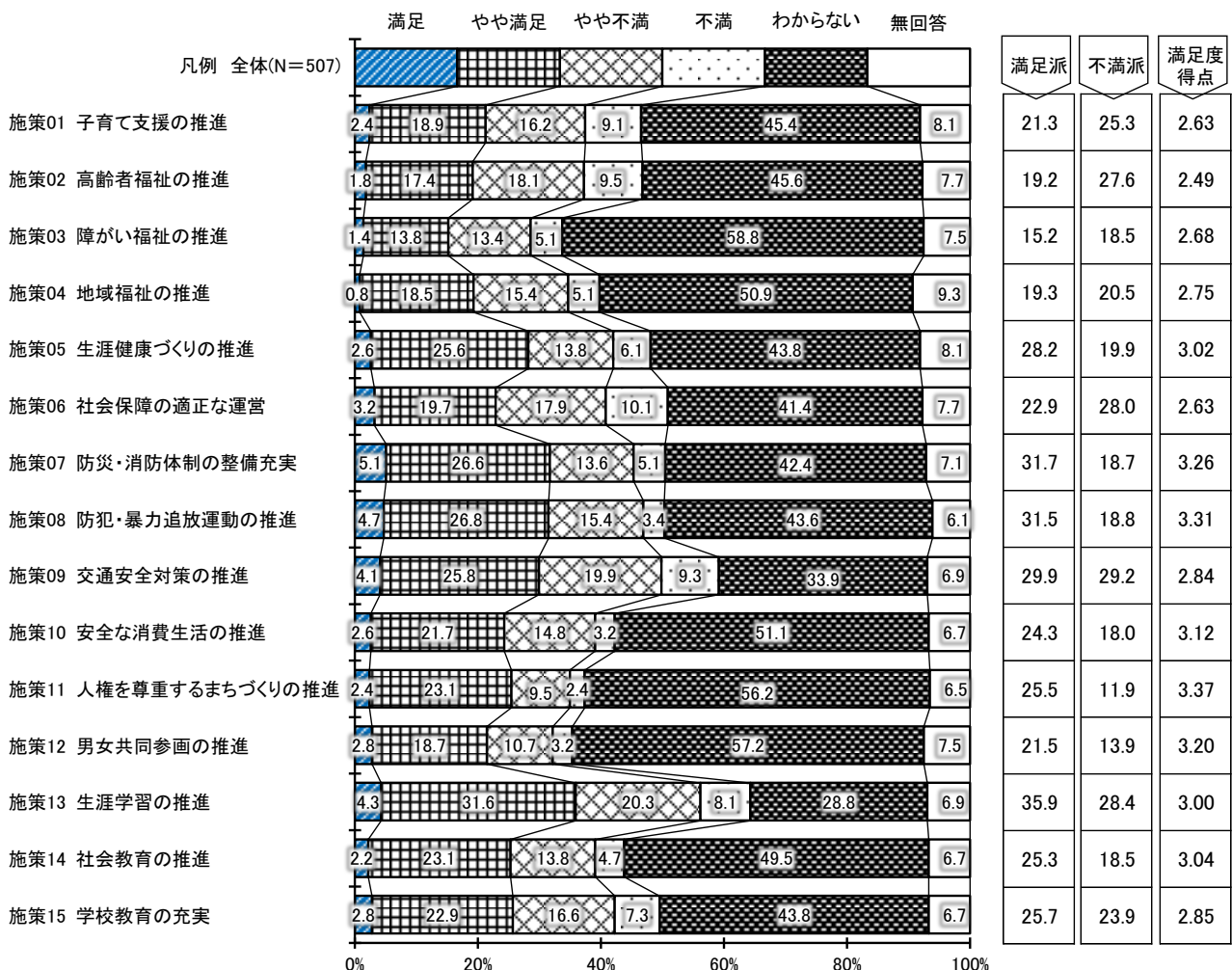
第五次太宰府市総合計画後期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『満足派』（「満足」と「やや満足」の合計）と考えている割合が高いのは「28. 文化遺産の保存と活用」（41.2%）、「19. 循環型社会の構築」（40.8%）、「26. 下水道の整備と普及促進」（38.9%）、「13. 生涯学習の推進」（35.9%）などがある。

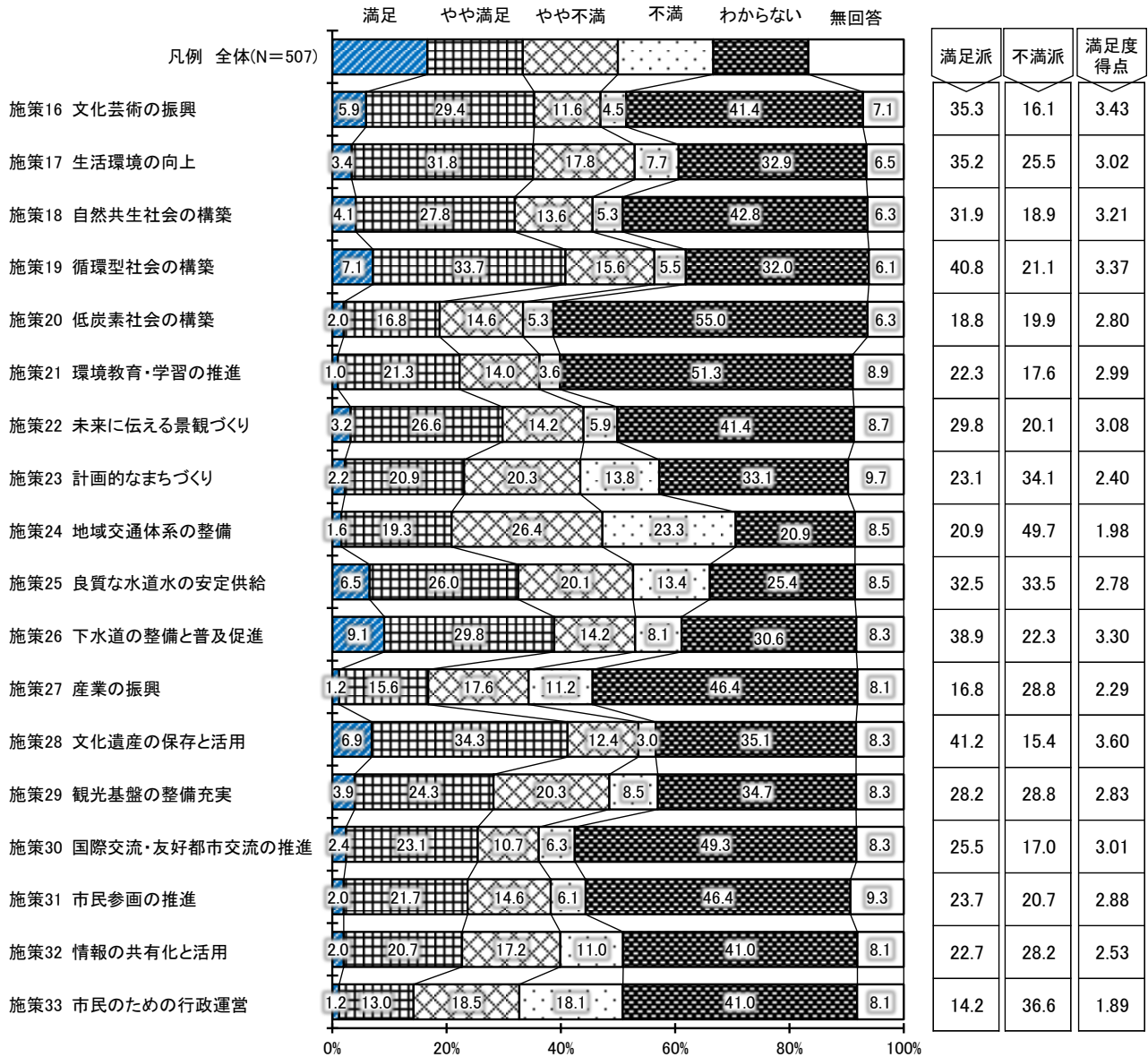
一方、『満足派』の割合が低い施策としては、「33. 市民のための行政運営」（14.2%）や「03. 障がい福祉の推進」（15.2%）、「27. 商業の振興」（16.8%）、「20. 低炭素社会の構築」（18.8%）「02. 高齢者福祉の推進」（19.2%）、などがあげられる。

問 64. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の 1～33 の施策についてお尋ねします。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ 1 つ選んで、数字に○印をお付けください。





■ 満足度の得点化の手順

満足度	得点
1. 満足	→ 6点
2. やや満足	→ 4点
3. やや不満	→ 2点
4. 不満	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

満足度得点	=	$\frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$
-------	---	--

	回答者の割合(%)			満足度	
	『満足』	『不満』	わから ない	満足度 得点	順位
施策28 文化遺産の保存と活用	41.2	15.4	35.1	3.60	1
施策16 文化芸術の振興	35.3	16.1	41.4	3.43	2
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	25.5	11.9	56.2	3.37	3
施策19 循環型社会の構築	40.8	21.1	32.0	3.37	3
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	31.5	18.8	43.6	3.31	5
施策26 下水道の整備と普及促進	38.9	22.3	30.6	3.30	6
施策07 防災・消防体制の整備充実	31.7	18.7	42.4	3.26	7
施策18 自然共生社会の構築	31.9	18.9	42.8	3.21	8
施策12 男女共同参画の推進	21.5	13.9	57.2	3.20	9
施策10 安全な消費生活の推進	24.3	18.0	51.1	3.12	10
施策22 未来に伝える景観づくり	29.8	20.1	41.4	3.08	11
施策14 社会教育の推進	25.3	18.5	49.5	3.04	12
施策05 生涯健康づくりの推進	28.2	19.9	43.8	3.02	13
施策17 生活環境の向上	35.2	25.5	32.9	3.02	13
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	25.5	17.0	49.3	3.01	15
施策13 生涯学習の推進	35.9	28.4	28.8	3.00	16
施策21 環境教育・学習の推進	22.3	17.6	51.3	2.99	17
施策31 市民参画の推進	23.7	20.7	46.4	2.88	18
施策15 学校教育の充実	25.7	23.9	43.8	2.85	19
施策09 交通安全対策の推進	29.9	29.2	33.9	2.84	20
施策29 観光基盤の整備充実	28.2	28.8	34.7	2.83	21
施策20 低炭素社会の構築	18.8	19.9	55.0	2.80	22
施策25 良質な水道水の安定供給	32.5	33.5	25.4	2.78	23
施策04 地域福祉の推進	19.3	20.5	50.9	2.75	24
施策03 障がい福祉の推進	15.2	18.5	58.8	2.68	25
施策01 子育て支援の推進	21.3	25.3	45.4	2.63	26
施策06 社会保障の適正な運営	22.9	28.0	41.4	2.63	26
施策32 情報の共有化と活用	22.7	28.2	41.0	2.53	28
施策02 高齢者福祉の推進	19.2	27.6	45.6	2.49	29
施策23 計画的なまちづくり	23.1	34.1	33.1	2.40	30
施策27 産業の振興	16.8	28.8	46.4	2.29	31
施策24 地域交通体系の整備	20.9	49.7	20.9	1.98	32
施策33 市民のための行政運営	14.2	36.6	41.0	1.89	33

満足度
【平均値】
2.90

『満足』 = 「満足」 + 「やや満足」

『不満』 = 「やや不満」 + 「不満」

● 『満足』 『不満』 『わからない』のうち、各項目で最も割合が高いものを太字で示している

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による満足度評価を整理する。

①性別

男性は、「26. 下水道の整備と普及促進」「22. 未来に伝える景観づくり」「25. 良質な水道水の安定供給」「04. 地域福祉の推進」「06. 社会保障の適正な陣営」の5項目で女性より満足度得点が高い。

満足度の平均値は2.90となり、その内訳をみると男性が2.80に対し女性は3.00で、大きな差はみられない。男女差で0.3以上ある項目には、「19. 循環型社会の構築」「18. 自然共生社会の構築」「14. 社会教育の推進」「17. 生活環境の向上」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」「31. 市民参画の推進」「29. 観光基盤の整備充実」「32. 情報の共有化と活用」「23. 計画的なまちづくり」がある。

②年齢別

第1位をみると、20歳代と50歳代と60歳代は「28. 文化遺産の保存と活用」、30歳代は「19. 循環型社会の構築」、40歳代は「16. 文化芸術の振興」、70歳代以上は「26. 下水道の整備と普及促進用」となっている。

③地域別

第1位をみると、太宰府小学校区は「16. 文化芸術の振興」、太宰府東小学校区は「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」、太宰府南諸小学校区では「26. 下水道の整備と普及促進」、水城小学校区では「12. 男女共同参画の推進」、水城西小学校区と太宰府西小学校区と国分小学校区では「28. 文化遺産の保存と活用」となっている。

第3節 日頃の暮らし、行動について

(左列:満足度得点/右列:順位)

	全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
施策28 文化遺産の保存と活用	3.60 1	3.45 1	3.70 1	4.47 1	3.28 6	3.68 2	3.66 1	3.56 1	3.40 3
施策16 文化芸術の振興	3.43 2	3.33 2	3.50 3	3.75 7	3.15 7	3.83 1	2.92 16	3.51 2	3.29 7
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.37 3	3.33 2	3.44 4	4.00 4	3.29 5	3.62 5	3.28 5	3.12 5	3.33 4
施策19 循環型社会の構築	3.37 3	3.18 6	3.55 2	3.29 14	3.75 1	3.52 7	3.20 8	3.05 6	3.48 2
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.31 5	3.26 5	3.43 5	3.76 6	3.52 3	3.25 12	3.32 4	3.14 3	3.32 6
施策26 下水道の整備と普及促進	3.30 6	3.32 4	3.27 10	4.40 3	3.00 14	2.98 22	3.21 7	3.13 4	3.67 1
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.26 7	3.16 7	3.43 5	4.00 4	3.14 8	3.65 3	3.10 12	2.75 15	3.33 4
施策18 自然共生社会の構築	3.21 8	3.05 10	3.42 7	4.43 2	2.79 23	3.52 7	3.11 11	2.86 9	3.29 7
施策12 男女共同参画の推進	3.20 9	3.09 8	3.30 9	3.50 9	3.14 8	3.64 4	3.33 2	2.71 17	3.20 11
施策10 安全な消費生活の推進	3.12 10	3.03 11	3.22 11	3.33 12	3.71 2	3.61 6	3.03 14	2.58 20	3.21 9
施策22 未来に伝える景観づくり	3.08 11	3.09 8	3.07 15	3.41 10	3.04 13	3.35 11	3.24 6	2.85 11	2.88 20
施策14 社会教育の推進	3.04 12	2.89 14	3.20 13	3.29 14	2.89 19	3.40 10	2.73 22	2.98 8	2.88 20
施策05 生涯健康づくりの推進	3.02 13	2.98 12	3.01 18	2.88 25	3.06 12	3.24 13	3.03 14	2.78 13	3.06 16
施策17 生活環境の向上	3.02 13	2.81 17	3.21 12	3.10 21	2.85 21	3.42 9	2.88 18	2.73 16	3.03 17
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.01 15	2.63 25	3.42 7	3.14 19	2.56 28	3.04 20	3.33 2	2.85 11	3.09 14
施策13 生涯学習の推進	3.00 16	2.87 15	3.10 14	2.64 29	2.97 16	3.15 15	2.78 20	3.00 7	3.08 15
施策21 環境教育・学習の推進	2.99 17	2.95 13	3.01 18	2.75 27	3.43 4	3.06 18	3.13 10	2.78 13	3.00 18
施策31 市民参画の推進	2.88 18	2.71 21	3.02 17	3.23 16	3.00 14	3.12 16	3.06 13	2.35 23	2.96 19
施策15 学校教育の充実	2.85 19	2.78 19	2.89 21	2.47 32	2.72 25	2.97 24	2.44 26	2.86 9	3.18 13
施策09 交通安全対策の推進	2.84 20	2.73 20	2.99 20	2.82 26	2.91 18	3.06 18	2.89 17	2.65 19	2.77 26
施策29 観光基盤の整備充実	2.83 21	2.59 26	3.06 16	3.00 23	2.93 17	3.19 14	2.55 25	2.67 18	2.77 26
施策20 低炭素社会の構築	2.80 22	2.69 22	2.89 21	3.17 18	3.07 11	3.08 17	2.74 21	2.48 22	2.75 28
施策25 良質な水道水の安定供給	2.78 23	2.80 18	2.76 23	3.67 8	2.67 26	2.64 28	2.43 27	2.53 21	3.19 12
施策04 地域福祉の推進	2.75 24	2.87 15	2.64 27	3.20 17	2.86 20	3.00 21	2.88 18	2.20 24	2.83 23
施策03 障がい福祉の推進	2.68 25	2.64 24	2.75 24	3.38 11	2.50 29	2.90 25	3.17 9	1.95 29	2.87 22
施策01 子育て支援の推進	2.63 26	2.46 27	2.73 25	3.33 12	2.47 30	2.76 27	2.25 31	1.95 29	3.21 9
施策06 社会保障の適正な運営	2.63 26	2.69 22	2.56 29	3.14 19	2.80 22	2.98 22	2.56 24	2.14 26	2.80 25
施策32 情報の共有化と活用	2.53 28	2.33 29	2.70 26	3.07 22	3.09 10	2.43 30	2.72 23	2.11 27	2.61 29
施策02 高齢者福祉の推進	2.49 29	2.45 28	2.54 30	2.92 24	2.59 27	2.90 25	2.32 30	1.84 31	2.82 24
施策23 計画的なまちづくり	2.40 30	2.20 31	2.61 28	2.56 30	2.39 31	2.55 29	2.41 28	2.17 25	2.48 30
施策27 産業の振興	2.29 31	2.21 30	2.40 31	2.50 31	2.76 24	2.41 31	2.36 29	2.00 28	2.24 31
施策24 地域交通体系の整備	1.98 32	1.87 32	2.09 32	2.10 33	2.05 32	2.13 33	1.69 33	1.82 32	2.15 32
施策33 市民のための行政運営	1.89 33	1.81 33	1.97 33	2.67 28	1.91 33	2.16 32	2.00 32	1.45 33	1.91 33
平均	2.90	2.80	3.00	3.25	2.92	3.10	2.84	2.59	2.97

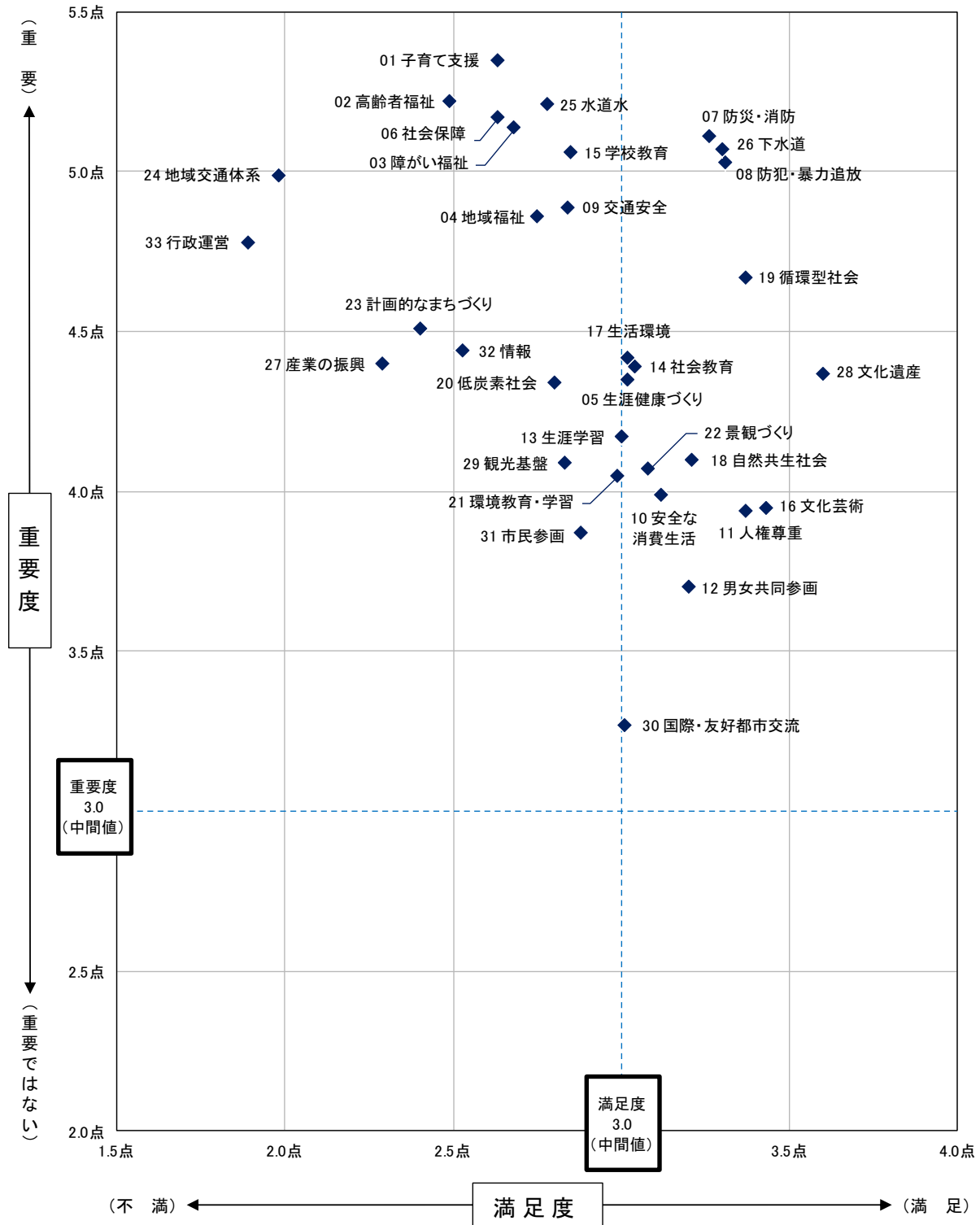
第2章 調査結果の分析

(左列:満足度得点/右列:順位)

	全体	太宰府 小学校区	太宰府東 小学校区	太宰府南 小学校区	水城 小学校区	水城西 小学校区	太宰府西 小学校区	国分 小学校区	わからな い
施策28 文化遺産の保存と活用	3.60 1	3.41 2	3.08 7	3.46 6	3.65 9	3.81 1	3.63 1	4.19 1	3.40 4
施策16 文化芸術の振興	3.43 2	3.52 1	3.19 4	3.42 8	3.94 2	3.24 12	2.98 9	3.61 2	3.75 2
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.37 3	2.94 9	3.64 1	3.65 4	3.89 3	3.43 7	3.11 6	3.60 3	3.00 13
施策19 循環型社会の構築	3.37 3	2.96 8	2.74 18	3.56 5	3.65 9	3.56 3	3.32 2	3.57 4	3.89 1
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.31 5	3.06 7	3.33 3	3.10 14	3.77 6	3.50 5	3.24 3	3.33 8	2.86 14
施策26 下水道の整備と普及促進	3.30 6	3.09 6	3.07 9	4.00 1	3.39 17	3.29 11	3.19 5	3.26 10	3.60 3
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.26 7	3.30 3	2.71 19	3.67 3	3.47 14	3.53 4	2.93 10	3.35 7	3.38 7
施策18 自然共生社会の構築	3.21 8	2.88 11	2.77 16	3.83 2	3.76 7	3.48 6	2.84 12	3.26 10	3.20 10
施策12 男女共同参画の推進	3.20 9	3.29 4	2.96 11	3.25 11	4.12 1	3.42 8	2.53 23	3.17 13	3.40 4
施策10 安全な消費生活の推進	3.12 10	2.79 15	3.42 2	3.14 13	3.74 8	3.36 9	3.07 8	2.79 22	2.83 16
施策22 未来に伝える景観づくり	3.08 11	3.19 5	2.76 17	2.75 26	3.50 13	3.24 12	2.57 21	3.54 5	3.33 8
施策14 社会教育の推進	3.04 12	2.77 16	3.11 5	2.82 22	3.86 4	3.23 15	2.53 23	3.13 14	3.17 11
施策05 生涯健康づくりの推進	3.02 13	2.82 14	2.86 13	3.15 12	3.52 12	3.04 20	3.24 3	2.94 18	2.36 27
施策17 生活環境の向上	3.02 13	2.47 26	2.47 27	3.33 9	3.45 16	3.68 2	2.76 15	3.29 9	2.84 15
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.01 15	2.84 12	2.81 14	2.96 18	3.00 25	3.20 17	3.11 6	3.36 6	2.60 25
施策13 生涯学習の推進	3.00 16	2.65 20	3.02 10	3.07 16	3.32 19	3.22 16	2.93 10	3.04 16	2.60 25
施策21 環境教育・学習の推進	2.99 17	2.89 10	3.08 7	3.05 17	3.46 15	3.00 21	2.73 17	3.00 17	2.73 18
施策31 市民参画の推進	2.88 18	2.67 19	2.64 22	3.43 7	3.22 20	3.24 12	2.68 18	2.90 19	2.18 30
施策15 学校教育の充実	2.85 19	2.70 18	3.10 6	2.76 25	3.39 17	3.12 18	2.37 28	2.77 23	2.67 21
施策09 交通安全対策の推進	2.84 20	2.08 29	2.91 12	2.77 24	3.21 21	3.35 10	2.83 13	3.05 15	2.63 24
施策29 観光基盤の整備充実	2.83 21	2.64 21	2.44 28	2.80 23	2.78 26	3.06 19	2.82 14	3.25 12	2.80 17
施策20 低炭素社会の構築	2.80 22	2.58 24	2.52 25	2.40 30	3.79 5	2.89 24	2.49 27	2.86 20	3.40 4
施策25 良質な水道水の安定供給	2.78 23	2.83 13	2.56 24	3.27 10	2.72 27	2.76 27	2.63 20	2.69 24	3.14 12
施策04 地域福祉の推進	2.75 24	2.61 22	2.67 21	2.63 27	3.56 11	2.78 26	2.74 16	2.58 25	2.73 18
施策03 障がい福祉の推進	2.68 25	2.73 17	2.69 20	2.86 20	3.20 22	2.74 28	2.55 22	2.40 28	2.67 21
施策01 子育て支援の推進	2.63 26	2.47 26	2.60 23	2.53 29	2.71 28	2.69 29	2.67 19	2.51 27	3.25 9
施策06 社会保障の適正な運営	2.63 26	2.52 25	2.78 15	2.83 21	2.62 29	2.96 22	2.18 30	2.84 21	2.67 21
施策32 情報の共有化と活用	2.53 28	2.22 28	2.50 26	2.87 19	3.16 23	2.93 23	2.20 29	2.36 29	2.24 29
施策02 高齢者福祉の推進	2.49 29	2.61 22	2.28 30	3.09 15	3.04 24	2.54 31	2.52 25	2.06 31	2.00 31
施策23 計画的なまちづくり	2.40 30	2.00 30	2.44 28	2.38 31	2.34 32	2.88 25	2.52 25	2.36 29	2.25 28
施策27 産業の振興	2.29 31	1.80 31	2.26 31	2.55 28	2.61 30	2.64 30	1.95 31	2.52 26	2.71 20
施策24 地域交通体系の整備	1.98 32	1.47 33	1.90 32	1.88 33	2.59 31	2.53 32	1.94 32	1.78 32	1.90 32
施策33 市民のための行政運営	1.89 33	1.71 32	1.76 33	2.09 32	2.21 33	2.47 33	1.69 33	1.71 33	1.73 33
平均	2.90	2.68	2.76	3.01	3.29	3.12	2.71	2.94	2.85

(3)重要度と満足度の相関関係

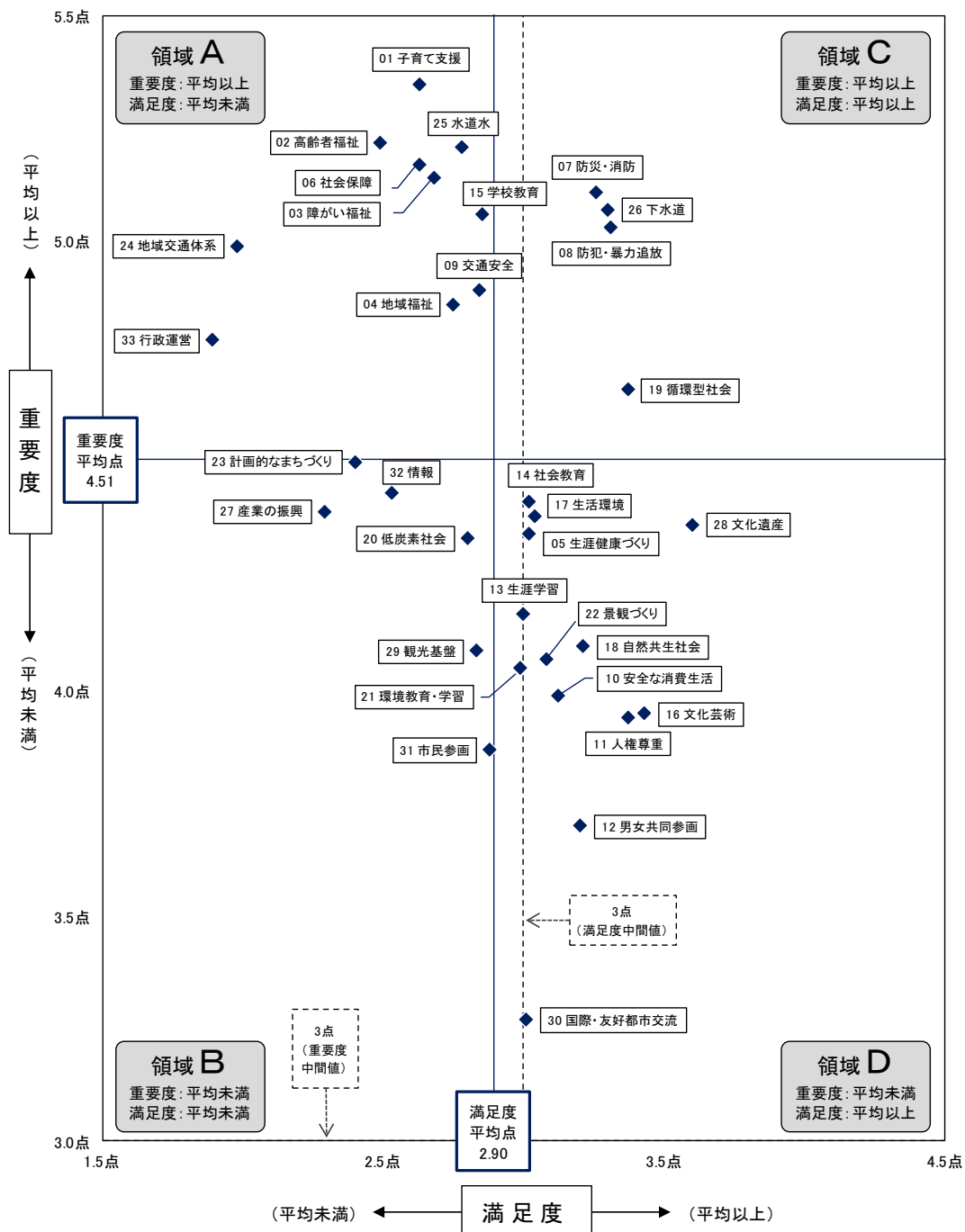
縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関関係をみると、重要度はすべての項目で中間値(3.0)を上回っている。一方、満足度が中間値(3.0)を上回っているのは、「07 防災・消防」「26 下水道」「08 防犯・暴力追放」「19 循環型社会」「17 生活環境」「14 社会教育」「05 生涯健康づくり」「28 文化遺産」「13 生涯学習」「18 自然共生社会」「22 景観づくり」「10 安全な消費生活」「11 人権尊重」「16 文化芸術」「12 男女共同参画」「30 国際・友好都市交流」の16施策となっている。



(4)重要度と満足度の領域別相関関係

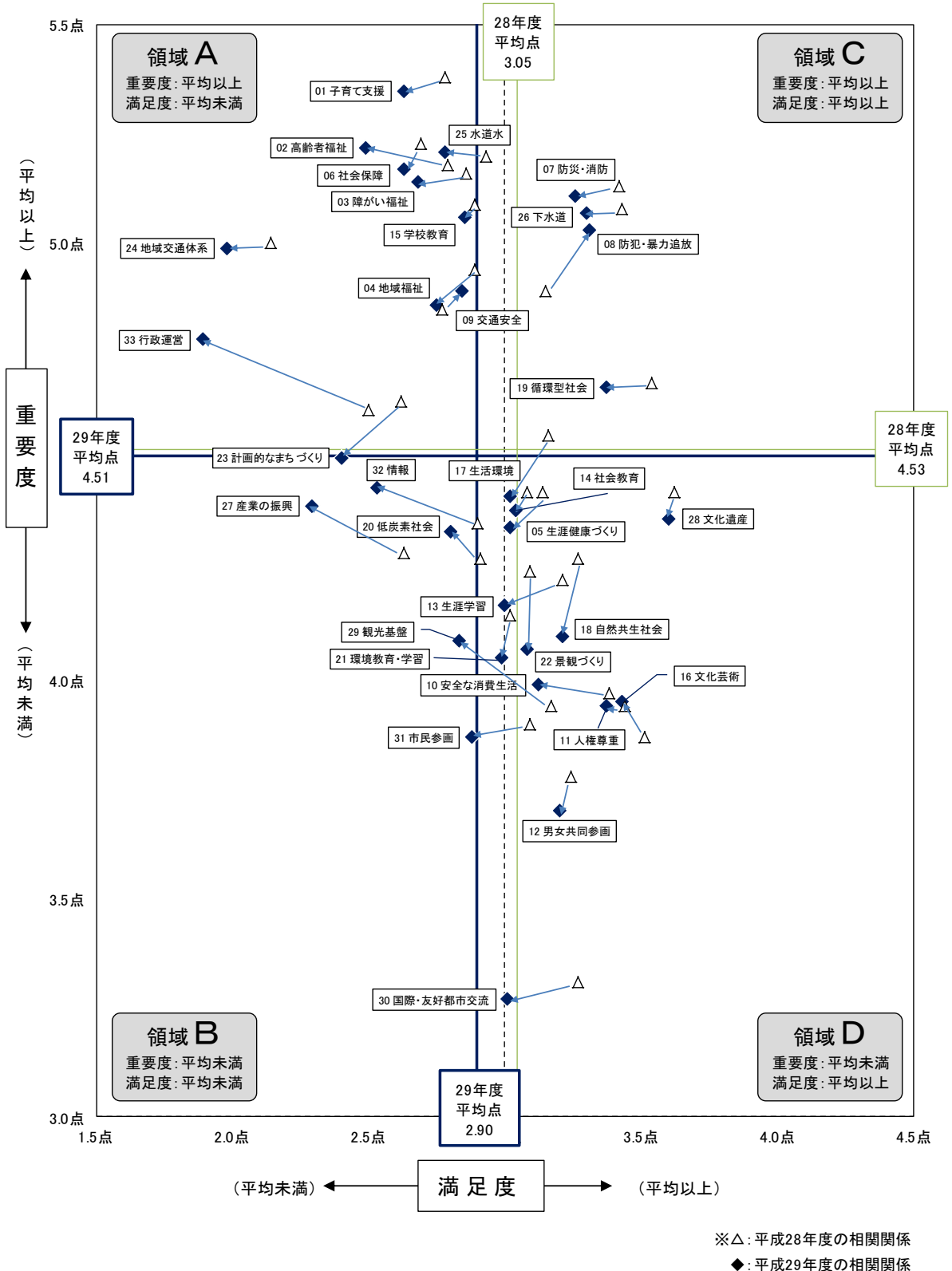
重要度と満足度の領域別相関関係を見ると、重要度が高くかつ満足度が低い【領域A.】に入る施策が早急に対応すべき優先度が高い項目となり、その施策は「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「06 社会保障」「25 水道水」「03 障がい者福祉」「15 学校教育」「24 地域交通体系」「04 地域福祉」「09 交通安全」「33 行政運営」の10施策となっている。

各領域 該当項目 の特徴	【領域A】	重要度・高 満足度・低	今後改善の優先度が高い（行政的ニーズが高い）。
	【領域B】	重要度・低 満足度・低	施策の重要性を理解してもらうとともに満足度をあげていく必要がある。
	【領域C】	重要度・高 満足度・高	重要度・満足度ともに平均以上で、引き続き取り組みの充実が求められる。
	【領域D】	重要度・低 満足度・高	重要度が低く、満足度が高いもので、今後、施策の重要性を理解してもらうことが必要である。



(5)平成 29 年度の重要度と満足度の相関関係との比較

平成 29 年度の重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高い一方、満足度が低い【領域 A】に入る、早急に対応が必要と考えられる施策としては「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「06 社会保障」「25 水道水」「03 障がい者福祉」「15 学校教育」「24 地域交通体系」「04 地域福祉」「09 交通安全」「33 行政運営」の 10 施策となっている。このうち、「25 水道水」は平成 28 年度から満足度が減少して【領域 A】に入っている。



重要度と満足度による相関領域（重要度×満足度）

	重要度			満足度			重要度 × 満足度
	重要度 得点	全体平均 との差	順位	満足得点	全体平均 との差	順位	
施策24 地域交通体系の整備	4.99	0.48	10	1.98	▲0.92	32	A
施策33 市民のための行政運営	4.78	0.27	13	1.89	▲1.01	33	A
施策02 高齢者福祉の推進	5.22	0.71	2	2.49	▲0.41	29	A
施策01 子育て支援の推進	5.35	0.84	1	2.63	▲0.27	26	A
施策06 社会保障の適正な運営	5.17	0.66	4	2.63	▲0.27	26	A
施策03 障がい福祉の推進	5.14	0.63	5	2.68	▲0.22	25	A
施策25 良質な水道水の安定供給	5.21	0.70	3	2.78	▲0.12	23	A
施策15 学校教育の充実	5.06	0.55	8	2.85	▲0.05	19	A
施策04 地域福祉の推進	4.86	0.35	12	2.75	▲0.15	24	A
施策09 交通安全対策の推進	4.89	0.38	11	2.84	▲0.06	20	A
施策23 計画的なまちづくり	4.51	▲0.00	15	2.40	▲0.50	30	B
施策27 産業の振興	4.40	▲0.11	18	2.29	▲0.61	31	B
施策32 情報の共有化と活用	4.44	▲0.07	16	2.53	▲0.37	28	B
施策20 低炭素社会の構築	4.34	▲0.17	22	2.80	▲0.10	22	B
施策29 観光基盤の整備充実	4.09	▲0.42	25	2.83	▲0.07	21	B
施策31 市民参画の推進	3.87	▲0.64	31	2.88	▲0.02	18	B
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.11	0.60	6	3.26	0.36	7	C
施策26 下水道の整備と普及促進	5.07	0.56	7	3.30	0.40	6	C
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.03	0.52	9	3.31	0.41	5	C
施策19 循環型社会の構築	4.67	0.16	14	3.37	0.47	3	C
施策17 生活環境の向上	4.42	▲0.09	17	3.02	0.12	13	D
施策14 社会教育の推進	4.39	▲0.12	19	3.04	0.14	12	D
施策05 生涯健康づくりの推進	4.35	▲0.16	21	3.02	0.12	13	D
施策28 文化遺産の保存と活用	4.37	▲0.14	20	3.60	0.70	1	D
施策13 生涯学習の推進	4.17	▲0.34	23	3.00	0.10	16	D
施策18 自然共生社会の構築	4.10	▲0.41	24	3.21	0.31	8	D
施策22 未来に伝える景観づくり	4.07	▲0.44	26	3.08	0.18	11	D
施策21 環境教育・学習の推進	4.05	▲0.46	27	2.99	0.09	17	D
施策10 安全な消費生活の推進	3.99	▲0.52	28	3.12	0.22	10	D
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94	▲0.57	30	3.37	0.47	3	D
施策16 文化芸術の振興	3.95	▲0.56	29	3.43	0.53	2	D
施策12 男女共同参画の推進	3.70	▲0.81	32	3.20	0.30	9	D
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.27	▲1.24	33	3.01	0.11	15	D
【全体平均】	4.51			2.90			

*4領域ごとに、対応すべき優先度が高い項目順に並べている

＜重要度×満足度＞

- A：【重要度】平均以上【満足度】平均未満
- B：【重要度】【満足度】ともに平均未満
- C：【重要度】【満足度】ともに平均以上
- D：【重要度】平均未満【満足度】平均以上

＜全体平均＞

33施策の重要度得点、満足度得点をそれぞれ単純平均

第4節 まちづくりに対する自由意見

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策01 子育て支援の推進：5件】			
太宰府	女性	50代	障がい児ボーダーの子供達の受け入れ先がなく、勤務先の幼稚園に次々入ってきている。障がいのある子が排除される事なく、皆（健常児と）が共に育ち合える場を作って欲しい。その為に臨床心理士の派遣を太宰府市が斡旋して欲しいし、継続して無料で行って頂きたい。入園したからといって、幼稚園に任せるのではなく、指導に入るなど行政が橋渡しをして頂きたい。1対1の対応が必要な子供も入園してきており、その分職員が増える訳ではないので、とにかく困っています。働いている人も手間なく健康診断が出来る仕組みを作って欲しい。他の市に比べてとても遅れていると思います。（春日市は20年以上前からチケット（健康診断の）が送付されていました）。福祉の面で1人暮らしの高齢者が割安でタクシーやバスに乗れる又、生活のサポートを充実させて欲しい。保育や介護施設にお金をかけるだけでなく、それに携わる従業員も大事にしてほしいです。従業員が不足しています。子育て中のお母さん達が子育てが楽しくなるような場を作って欲しい。
太宰府	女性	60代	子育て支援の充実をもっとすべきだ。病気の子供を預けられるところが必要。若いお母さんたちが仕事をしながら子育てしやすい市にするべきではないか。子どもが宝と思っているならもっと考えるべきでしょう！
水城	女性	30代	ごじょう保育所内にある子育て支援センターの入口が太宰府病院側しかないのが不便です。なぜ、逆側の入口は職員のみになっているのでしょうか。近いので気軽に行きたいですが、入り口が遠くて大変なのでなかなか行く気になれません。
国分	男性	40代	子育てに優しい街をお願いします。
国分	女性	30代	土日に子育て支援サービスをしてほしい（支援センターを利用したい）。こどもがゆっくり遊べる公園を整備してほしい。
【施策02 高齢者福祉の推進：3件】			
太宰府南	男性	60代	地域社会に頼ることなく、行政がリードすべきと思います。（高齢化が進んでいるため、少しずつ制度の変更が必要かと）
太宰府南	女性	40代	高齢者福祉に力を入れて欲しい。
水城西	女性	30代	子育て世代や高齢者にとって住みやすいまちづくりをお願いします。
【施策04 地域福祉の推進：2件】			
太宰府	無回答	70代以上	春日市、大野城に比べ市の取組は少し古いのではないかと思います。太宰府市は他市と異なり古都としての歴史があります。古都としての未来を考えて市政に取り組んで貰いたい。市議会問題の中で認知症が今から増える私は春日市でその人たちと介護者との会を家族達で立ち上げました。主人を見送り今は太宰府に戻りましたが、太宰府ではそういった会はあるのでしょうか？
国分	女性	70代以上	民生員をしたことがありますが、包括センター1カ所って太宰府だけです。老人や本当に困っている方の相談が出来なさすぎる。文化も大切ですが、一人暮らしで本当に困ってる方助けて欲しいです。民生員辞めても相談は聞いてます。
【施策06 社会保障の適正な運営：1件】			
太宰府西	男性	60代	胃カメラ&大腸カメラの補助金を出して欲しい
【施策08 防犯・暴力追放運動の推進：1件】			
水城	女性	30代	太宰府市は夜になると街灯がなく暗い道が多いように感じます。防犯の為、もっと実際に道を歩く等して改善して欲しいです。小さな子供がいるため不安です。
【施策09 交通安全対策の推進：1件】			
水城西	女性	30代	土井踏切前の道路がとても危険でいつも冷や冷やします。横断歩道があってもとても渡りづらく、子供たちも困っています。出来ることがあれば、何か対策をしていただきたいです。
【施策13 生涯学習の推進：3件】			
太宰府西	男性	40代	税金が高い。スポーツジム環境がない。
太宰府西	男性	70代以上	月に2回程度図書館を利用していますが、気づいた点を提言します。職員の対応に覇気がなく雰囲気暗い。緊張感（永年勤続の緩みから）をもって市民目線に立った対応が必要と思われる。高齢者の増加に伴い雑誌コーナーのスペースの充実は来館者の増と活性化に役立つと思われます。館内のレイアウトも一度検討の余地があると思われます。
国分	女性	60代	太宰府市民図書館の整備を希望します。広さの割に種類が少なく、配置など探したい本がなかなか分かりにくく見つけきれない。段差なども多く利用しづらいと思います。太宰府市らしい素敵な図書館ができれば嬉しいです。
【施策14 社会教育の推進：1件】			
太宰府東	女性	40代	学問の街太宰府と言いますが、中学生や高校生が学校以外で勉強できるスペースが近隣の市よりも（ルミナスだけ）少なく思います。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策15 学校教育の充実：9件】			
太宰府南	女性	40代	中学校のランチサービスは女子向けにおかず、ご飯の量ももっと少なめがあると助かる。市民祭りが昨年なくて残念だった。
太宰府南	女性	50代	小学校の給食には満足しています。バランスの良い、工夫もこらした食事で、子どもも嫌いな野菜などもしっかり食べているようです。中学校の給食も小学校のような給食がいいです。
水城	男性	40代	中学校給食実現しなくてとても残念です。がっかりしました。他市に家を建てれば良かったと思うことが多いです・・・。(今春より中学生なので)
水城	女性	30代	中学校給食導入が一番の願い!! 義務教育の中学校までは給食すべき!!
水城西	男性	40代	中学校給食実施してください。
太宰府西	男性	40代	中学校給食の実現。
太宰府西	男性	40代	中学校の給食センターはまだできないのですか? 助かる親がたくさんいらっしゃると思います。よろしく願います。
国分	女性	40代	中学校の給食提供をお願いしたいです。宜しくお願い致します。
国分	女性	40代	中学校の学校給食をお願いします。
【施策16 文化芸術の振興：1件】			
水城西	女性	70代以上	太宰府市の文化政策は、どちらかと言えば、箱物作りにウエイトがあったように思う。文化ふれあい館、大宰府館、ふれあい文化センター、プラムカルコアなど・・・。反面、美術館などヨーロッパではこの市にもあるものがない。文化と伝統などと言われるが、現に生きて活動している芸術家、あるいは、美術文化にいそむ人たちの発表の場がない。これは音楽にも言える。プラムカルコアの市民ホールのような大きなところも必要だが、中、小のホールは実際的に必要だ。美術館や音楽ホールは、箱物かも知れないが、人的な名簿を持っていない。春日市などは、音楽家を登録して出張コンサートなども行っている。お祭りのな市民祭りや文化祭など、単発的な市民参加のレベルの高くない企画で茶を濁している。
【施策17 生活環境の向上：1件】			
太宰府東	男性	60代	犬のふんの後始末ができていないため、マナー向上・罰則が必要。
【施策19 循環型社会の構築：1件】			
水城西	女性	50代	紙類の資源回収をゴミ収集日のように、こまめに出せるようになると(自宅前)ゴミは減るのではないのでしょうか。まちづくりよろしくお願い致します
【施策22 未来に伝える景観づくり：1件】			
国分	女性	70代以上	太宰府は史跡地が多い為手を加える事が出来ない聞いていますが、そのまましていると草木が雑然として景観としても良くないし防犯としても危険だと思います。
【施策23 計画的なまちづくり：7件】			
太宰府東	男性	60代	現在営業していない食事処(星ヶ丘バス停近くのうどん店)が以前から気になって居ます。非行防止、火災予防など早期に使用しないのであれば解体等考えをお願いします。太宰府東小学校から石坂二丁目に抜ける山道の整備拡張で雪の時の危険防止につなげて欲しい。車の離合もやりにくい。星ヶ丘バス停より五条6丁目へ抜ける道路を上下坂道を一方通行にし事故防止へつなげて欲しい。
太宰府南	男性	70代以上	市内には空家が多い。この空家を市が買い取り、もしくは貸子を受け、県内の大学の教員に無償で貸すことを提案したい。自ずと市内の子供の教育レベルは上がり、街としての文教都市としてのブランドは上がると思われる。予算は一戸=100万で一年間借りるとして、100人に貸与しても1億円である。下手な〇〇会館etcよりも安上がりである。又、彼等を活用することで生涯学習の質もレベルアップする。市民対象でなく、福岡都市圏の生涯学習の供給基地ぐらいのつもりでやるべし。
太宰府南	女性	70代以上	太宰府南小学校は、バス道路に面して桜並木があり春には桜が満開になり私達を楽しませてくれ有難いです。近年、桜の木も老木になりつつあり心配しています。今のうちに新しい木を植える時期と思われます。桜の木の間には、アジサイ、つつじ、百日紅等があり、花が咲くのが楽しみです。この数年は植木の剪定等の手入れもなく地域の人々が届く範囲でフェンス近くの剪定しかできません。学校環境の点からもぜひ、市の方で剪定をお願い出来たらと思います。
水城西	女性	30代	公園を作って欲しい。水城堤防の周囲どうにかして欲しい(夜のライト等)
太宰府西	男性	30代	難しい事業だと思いますが西鉄二日市駅の高架化は必要と感じます。
国分	男性	60代	太宰府天満宮に頼らない、気にしない、構わない考えない街づくりをすべき。何もなくても、天満宮の名は全国に広まっています。天満宮は市政から外し、人口を増やす政策に特化すべきだと思います。太宰府市に住みたい、仕事したい、遊びたい、スポーツを楽しみたい～したい(参加)何かをたくさん作って下さい。間違っても新駅(佐野東)なんて作ってはだめです。JR二日市駅を太宰府天満宮駅に改称したら良いです。
わからない	男性	40代	誇れる街づくり(住みたいと思える街づくり、又来たいと思える街づくり)に期待します。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策24 地域交通体系の整備：23件】			
太宰府	男性	18～20代	天満宮近くの渋滞を何とかして欲しい
太宰府	男性	50代	インバウンドによる交通渋滞、マナーは最悪。渋滞解消を公約にかかげた議員の実状の把握。天満宮から朱雀にかけての生活道路が大型車両で大迷惑。敷地内に無断不法侵入者をどう取り締まったらいのか。結局、太宰府駅を中心にしている市民はいかり心頭なはずである。きれいな事ではなく積極的にこの諸問題を取り込んでくれる市長をはじめ議員に期待する。
太宰府	男性	60代	観光客を呼び込めば呼び込むほど市内は大渋滞です。街づくりは今後の問題ですが交通渋滞は今の現実です。スピードを持って解決しなければ今後の町づくりの将来は暗いもの（期待できない）になります。もう何年、何十年言い続けていますかね。
太宰府	男性	60代	観光による市内の交通渋滞を解消する施策を実施希望。
太宰府	女性	50代	天満宮渋滞により家近くの道路の渋滞がひどく、週末は特に困っています。市役所の方はもっと市民目線での仕事をして欲しいと思います。市長さんが新しい風を吹かせてもらえることを期待しています
太宰府東	男性	18～20代	1月の渋滞がひどく、地元民が車で外出するのが困難になっている。
太宰府東	女性	40代	まほろば号をほぼ毎日利用していますが、タイヤの本数を増やしてほしい。本数が少ない上にバスも小さく座席も少なく、荷物の多い時や高齢者の利用が多いのに座れず困っています。車を持ってなかったり、免許返上をしている方も多くなっているのが困ります。バス停に屋根やベンチをどこでもつけてほしいです。真夏の炎天下で何分も待たねばならず、死にそうです。ベンチがあっても金属製のためフライパンみたいに熱くなり、知らずに座ると絶対やけどしますよ！！
太宰府東	女性	40代	学園通りと言う素晴らしい名のついた通りなのに道路は狭く学生が歩くと通行量が多いのに危険な道路だと思います。一方通行や五条駅までの道の狭さにもっと道路の整備が出来ないのだろうかと思う。街の景観を大切にするのであれば学生や高齢者、子ども達が安全に使える道路を整備して頂きたい。よろしくお願いたします。
太宰府東	女性	70代以上	コミュニティバスは市内・町内の運行にこだわらず、民間企業共に利用者の利便性を考慮した路線を望む。
太宰府南	男性	40代	太宰府天満宮参拝による交通渋滞により住民が大変迷惑をしている。天満宮側はそれでもいいかもしれないが、住民側はそれに対する恩恵があるわけでもない。自家用車による来宮を極力廃止し公共機関を利用しての来宮を推進していけるよう考慮して頂きたい。※天満宮参拝客が増える時期にミニバスが動かなくなるが住民の為の大切な”足”である。なぜ？住民の為のミニバスではないのか？天満宮の為？住民はちゃんと税金を納めているのにどうして天満宮が優遇されるのであろうか？
太宰府南	女性	40代	道路の補修を早急にお願致します。場所は西鉄路線バス二日市行き「高尾台前」バス停前の道です。車道は中央よりも歩道側がすり減っていて雨の日に水たまりがで、大型車が通るとバス停で待っている人に水はねが絶えません。皆さん傘を前に倒してさし車道に向けて立っていますが、その光景にも気付かないドライバーは速度も落とさず通過する為、雨がひどい時には頭から全身ずぶ濡れです。以前一度補修して頂けてましたが、申し訳ないですが、あまり意味を成してません。難しい部分もあると思いますが、現状を正確に把握し対応してください。実際、このアンケートを受け取った当日、(2/10午前10時頃)も被害に遭い、一度自宅に戻り髪を乾かしたり、着替えて出直しまして。出勤時などその様な対応をする時間がない時は本当に困ります。被害は他の方があっているのも目には見えています。ぜひよろしくお願いたします。又高尾台団地の中の側溝の大半はふさがれていますが、ところどころ蓋が1カ所だけなかったりして夜や暗い時危険です。意味があつてでしたらやむなしですが、そちらも改善願えればと思います。
太宰府南	女性	50代	歩道の整備をして欲しい。南商工区で段差が多くガタガタ道が多い。犬の糞も多い。歩道を歩いて検討して欲しい。
水城	男性	60代	JR太宰府駅をお願いします。
太宰府西	女性	40代	水城と都府楼駅の間に駅を作って欲しい。坂が多いので駅まで行くのが大変!!
太宰府西	女性	40代	まほろば号を時々利用しますが、便数が少なくてかえって困る場合があります。もう少し増えれば、活用しやすいと思いますので、ぜひ検討していただきたいです。
太宰府西	女性	50代	西小校区に住んでいますが、JRの駅までのアクセスがあまりよくありません。よく利用するのは水城駅ですが、まほろば号は吉松までしか行きません。水城駅周辺は、道路が狭く、自転車、歩行者、車、と特に朝、夕の通勤通学の時間帯はヒヤヒヤしながら通行しています。駅手前の踏切周辺の道路は太宰府市内になるのでしたら、何とか道幅を広くするなど、改善していただけないでしょうか。まほろば号も、もう少し本数が多ければ利用するのですが。
太宰府西	女性	60代	JR(鉄道)を利用したいのですが駅までの交通手段が大変不便なので、バスかまほろば号のバス停(水城駅、都府楼駅)に設けて欲しいです。
太宰府西	女性	70代以上	校区によっても差があります。山の斜面に団地が出来、子供達は学校に非常に苦労して行っているところもありますが、交通の便としては楽に歩けるところには便が良いのですが、坂とか細い道とか雪が降ると歩けない道等、沢山あります。我らの校区もそうです。市の方でもその辺りに目を向けてもらって、交通の便等考えて頂けたらと思います。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策24 地域交通体系の整備：つづき】			
国分	男性	60代	まほろば号のイオン大野城への乗り入れ。
国分	男性	70代以上	福岡空港への交通アクセスが悪いので、今後の課題として頂きたい。地域にもよるが特に国分校区、水城など。
国分	女性	60代	国分台への道路は、途中まで広くりましたが、その先まで広げて頂けると助かります。車が増え、だんだん大型化になり大変です。
わからない	男性	30代	道路環境が悪すぎる。道幅が狭い上、歩道と車道が近すぎる。また、道路状況も悪く、危ない箇所が多い。アスファルトの陥没による段地、及び亀裂箇所等。自転車に且り、自動車、徒歩においても、危険だと感じた事が多くあるので、何とかして欲しい。
わからない	女性	60代	老人ホームの人がバスを利用する人はまほろば号を増やして欲しいのです。ぜひお願いします。
【施策25 良質な水道水の安定供給：2件】			
水城	男性	40代	水道料が高すぎるので他の市町村と同じ金額にして欲しい。
太宰府西	男性	40代	水道代が高い。どうにかしてほしい。
【施策27 産業の振興：3件】			
太宰府南	男性	18~20代	買い物をする場所が筑紫野市にしかない。交通系は全部二日市が中心だが二日市から市内全域にアクセスが良い訳ではない。天満宮周辺は若向けの店も増えたが、それ以外はほぼ皆無。特に五条は徒歩圏内なのに新規参入店も少なく飲食店の値段が高い。議会のイザコザ、街作りより既得権益を守っているだけにしか見えない。史跡だけに頼っている印象。
水城西	男性	70代以上	太宰府には天満宮だけで税収入で大いに不満足。企業誘致は大いに進め税収を高め住民税などを少なくして欲しい。立地的には空港、IC等有利な立場にある。
太宰府西	女性	50代	太宰府市は福岡市に近く程よく街で程よく田舎という利便性を生かし、道の駅などの集客力のある施設を造った方がいいと思います。天満宮周辺だけの観光に終わらせるのではなくレストラン、パン工房なども併設すれば丸一日太宰府市で過ごさせることとなり市全体の活気に繋がります。筑紫野市や那珂川が作る前に造った方が効果的です（観光バスが何台も停まれる規模で今までにないような施設を）観光客だけでなく近隣の市町村からの集客ものぞめるでしょう。太宰府の為にぜひご一考ください。
【施策29 観光基盤の整備充実：12件】			
太宰府	男性	40代	これだけ観光客の大型バスが増えているにもかかわらず、道の整備が進んでいない。又、その観光客がお金を使う場所も、駐車場から天満宮までの一部のみにとどまっている。福岡県に来る外国人からすると、1,2番目のプライオリティーで来ているはずで、せっかくの商機を逃していると感じる。福岡市長が頑張っで外国人観光客を引っ張ってきている今の内に、何らかの対策をとるべきだと思う。「閑屋の交差点から雰囲気、がらっと変わる太宰府の印象を上手く伝える」などもっと工夫するべき！！
太宰府	男性	40代	観光客が多いのは好ましいと回答しましたが、太宰府天満宮に外国人の団体客がいる事や、何かの宣伝と思われる外国語を大音量で流しているのを個人的に不快に思ったり、積極的に観光客誘致して欲しくない事を思うのは人権侵害に当たるのでしょうか？
太宰府	男性	50代	太宰府市は夜に人が集まるところがない。ホテルもない。
太宰府	女性	18~20代	太宰府市は重要文化財もあり多くの観光客が訪れる。天満宮から政庁跡へのルートをもう少しPRすべきである。飲食店や雑貨屋さんが立ち並び散策ルートを作るべきである。政庁跡に行っても何も無いのは残念であり、政庁を復興させて欲しいと願う1人であります。天満宮だけではなく、観世音寺、政庁跡への散策ルートにも力を入れて欲しいと思う。観光バスは天満宮だけで帰ってしまう。車が多いので自転車道の整備。
太宰府	女性	60代	観光客が増え、街を活性化させるのは良いと思うが、マナーが悪く、長年住んでいる人が住みにくくなっているというのはどうかと思う。特に天満宮近くの人はそう感じていると思います。観光客を呼ぶのであれば（特に外国人）ルール整備をきちんとする必要があるのではないのでしょうか。
太宰府東	男性	60代	太宰府天満宮周囲が観光客の人気となっているが道路駐車場の整備が不十分ではないか。宿泊施設、食事処もじゅうぶんではないのではないかと。財政的に企業が少なく、収入が少ないので文化的企業の誘致は出来ないか？
太宰府南	男性	70代以上	年始期間の駐車料金は値上がりするの？
水城	女性	50代	政庁跡など見どころはたくさんあるのに市外に出るとあまり知られておらず、ガッカリする事があります。もっと「太宰府」という場所を歴史的に素晴らしい価値ある所として知って欲しいと思っています。
太宰府西	男性	40代	ホテル、大型商業施設等の規制が多く税収が少ないので税金が高い。天満宮は外国人ばかり多く車も混んで、道路事情が悪い。宗教法人で税金も入らないので参拝料を設けて税収を増やしたらどうでしょうか？
太宰府西	無回答	70代以上	海外からのお客様が多いけど、古の都の景観が失われつつある様な淋しさを感じます。交通マナーの悪さも気になります。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策29 観光基盤の整備充実：つづき】			
国分	女性	60代	せつかく全国的に知られている太宰府天満宮があるのに交通の道路が渋滞し市民も迷惑。又、宿泊施設を作るなどして市内を時間をかけて散策してもらい美術館にもゆっくり見もらえる時間のゆとりを取られれば収入も今より良くなるのではと思います。
わからない	男性	40代	昔に比べて観光客が増えて来た。日中、太宰府天満宮などでも多く居るがマナーがなってない。文化遺産など破壊が起きる可能性も高まってきていると思う。観光PRもしていかないといけないが問題も多く発生してくると思う。太宰府の発展の為に避けて通れない道だと思います。これからも太宰府に長く住みたいと思いますのでより良い街づくりを期待しています。
【施策32 情報の共有化と活用：4件】			
太宰府東	男性	70代以上	オープンな市民に開かれた市政を希望する。運動場や体育館が有効利用されているのですか。村社会から民主的な市に。
水城西	女性	70代以上	個人情報とは別として市は情報開示すべき。黒塗りで開示すべきではない。金額が業者に知れると困ると言うが、金額を公表すればその仕事を欲しい業者は金額を下げて入札する。黒塗りにする理由にはならない。
国分	男性	60代	市民意識調査がある事を初めて知りました。太宰府地域を見直すいい機会になりました。又ネットにて過去のデータや自由意見をまとめられていていい資料だと思います。このデータを元に市政の問題に取り組んで頂きたい。市長、市議、市職員は市民の税金で給与を頂き生活しているので、市民の見る目は当然厳しくなると思われます。選挙の時だけ頭を下げるのではなく、日々市民に謙虚な態度を忘れないで欲しい。選挙の投票率と同じくらいの期待度にならない様にして欲しい。市職員は元気に挨拶ぐらいは大きな声でした方がいいと思われまます。暗く活気のない市役所です。もっと市民から意見を聞く機会を持った方がいいのではないですか。市民と一緒にいい町づくりをしましょう。
国分	女性	70代以上	今回の市長の選挙何にも判らない事だらけで、市会も同じく思いました。投票率も分かりません。不安を抱きます。広報でもっと解説してくだされば有難く思います。
【施策33 市民のための行政運営：29件】			
太宰府	男性	50代	市長と市議のくだらない混戦はいい加減にして欲しい。楠田新市長の政治手腕に期待します。
太宰府	男性	50代	<市の職員の無駄多すぎ>例えば、住民票を出すのに3人がかりでムダロばかりで暇を持て余して何してんの?って感じ。おそろくどの部署にもこのような例は沢山あるはず。<議員は何をしている?>おそらく福岡県内で最も観光客の受け入れが多いはずなのに市民税高すぎだと思えますが、市内の観光名所を良く活用、アピールしているとは思えない。また現況に胡坐かき過ぎ。ちゃんと働け!<新市長、普通に頑張れ!>
太宰府	男性	60代	太宰府に転入した時、市役所での上役の堂々と帰る姿にビックリしました。福岡市に比べものにならないくらいすごく遅れているなあと思いました。太宰府という地名だけ抜き出して、数年住んでみて、職員の意識がどんよりしているのにびっくりです。新市長さんに期待しています。
太宰府	男性	70代以上	行政が拘わることをスリム化することを希望する。行政組織が小さくなり、それに伴ないサービスの低下を招いても我慢する覚悟はある。
太宰府	女性	50代	新しい市長さんが決まり太宰府市政がこれから良くなることを心から期待しています。よろしくお願いします。
太宰府東	男性	70代以上	市長と市議会との関係の連携を良くしてもらい、途中で今回みたいな全国にはずかしい選挙などしない様にしてもらいたい。
太宰府東	女性	30代	まず、市役所内を明るく、活気のある場所に大野城、春日に比べ暗い。挨拶がない、もっと幹部が率先して動かないとダメだと思います。街づくりの前に市役所からやらんとダメとですよ
太宰府東	女性	70代以上	今迄の市行政は、「箱物づくり」に力点がおかれており、それが為政者の手腕であると錯覚していたのではないかと思います。総合体育館をはじめとした殆どの施設が赤字経営であるという現実をどう改善して行くのかが全く見えません。高齢者が増え、税収が減って行くのは、自明の理ではないだろうか。総合体育館を例にとると、私たちは市民の1人として、反対署名を集めたが通らなかった。反対した理由①膨大な建設費用を子供達に背負わせること。②体育館を利用できる人は少数であること。③施設をつくるということは、管理者など事務局を置くことになり、人件費が新たに生じること。④光熱水費etcの維持費がかかること…etcであった。今後の行政は、今迄を踏襲するのではなく、壊す位の気持ちで住民サイドに立って改革をしてほしい。
太宰府南	男性	70代以上	1、市議員の定数減(18名→まずは15名) 2、市議員の定年制導入(70歳迄任期は3期迄) 3、年金世帯への優遇①固定資産税を含む減税②バス乗車料金の補助 4、市職員人員の見直し
太宰府南	女性	40代	都市計画やインフラ整備、義務教育などの自治体でなければできないものと、自治体がしなくても市民や企業でできること、やるべきことにはっきりメリハリをつけて良いと思います。今後、税収減に進んでいくことを明確にして、税を使うべきことと、民間でできること、やりたい人がやりたいようにすればよいことを分けてしまうべきかと思っています。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【施策33 市民のための行政運営：つづき】			
太宰府南	女性	40代	市役所の職員の挨拶等が全然ない。自分達が偉いと勘違いしてるみたい。
太宰府南	女性	70代以上	太宰府市は全国的に知名度は高いですが、財政は筑紫郡内で一番低いと聞いています。これを改革するには税収入の方法を考えた方が良くと思います。例えば、外国人の観光客が多くなっています。駐車場などの税を高くとるようにする。企業等を誘致して法人税の収入を増やす、太宰府市は全国的に見ても高齢者が多くなっています。これ以上箱物などを造って、維持管理費を増やさないようにしてもらいたい。
水城	男性	50代	問64は設問としておかしい。Aは皆重要に決まっています。また、Bはどのような施策が行われているのか市民は知る由もなく、これも答えようがない。とにかく楠田市長と議会、職員がまとまり、太宰府の名に恥じない、明るく元気な街にしてください。
水城	女性	30代	私は障害があるため、福祉課などによく問い合わせの電話を入れたりします。電話を通して働いている方の対応がよくちがうな・・・という事もあります。私が直接行かなければならなかったのか、代理人でもよかったのか。いつも後でこの場合は頼んでも良かったんだ…と感じることもあります。しかし、窓口は皆さん親切で手続きの際にいやな思いはした事ありません。市役所には、大変お世話になっています。
水城	女性	70代以上	新市長に期待しています。市議に負けないよう頑張ってください。
水城	女性	70代以上	最近の市長＝市及び市議会間の対立騒動やこれまでの市政運営の在り方を見るにつけ、田舎小都市の政治的貧困振りや閉塞感を改めて実感させられている。他市の住民からも批判され肩身の狭い思いばかり。楠田新市長には是非閉塞感打破に剛腕を発揮してもらいたい。客観的に市政を見ている住人と話していると必ず口にする嘆きなぜ周辺都市との合併話が進まなかったという事に尽きているようだ。その機会は失われたという事なら、改革派の候補者が必ず口にする周辺自治体との広域行政を進行させる事、それを徹底して実行に移す事しか策は残されていない様に思う。人口7万くらいの小都市の限界は目に見えてるし、警察・消防その他効率を求められる組織は全て広域運営なされているのだから（太宰府と言う名に誇りを持ちすぎて、財政規模からみれば小さな自治体と言う意識が市の組織に欠けていることを憂慮する）。その好例が「まほろば号」運行上の広域化で基幹駅の西鉄二日市駅と市役所を直接結ぶ路線を設ける事（この区間は常時運航するシャトルバスがあっても良い）。市役所周辺の駐車場が市職員の通勤自家用車で溢れかえっているのは現状の不便さを表しているように思う。今一つの実感。文化都市を標榜するのに市民図書館の中身が貧弱な事。予算がないせいか蔵書数は周辺市のそれと比べ大きく見劣りする上、購入する新刊書が少な過ぎるし休刊日も多過ぎる。人口規模比の利用度は全国屈指と言う指標があるにもかかわらずだ。
水城西	男性	60代	市民のための行政を楠田市長にお願いします。
水城西	女性	40代	同世代の若い市長さんが誕生してうれしいし、期待しています！議会の人達も意見が違うことがあっても対立しないで、太宰府をもっと暮らしやすくする為に力を合わせて欲しいです。対立するより足りないところを補い合える関係になれるように願っています。
太宰府西	男性	60代	一般的に保守的傾向があり、何かを変えようという志がないように思う。太宰府市役所の職員がその流れにあるように感じている。今年、市長も変わったので、市職員も、心を新たに更改を志してもらいたい。
太宰府西	男性	60代	透明性に欠ける行政運営。携わる市職員、議員に意欲が感じられない。天満宮重視政策は不必要。楠田新市長が染まらず、自身の構想を進めて欲しい。
太宰府西	男性	70代以上	市町、行政、市議会のコミュニケーションを密にし市民の声をしっかり受け止め行政に反映させて欲しい。積極的な情報公開を行い市民と市行政が協力して住みやすい街づくりをして欲しい。
太宰府西	男性	70代以上	公務員の効率的な働き方、役所に行くと、暇そうな人間が多すぎる。
太宰府西	女性	30代	今回の行われた市長選等、経緯がよく分かりませんでした。
太宰府西	女性	60代	ある一部の職員の人はお役所仕事の人がいる。質問してもいつになるかわからないとの返事、話をしていても内容を濁す。ぜひ、すぐやる課を設置して欲しい。
国分	男性	60代	市役所での対応で、職員に活気・やる気や笑顔が感じられない。見られない。従って全体的に雰囲気は暗い。明るく、元気の良い対応をしてくれる市役所はたくさんある。太宰府市もそうなる努力をして欲しい。
国分	男性	60代	新市長と市議員に市民第一主義の市政をお願いします。
国分	男性	70代以上	議会運営の健全化。先の選挙は、市、市民の恥晒しだ。
国分	女性	70代以上	今回の市長退職勧告、不信任案から議会解散→選挙→更なる不信任満場一致→市長選挙という流れに一市民として市長及び市議団に大きな失望感を持ち、太宰府市の豊かな未来は無いとさえ感じました。こういうアンケートにさえ回答しても意味があるのだろうかと思ったりします。しかし、市民側として何をしたらいいのか考えると市民側もできる協力をし、責任ある行動が必要と考え直し、取り急ぎ記入し提出しようと思いました。提出が遅れましたこと、深くお詫び致します。
無回答	無回答	無回答	人が暮らす・生活する・集まる等基本的な衣食住についての基盤は、一般の方と行政が連携して推進する様なチームを行政で作って頂きたく思います。縦割りのでなく包括的なリーダーを要するチーム。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【複数の施策に関するご意見：66件】			
太宰府	男性	40代	当市は福岡経済圏100万都市福岡を支える背後住宅地域として重要な位置にあり、教育知的水準は高く民度も高い。変な外国人に媚を売る様な政策はやめ観光に依存しない街づくりが重要である。恵まれた自然環境を活用し、流通、文化設備の充実、促進導入を図り若い中産階級を今以上に流入を図り、子どもを育てやすい環境として街づくりを行うことが肝要であると思料する。
太宰府	男性	40代	財源不足が問題になっているが、観光客が増えても、参道・駐車場の税収は増えないのか。市民のニーズに応えるために各部署で進めていることは、評価できるものもあれば、必要ないものもあり、予算の取り合いになっていないか。”太宰府ブランド”などと外に向けたことではなく、もっと内向き、市民が住みやすいことから、着実に進めてほしいところ。以前から課題としている企業誘致は進んでいるのか。税収を上げるならば、一番必要なこと。どんどん励んで欲しい。市役所職員の対応の悪さも以前から言われていること。悪い人ばかりではない。しっかり対応してくれる人もいる。”長”の付く人が改善すれば、当然良くなるはず。 身近に困っていることといえば、小鳥居小路のからあげ屋と肉まんやの客。(看板とちょうちんも危ない)車もよく通り、路駐もあるところでの、道に多くの客。歩けない危ない。
太宰府	男性	60代	(1) 数日前の新聞の人口動向を見ると筑紫地区では太宰府市だけが減少。『地名』にあぐらをかいているとどんどん減少しますぞ！ (2) 歴史ある街並みづくりが中途半端、例えば小鳥居小路やどんかん通り、又、太宰府駅～宇美方面の35号線は駐車だらけで町並みになっていない。(逆に壊れてきている) (3) 太宰府駅周辺は昼間の賑わいが夕方になると一転して暗くさびしい。観光客も早朝や夕方天満宮にお参りしたいはず。駅周辺にホテルや飲食店があり、地元民や観光客の人達と楽しめる場があればと常に思う。 (4) 問10に関連する意見・・・「子育て支援センター」の場所がごじょう保育所の裏とは・・・奥過ぎて開放感がない。暗いネ、さびしいネ。 (5) とびうめアリーナ・・・コンクリートと構造物しか感じられない。
太宰府	男性	70代以上	問20の健康診査は、糖尿病のため対象外との事と市役所から聞きました。 天満宮近隣対策が急務と感じます。天満宮参拝客が多すぎ、道路が混雑し土日は困っている。アクセスの早急な整備が必要。参拝客の車が多すぎ、対策が急務。天満宮に費用負担を求めべきだ。 今日までの行政特に元井上市長時代の行政自体が全市議が市民には向かずに、井上の方ばかり見て議会が進められていた。今回の芦刈市長を不信任を提案したのは橋本議長始め全市議に責任がある。市民には全く提案もなかった。全員で芦刈さんをつぶしてしまいました。今後は楠田市長とは是々非々でなく、市民の為に討論すべきと提案したい。全国民から太宰府市は行政の幼稚さが露呈されました。全議員がまじめに討論願いたいものです。今後に期待します。
太宰府	女性	40代	新体制になって太宰府のリーダーになる市議員の皆様太宰府が他の市からモデルにされるような街づくりをして下さい。”太宰府は議員さんがもめて選挙なんですよ？”と言われ悲しくなりました。楠田市長は筑紫の方で客観的に太宰府を見て下さるからよかったのかも知れませんがね。太宰府が素晴らしい街になるよう私も市民の一人として私にできる事をしていかなければならないでしょうし、もっと太宰府を知らなければならぬと感じました。楠田市長、議員の皆様、太宰府をよろしく願っています。
太宰府	女性	50代	太宰府小学校校区に住んでいます。立派な体育館やプールがあり利用したいと思いますが、まほろば号が直接行けば利用しやすいのとお年寄りや子供も言っています。検討してください。不便です。高齢化が身近にもあり、介護に対して不安があります。対応して頂ける窓口があると思いますがもっと積極的に広報して欲しい。相談しやすくして欲しい。ホームページが分かりにくい(市民向けの部分)ふるさと納税をもっと頑張ってもらいたい。(あるラジオ番組で太宰府市程知名度がある都市でこのふるさと納税額の少なさはもったいないと言っていました。)
太宰府	女性	70代以上	天満宮迄のバスがとても多く私たち歩く人はとても困っています。(五条、白川近く)バスの一方通行も考えて欲しいです。議員の人が交通渋滞をと言っていますが中々変わりませぬ。新しい市長さん誕生でこれから議員の人も協力して行政を行って欲しいです。皆が選んだ市長さんなので・・・福岡市内からも太宰府は大変ですねと言われてとても恥ずかしいです。今度は皆さま(議員)よろしく願います。
太宰府東	男性	30代	太宰府市に住みたいと思ってももらえるようなPRが不足している。人口を集めて街づくりの活性化、子育て支援の充実、高齢化対策をどんどん進めていって欲しい。近隣の市と比べて、かなり遅れをとっていると思う。良さを残しつつも、改革して欲しい。
太宰府東	男性	40代	図書館をたてかえて欲しい。蔵書を充実させて欲しい。交通渋滞を緩和して欲しい。観光客による経済効果を高めて欲しい。
太宰府東	男性	50代	太宰府天満宮や観世音寺等の観光施設に頼っているようで生かしていない印象を受けます。具体的な意見は発信できませんが、道路の混雑も生かしていない理由もありません。
太宰府東	男性	50代	インフラが、後手になっていて、道路計画がきちんとできない。交通手段は西鉄だのみ。学生が多いはずなのに、見えないのは、魅力に欠けているからでは。少子化、高齢化に対する施策がない。
太宰府東	男性	60代	市民に見える行政を。水道料金は他の市より高いのでは？ 特に土・日曜日の交通渋滞。行政職員の市内在住の人を多くする事。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【複数の施策に関するご意見：つづき】			
太宰府東	男性	60代	1、ランドデザインの策定（目的を明確に）1-2、ハードだけでなくソフトを重視して欲しい。 2、市議会は解散し出直すべし。出なければ反省文を出すべし。 3、議員数の削減 4、将来に向けた公務員数把握 5、交通体系の見直しと修繕工事の早期着工 6、公共工事を幅広い業者（有資格）を参入させ発注
太宰府東	女性	50代	学校給食の実現、側溝の整備（ふた）、企業誘致（財政黒字推進）
太宰府東	女性	70代以上	「太宰府といえば天満宮」は違うと思う。観光客が増えて喜んでるのはどこでしょうか。古都として、他の都市にはない史跡、遺産を生かすためにはどうすればよいのか。暮れから春にかけての道路の混みよう、できるだけ車は使わないようにしているが、どうしても必要とするとき、遠回りをするもどかしさ、太宰府線の混みよう、外国人であふれているといっても過言ではないと思う。新しい市長さん、しがらみにとられない太宰府市づくりを市議のみなさんも協力して下さい。高齢者に対しても何らかの特典を、免許返納者にも何らかの設置を、長い間まじめに税金を納めた者が不利を被らない市政をお願いします。
太宰府東	女性	70代以上	水道代金が非常に高い。中学校の給食（他地域に比べ非常に遅れている）もう少し活気のある町に。
太宰府東	女性	70代以上	横断歩道では歩行者優先に。バスは右左折の際、歩行者なしと判断出来たら速やかに前進をお願いします。公共施設を利用する時無料の駐車場が欲しい。北谷運動公園とかアスレチック上とか、まほろば号などどどん足ん確保をお願いしたい。西鉄五条、太宰府駅周辺の渋滞解消、五条交差点（セブンイレブン前）に右左折信号又は時差信号を取り付けて欲しい。
太宰府南	男性	30代	まず、何故「障碍」と表記しないのか。 私は新市長には反対派で有ったが、就任されたとあれば今後は一有権者一市民として厳しい目で公約政策の実効を見て行く。正直、普通に生活していくうえで市政がよく見えていない。 子どもの医療費負担補助が拡大されたことは大いに歓迎するが、以前別の所にいた時は中学生卒業まで無料だった。子どもを定着させたいのならそのくらいやって頂きたい。
太宰府南	男性	40代	太宰府市は他市に比べ子育て環境が充実していない、水道代が高い、年中渋滞ばかりしているなど、マイナスイメージばかり。若い世代が中々定着しない。原因が子の医療費が充実していないという事をよく耳にするし、子育てするには住みにくい町とよく言われる。
太宰府南	男性	50代	同和地区と言われている方々は「同和」という事を逆に武器としている方がおられ、地区外の市民が損をしている場面がある。地産地消…農工商全てにおいて実現して欲しい。公共事業にも当てはまります。指名競争？ そんなに市外業者に仕事をさせ税金を市外に持って行かれたいのですか？ 市内業者（本店住所が太宰府市）に目を向けて下さい。優秀な技術、優秀な社員（市民）が眠っています。競争させて安ければいい？ 納税雇用のこと考えています？
太宰府南	女性	40代	太宰府在住ですが、JR駅とイオン筑紫野店にバスで直通で行けずとても不便です。家族に高齢者がいるので路線バスを太宰府市内のルートに限定しないで広げて欲しい。 地域が高齢化しているし少子化しているので自治会役員の仕事が回ってきて大変。学校PTAの役員の仕事も大変だった。無駄な自治会活動やPTA活動は減らすべき。時代に合わせて欲しい。たとえば役員をやりたい人はやり、やりたくない人はお金を払うとか役員をやるかどうかは選択制にする。
太宰府南	女性	40代	せっかく太宰府市に国立ですが博物館があるのになかなか行くことができない。市民は駐車場の割引があるとか催事に無料で入館できる日があるなどもっと利用しやすいサービスは出来ないのでしょうか。道の混雑など、天満宮に関してもあって、我慢している所もあります。道がでこぼこしていたり、トラックの通りが多く、うるさく、夜は度々目が覚める。セブンイレブン梅が丘店前の道、カーブの所で激しくトラックの音がしたり、家が揺れたりとかと気になる。道が古い。
太宰府南	女性	40代	私は主人の転勤で福岡に住むようになり、宇美町より太宰府市に家を建てて住むようになり3年近くになります。今の家を気に入って、住みましたが、子供達が中学校に上がり、給食ではなく、毎日お弁当になり、朝は早く（部活の朝練習の為）弁当のおかず、米代と意外とお金がかかっています。給食がないと知っていたら、太宰府に住まなかったのにと本当に思います。共働き、学校行事、地域行事等することが多い中の弁当作りは正直きついですね。若い人達は「太宰府は給食じゃないから筑紫野市に住もう」という声も聞きますよ。後、図書館も子供たちは行きたがりません。「古くて怖い」それが口癖です。明るく感じだて行きやすいと思いますし、やはり車が混むイメージもあり、行きたいけど混むもんね…でなかなか行く気にならないですね。
太宰府南	女性	40代	道路の渋滞解消。君畑～高尾交差点バイパスの事故多発。老朽化する学校施設や運動公園文化施設の補修や改修。観光客の為ではなく市民の為の町作りをしていただければと思います。
太宰府南	女性	60代	宿泊施設の充実。まほろば号の増便。
太宰府南	女性	70代以上	新市長に期待しています。福岡市に比べ水道料金等公共料金が高いと思います。高齢の単身者が簡単な高所の作業（電球の取り換え等）を気軽に頼めるところが欲しいと思います。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【複数の施策に関するご意見：つづき】			
水城	男性	18~20代	史跡が無かったら、太宰府市には観光客は来ないと思う。体育館は無駄金。
水城	男性	30代	せっかく太宰府天満宮などの観光名所があるのに周辺に商業施設や飲食店がないため、そのまま帰ってしまうのはもったいない。ビルの高さ制限は不要だと思う。ここは京都のような町ではない。 高い水道代を払っているにもかかわらず、使用時間帯の水圧が低く不満。 メイン道路の整備はいいが、住宅街の中の道路も整備してほしい。 線路の高架はいつになるのか？ 全体的に隣りの大野城市や春日市に比べて、街の整備が行き届いてないように思う。駅前の再開発などを含めてもう少し魅力的な街づくりをしてほしいと思う。
水城	男性	40代	未来の納税者を育てる意味で、子どもに対する施策を推進実行して欲しいです。市長には期待しています。10年20年先を見越した市政の運営をお願いします。
水城	男性	40代	JRの新駅設置は不要です。筑紫野市や大野城市との連携強化を望みます。
水城	男性	50代	花いっぱい運動をしたい。とびうめアリーナをもっと有効活用してほしい。
水城	男性	70代以上	道路の整備と、上下水道料金の値下げの実現
水城	男性	70代以上	道路整備を住民生活、観光の両面から強力に進める必要が有る。「歴史の散歩道」はその呼び名に相応しくし、伝統行事と合わせ計画的な整備が求められる。民主的手続き、運営を徹底することを切に求めたい。各自治会の民主的運営の指導も必要。市は各自治会に毎年多額の補助をしているが、もっと指導と助言の強化が大切。そして自治会規約の民主的な基準となるものを作り、示す必要がある。現行は余りにも自治会任せとなっている。その為違法と見られる規定、運営も行われているのではと言う危惧もある。この指摘は過去にも行ったが何の反応も帰ってきてないが？
水城	女性	18~20代	道路を整備したりするのが大切なのも分かりますが、私達には昔から見てきた太宰府の姿と太宰府に合った景観があります。できればそれを失いたくないです。利便性や安全性の大切さも知っているのですが、それと引き換えに地元が一般的なありふれた街になってしまうのは寂しい気がします。また、これは私の様な若者がどうにかすべきなのですが、地域の行事が若者不足で廃れていくのを痛感しています。乱字乱文失礼いたしました。
水城	女性	30代	都府楼前駅周辺にスーパーを作って欲しい。 中学校の給食を早期に実現してほしい。 駐車場を増やして欲しい。
水城	女性	50代	市長と市議のもめごとは本当に迷惑でした。今後、同じことが起きない様、相互の理解、協力すべきです。中学校給食は選挙の公約にするだけで実現する気がないのでは？もうすでに子供は育ってしまいでどうでもよくなりました。少子化対策するなら、育てる環境を考えて欲しいです。
水城	女性	60代	市民にわかり易い情報公開をお願いします。市長、議会と行政のコミュニケーションを図って頂き税金を公正に使っていただきたい。厳しい財政であるのであれば補助金の使用応報を考えて頂きたい。この度の市議選、市長選の投票率の低さは問題があると思います。学校給食の問題は早急に解決すべきです。
水城西	男性	40代	市役所からの放送が毎回モゴモゴとした音だけで何を伝えているのか全く分からない。川に投げ込まれたごみの量が多い。
水城西	男性	40代	太宰府市立図書館をもっと明るく活用しやすい雰囲気にしてほしいです。児童書等をよく借りますが、「〇歳のおすすめ」など、ピックアップしてもらえると借りやすいです。太宰府市は周りの市と比べると水道代が高いと聞きました。ダムがないからと聞きましたが、本当にそうなのでしょうか。また、もう少し安くなるような対策はないのでしょうか？
水城西	女性	40代	中学給食を実現して欲しい。学校ごとに施設を作ってもらうのが希望ですが、それが無理なら全員同じランチサービスを利用、おいしさ、安全を追及してもらいたい。 吉松に公園がない 水城駅、下大利駅までのバスがない
水城西	女性	40代	太宰府市に転居してきて約10年になります。とても住みやすい所だと思っておりますが、以前より嫌だなど思っているところがあります。それは、ご自宅の庭で物を燃やしているだろうと思われる煙やにおいを感じることです。これまで数ヶ所、転勤によって住み替えてきましたが、太宰府市に引越してくるまで感じたことがなかったので、窓を開けた時に不快になります。 転居時にJR太宰府駅が出来ると聞き、期待していたので、現状がとても残念です。 近隣の市に住んでいる知人から太宰府市には住みたいと思わないなど悲しい言葉を聞きます。一市民として、将来反対の言葉が耳に入るよう、心より願っています。
水城西	女性	50代	これだけの経費(税金)を使ってアンケートを取ってあるので一つでも無駄にせず参考にされて今後の太宰府市行政に生かしていただきたいと思えます。豊かな山々に囲まれた太宰府市、もっと山の整備にも取り組んで頂きたい。明治維新から150年と言われている今年(2018年)、幕末に活躍した素晴らしい方たちが訪れたという太宰府。どんどん日本国内、世界に向けて宣伝して欲しいと思う。民間からアイデアを頂いたりしながらいる工夫して素敵な太宰府を作りたいと思う。土地があれば企業誘致をする飲み良いと思う。新しくなった太宰府市長、お若いからどんどんバリバリ頑張ってください。市長と太宰府市議会どちらとも市民から選ばれた方たちなのでお互いに切磋琢磨して取り組んでもらいたいです。住みよい街太宰府大好きです。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【複数の施策に関するご意見：つづき】			
水城西	女性	70代以上	水道代が高すぎ。博物館市民は無料にして下さい、もしくはせめて半額に。駐車場も市民は安く。天満宮がせっかくあるのに、市民なのに。
水城西	女性	70代以上	図書館が貧弱。狭いし、見にくい、暗い。大きい建物でなくても（例、古民家風）寛ぐ空間、カフェ併設等、弘法大使、天神様～学問のオーラが表現された場所、憩えるところがあつたらいいと思います。新風を期待しています。市役所が明るければ町も同様、市民も抱き込んで頑張ってください。
水城西	女性	70代以上	色々と街づくり環境が立派に作られていることに感謝します。例えば水城堤防跡の整備など立派な設備ができ嬉しく思います。老若男女が平等に利用できる環境まちづくりをお願いします。利用したくても体力的にも出来なくなりました。しかたのないことですけれど。今回の市長選について。太宰府市民が選んだ市長さんを市議会全員で途中で辞めさせたのは納得ができませんでした。理由は何だったのですか？市会議員の一人も市長の考えを正す人がいなかったのかと悲しくなりました。勇気をもって自分の考えを発言できない何かがあるのでしょうか？私たちの代表の議員さんです。自分の意見を堂々と発言して語り合っていくような議会にして欲しいと思いました。
太宰府西	男性	60代	此の度のアンケートの項目は全て行政的に大切なものだと思います。回答者の年齢や家庭の状況によって優先順位が違うだけと考えますので、市の方で優先順位を明確に市民に示し確実に実行して欲しいと願います。 1、新市長の太宰府市の改革には大きく期待をします。ぜひ思い切って行ってください。但し今の議員のレベルの低さでは大変だと思いますが、これには選出した市民にも大きな責任があります。そこで議会における議員の提案、発言等を明確にする必要があり、市民に知らせる事で市長に知らせる事で個々の議員の市政に対する問題意識の程度を知り、単に賛成、反対する議員は不要であると思います。 2、太宰府館や体育館の運営費について、収入増を図る事を計画し市議や市職員の課題として取組経費減を図るべきだと思います。 3、団地生活者などは高齢者になり自動車免許証を返納すると「買い物弱者」になります。「まほろば号」の運営に当たってはスーパーや病院などによる路線等を検討してはと希望します。 4、橋本議長の市長に対する発言は議長と言う職務への理解がなく「なさけない」と言えます。このような人を選挙で選出した市民は反省すべきであり橋本氏がいかに市民の意向がわかっていないとも言えます。少なくとも議長はやめるべきだと思います。
太宰府西	男性	60代	1、財政健全化の推進をし、公共サービスの向上、質の低下防止。 2、安心、安全、清潔をモットーに！ 3、救急車出動を有料化し、公共サービスの利用について考える。
太宰府西	男性	70代以上	太宰府市の税収を上げる施策を積極的に進めて欲しい。金が無くては何もできない。観光企業の積極的誘致（特に宿泊施設）、JR太宰府急行駅と道路整備、観光来訪者がもっと金を落としてもらう施策を本気で!! 天満宮の積極活用（無税の所を活用）。飛梅体育館をもっと一般人活用を図る。
太宰府西	男性	70代以上	1、周辺市町村との広域合併を行う。2、企業誘致を積極的に行う。3、天満宮から税金を取る。4、まほろば号、1日何便かは乗り換えなしで市役所に行けるようにして欲しい。5、テニス愛好者です。予約方法を先着順を改め抽選にして欲しい。6、住みたくなる街を目指しましょう。各世代ごとに住みたくなる街とは何かを整理し重点をつづしていこう。
太宰府西	男性	70代以上	県道31号線青葉台入口交差点から坂道の下までは歩道の整備がなされているが、そこからJRの踏切迄が整備されていない。歩道がなく道も狭い為歩行者は危険であるため、検討してもらいたい。 まほろば号の停留所がJRの駅から遠い。近くにすれば、利用者が増加するのでは。新設された体育館での利用は本当に市民の為の場となっている気が全くしない。何かできるものがないか行ってみても何もない、個人での利用は何もない、団体や市の行事ばかりである。 JR太宰府駅新設はどうなっているのか。今日までの交渉など市政たよりにより教えて欲しい。 市議の行動が見えない、市議による市政報告会があるが、言っていることと行動が一致しない。遊んでいる（いつも）市議を信用できない。
太宰府西	女性	18～20代	パチンコ店で大きな液晶パネルを設置・使用しないよう指導してほしいです。夜遅くまでパネルがついていると景観を損ねる上に、特に小さい子がいるような家庭では健康に悪影響が及ぶ危険性があります。住宅街の道路でひび割れている部分が多いです。早急にJR太宰府駅の設置を進めてほしいです。また、無料の駐輪場も併設してほしい。普段から気軽に意見を投書する場・手段を整備してほしいです。
太宰府西	女性	30代	1年くらいに裁判員の検察審査会の審査を半年してました。市政も、市民が半年ずつ仕事として10人くらい代わる代わるかわっていくのもいいかも。困っていること、やってほしいことなど生の声が聞けて、北九州みたいに水のおいしい町にしてほしい。便利なまちに。子供や高齢者にやさしいまちにしてほしい。
太宰府西	女性	40代	道路標識など消えかかっていたり、色あせたり、目立たない場所にあつたりで危ないと思います。団地内の細かい場所までチェックして下さい。各公民館に学生が自由に学習できるスペースを作してほしい。子育てしやすい市にして下さい。周りの市町村と比べても遅れをとっていると思います。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【複数の施策に関するご意見：つづき】			
太宰府西	女性	40代	道路がせまかったり、歩道が無かったりの場所が多い為、子供の通学が心配。そのような場所も車がスピード出して、危険。猫の糞に困っている。公園が古く、汚い。まほろば号を利用したいが、本数が少なく、いつも利用したい便がない。市役所が遠い。青葉台商店街の活性化希望。
太宰府西	女性	40代	平成17年に(仮称)太宰府駅が完成予定だとの事で平成13年に一戸建てを購入し、17年間住んでいるが一向にできる気配もなく、お金が無いとの理由だったので必要ない体育館を建ててしまったことに憤りを感じる。又議会も大人なのだから新市長と折り合いを取りながら市民が安心して暮らせる太宰府を作って欲しいと思います。
太宰府西	女性	50代	JR水城駅周辺の道路は、車がUターンできる場所がない。交通アクセスが何もないのは問題です。スポーツ施設、文化ふれあい館などの活動費がやたら高い。民間企業なみ。300円とかにすべき。那珂川町は無料です。太宰府母子会はおかしい。運営やお金の使い方が変なので脱退しました。数年前だが、大学高校入学祝い金など、入学時に支給せず、卒業時に支給すると言われた。奨学金(給付型)もきちんと説明しない、かなり怪しい団体。隣町でもうわさしているほど。
太宰府西	女性	60代	市役所をもっと便利な場所に移すか、支所を作ってもらいたい。図書館も利用しづらい。観光客の多い時期は、移動しづらい。自転車安全に通れる道欲しい。
太宰府西	女性	70代以上	ある住宅街は街灯が明るく、ある住宅街は小さな蛍光灯のみで暗いのはどうしてでしょうか？広報誌等はカラーで立派すぎます。財政が赤字であれば広報誌はそんなに立派にしなくて良いと思います。又、欄干等天満宮に近い所はいいですけど、天満宮に遠い地区等は立派にしなくても良いのでは。
国分	女性	18~20代	年末年始を含む太宰府天満宮への観光客による交通渋滞には常に困っています。外国人観光客による店などでのマナーの悪さもどうにか解決して欲しいです。中学校において完全な給食制度を求めます。天満宮でゴミ箱を設置して欲しい。観光客(地元民もですが)が、ゴミ箱がないからとゴミをめちゃくちゃに捨てて汚くなっている様子を見ると悲しくなります。散らかされるくらいならゴミ箱を設置して欲しいです。
国分	女性	50代	全体的に太宰府は道路整備が不十分ですし、はっきり言って下手です。渋滞が多い、通りにくい所が多いと思います。(五条交差点JR水城の踏切etc)又、せっかく多額の費用をかけて作った体育館ですが、プールの駐車場に使用する為体育館が使えないなど変です。中体連やインターハイの予選などにももっと活用するべきです。プロのバスケットチームの試合などもっと活用して欲しいと思います。中学校の2学期制も本当に意味があるのか疑問です。福岡市内は3学期制です。高校入試など考えると何故?と思います。子ども達の負担も大きいし、考え直しても良いのではないのでしょうか?新市長の楠田さん期待していますので頑張ってください。議会の皆様も身内意識ばかり持たず、新しい風を受け止めて欲しいものです。
国分	女性	60代	税金の無駄遣いはぜひ(これ以上)辞めて欲しい。体育館の維持費にはいかほど年間使われているのでしょうか。孫娘が今春より学業院中に入学しますが、学校給食は実現するのでしょうか。
国分	女性	60代	問題点をこんなに総花的に網羅して問う事はほとんど無意味では。10分の1ぐらいに絞って大事な事に現実的、具体的に突っ込んだ議論が必要。たとえば、交通安全などもっと市役所等の(警察を含む)巡回指導の方策を充実する。太宰府市では駐車場を持たず店舗を持つ店が多い歩道に伝と車が居座りお年寄り車道にはみ出して歩かなければならない。街づくりの観点からこうした実態を解決して欲しいと願っております。
わからない	男性	60代	太宰府は大野城市、筑紫野市にくらべて、図書館が古くて小さい!!もっときれいで便利に使いたい!! 天満宮の道路がいつも混んで何とかしてほしい!!
わからない	女性	40代	太宰府に住んで7年になりますが、周りも共働き家族が多く近所付き合いがあまりないように思います。その為防犯意識が少なく怖いなあと思います。天神・久留米とアクセスがともによいはずなのに西鉄二日市周辺をもっと整備すればよいのにといつも思います。(太宰府線の)線路わきの広い土地は何に使っているんですか?もっと若い人達を太宰府に永住させなければ未来はないのではないのでしょうか?太宰府市長選は何の意味があったのでしょうか?全く税金の無駄遣いとしか思えません。次の市長さんぜひ頑張ってください。
わからない	女性	50代	市民の交通マナー、自転車のながら運転、縦列運転が目につく。規制化、罰金化(車も含む)希望。 通古賀6丁目付近、歩道、自転車道、車道の整備を希望(色別でも可)。 筑紫野市かも知れませんが、お正月に西鉄二日市駅交番近くの韓国料理屋から音楽が流れていたのをやめて欲しい。
わからない	無回答	30代	図書館の職員が図書を自分の著作物であるかのように著作権を訴え自由に活用させない。郵便局が少ない。

校区	性別	年齢	《まちづくりについての意見など》
【その他：18件】			
太宰府	男性	30代	他の市町村に比べて、住む利点がない気がします。子供の時から過ごしているので不自由は感じませんが、転居してこようという気がする街にしないと厳しいのではないのでしょうか？観光客を海外から呼んだところで天満宮と参道の個人商店だけがおいしい思いをしても、一般市民には渋滞するだけで何も嬉しくありません。
太宰府	男性	50代	改革ばかりに目が行って、本来の太宰府市の良さを否定する人が増えています。住みやすくするのなら、権利を主張するのではなく、市を他市に自慢するくらいの幸福度があって良いのでは？不便に見えるプータン王国が幸福度が高いのはなぜか？良さがわかる市民になって欲しいと思います。
太宰府	女性	70代以上	太宰府に住んで良い所だとわかっていますが、毎日が仕事と介護で忙しくて太宰府の行事に参加出来ず、質問に分からない事ばかりで役に立たずすみません。
太宰府東	女性	18～20代	アンケートに答えた時間が無駄にならない事を祈ります。
太宰府南	男性	70代以上	75歳を過ぎると今までできていたことも出来なくなりました。やっと背中に負うものがなくなって、今は自分に与えられた時間を精一杯自分の為に一つ一つを大切に生活しています。とても良い環境の中で子育てし、幸福な時間だったことを感謝しています。「俺の仕事」「お前の仕事」として支えあって今日ある事を感謝しています。願わくば元気で最後まで「私の仕事」を全うさせるべき力を貸して頂ければと願っています。私たちの見えない所で心遣いを頂き守られてきたことを覚え感謝いたします。進化し続ける世の中に入っていけない後期高齢者に御配慮頂けますよう、これからも宜しく願い申し上げます。小さき者より
太宰府南	女性	18～20代	若い世代から高齢世代まで幅広い年代の様々な立場の人達が一緒になって「街づくり」を進めていく事ができればよいと思います。20～30代は仕事や家事で忙しく、地域や行事に関する事は無関心になりがちなので・・・。
太宰府南	女性	60代	問64は重要か重要でないかと問われても全部重要な事だと思う。
水城	女性	30代	毎日の生活で精一杯で、わからないことが多くて申し訳ありません。色々大変でしょうが、お互い頑張りましょう。
水城西	男性	70代以上	私（73歳）は50歳時に転入してきました。仕事の毎日で地域とのコミュニケーションが全然ありません。（前地（県外）では消防団員団長等歴任してましたが疲れたのでしょうか。又交流するチャンスもなく過ぎてます。満足いくアンケートの回答ではありませんのでお許しください。企画制作の皆様のご活躍を期待いたします。頑張ってください。楠田市長、エネルギーギッシュに目立ったご活躍して下さい。反対票の意見も重視なさる様に。
太宰府西	男性	30代	高齢者に向けては手厚いが若者に向けての施策がおざなりになっている気がする。若者化次世代育成に向けて政策を行っていないと日本はだめになると思う。地下鉄を太宰府まで持ってくるとかできない事は言わないで欲しい。
太宰府西	男性	60代	問64、具体的な内容の記載がないため、重要・満足いずれも判断できません。具体的な実施内容と費用対効果の記載がないので評価していません。多くの機会で市民との対話が必要ではないでしょうか。議会が心配です。メンバーが選挙前と殆ど同じ方々なので。
国分	男性	18～20代	他の市や様々な所に住んでいる人が「太宰府って何も無い」と言うので、そろそろ天満宮以外に重点に置いて考え方を変えたらどうですか？他の横の市等から笑われているのに、そろそろ気付いて下さい。
国分	男性	40代	参加しやすいまちづくりを希望します。
国分	男性	70代以上	歩道（車イス用含む）の整備、バリアフリー化の推進（歩道の段差をなくしフラットに）。
国分	男性	70代以上	アンケートに答える為に考えた事は、太宰府市の現状や未来についてあまり関心が無かったことに気付きました。今後もっと関心を持って生活しなければと感じました。
国分	女性	40代	太宰府市の人口に比べ、市議会議員の定数18は多すぎる。市議全員がボランティアで各行政区のパトロールなど住民に代わり奉仕すべき。市長選出後に「今すぐ不信任を出したい。」と述べる議員は市民の民意をどのように受け止めているのか。選挙費用にかかった税金を不信任にした議員全員に頭割りして負担させるべき。同様に議会解散した市長にもそれぞれ全額負担させるような仕組みに変更すれば安易に選挙せず済む抑止力になるはず。市体育館建設反対から賛成に寝返らせる為に市税の予算に入れた記事に出た議員に用途を明確にさせるべき。 部落に対する一切の活動をやめるべき。小学生でも教えなければ、知らぬまま済み、差別も起きないはず。現状は自らわざわざ部落在住だから優遇しろと事を大きくしている気がしてならない。部落という言葉自体なくなるような世界にすべき。
わからない	男性	70代以上	社会福祉協議会のバスを高齢者のサークルで利用させてもらって助かっている。
わからない	女性	30代	太宰府に住みだして3年目になりますが、とても良い街だと思います。私は自然豊かな所の生まれなので都会に出てきて住み辛さなどを感じるかと思っていましたが、緑豊かで程よい都会と田舎のバランスを持ったところだと感じています。ただ、太宰府天満宮の大渋滞の緩和やとびうめアリーナで成人向けの教室（午後or夕方以降）をもっと多く開いていたら参加できるのかな…と思います。ぜひ検討して頂ければありがたいです。

附属資料

附属資料<使用した調査票>

太宰府まちづくり市民意識調査 アンケートご協力のお願い

太宰府市では、「歴史とみどり豊かな文化のまち」を将来像として掲げた第五次太宰府市総合計画（計画期間：平成23年度～平成32年度）を平成23年3月に策定し、まちづくりに取り組んでいます。その実施にあたり、市民の皆様のご意見や市の取組についての考えをお聞きして、これを今後のまちづくりに反映させていきたいと考えています。

そこでお忙しい中恐縮ですが、調査票の質問に〇印でご回答いただき、2月23日（金）までに同封の返信用封筒によりポストに投函してください。（切手は不要です）

設問数が多くお手数をおかけしますが、これからのまちづくりにとって非常に重要なものですので、ぜひご協力をお願いいたします。

※このアンケートは、太宰府市にお住まいの18歳以上の方1,000人を無作為に抽出し、お願いしています。

※アンケート結果は数字で統計処理いたします。回答結果をそのまま公表することはありませんので、個人情報の観点でご迷惑をおかけすることはありません。

※返信用封筒に印刷しているバーコードは、郵便番号818-8790をバーコード化したものです。よって、すべての封筒に同じバーコードを印刷していますので、個人を特定するものではありません。

※氏名や住所などの記入の必要はありません。

平成30年2月

太宰府市長 楠田 大蔵

ご記入にあたって

① あて名のご本人がお答えください。

※ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

② お答えは、あてはまる回答の番号に〇印をつけてください。

③ たとえば、「〇は1つ」や「2つまで」と回答の数が指定されている質問がありますので、それぞれ指定の数を選んでください。

④ ご記入は鉛筆またはボールペンでお願いします。

◎この調査に関してのお問い合わせは、次のところにお願いします。

太宰府市 総務部 経営企画課 企画政策係

電話 921-2121（内線535）

(まず、あなた自身についておたずねします)

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。

1. 男
2. 女

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(平成30年3月末時点で)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 18~24歳 | 6. 45~49歳 | 11. 70~74歳 |
| 2. 25~29歳 | 7. 50~54歳 | 12. 75~79歳 |
| 3. 30~34歳 | 8. 55~59歳 | 13. 80歳以上 |
| 4. 35~39歳 | 9. 60~64歳 | |
| 5. 40~44歳 | 10. 65~69歳 | |

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ
3. 2世代世帯(親と子)
4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. 4世代以上
6. 兄弟姉妹のみ
7. その他()

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会社員 | 6. パート・アルバイトなど |
| 2. 農林水産業 | 7. 学生 |
| 3. 自営業(農林水産業以外) | 8. 無職 |
| 4. 団体職員・公務員 | 9. その他() |
| 5. 家事専業 | |

付問1. 【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中からお選びください。

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市 |
| 2. 福岡市 | 6. 那珂川町 |
| 3. 筑紫野市 | 7. 1から6以外の福岡県内市町村 |
| 4. 春日市 | 8. 福岡県外 |

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。

1. 太宰府小学校区
2. 太宰府東小学校区
3. 太宰府南小学校区
4. 水城小学校区
5. 水城西小学校区
6. 太宰府西小学校区
7. 国分小学校区
8. わからない

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。(平成30年3月末時点で)
次の中から選びください。

1. 3年未満
2. 3年以上～5年未満
3. 5年以上～10年未満
4. 10年以上～15年未満
5. 15年以上～20年未満
6. 20年以上～25年未満
7. 25年以上

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。

1. 持ち家(一戸建て)
2. 持ち家(集合住宅(アパート、マンション))
3. 賃貸住宅(一戸建て)
4. 賃貸住宅(集合住宅(アパート、マンション))
5. 社宅・寮
6. 間借り・下宿
7. その他()

(まちの住みやすさについておたずねします)

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない | 3. わからない |
|-----------|-------------|----------|

付問1. 【住み続けたいと答えた方】におたずねします。

「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 友人・知人が多い | 10. 生涯学習・スポーツの事業が盛ん |
| 2. 自宅周辺の環境がよい | 11. 高齢者施設が充実している |
| 3. サークル活動が盛ん | 12. 子育てしやすい制度や環境が整っている |
| 4. まちづくりに参加しやすい | 13. 医療機関が多い |
| 5. 史跡や文化財が身近にある | 14. 教育・文化施設の整備が進んでいる |
| 6. まちの知名度が高い | 15. 健康づくりのための事業が充実している |
| 7. 大学・短大が多い | 16. 道路や上下水道の整備が進んでいる |
| 8. 通勤通学の交通の便がよい | 17. 公園や街路樹などの緑が多い |
| 9. 商店が多く買い物が便利 | 18. その他 () |

付問2. 【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。

「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 近所づきあいが苦手 | 10. 生涯学習・スポーツの事業が少ない |
| 2. 自宅周辺の環境が悪い | 11. 高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている |
| 3. サークル活動が少ない | 12. 子育て支援の制度や環境が不十分 |
| 4. まちづくりに参加しにくい | 13. 大型総合病院がない |
| 5. 保険料や公共料金が高い | 14. 教育・文化施設の整備が不十分 |
| 6. 災害対策に不安がある | 15. 健診や健康づくり事業などが不十分 |
| 7. 通勤通学の交通の便が悪い | 16. 道路や上下水道の整備が遅れている |
| 8. 近所に商店が少ない | 17. 公園や街路樹などの緑が少ない |
| 9. 就職先が少ない | 18. その他 () |

(あなた自身のお考えや日頃の暮らし、行動についておたずねします)

子育て支援の推進

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

- 問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。(○は1つ)
1. 子育てがしやすい
 2. どちらかといえば子育てがしやすい
 3. どちらかといえば子育てがしにくい
 4. 子育てがしにくい

高齢者福祉の推進

【65歳以上の方だけにおたずねします】

- 問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(○は1つ)
1. とても感じている
 2. どちらかといえば感じている
 3. どちらかといえば感じていない
 4. 全く感じていない

- 問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)
1. そう思う
 2. ややそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. そう思わない

付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

()

障がい福祉の推進

- 問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)
1. そう思う
 2. ややそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. そう思わない
 5. 障がい福祉サービスの内容を知らない

地域福祉の推進

- 問 14. あなたは市内の公共施設(市役所など)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)
1. そう思う
 2. ややそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

生涯健康づくりの推進

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とても健康である
2. 健康な方である
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。

(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けなかった

問 21. 市では、40 歳以上の市民を対象として、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していますが、ご存じですか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

付問 1. 【知っていると答えた方】で 40 歳以上の方におたずねします。あなたは、平成 29 年度に元気づくりポイント事業に参加しましたか。(○は1つ)

1. 参加し、ポイントを商品券と交換した
2. 参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった
3. 参加していない

防災・消防体制の整備充実

問 22. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。

以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

- ① 3日分程度の食料・飲料の備蓄をしている。
 1. はい
 2. いいえ
- ② 避難場所を知っている。
 1. はい
 2. いいえ
- ③ 避難勧告などの災害情報の入手方法を知っている。
 1. はい
 2. いいえ
- ④ 家具の転落・転倒防止策をとっている。
 1. はい
 2. いいえ

防犯・暴力追放運動の推進

問 23. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していますか。(○は1つ)

1. とても安心している
2. どちらかといえば安心している
3. どちらかといえば不安である
4. とても不安である

付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

[]

安全な消費生活の推進

問 24. あなたやあなたの家族が、この1年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為（点検商法やキャッチセールス等）の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。（○は1つ）

- 1. 被害を受けた
- 2. 直接の被害はないが不安を感じた
- 3. 特になかった

付問 1. 【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。
具体的には、どのような被害や不安ですか。（○はいくつでも）

- 1. 架空請求・不当請求
- 2. 点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）
- 3. キャッチセールス・催眠商法による被害
- 4. 振り込め詐欺
- 5. その他（具体的に)

人権を尊重するまちづくりの推進

問 25. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。（○は1つ）

- 1. ある
- 2. ない

付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。（○はいくつでも）

- 1. 同和問題
- 2. 性別（男女）に関する人権
- 3. 子どもの人権
- 4. 障がい者の人権
- 5. 高齢者の人権
- 6. 外国人の人権
- 7. HIV感染者などの人権
- 8. その他（具体的に)

問 26. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。（○は1つ）

- 1. 尊重されている
- 2. どちらかといえば尊重されている
- 3. どちらかといえば尊重されていない
- 4. 尊重されていない

男女共同参画の推進

問 27. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。（○は1つ）

- 1. 同感する
- 2. ある程度同感する
- 3. あまり同感しない
- 4. 同感しない

問 28. 配偶者（元配偶者も含む）や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ（誰）かに相談をしましたか。[※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む]
(○は1つ)

1. 相談した
2. どこ（誰）にも相談しなかった
3. DVを受けたことはない

生涯学習の推進

問 29. あなたは日頃から自発的に学習に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回程度取り組んでいる
4. 年に数回程度取り組んでいる
5. ほとんど取り組んでいない

問 30. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に3回程度行っている
3. 週に1回程度行っている
4. 月に数回程度行っている
5. 年に数回程度行っている
6. ほとんど行っていない

文化芸術の振興

問 31. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. ほとんど行っていない

生活環境の向上

問 32. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 33. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼いや、雑草などあき地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。(○は1つ)

1. かなり守られている
2. ある程度守られている
3. あまり守られていない
4. ほとんど守られていない

問 34. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)

1. いつも参加している
2. たまに参加している
3. 参加していない

自然共生社会の構築

問 35. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 36. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。(○は1つ)

1. 観察したり、ふれあう場所があり、満足している
2. 観察したり、ふれあう場所がわからない
3. 観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う

循環型社会の構築

問 37. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化たいひかに取り組んでいますか。(○は1つ)

1. 取り組んでいる
2. ときどき取り組んでいる
3. あまり取り組んでいない
4. 取り組んでいない

問 38. あなたは、不要な紙類(新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール)及び古布の資源回収を利用していますか。(○は1つ)

1. いつも利用している
2. たまに利用している
3. 利用していない

低炭素社会の構築

問 39. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動(節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど)を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている
2. ある程度行っている
3. あまり行っていない
4. ほとんど行っていない

環境教育・学習の推進

問 40. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント(環境フェスタ等)に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 年に2回以上参加した
2. 年に1回程度は参加した
3. 参加したことはない

未来に伝える景観づくり

問 41. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 42. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。
(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 43. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

計画的なまちづくりの推進

問 44. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 45. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

付問 1. あなたの家の近くにあると便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。
()

地域交通体系の整備

問 46. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. バスを利用しないのでわからない

付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。

まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 「まほろば号」を利用しないのでわからない

問 47. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 鉄道を利用しないのでわからない

問 48. あなたは市内の道路全般について、円滑に移動できると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

付問 1. 歩行者環境についてお尋ねします。

安全に歩ける環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

付問 2. 自転車環境についてお尋ねします。

安全に自転車を運転できる環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 49. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- | | |
|---------|--------------------|
| 1. 徒歩 | 5. コミュニティバス(まほろば号) |
| 2. 自転車 | 6. 路線バス |
| 3. 自家用車 | 7. タクシー |
| 4. 鉄道 | 8. その他() |

産業の振興

問 50. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市 |
| 2. 福岡市 | 6. 那珂川町 |
| 3. 筑紫野市 | 7. 宇美町 |
| 4. 春日市 | 8. 1から7以外の市町村 |

文化遺産の保存と活用

問 51. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。(〇は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 52. あなたは太宰府地域の歴史文化が、日本遺産として文化庁に認定されていることをご存知ですか。(〇は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

観光基盤の整備充実

問 53. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

1. 地域の活気や発展につながり、好ましいと思う
2. どちらかといえば好ましいと思う
3. どちらかといえば好ましくないと思う
4. ごみや渋滞などが発生し、好ましくないと思う

問 54. 今後の太宰府観光に何が必要だと思いますか(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---------|-----------|----------|-----------|
| 1. 宿泊施設 | 2. 飲食施設 | 3. 駐車場整備 | 4. 特産品 |
| 5. 道路整備 | 6. 市内交通機関 | 7. PR | 8. その他() |

国際交流・友好都市交流の推進

問 55. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(〇は1つ)

1. ほぼ毎日交流している
2. 週に1回程度交流している
3. 月に数回程度交流している
4. 年に数回程度交流している
5. ほとんど交流していない

- フ ョ グ ン
- 問 56. あなたは太宰府市が大韓民国扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(○はいくつでも)
1. 扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた
 2. 奈良市との友好都市締結は知っていた
 3. 多賀城市との友好都市締結は知っていた
 4. 中津市との友好都市締結は知っていた
 5. どれも知らなかった

コミュニティ活動等への参加

- 問 57. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか。(○は1つ)
1. 積極的に参加している
 2. どちらかといえば参加している
 3. どちらかといえば参加していない
 4. 参加していない
- 問 58. あなたは自治会活動以外(問 57 以外)のボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)
1. 積極的に参加している
 2. どちらかといえば参加している
 3. どちらかといえば参加していない
 4. 参加していない

情報の共有化と活用

- 問 59. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)
1. そう思う
 2. どちらかといえばそう思う
 3. どちらかといえばそう思わない
 4. そう思わない

問 63. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。

(○は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問 64. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1~34の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
(A) 重要度、(B) 満足度のそれぞれに、○印を1つずつつけてください										
記入例	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
施策01 子育て支援の推進 (子育て家庭への支援や保育サービスの充実、児童虐待の防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策02 高齢者福祉の推進 (高齢者の介護予防や生活支援の充実、生きがいづくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策03 障がい福祉の推進 (障がい者の生活支援や就労支援、相談体制の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策04 地域福祉の推進 (地域での福祉活動の推進や災害の被災者への援護、雇用・労働対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策05 生涯健康づくりの推進 (健康づくりの支援や人材の育成、環境の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策06 社会保障の適正な運営 (国民健康保険の健全運営、後期高齢者医療・介護保険適正運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策07 防災・消防体制の整備充実 (防災体制や消防・救急体制の整備充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策08 防犯・暴力追放運動の推進 (防犯体制の充実や暴力追放運動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策09 交通安全対策の推進 (交通安全啓発の推進や交通安全施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策10 安全な消費生活の推進 (消費生活相談の充実や消費者意識の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進 (人権教育・啓発の推進や同和問題の解決など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策12 男女共同参画の推進 (男女共同参画の啓発や男女が共に参画する機会の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策13 生涯学習の推進 (生涯学習・スポーツの推進や公民館・図書館・スポーツ施設の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策14 社会教育の推進 (家庭や地域の教育力の向上、青少年の健全育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策15 学校教育の充実 (学校運営・改善の支援、学校教育の内容や教育環境の向上、学力向上の推進、生徒指導の拡充など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策16 文化芸術の振興 (文化芸術活動の充実、市史の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策17 生活環境の向上 (生活環境の保全、環境マナーの向上と環境美化の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策18 自然共生社会の構築 (みどりや水環境の保全と創造、水とみどりのネットワークづくりなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策19 循環型社会の構築 (ごみの減量やリサイクルの推進、廃棄物の適正処理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策20 低炭素社会の構築 (省エネ対策や新エネルギー導入の促進、温室効果ガスの排出抑制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策21 環境教育・学習の推進 (環境教育・学習の推進や環境に優しいライフスタイルの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策22 未来に伝える景観づくり (景観形成のための仕組みづくりや個性ある地域景観の保全整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策23 計画的なまちづくり (秩序ある土地利用の推進や市街地の整備、公園機能の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策24 地域交通体系の整備 (幹線道路や市道の整備や公共交通の利便性の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策25 良質な水道水の安定供給 (水道施設の整備・維持や水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策26 下水道の整備と普及促進 (下水道施設の整備・維持や下水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策27 産業の振興 (商工業の振興や都市近郊農業の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策28 文化遺産の保存と活用 (史跡地の公有化や文化財の調査・保護・整備、市民遺産の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策29 観光基盤の整備充実 (観光宣伝の充実や観光資源の整備、太宰府ブランドの展開など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策30 国際交流・友好都市交流の推進 (国際交流活動の推進や姉妹都市・友好都市交流の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策31 市民参画の推進 (自治基本条例の制定や地域コミュニティ、NPO・ボランティア、学校との協働)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策32 情報の共有化と活用 (行政情報の開示や情報セキュリティの確保、広聴・広報の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策33 市民のための行政運営 (行政改革や財政健全化の推進、行政職員の能力開発資質向上、広域連携など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(最後にまちづくりについてご意見などがありましたら、お聞かせください)

《自由意見欄》

貴重なご意見をありがとうございました。
今後も、市政へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



◎ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、2月23日（金）までに投函してください。

太宰府まちづくり市民意識調査

報 告 書

発行年月日 平成 30 年 3 月
編集・発行 太宰府市 総務部 経営企画課
〒818-0198
福岡県太宰府市観世音寺一丁目 1 番 1 号
TEL 092-921-2121
FAX 092-921-1601